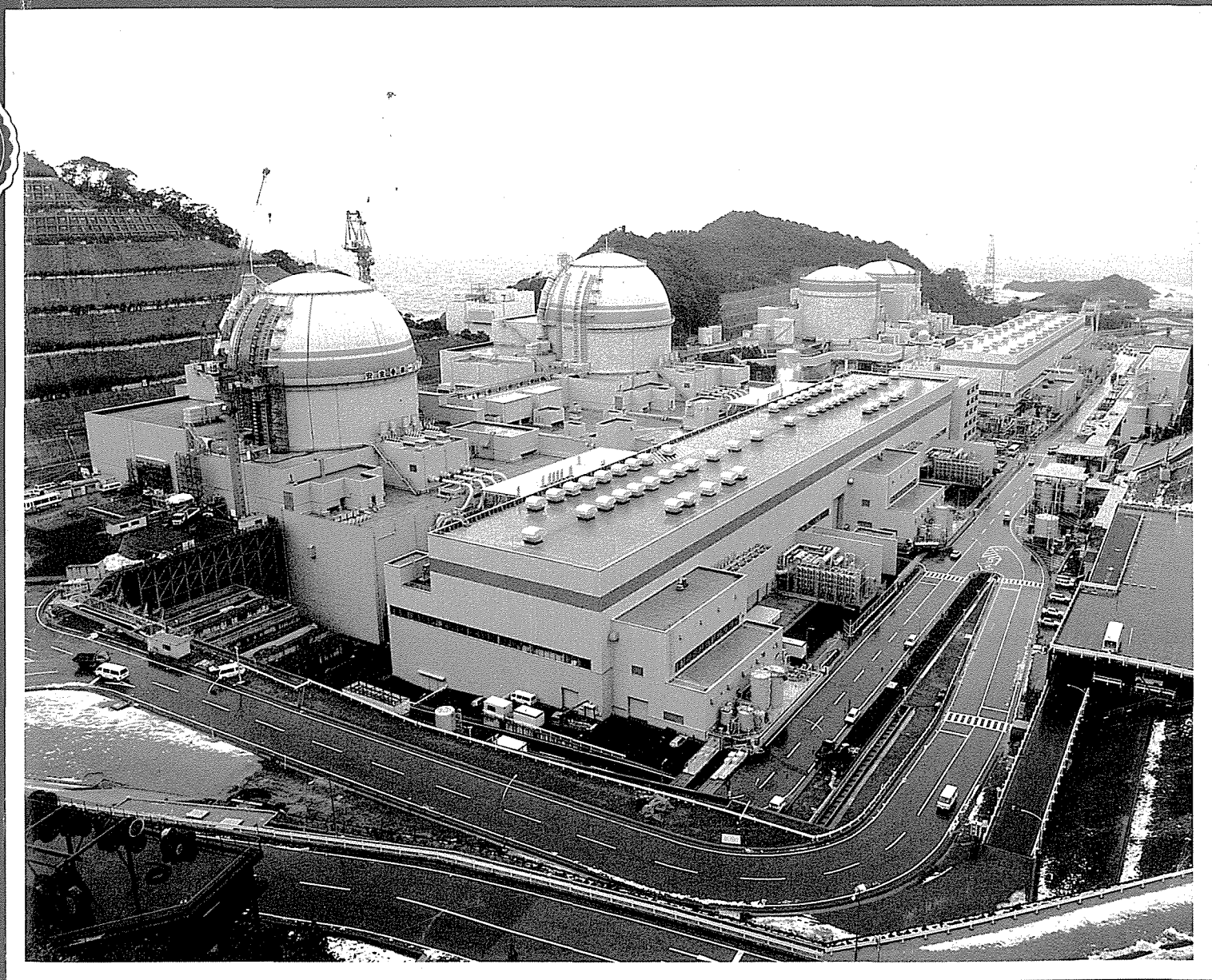
150
D1
1991.12

ISSN 0915-0692

世界の原子力発電開発の動向

1991年次報告

—資料編：原子力発電所一覧表1991年12月31日現在—



日本原子力産業会議

凡　　例

1）本動向調査の範囲について

(1) 原則としてグロス電気出力3万kW以上の発電炉を対象とした。

(2) 共産圏諸国については情報の入手が難しいため，把握できたもののみに限定した。

(3) ★印は，グロス電気出力が3万kW以下のもの等が含まれる。

(4) 出典は，Nuclear Power Reactors in the World (IAEA), Licensed Operating Reactors-Status Summary Report (NRC), Nuclear Engineering International, Nuclear Industry (USCEA), Nuclear News (ANS), Nucleonics Week, Revue Generale Nucleaire, Atomwirtschaft などの文献や，海外の電力会社および原子力関係機関を対象に実施したアンケート調査の結果によるが，各国から寄せられた原子力関係情報も参照している。

2）計算について

(1) ★印を付した原子炉は，計算(出力，基数)から除外している。

(2) 電気出力(ネットまたはグロス)が不詳の場合は，グロス出力×0.96＝ネット出力，またはネット出力×1.04＝グロス出力とし，数値の前に＊印を付した。

3）その他

(1) 運転中，建設中，計画中の定義については，原則として次の通りとした。

・運転中 —— 営業運転開始日をもって運転中としたが，一部，送電開始が確認されたものについても，送電開始時をもって運転中に組み入れた。この場合は「運転」の年月日に(　　)を付した。なお，のちに営業運転日が確認されたものについては，その日に変更している。

・建設中 —— 建設着工日から営業運転開始日までの発電所。着工日は電力会社発表の日付を基準とした。ただし，一部は工事認可発給をもって着工とみなし，また，着工年月日が明らかにされていないものについては，原子炉建屋の敷地掘削工事開始をもって建設中の範ちゅうに入れている場合もある。

・計画中 —— 計画実現の可能性が高いもので，まだ建設工事に入っていない発電所。

・閉鎖 —— 営業運転を終了した発電所。

(2) 備考 —— 運転中の原子力発電所のうち1991年の年間設備利用率が確認できたもの，および建設中の原子力発電所のうち工事進捗率が確認できたものについては，備考の欄に％(C-)で示した。

(3) 国名の配列および原子力発電所名の配列はアルファベット順とした。

表紙写真　12月18日に営業運転を開始した関西電力㈱の大飯発電所3号機（手前から2番目）

目　　次

1．調査の概要…… 2
2．原子力発電国の動き…… 13
(1) 日本…… 13
(2) 北米（米国，カナダ）…… 19
(3) 欧州（フランス，ドイツ，英国，スペイン，北欧（スウェーデン，フィンランド））…… 31
(4) 旧ソ連…… 49
(5) 東欧（チェコスロバキア，ブルガリア，ルーマニア）…… 57
(6) アジア諸国（韓国，台湾，インド，中国，インドネシア）…… 63
(7) 中南米諸国…… 67
3．世界の原子力発電設備容量（表）…… 69
4．炉型別原子力発電設備容量（表）…… 70
5．原子力発電国（25ヵ国・地域）の原子力発電設備容量…… 74
6．世界の運転中原子力発電設備容量の推移（図）…… 75
7．炉型別原子力発電設備容量の割合（図）…… 75
8．世界の原子力発電設備容量の推移（表）…… 76
9．世界における原子力発電所の運転経験（表）…… 77
10．原子力発電所の営業運転開始見通し（表）…… 78
11．各国メーカー別の国内原子炉受注実績（表）…… 79
12．各国の原子炉輸出実績（表）…… 82
（資料1）原子力発電所一覧表1991年12月31日現在（国名はアルファベット順）…… 85
(1) **日本**…… 86
(2) アルゼンチン，ベルギー，ブラジル，ブルガリア，**カナダ**…… 90
(3) 中国，キューバ，チェコスロバキア…… 92
(4) エジプト，フィンランド，**フランス**…… 94
(5) **ドイツ**…… 98
(6) ハンガリー，インド…… 100
(7) イスラエル，イタリア，韓国，メキシコ，オランダ，パキスタン，ポーランド，ルーマニア
南アフリカ，スペイン…… 102
(8) **スウェーデン**，スイス，台湾…… 104
(9) タイ，トルコ，**旧ソ連**（カザフスタン，リトアニア，ロシア，ウクライナ，アルメニア）…… 106
(10) **英国**…… 112
(11) **米国**…… 114
(12) ユーゴスラビア…… 120
（資料2）略称と正式名称…… 122
(1) 原子炉型…… 122
(2) 冷却方式…… 122
(3) 所有者と運転者（電力会社）…… 123
(4) 供給者（メーカー）…… 127
(5) その他脚注…… 130
（資料3）日本の原子力発電所ダイレクトリー…… 131
（資料4）世界の原子力発電所ダイレクトリー…… 132

日本原子力産業会議
受入
1992. 5. 13
No. 26510

1．調査の概要

日本原子力産業会議は世界の原子力発電所の動向調査を定例的に行い，毎年2回，6月末現在と12月末現在でその結果を取りまとめている。今回は1991年12月末現在における世界の状況を調査し，「世界の原子力発電所の動向1991年次報告」として取りまとめ，資料編には運転中，建設中，計画中の原子力発電所を対象に「世界の原子力発電所一覧表：1991年12月31日現在」として，その状況を掲載している。なお1991年末のソ連邦崩壊によりロシア，ウクライナなどの国が誕生したことに対応して，本調査ではそれらの新しい国についてまとめているが，一部のデータには旧ソ連表記のあることを断っておく。

(1)原子力発電所の動向

新たに3基が加わり，28カ国・地域で421基が運転中

世界の原子力発電所は1991年12月末現在，運転中のもの421基，3億4,280万2000kW，建設中のもの84基，7,601万8,000kW，計画中のもの62基，6,075万kWで，合計567基，総容量4億7,957万kW（グロス電気出力）となった（**表1**）。

1990年末現在と比較すると，この1年間に原子力発電所3基，容量にして312万4,000kWの新規運転入りが確認された。それらの内訳はフランスのカットノン3号機(136.5万kW，PWR，2月1日営業運転開始)，日本の泊2号機(57.9万kW，PWR，4月12日営業運転開始)，大飯3号機(118万kW，PWR，12月18日営業運転開始)である。

その他のこの1年間の動きとして，計画中の原子力発電所の中でフランスのシボー1号機(151.5万kW，PWR)，日本の柏崎刈羽6号機(135.6万kW，ABWR)，韓国の月城2号機（70万kW，CANDU)の3基が建設を開始し，インドのタラプール3，4号機(各50万kW，CANDU)の2基の建設計画が明らかになった。

一方，フランスのショーA発電所（C. N. A. SENA発電所，32万kW，PWR)が10月30日に営業運転を終了し閉鎖された。旧東独にあって1990年末までに運転を停止していたノルト（グライフスバルト）1～5号機(各44万kW，ソ連型PWR)とラインスベルクAKW1号機(8万kW，ソ連型PWR)の閉鎖が決まるとともに，ソ連のノボボロネジ2号機(36.5万kW，ソ連型PWR)が1990年8月29日に営業運転を終了していることが明らかになった。また，旧ソ連型PWRの導入により建設中の範疇にあったブルガリアのベレネ1，2号機（各100万kW)，ドイツ（旧東独）のノルト6，7，8号機(各44万kW)，シュタンダル1，2号機(各97万kW)の計7基，さらに，計画中のドイツのビール1号機（137.5万kW，PWR）とSNR-2発電所（146万kW，FBR）の計2基のキャンセルが確定し，今回の集計の対象から外すことにした。

世界最初の原子力発電から40年，1991年には2兆kWhを供給

1991年末現在で運転中の原子力発電所をもつ原子力発電国の数はソ連の崩壊による各共和国の独立にともない，1990年末の25カ国・地域から3カ国増えて28カ国・地域になった（旧ソ連における

表１世界の原子力発電設備容量

（単位：万kW，グロス電気出力）

順位	国名	運転中		建設中		計画中		合計	
		出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数
1	米国	10,615.8	112	1,089.1	9			11,704.9	121
2	フランス	5,669.8	54	990.0	7	454.5	3	7,114.3	64
3	日本	3,340.4	42	1,076.8	11	218.1	2	4,635.3	55
4	ドイツ	2,362.6	21	32.7	1			2,395.3	22
5	ロシア	2,096.2	31	1,180.0	12	1,860.0	19	5,136.2	62
6	カナダ	1,390.4	19	280.5	3			1,670.9	22
7	ウクライナ	1,388.0	15	600.0	6			1,988.0	21
8	英国	1,315.6	37	118.2	1	354.6	3	1,788.4	41
9	スウェーデン	1,036.9	12					1,036.9	12
10	韓国	761.6	9	270.0	3	200.0	2	1,231.6	14
11	スペイン	735.2	9	381.0	4	104.0	1	1,220.2	14
12	ベルギー	573.2	7					573.2	7
13	台湾	514.4	6			400.0	4	914.4	10
14	ブルガリア	376.0	6					376.0	6
15	チェコスロバキア	350.0	8	370.4	6			720.4	14
16	スイス	307.9	5					307.9	5
17	リトアニア	300.0	2					300.0	2
18	フィンランド	240.0	4			104.0	1	344.0	5
19	南アフリカ	193.0	2					193.0	2
20	ハンガリー	184.0	4			200.0	2	384.0	6
21	インド	146.5	7	164.5	7	100.0	2	411.0	16
22	アルゼンチン	100.5	2	74.5	1			175.0	3
23	メキシコ	67.5	1	67.5	1			135.0	2
24	ユーゴスラビア	66.4	1					66.4	1
25	ブラジル	65.7	1	261.8	2	811.2	6	1,138.7	9
26	オランダ	53.9	2					53.9	2
27	カザフスタン	15.0	1					15.0	1
28	パキスタン	13.7	1			30.0	1	43.7	2
29	ルーマニア			330.0	5			330.0	5
30	中国			226.8	3	120.0	2	346.8	5
31	キューバ			88.0	2	176.0	4	264.0	6
32	トルコ					274.6	3	274.6	3
33	ポーランド					200.0	2	200.0	2
34	エジプト					187.2	2	187.2	2
35	イスラエル					187.2	2	187.2	2
36	タイ					93.6	1	93.6	1
合計		34,280.2	421	7,601.8	84	6,075.0	62	47,957.0	567

（注）順位は運転中の設備容量順を原則とし、順次、建設中および計画中の容量順とした。

原子力発電国はロシア，ウクライナ，リトアニア，カザフスタンの４カ国)。また中国がほぼ自力で設計・建設してきた同国最初の秦山原子力発電所１号機が91年12月15日，初送電に成功，現在出力上昇試験を続けており，92年末には全出力運転に達する見込みである。

1991年は，米国のアルゴンヌ国立研究所の高速増殖炉EBR1が1951年12月20日原子力によって世界最初の電気を発生し研究所内に設けた４個の電球を点灯してからちょうど40年になる。それ以来，原子力発電所は1961年には18基，153万kW，1971年には108基，2,805万kW，1981年には266基，１億6,593万kW，1991年には421基，３億4,280万kWへと増大した。なお1991年の原子力発電電力量は２兆91億kWhで，初めて２兆kWhを超えた。これは，年間４億9,000万トンの石油に相当し，中東諸国全体の年間石油生産量（1990年実績８億4,300万トン)の半分以上の石油が節約されたことになる。

1991年における各国別の原子力発電電力量シェアでは，72.7%のフランスを筆頭に，ベルギー(59.3%)，ハンガリー（48.4%)，スウェーデン(51.6%)，韓国（47.5%)，スイス（40.0%）の６カ国では，電力供給の４割以上を原子力が占めている。

世界における原子力発電所の各年別新規運開基数と合計出力

西暦年	基	万kW
1976	18	1,443.1
1977	15	1,169.9
1978	17	1,489.0
1979	11	1,041.0
1980	21	1,587.5
1981	20	1,945.5
1982	18	1,546.7
1983	22	1,782.5
1984	27	2,584.1
1985	29	3,074.8
1986	25	2,295.5
1987	26	2,577.7
1988	22	2,435.1
1989	13	1,235.4
1990	10	1,102.1
1991	3	312.4
1992	7	539.0
1993	11	963.9
1994	8	695.8
1995	6	434.0
1996	8	748.7
1997	12	937.1
1998	3	266.0
1999	2	166.0
2000	2	182.5
未確定*	32	3,286.0

(注)1992年以降は予定。未確定*は現在建設中だが運開年が未確定のもの。

(2)原子力開発をめぐる動向

地球環境危機の救世主として原子力の役割を国際的に再評価へ

1991年は，前年８月からの湾岸危機を契機にしたエネルギーセキュリティー問題，ならびに最近の地球環境問題への関心の高まりを背景に，原子力の役割および必要性が強く認識されたのが特徴である。３月25日には，フランス，ドイツ，英国，ベルギーの欧州共同体（EC）４カ国政府が，各国

の協力関係の強化などの決意を表明した共同宣言を発表，6月3日パリで開かれた国際エネルギー機関（IEA）の閣僚理事会による共同コミュニケは，2年前の賛否両論併記の形から原子力の役割を積極的に評価する姿勢を明示した。さらに，第17回先進国首脳会議（ロンドン・サミット）は7月17日，前年のヒューストン・サミットに引き続き，原子力発電は温室効果ガス削減に貢献するとする内容を盛り込んだ経済宣言を発表した。

また，ローマクラブは92年になって発表したレポートの中で，原子力が地球温暖化などの危機を部分的にも緩和できる唯一可能なエネルギーであると述べている。一般的に原子力発電への依存度が高いフランス，ハンガリー，韓国などでは，人口一人あたりの二酸化炭素放出量が少なく，石炭などの化石燃料依存度の高い国では二酸化炭素放出量が多くなっている。今年6月にブラジルで開催される国連環境開発会議でも，原子力のもつ利点が改めて認識されることになろう。

ソ連・東欧諸国の原子力発電所の安全水準向上のための国際協力が進展

ソ連・東欧諸国の民主化の進展に合わせて，これらの国の原子力発電所の安全性への懸念が高まる中，国際原子力機関（IAEA）が1990年秋からソ連型の旧式原子炉（VVER-440／モデル230）の安全評価プロジェクトを開始した。91年に入って，この安全問題はEC 4カ国宣言やロンドン・サミ

世界における原子力発電所の新規運開実績

			（国別運開基数）
1991年	3基	312.4万kW	日2、仏1
1990年	10基	1,102.1万kW	米3、仏2、日2、旧ソ1、加1、メキ1
1989年	13基	1,235.4万kW	米2、仏1、旧ソ3、日2、旧西独1、ブル1、韓1、英1、印1
1988年	22基	2,435.1万kW	米7、仏5、英3、旧西独2、スペ2、旧ソ2、韓1
1987年	26基	2,577.7万kW	米7、仏3、旧ソ5、日3、旧西独2、ブル1、韓1、加1、チェコ1、ハンガ1、旧東独1
1986年	25基	2,295.5万kW	米6、仏3、旧ソ2、英3、韓2、加2、旧西独1、チェコ1、スペ1、ハンガ1
1985年	29基	3,074.8万kW	米5、仏3、旧ソ4、日5、旧西独3、スウ2、ベルギ2、台1、韓1、南ア1、チェコ1、ブラジ1
1984年	27基	2,584.1万kW	米4、仏6、旧ソ4、日3、旧西独1、加3、台1、スペ1、スイス1、チェコ1、南ア1、ハンガ1
1983年	22基	1,782.5万kW	米3、仏4、旧ソ2、旧西独1、英3、加1、スペ2、韓2、ブルガ1、印1、アルゼン1、ハンガ1
1982年	18基	1,546.7万kW	米4、仏2、加3、旧ソ3、ベルギ2、日2、台1、スウ1
1981年	20基	1,945.5万kW	仏8、米4、旧ソ2、台1、スウ1、スペ1、日1、旧西独1、ユーゴ1
1980年	21基	1,587.5万kW	仏7、旧ソ4、米2、スウ2、フィンラ2、旧東独1、ブルガ1、チェコ1、印1
1979年	11基	1,041.0万kW	日3、旧ソ3、仏2、チェコ1、スイス2
1978年	17基	1,489.0万kW	米4、日4、旧西独2、仏2、加2、伊1、旧東独1、フィンラ1
1977年	15基	1,169.9万kW	米4、英2、仏2、フィンラ1、旧西独1、日1、韓1、スウ1、台1、旧ソ1
1976年	18基	1,443.1万kW	米6、日3、旧西独3、加2、英2、旧ソ2

各国の原子力発電所発注実績（各年別発注基数）

（世界の原子力発電開発の動向1991年次報告　1991年12月31日現在より作成）

国名＼西暦年	'53	'54	'55	'56	'57	'58	'59	'60	'61	'62	'63	'64	'65	'66	'67	'68	'69	'70	'71	'72	'73	'74	'75	'76	'77	'78	'79	'80	'81	'82	'83	'84	'85	'86	'87	'88	'89	'90	'91
米国	1		3	1	3	4	3	1		2	3		7	20	30	12	4	14	9	11	10																	
フランス			2	1	1		1	1		1	1		1	1	1			1	2	1	1	5	6	5	8	3	6	5	4	3	2	2	1	1	1				1
旧ソ連		6		1		2			1		2	1	6	3		5	1	1	8		1	9	1	2		4	2	4	1	4	9	2		1		1			
日本							1	1					1	2	3	1	4	1	4	4	1			2	2	1	1	3	2	2	1	6			4		2		2
ドイツ				1		1	1		1	1	1	3		1	4		1	2	5	2	4	5	3			4		1		2									
英国	8		1	6	2	3	2	2	2		3		2	1	4	2		2								4									1				
カナダ					1			1				2	3				4				1	5		4	4														
スウェーデン				1									1			2	2	1	3	1				2															
韓国																		1						1	1	2	2	2							2			1	2
スペイン										2						2			3		2		3		1														
ベルギー			1													3						2	2															
台湾																	1	1		2			2															
ブルガリア															2					2							2			1		1						
チェコスロバキア																					2		2		4				4	2								
スイス													1	1	1						2																		
フィンランド																		1	1	1		1																	
南アフリカ																								2														
ハンガリー															2												2												
インド												3			2				1			2						2							4				
アルゼンチン																1					1						1												
メキシコ																				1	1																	
ユーゴスラビア																			1																			
ブラジル																	1						2															
オランダ											1						1																					
パキスタン													1																									1
中国																															1		2					
ルーマニア																										1			1				1						
キューバ																														2									

ットの経済宣言にも取り上げられ，これらの国の原子力発電所の安全確保および安全水準の向上のために，国際協力により緊急に有効な対策を講じる必要があるとしている。6月のIAEAの調査の結果，安全上多くの不備な点があり，非常に劣悪な状況下にあると指摘されたブルガリアのコズロドイ原子力発電所については，欧州共同体（EC）委員会が，同原子力発電所の安全水準向上などのために1,150万ECU（欧州通貨単位：約19億円）の拠出を含む緊急援助計画を実施することになった。ブルガリアでは原子力発電電力量のシェアが34％（1991年実績）と高く，原子力発電所の停止は国民経済の死活に係わるため，国際協力による対応が要請されている。

VVER-440／モデル230に関する国際評価プロジェクトは92年2月に調査が完了，関係国は安全性向上対策と規制当局のチェックのもとに今後数年間運転を継続していく計画である。一方，ソ連製の黒鉛チャンネル型炉（RBMK）の安全性改善のための国際プロジェクトが91年10月からスタートした。またIAEAを中心に，原子力安全条約の策定を含め，国際的な原子力安全体制の確立・強化の検討がすすめられている。さらに旧ソ連・東欧のエネルギー開発への協力をめざした欧州エネルギー憲章が91年12月17日に署名され，原子力安全性の改善などを含めた具体的な協力が行われることになった。

米国，90年代半ばの新規発注に向け前進：ブッシュ大統領が国家エネルギー戦略

米国のブッシュ大統領は91年2月20日，2010年を目標年度にエネルギーの自立達成に向けて，国内石油生産の増大，原子力発電開発の拡大などを内容とする国家エネルギー戦略（NES）を発表し，諸対策の実施により，2030年には原子力発電規模を1億9,500万kW（ないし2億9,000万kW）にできると予測している。すでに民間でも原子力産業界の総合政策立案機関である原子力発電監視委員会（NPOC）が，1990年代半ばまでの新規原子力発電所発注目標を達成するための「戦略計画」を90年11月に発表し，条件整備を進めている。原子力の新規発注のために不可欠とされている許認可プロセスの改革について，92年2月19日上院で同改革を含む国家エネルギー安全保障法案が圧倒的多数で可決された。今後，下院の審議が残っているが，原子力界は同法案の成立に強い期待を寄せている。

スウェーデンは95年からの原子力廃止計画の放棄を決定

原子力の役割再評価の面では，スウェーデン議会が91年6月12日，1995年からの原子力発電廃止計画の放棄を含む新しい国家エネルギー政策を正式に承認した。これは原子力廃止の前提となっていた炭酸ガスなどの放出規制の強化，水力発電所の建設禁止，および雇用・社会福祉水準の維持という条件を同時に満たすことができないとの判断から，社会民主党を含む主要3政党が90年秋から交渉を進め，91年1月，新エネルギー政策の策定に合意していたもの。新エネルギー政策では，2010年までに原子力発電を全廃するとの目標は依然として残っており，今後，エネルギー節約，エネルギーの効率的利用，新エネルギーへの投資の5カ年計画を進め，毎年それらの進捗状況を監視しな

がら，原子力廃止計画を決めることになるが，現在全電力のほぼ半分を供給している原子力発電を廃止していくことが可能かどうかについては疑問視する向きが強まっている。

原子力に対する理解が進展：米国では73%の国民が原子力の重要性を認識

世界の多くの国で原子力開発がスローダウンしているが，関係者の努力により原子力に対する理解は徐々に高まりつつある。米国では，91年７～８月に実施した世論調査では，73%の国民が米国の今後のエネルギー需要を満たす上で重要な役割を果たすべきであると考えており，90年２月の65%を上回っている。チェルノブイリ事故後の1986年に社会民主党（SPD）が脱原子力政策を決めたドイツでは，原子力開発は厳しい状況にあるが，91年９月に発表された世論調査結果によると，国民の61%が新規原子力発電所の建設または既存原子力発電所の運転継続に賛成している。石炭火力と原子力発電による環境影響を比較した場合，原子力発電の方が環境影響が少ないという意見が，84年の37%から，89年の45%，91年の50%へと増加しており，原子力に対する理解が年々深まっている。スウェーデンでは，オゾン層破壊，森林破壊，海洋汚染，酸性雨，放射性廃棄物の中から深刻なものを選択する質問に対して，第１位がオゾン層破壊で，放射性廃棄物は最下位だった。さらにここ数年の世論調査で，50%を越える国民が，自宅の近くに適切な場所があれば放射性廃棄物処分場を受け入れると回答しており，放射性廃棄物問題についてスウェーデン国民が安定で肯定的な見解を示していることが分かる。

廃棄物対策で進展：仏では高レベル廃棄物法が成立，米ではMRS施設の事前調査要請が相次ぐ

フランスでは，高レベル廃棄物の地下研究所の立地に対する反対運動の高揚により，政府は1990年２月に調査を凍結したが，91年５月「放射性廃棄物管理の研究に関する法律」案が議会に上程され，同年内に上・下院で可決，同年12月30日公布された。同法は，地下研究所の設置・運営方法や，住民との協議，国会の関与，独立の放射性廃棄物管理国家機関の設置などを定めており，フランスの高レベル廃棄物対策は具体化に向け前進した。低中レベル廃棄物関係では，ラ・マンシュに続くフランス第２のオーブ処分センターが91年末に開設した。米国では高レベル廃棄物（米国の場合は使用済燃料）永久処分場の候補サイトとしてのユッカマウンテンの調査がネバダ州の反対により暗礁に乗り上げていたが，ネバダ州による反対行動は裁判所で敗訴し，連邦議会でも調査促進のための法案が審議されている。中間貯蔵施設としての監視付き回収可能貯蔵（MRS）施設の立地選定については，91年末までにインディアン居留地や自治体から７件の事前調査要請があり，遅ればせながらも1998年のMRS開設に向けて着実に進み出した。なおスウェーデンでは1990年末に地下研究所の建設許可がおり，建設が進められている。

数カ国では原子力計画再開へ，韓国は原子力３倍増計画，チェコは新規建設へ予備入札

原子力開発の停滞傾向が続く中，いくつかの国では，凍結状態にあった原子力発電所プロジェクトが復活したり，原子力拡大計画が打ち出された。

1986年のチェルノブイリ事故以来，新規原子力

発電所の建設計画を凍結してきたフィンランドでは，電力会社３社が91年５月，同国５基目の原子力ユニットの入札を原子炉メーカーに招請した。

さらに韓国では，韓国電力公社（KEPCO）が７月22日，蔚珍原子力発電所３，４号機の原子炉系統をアセア・ブラウンボベリ・コンバッション・エンジニアリング（ABB-Comb）・ニュークリア・パワー社に発注，12月には月城原子力発電所３，４号機増設に向け，カナダ原子力公社（AECL）・CANDU 社に原子炉系統の入札を招請した。韓国は10月に2006年の原子力発電規模を現在の３倍にする長期計画を発表しており，原子力開発への強い意気込みを示している。

台湾では，1986年以来凍結していた同国７，８号機目の第４原子力発電所計画が再始動し，91年10月原子力委員会が環境影響報告書を承認し92年２月には行政院が同計画の再開を承認した。

ルーマニアでは，1980年着工以来建設が大幅に遅れていたチェルナボーダ原子力発電所が91年９月，カナダとイタリア政府からの資金融資の確保により，同１号機は94年12月の送電開始に向けて前進することになった。

チェコスロバキアでは，原子力発電所2基の新規建設計画をたて，91年２月に国際予備入札を行った。

仏は過去最高の534億 kWh の電力を輸出，英 NE 社の経営も順調，日本は ABWR が着工

その他の大きな動きとしては，フランス電力公社（EDF）が91年６月，シボー原子力発電所１号機をフラマトム社に発注したが，フランスにとっては４年ぶりの新規発注となった。EDF では1992年末もしくは93年初頭にはシボー２号機を発注したいとしている。フランスの1991年における電力輸出量は前年比17％増の534億 kWh と過去最高を記録した。これはスイスの１年間の総発電電力量にほぼ匹敵し，原子力発電大国フランスは電力輸出大国にもなっている。

一方，原子力発電部門を除いて電気事業が民営化された英国では，新しく発足した国営のニュークリア・エレクトリック（NE）社およびスコティッシュ・ニュークリア社が原子力発電の順調な運転に支えられ，1990～91年度の初年度は好調な経営実績をあげた。また英国最初の PWR であるサイズウェル B 原子力発電所の建設も予算通りに，しかも予定より８カ月進んでいるとのことである。

また５月15日には，日本の通産省が東京電力の柏崎刈羽原子力発電所６，７号機に設置許可を発給した。両機は世界最初の改良型沸騰水型炉（ABWR）で，さらにその建設に日本のメーカーの日立，東芝だけでなく米国のメーカーのゼネラル・エレクトリック社も加わるということで，海外からも注目されている。６号機は91年９月17日，７号機は92年２月３日に着工，建設期間は約５年で，それぞれ96年７月，97年７月の運転開始を予定している。

チェルノブイリ事故の影響について放射線被ばくに直接起因する健康障害なしとする国際調査結果

チェルノブイリ原子力発電所事故から丸５年たつが，住民の健康影響についての報道は依然として混乱し不安感を煽るようなものが多かったが，旧ソ連政府の要請により客観的・科学的調査を依

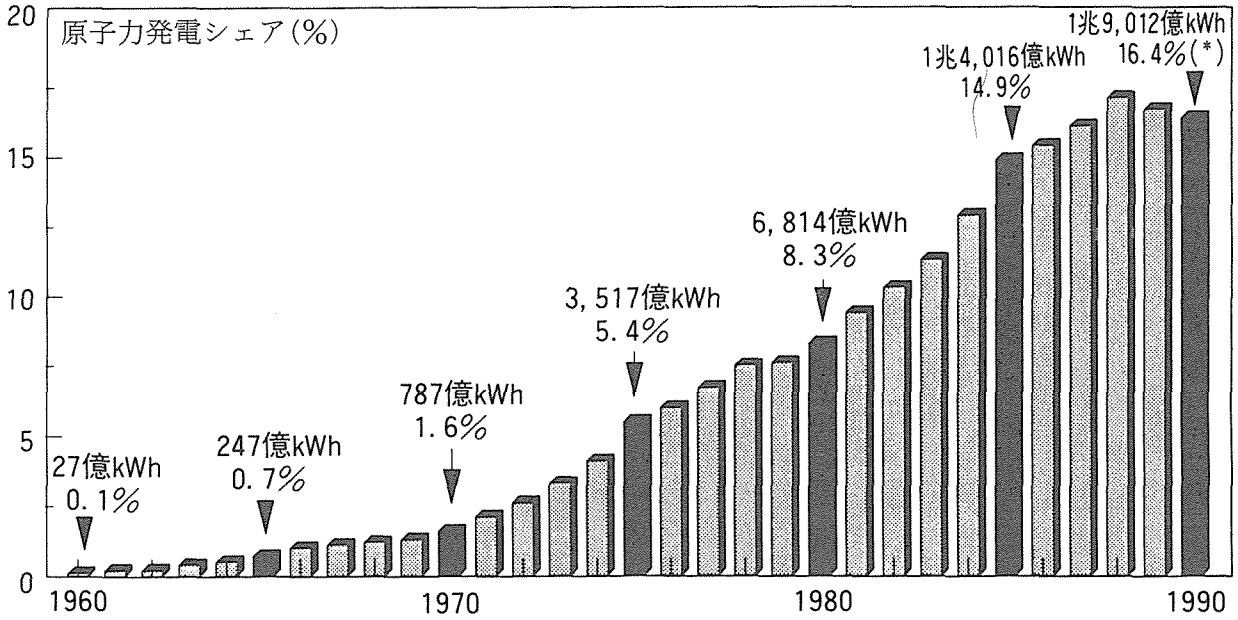
頼されたIAEAの国際諮問委員会（委員長＝重松逸造・放射線影響研究所理事長）は91年5月，最終報告書を発表した。約1年をかけて，世界から200名の専門家の参加を得て行われた調査の結果は，「IAEA調査班による汚染地域と非汚染地域の住民健康調査では，放射線被ばくに直接起因するとみられる健康障害は認められず，むしろストレスや不安といった心理的影響が著しかった。調査班の推定被ばく線量をもとに現在国際的に認められている放射線リスクの値によって試算してみても，癌や遺伝的影響が増加する可能性はほとんどない」という趣旨のものである。

なお今回のIAEAによる国際調査の前に，世界保健機関（WHO）および国際赤十字によっても調査が行われているが，IAEA調査と同様な結果が出ている。

東西冷戦の終了による核軍縮が進展する中，核不拡散体制強化の必要性が認識

東西冷戦の終了にともない，91年7月に戦略核兵器削減条約（START）の合意文書が米ソ首脳により調印され，さらにその後，より踏み込んだ核兵器削減提案が両首脳から提案されるなど，核軍縮に向けた動きが進んだ。その一方で，イラクによる核開発の動きや保障措置協定違反問題，北朝鮮による核開発疑惑問題など，核兵器の拡散に対する懸念が高まり，国際的な核不拡散体制の強化の必要性がロンドン・サミットなどでも指摘された。このような中で，1991年に入り，南アフリカなどが核不拡散条約（NPT）を締結し，フランスがNPTの締結を原則的に決定したほか，中国が締結の原則決定を表明するなど前向きな動きがあった。このほか，旧ソ連の政治的，経済的混乱の中で，核軍縮にともなう軍事用プルトニウムなどの管理も新たな課題として出てきている。1995年のNPT延長時期をひかえて，核軍縮と核不拡散問題ならびに平和利用の進め方との関連が重要になってきた。

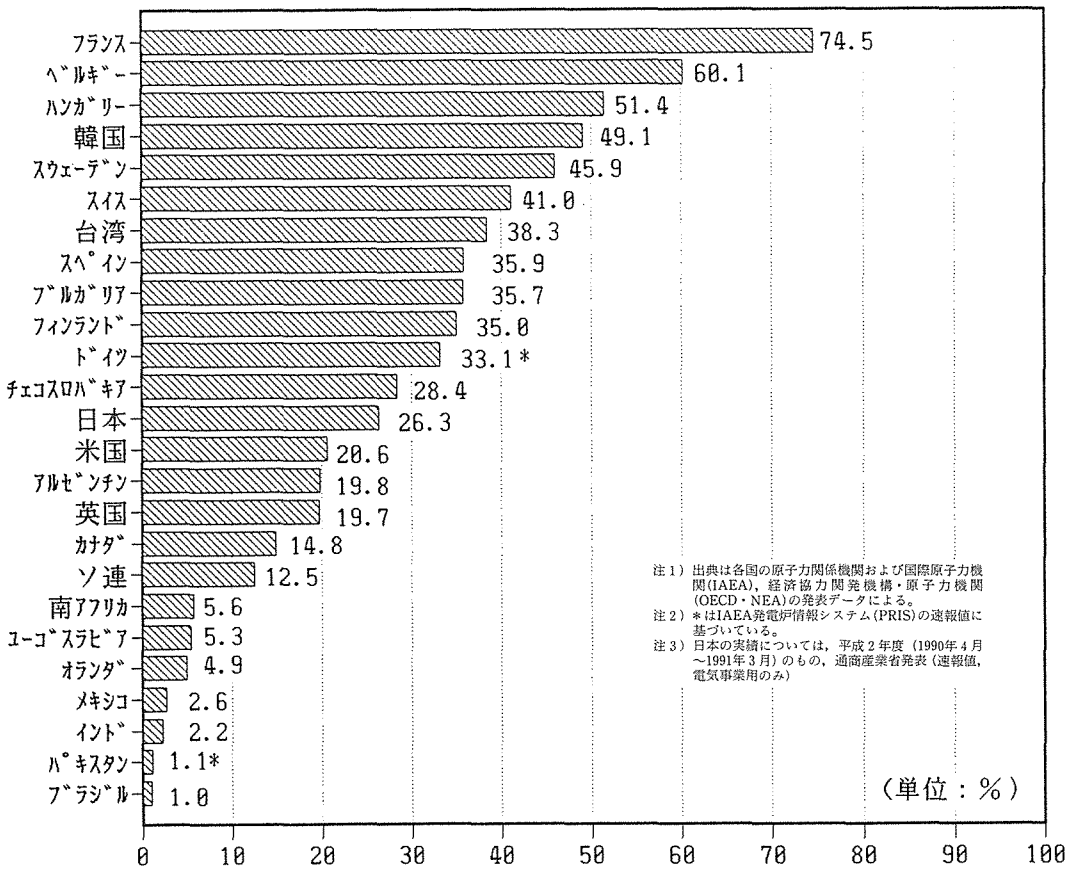
世界の総発電電力量に占める原子力発電の割合(%)：1960－1990年



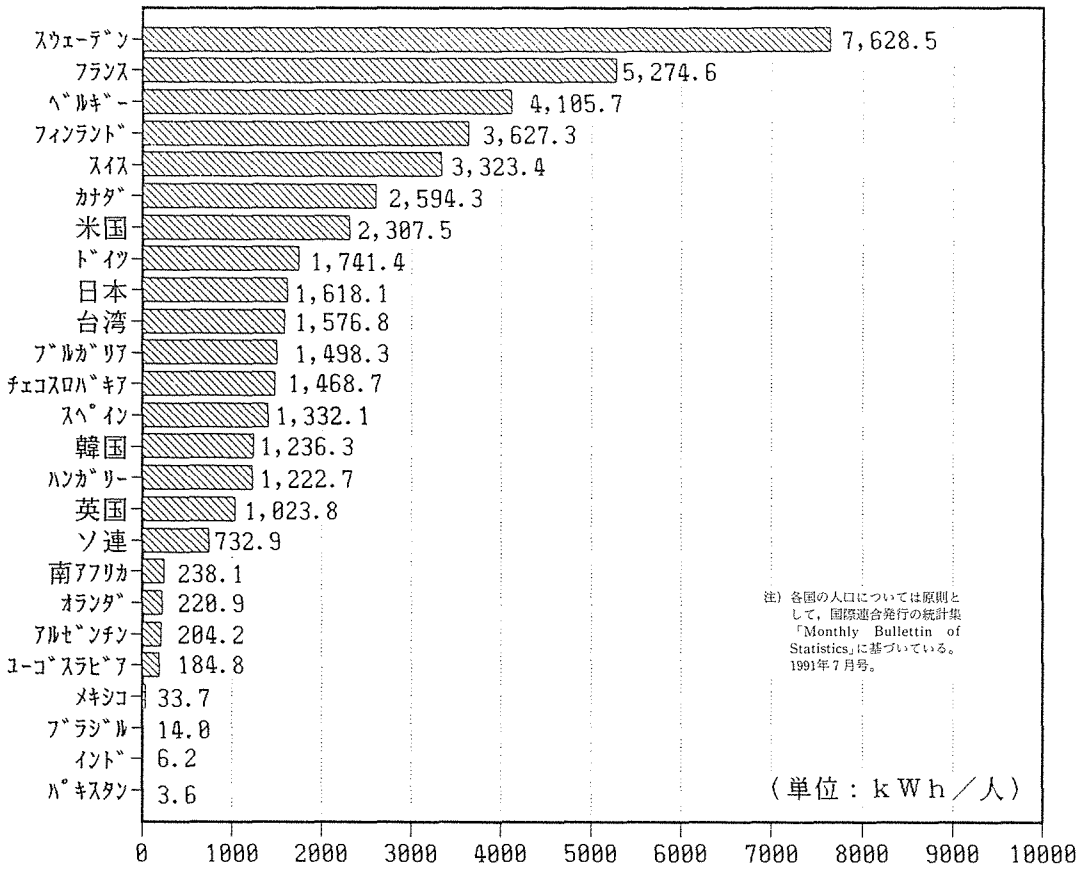
(*)：国際原子力機関（IAEA）推定値

(出典) IAEA－エネルギー・経済データ・バンク

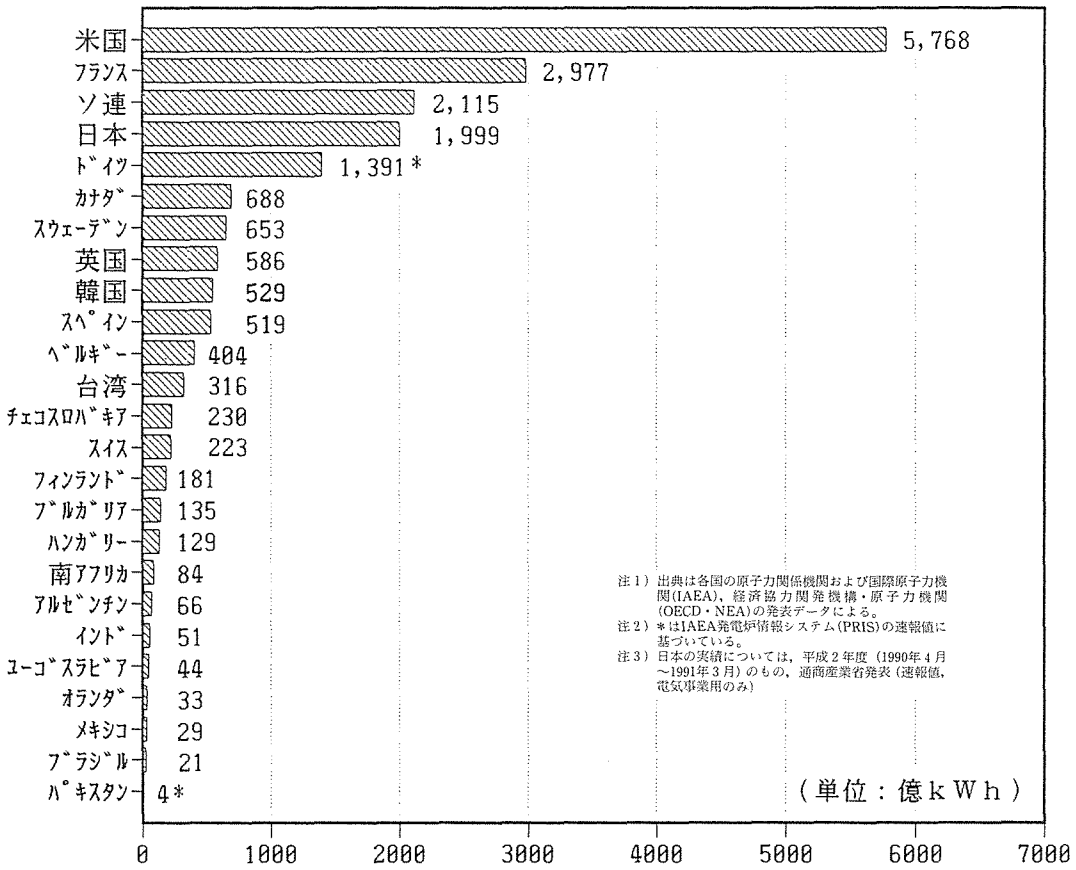
各国別の総発電電力量に占める原子力発電の割合(%) ― 1990年実績 ―



各国別の人口一人当たりの原子力発電電力量－1990年実績



各国別の原子力発電電力量－1990年実績



2. 原子力発電国の動き

(1)日　本

1991年には，4月12日に北海道電力の泊2号機(57.9万kW，PWR)が，12月18日に関西電力の大飯3号機(118万kW，PWR)が営業運転を開始した。これにより1991年末現在，運転中の原子力発電所は42基，合計出力3,340万4,000kWとなった。これらの運転中の原子力発電所は1991年に，2,064億8,240万kWhを発電，平均設備利用率は前年に比べ2.1ポイント上昇して73.4%となり，10年間連続して70%の大台を確保した。日本の原子力発電所は，電気事業法で1年に1回定期検査を行うことが定められており，この定検には通常3カ月程度要するため，70%台の平均設備利用率は実質的にはフル稼働に相当する。平均設備利用率が前年に比べ2.1%上昇しているのは，91年夏の電力需要のピーク時に原子力発電所がフル稼働するとともに，2月に発生した関西電力・美浜2号機（50万kW，PWR）の蒸気発生器（SG）細管破断が，他のPWRユニットの運転に影響することもほとんどなかったためである。

91年9月17日には，東京電力が同社16番目の原子力発電所である柏崎刈羽6号機(135.6万kW，ABWR)を着工した。引き続き92年2月3日には，同7号機(135.6万kW，ABWR)が着工した。両機は世界で，もちろん日本でも初の改良型BWRで，インターナルポンプ，鉄筋コンクリート製格納容器，新型制御棒駆動機構の採用や，被ばく低減化対策などの各種改良を加えており，安全性，信頼性，経済性を一層向上させたものとなっている。6，7号機の営業運転の開始は，それぞれ1996年7月，1997年7月の予定で，柏崎刈羽原子力発電所は1997年には総設備容量約820万kWの世界最大の原子力発電サイトとなる。東京電力では，6，7号機の総工事費の約3分の2を占める主要発電設備（原子炉，タービン，発電機など）は米ゼネラル・エレクトリック（GE）社，東芝，日立製作所の3社からなる国際ベンチャーに発注，このうちGEの受注額は約14億ドル(約1,876億円)で，日米貿易摩擦の是正にも一役買っている。

2月9日，関西電力の美浜2号機で蒸気発生器(SG)細管が破断し，わが国では初めて非常用炉心冷却装置(ECCS)が作動した。通産省は6月6日に事故原因の調査・対応策をとりまとめた中間報告を発表，引き続き11月25日に最終報告を発表した。同報告では，同2号機のSG細管破断の原因を「メーカーの取り付けミスで，SG細管が設計通り振動防止棒（AVB）に支持されていなかったため振動が発生しやすくなり，これに加えてAVBの挿入が浅かったことで冷却水の流速が局所的に増加したため『流力弾性振動』が発生し，この結果，高サイクル疲労で第6管支持板部でフレッチング破断したもの」と結論づけている。一方，燃料破損，ECCSの作動などによる原子炉圧力容器の熱衝撃については問題なく，健全性は保たれていたと判断した。さらに，炉心も冷却水温度が飽和温度を十分に下回っており，炉心部での沸騰はなく，自然循環も保持されていたことから健全性に問題はなかったとし，「美浜2号機の安全審査時における安全評価解析と比較しても今回の事故全体としては評価の範囲内にあった」との判断を下してい

る。また，これを受け関西電力では11月29日，美浜事故の再発防止対策を通産省に報告するとともに，安全研究の体制確立をめざして年度内にも，関西電力独自の『原子力安全システム研究所』を設立する方針を示した。

SG細管の損傷に対して施栓などの対策が講じられているが，補修期間の増大による設備利用率の低下，補修費用の増大，作業員の被ばく線量の増加などの問題が発生する。このような諸問題を考慮して，米国，スウェーデン，ドイツ，フランスでは，SGの交換がすでに行われているが，わが国でも関西電力と九州電力が7月25日，高浜2号機，大飯1号機，玄海1号機のSG交換許可申請を通産省に行った。なお美浜2号機のSGも交換されることになっている。

わが国における1991年の大きな動きとしては，21世紀における原子力開発利用の一層の発展に向けての予備的な検討作業が始まったことがあげられる。原子力委員会は5月17日，現行の「原子力開発利用長期計画」を策定した1987年以降の原子力をとりまく状況の変化，開発利用の進捗状況をレビューし，今後の原子力開発利用推進上の問題点について予備的な検討を行う委員会（座長：大山彰・原子力委員会委員）を設置した。同検討委員会は第1回会合を6月13日に開き，92年春には検討結果がまとまる見込みで，原子力委員会は同検討委員会の報告を受けてから本格的な作業を開始する予定である。

燃料サイクル関係の主な動きとしては，8月2日に原子力委員会の『核燃料リサイクル専門部会』が2010年頃までの日本の核燃料サイクル政策の基盤となる報告書をとりまとめた。同報告書では，2010年頃までの日本のプルトニウム需給見通しについて，必要なプルトニウム量を高速実験炉「常陽」と高速増殖炉（FBR）原型炉「もんじゅ」で12～13トン程度，FBR実証炉とそれ以降の炉で10～20トン程度，新型転換炉「ふげん」と新型転換炉（ATR）実証炉である大間発電所で10トン弱としている。また，プルサーマルについても，90年代末には100万kW級の原子力発電所で4基程度，2000年以降は12基程度の規模まで段階的に拡大していくため約50トンが必要と試算，総需要量は合計80～90トン程度と見積もっている。この一方，プルトニウムの総供給量については，動力炉・核燃料開発事業団の東海再処理工場で約5トン，日本原燃サービスの六ヶ所村再処理工場で約50トン，海外再処理委託分が約30トンの合計約85トンと見積もっており，ランニング・ストックを考えると，2010年頃までのプルトニウムの総需要量と総供給量のバランスは妥当としている。同報告書は迫りつつあるプルトニウム・リサイクル時代に対処して，いかなる場合であっても核不拡散問題について国際的な疑念を生じさせないようプルトニウム利用の透明性を内外に示したものといえる。

同月22日には，科学技術庁が日本原燃サービスの六ヶ所村再処理工場（処理能力800トン／年）に関する第1次審査（行政庁審査）を終了，同日付けで原子力委員会と原子力安全委員会にダブルチェックを諮問した。科学技術庁では，六ヶ所村再処理工場の立地条件をはじめ，航空機事故を含めた防護設計や耐震設計などの安全設計，一般公衆に対する放射線量の評価，想定された異常事象に関する安全評価などについて，「いずれも妥当」と

判断している。原子力安全委員会によるダブルチェック審査としての第二次公開ヒアリングは，10月30日に開催された。日本原燃サービスでは再処理工場について，92年10月の着工，99年８月の操業開始をめざしている。また日本原燃産業の低レベル放射性廃棄物埋設施設については，1990年１月に４万立方メートル(200リットルドラム缶20万本分相当）の埋設事業許可が下りていたが，91年９月から本格的な工事が始まり，92年12月から操業開始の予定である。同施設は最終的には60万立方メートル（ドラム缶300万本分相当）まで逐次増設される計画である。さらにウラン濃縮施設については91年３月に150トンSWU／年の遠心分離機の据え付けを完了，92年早々の操業開始をめざして試験運転中である。

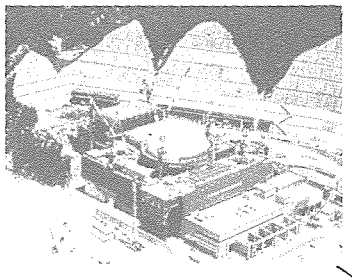
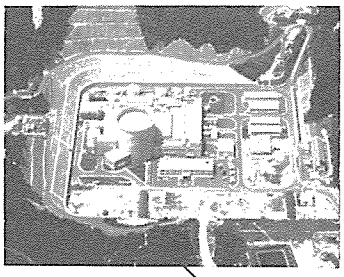
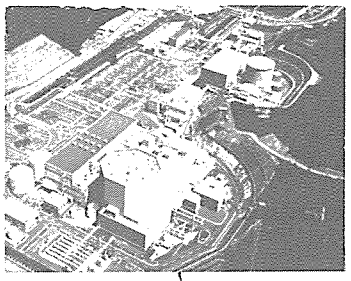
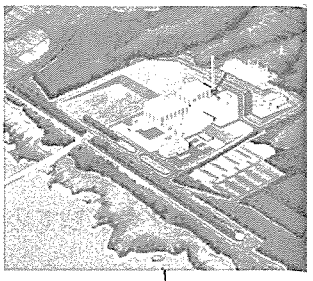
このほか92年１月23日には，日本原燃サービスと日本原燃産業が両社の取締役会で合併を承認し，合併契約書に調印した。合併契約によると，両社の合併は対等で，今年の７月１日付けで，資本金1,200億円の新会社『日本原燃株式会社』が設立される。なお新会社は本社が青森市内に置かれる。

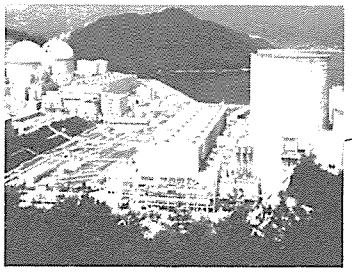
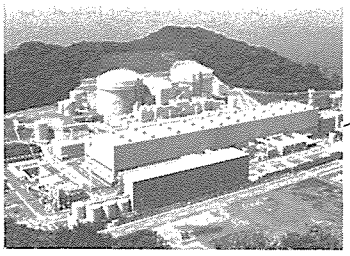
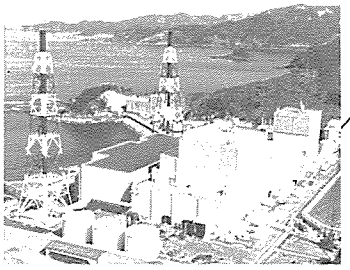
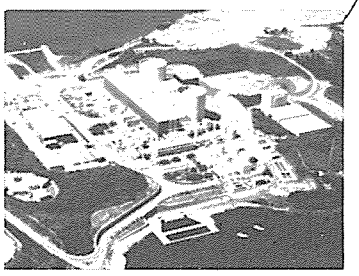
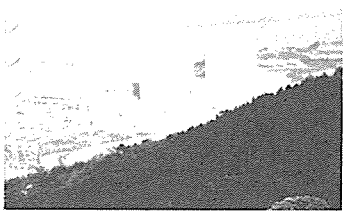
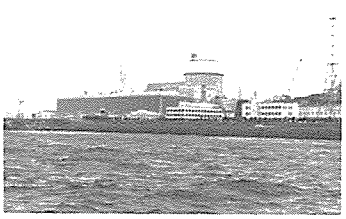
廃棄物関連の動きでは，91年６月４日，原子力委員会は今後の高レベル放射性廃棄物処理処分対策のより具体的な進め方などについて検討していくことを決め，放射性廃棄物対策専門部会（部会長：生田豊朗・日本エネルギー経済研究所理事長）で早急に調査・審議するよう指示した。同部会は92年春頃を目処に報告書をとりまとめ，新長計に反映させる予定である。

また７月30日，再処理工場や混合酸化物（MOX）燃料工場から発生する超ウラン元素（TRU）核種を含む放射性廃棄物について，原子力委員会・放射性廃棄物対策専門部会が具体的処分方策を推進していくための目安値としての『区分目安値』の提案などを内容とする報告書をとりまとめた。今回提案された『区分目安値』は，廃棄物中のアルファ核種の濃度を１トンあたり約１ギガ・ベクレルで線引きしたもの。これにより，放射性廃棄物の処分の基本的考えとして，この濃度を下回るものを低レベル廃棄物なみに浅地中処分する可能性が考えられ，この濃度を上回るものはTRU廃棄物として浅地中以外の地下埋設処分が適切としている。

一方，通産省総合エネルギー調査会の原子力部会・軽水炉技術高度化小委員会（委員長：三島良績・東京大学名誉教授）は６月17日，安全対策の一層の強化と運転・保守における「人に優しい原子炉」を基調とした今後の軽水炉技術のあり方をまとめた報告書を発表した。報告は今後の高度化戦略について,「これまでの経験の蓄積を積極的に活用し技術基盤を固めつつ，安全性確保の原則を再確認し，新しい知見や技術を取り入れていくことが重要かつ有効な方法だ」と着実な開発路線を歩むことが重要との姿勢を示し，1）故障・トラブル対策，2)ヒューマン・ファクター技術の高度化，3）静的安全性の可能性追求，4）安全設計の高度化，5)廃炉技術の高度化の５項目を重要課題の柱にあげている。

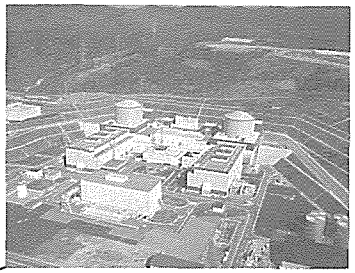
また,原子力発電をめぐる世論の動向としては，91年10月に行われた世論調査で，原子力発電の必要性を認める人が約70％と依然として国民の大半を占めていることが明らかになっている。この調査は，エネルギー・情報工学研究会議が89年から

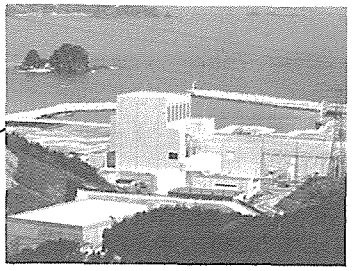





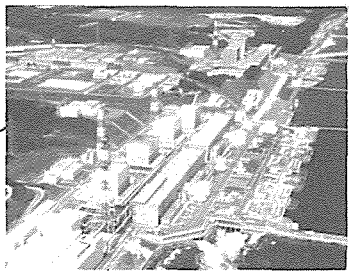

敦賀 1 2
ふげん
もんじゅ
美浜 1 2 3
高浜 1 2 3 4
大飯 1 2 3 4
志賀 1

島根 1 2
松江
福井
佐賀
松山

鹿児島
玄海 1 2 3 4
伊方 1 2 3
川内 1 2




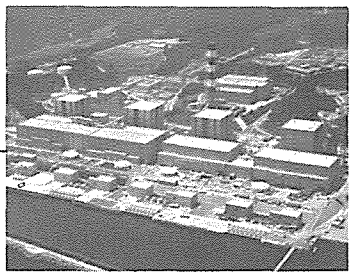
わが国の原子力発電所の分布地図

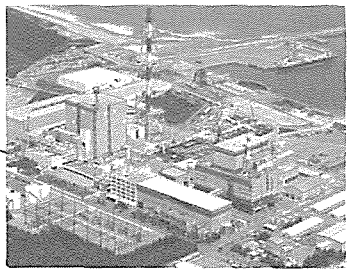


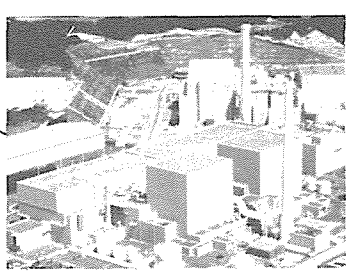


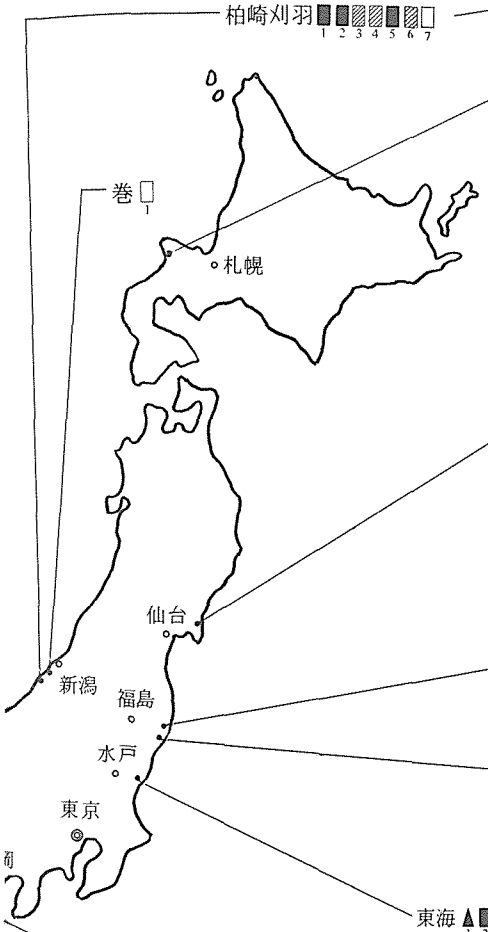












原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR	▮	▨	▯	☒
BWR	▮	▨	▯	☒
その他	▲	▲	△	☒

毎年実施しているもので，92年２月７日に発表された。同調査では，日本全国の成人3,200名とサイト周辺の成人800名を対象にアンケート調査が行われており，「様々なエネルギー源の中で，原子力発電の必要性が増える」と回答した人の割合は，全国で60％（89年），65％（90年），67％（91年）と年々増加傾向にある。また，サイト周辺では，67％（89年），75％（90年），73％（91年）と91年が前年よりわずかに低下しているものの，ほぼ同水準の70％以上となっている。また，「原子力発電所の大事故を不安に思う」人の割合は，全国では67％（89年），52％（90年），60％（91年）と半数以上を占めているが，サイト周辺では，57％（89年），48％（90年），56％（91年）と５割前後で推移しており，サイト周辺の住民の方が原子力発電に対する理解が深いことがうかがえる。

91年９月25日，福島第一原子力発電所の立地する福島県双葉町議会が同サイト内への原子力発電所増設誘致決議を全会一致で採択したのは，全国的に原子力発電所の新増設がなかなか進まない中で明るいニュースといえよう。

91年末の12月12日には，原子力船「むつ」が４次にわたる太平洋での実験航海を終え，青森県の関根浜港に帰港した。1969年の進水以来，22年に及ぶ波乱万丈の「むつ」の歴史は初期の目的を達成してここに幕を引いた。「むつ」は今後，原子炉を撤去し，船体の有効活用をはかることになる。

なお，３月15日にはわが国初の高温ガス炉である日本原子力研究所の高温工学試験研究炉（HTTR）の建設がスタートした。同炉は熱出力３万kWで，定格運転時の出口冷却材温度850℃，高温運転時には世界最高の950℃に達する。同炉は総工費約800億円で，1995年に完成予定。完成後は発電分野での利用を探るのをはじめ，耐熱合金など新材料の開発，核融合関連の研究などへの利用が期待されている。

国際協力面では，４月18日，ソ連のゴルバチョフ大統領の来日にともない，中山外相とベススメルトヌイフ外相の間で「日ソ原子力協力協定」と「チェルノブイリ原子力発電所事故に係わる覚書」がそれぞれ調印された。同協定は日ソ両国が原子力発電の活動における安全性や放射線防護および環境モニタリングなどの分野で協力することを定めており，これに基づき両国間で専門家の交流，共同研究などが行われる。また，「覚書」は，チェルノブイリ事故の住民の健康影響に関するもの。甲状腺および人体の被ばく線量の推定，甲状腺傷害の疫学調査，予防，診断，治療などの４分野で協力するため，両国間で情報交換，会議・シンポジウムの実施，専門家の交流などを行う。

このほか，７月15日からロンドンで開幕した第17回先進国首脳会議（ロンドン・サミット）の経済宣言に，中・東欧およびソ連の原子力発電所の安全問題に対する対応が盛り込まれたのにともない，サミット終了後の日ソ首脳会談で，海部首相からソ連のゴルバチョフ大統領へ日本の原子力発電所などへの研修生受け入れ計画が提案された。同計画は，92年度から10年間で1,000人の研修生を国内の原子力発電所・関連機関へ受け入れ，東側諸国では依然として十分実施されているとはいえないメインテナンスのノウハウを中心に研修を行うというものである。

(2)北　米

1）米　国

米国で運転中の原子力発電設備容量は1991年末現在，1億615万8,000kWで，基数にして112基となっている。米国の原子力発電所は1990年に過去最高の運転実績を収めたが，1991年はそれをさらに上回る運転実績を残した。

米エネルギー省（DOE）によれば，米国の原子力発電所は1991年に，6,125億9,600万kWhを発電，総発電電力量の21.7%を供給し，1991年の年間設備利用率の平均も，これまで最高の70.2%を達成した。またDOEが発表した報告書によれば，米国の原子力発電所の燃料費を除いた年間運転費は1984年の95ドル／kWが最高で，1986年以降は90～91ドル／kWで推移している。個別の発電所でみると，スリーマイル・アイランド（TMI）1号機（87万kW，PWR）とディアブロ・キャニオン1号機(112.4万kW，PWR)，ウルフクリーク発電所(118.1万kW，PWR)は軽水炉の連続運転記録を相次いで更新し，最終的にはウルフクリーク発電所がその記録を487日間まで伸ばした。またオコニー1号機(88.7万kW，PWR)とドナルド・C・クック1号機（103万kW，PWR）の両機は7月28日に，ドイツとベルギーに次いで，米国としては初めて，累積発電電力量が1,000億kWhを超えた。こうした好調な運転実績は，米国の原子力産業界がTMI事故の教訓を生かし，運転実績の改善のために努力を重ねた成果である。

米国の原子力発電開発は，アルゴンヌ国立研究所の高速増殖炉EBR 1が1951年12月20日に原子力によって世界最初の電気を発生し，わずか4個の電球を灯してから40年が経過したが，米国の原子力発電所は今日，1年間に6,000万世帯以上の一般家庭に電力を供給している。この40年間には，電力需要の低迷や脆弱な電気事業基盤，複雑な電気事業規制体系に加えて，複雑な原子炉規制体系によって，1970年代には石炭火力発電所も含め数多くの原子炉がキャンセルされ，また1979年のTMI 2号機事故以降，原子力を批判する声が高まった時期もあった。しかし1990年代に入り，湾岸戦争を契機にしたエネルギー・セキュリティ問題ならびに地球環境問題への関心の高まりなどを踏まえ，米国でも今後のエネルギー政策のあり方が論議されるところとなり，その中で原子力の役割および必要性が改めて認識されるようになり，1991年には原子力発電開発の再生に向けて，ゆっくりではあるが着実に前進した年であった。

ブッシュ大統領は1991年2月20日，21世紀に向けての包括的なエネルギー政策である「国家エネルギー戦略」を発表した。同戦略は市場原理を導入してエネルギーの効率利用をすすめるとともに，国内エネルギー源の開発によるエネルギーの自立化ならびに環境に影響を与えないエネルギー源の開発を狙ったもので，なかでも原子力発電は大気汚染物質を排出しない立証済みの発電技術であるとして，大きな期待を寄せている。同戦略は原子力政策について，1)原子力発電所の許認可手順および廃棄物施設の立地・許認可手順の改革と円滑化，2)許認可手順を遅滞なくすすめ財政的なリスクを減少させるために「次世代型」プラントの標準設計の開発，3)「次世代型」の受動的安全設計炉の研究開発の促進，といった目標を掲げている。同戦略によれば，これらの対策が実施されるとともに，新規原子力発電所への投資，既存原

子力発電所の寿命延長，放射性廃棄物処分の実施の障害を克服できれば，原子力発電規模は2030年に1億9,500万kW(ないし2億9,000万kW)まで拡大し，原子力発電コストも3分の1まで引き下げることができるとしている。

連邦議会においても，国家エネルギー戦略と同様な趣旨をもつ法案が1991年に相次いで提案された。いずれの法案も審議未了となったが，ジョンストン上院議員（民主党，ルイジアナ州選出）とワロップ上院議員(共和党，ワイオミング州選出)が提出していた，原子力発電所の許認可プロセスの改革を含む国家エネルギー安全保障法案（S. 1220)は1992年1月29日に，一部修正の上で新たな法案（S. 2166）として提出され，同法案は2月19日，米上院本会議で賛成94，反対4の圧倒的多数で可決された。このS. 2166には前法案（S. 1220）の原子力許認可プロセスの改革条項や改良型原子力発電所およびウラン濃縮に関する条項がそのまま含まれている。とくに原子力発電所の許認可プロセスの改革条項は，現行の二段階許認可に代えて建設許可と運転認可の一括許認可発給制度の導入，発電所の完成後に開かれる第2次公聴会の範囲と機会の制限といった原子力規制委員会（NRC）の許認可手続きの新規則（1989年4月制定）を法制化するもので，許認可システムを安定なものにして，原子力発電所の建設を促進することを目的としている。

原子力産業界は，原子力発電監視委員会

米国電力会社の電源別正味発電電力量の推移

(単位)億kWh

	石炭	石油	天然ガス	原子力発電	水力発電	その他[a]	合計
1973年計……	8,476.51	3,143.43	3,408.58	834.79	2,720.83	22.94	18,607.10
1974年計……	8,284.33	3,009.31	3,200.65	1,139.76	3,010.32	27.03	18,671.40
1975年計……	8,527.86	2,890.95	2,997.78	1,725.05	3,000.47	34.37	19,176.49
1976年計……	9,443.91	3,199.88	2,946.24	1,911.04	2,837.07	38.83	20,376.96
1977年計……	9,852.19	3,581.79	3,055.05	2,508.83	2,204.75	40.63	21,243.23
1978年計……	9,757.42	3,650.60	3,053.91	2,764.03	2,804.19	33.15	22,063.31
1979年計……	10,750.37	3,035.25	3,294.85	2,551.55	2,797.83	43.87	22,473.72
1980年計……	11,615.62	2,459.94	3,462.40	2,511.16	2,760.21	55.06	22,864.39
1981年計……	12,032.03	2,064.21	3,457.77	2,726.74	2,606.84	60.54	22,948.12
1982年計……	11,920.04	1,467.97	3,052.60	2,827.73	3,092.13	51.64	22,412.11
1983年計……	12,594.24	1,444.99	2,740.98	2,936.77	3,321.30	64.56	23,102.85
1984年計……	13,416.81	1,198.08	2,973.94	3,276.34	3,211.50	86.38	24,163.04
1985年計……	14,021.28	1,002.02	2,919.46	3,836.91	2,811.49	107.24	24,698.41
1986年計……	13,858.31	1,365.85	2,485.08	4,140.38	2,908.44	115.03	24,873.10
1987年計……	14,637.81	1,184.93	2,726.21	4,552.70	2,496.95	122.67	25,721.27
1988年計……	15,406.53	1,489.00	2,528.01	5,269.73	2,229.40	119.84	27,042.50
1989年計……	15,536.61	1,583.18	2,665.98	5,293.55	2,650.63	113.09	27,843.04
1990年計……	15,596.06	1,170.17	2,640.89	5,768.62	2,799.26	106.51	28,081.51
1991年計 ……	15,483.73	1,114.17	2,635.46	6,125.96	2,754.75	101.63	28,215.69

出典：・1973年から1977年まで Federal Power Commission, Form FPC-4 "Monthly Power Plant Report."
・1977年10月から1981年：Federal Energy Regulatory Commission, Form FPC-4, "Monthly Power Plant Report."
・1982年以降： Energy Information Administration, Form EIA-759,"Monthly Power Plant Report."
a その他は地熱，廃棄物，風力，電池による発電ならびに太陽熱エネルギーを含む。

(NPOC) が1990年11月に発表した「新規原子力発電所建設のための戦略計画」に基づき，1990年代半ばに新しい改良型の原子力発電所の発注を可能にするための条件整備を精力的に展開しているが，前述のように原子力発電所の許認可手順改革のための法案審議が議会で進展しているほか，産業界とNRCの間で意見が対立していた新型原子炉設計の設計証明（認定）に必要な設計の詳細度について両者間で合意が得られたことや，将来の原子力発電所の標準化について産業界で合意に達したこと，などで重要な進展があった。DOEと電気事業者の組織であるアドバンスト・リアクター・コーポレーションが，新しい標準型原子力発電所設計の初号機のエンジニアリング設計を開発するためのコスト分担契約を締結している。このエンジニアリング設計が完成すると，新しい改良型原子力発電所について，確固とした費用試算および建設計画を考えることができるようになる。

原子力規制委員会（NRC）は，すでに原子力発電所の許認可手続きを簡素化する新規則を承認（89年4月）し，極低レベル放射性廃棄物については産業廃棄物と同じような処分を可能にする「規制免除（BRC）」に関する政策声明を発表（90年6月）し，そして1991年11月15日には原子力発電所の運転認可延長に係る最終規則をNRC委員の全会一致で承認した。今回の承認により，米国の電力会社は同規則の要求条件を満たすことで，現行の運転認可が失効する原子力発電所について最長

米国の原子力発電所の運転実績

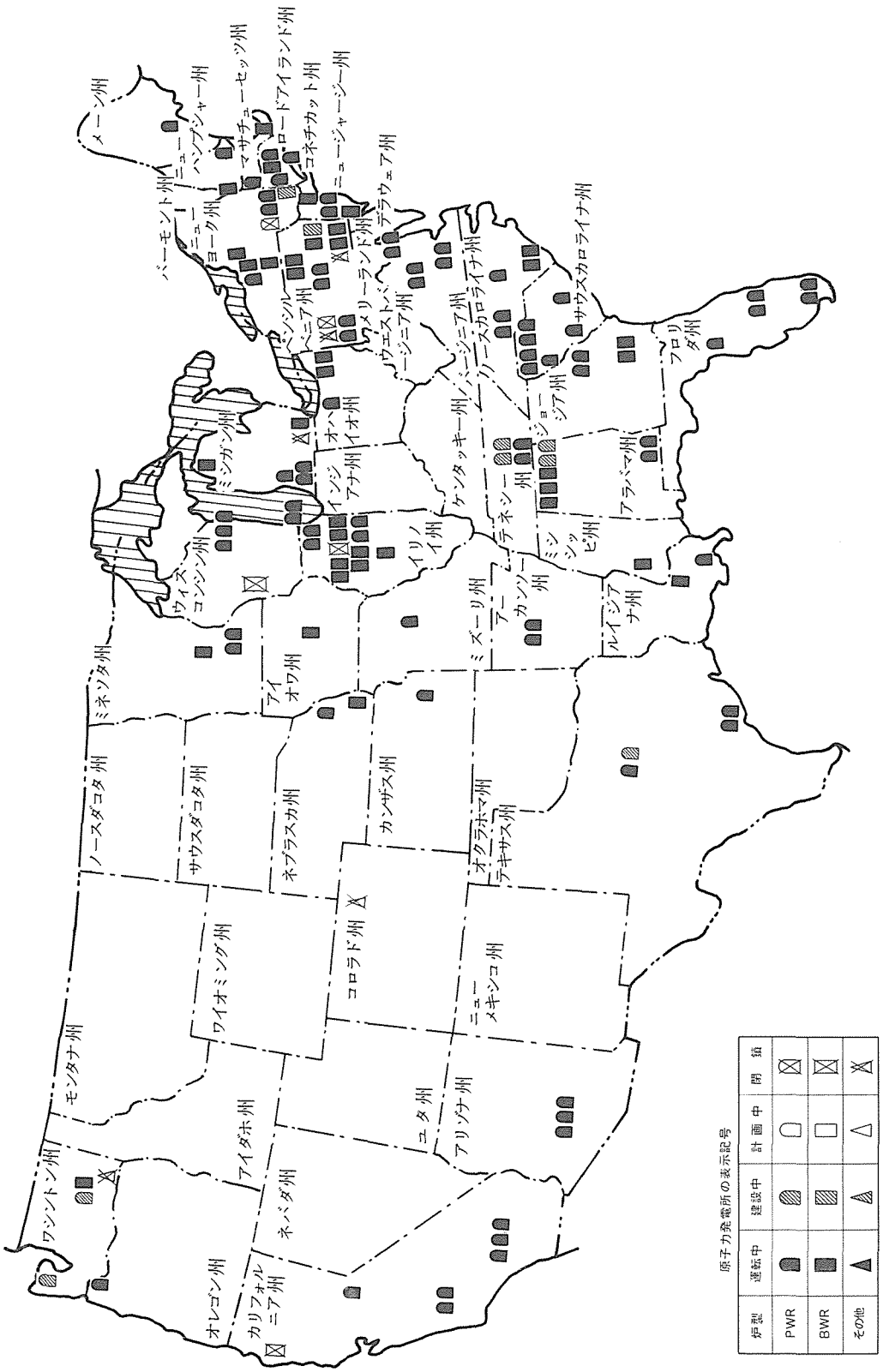
	運転可能基数	原子力発電電力量	原子力発電の総発電電力量に占める割合	運転可能サマー出力	設備利用率
	基数	億kWh(ネット)	%	万kW(ネット)	%
1973年	39	834.79	4.5	2,261.5	53.7
1974年	48	1,139.76	6.1	3,180.3	47.9
1975年	54	1,725.05	9.0	3,716.1	56.0
1976年	61	1,911.04	9.4	4,365.7	54.9
1977年	65	2,508.83	11.8	4,620.2	63.4
1978年	70	2,764.03	12.5	5,070.9	64.7
1979年	68	2,551.55	11.4	4,963.0	58.5
1980年	70	2,511.16	11.0	5,166.8	56.4
1981年	74	2,726.74	11.9	5,591.4	58.4
1982年	77	2,827.73	12.6	5,992.7	56.7
1983年	80	2,936.77	12.7	6,300.9	54.4
1984年	86	3,276.34	13.6	6,965.2	56.3
1985年	95	3,836.91	15.5	7,939.7	58.0
1986年	100	4,140.38	16.6	8,524.1	56.9
1987年	107	4,552.70	17.7	9,358.3	57.4
1988年	108	5,269.73	19.5	9,469.5	63.5
1989年	110	5,293.55	19.0	9,816.1	62.2
1990年	111	5,768.62	20.5	9,962.4	66.0
1991年	111	6,125.96	21.7	9,962.4	70.2

出典：Energy Information Administration/Monthly Energy Review March 1992

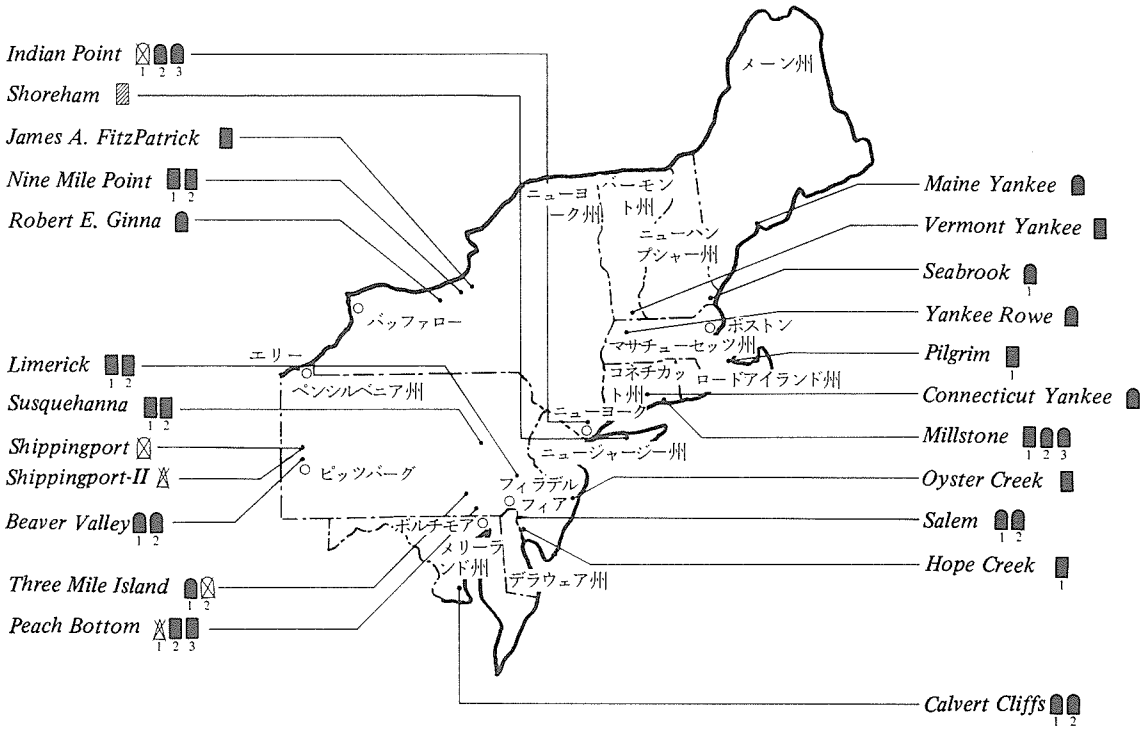
20年の運転認可延長が可能となった。NRCの現行規則では，運転認可を含め各許認可の有効期限を40年とし，その更新を認めているものの，その手続きについては言及していなかったが，今回の最終規則は延長期間における原子力発電所の安全確保に関する技術的データの提出など，更新に必要な具体的な要求事項を定めている。同規則はカー前NRC委員長時代の6月28日に一度承認されていたものを，7月に就任したセリン新NRC委員長がNRC事務局に再検討させ，新たな最終規則案を待った上で承認したもの。このことは，原子力規制体系の改革に取り組むNRCが実際の運用に当たっては各界の合意を得つつ慎重にすすめていることを示した一つの事例でもある。こうした姿勢の影響を受けて，継続的な規制の不確実性と経済的な要因を理由にヤンキーロー発電所(18.5万kW, PWR)の閉鎖が92年2月26日に定められたが，最近では，連邦政府や連邦議会でも原子力規制体系の改革を求める機運が高まりつつあり，各界からの合意が得やすい状況になっている。

米国における民間放射性廃棄物の処分については，高レベル放射性廃棄物(使用済み燃料が中心)を対象とした1982年放射性廃物政策法（1987年改正）ならびに低レベル放射性廃棄物を対象とした1985年放射性廃棄物政策法が，その実施方法を規定しているが，具体的な作業はこれまで遅れる傾向にあった。しかし高レベル放射性廃棄物処分については1991年に実現に向けて一歩前進した。1982年放射性廃棄物政策法ならびに1987年改正法では，米エネルギー省（DOE）に対して，ネバダ州のユッカマウンテン地区が高レベル放射性廃棄物処分場の候補地として適切か否かの環境評価を実施すること，また高レベル放射性廃棄物の最終処分場が開設されるまで使用済み燃料を暫定地表貯蔵する監視付き回収可能貯蔵（MRS）施設の立地選定を行うことなどを定めている。これに対してネバダ州は強く反発し，環境評価の実施を阻止すべく数多くの訴訟を起こすとともにロビー活動を展開していた。しかしサンフランシスコの第9巡回控訴裁判所は8月26日，ネバダ州がDOEの環境評価に反対して起こしていた訴訟を，全員一致で却下したほか，下院エネルギー商務委員会エネルギー電力小委員会（フィリップ・シャープ委員長，民主党，インディアナ州)は9月11日，DOEに必要な科学的調査の実施を許可する一方で，ネバダ州には環境基準の遵守の確保のために提訴権限を付与する法案を，ほぼ全員一致の発声投票で可決した。また6月には，ユッカマウンテンの調査の促進をめざす同趣旨の法案（S. 1138）が，上院エネルギー委員会によって14対5で承認された。下院小委員会での議決が行われる前に，ネバダ州は，これらの法案が州の権利を侵すものであるとの主張を展開し，全米の主要な2つの州代表機関である全米州議会議員会議(NCSL)と全米知事協会(NGA)から支持を取り付けようとしたが，失敗に終わった。一方，MRS施設については，10月にニューメキシコ州中南部のメスカレロ・アパッチインディアン族の代表らが保留地での立地可能性についての事前調査の実施を申請したのを手始めとして，12月末までにノースダコタ州グラント郡ならびにオクラホマ州チッカソー居留地，ミネソタ州のプレーリーアイランド・インディアン居留地，ワイオミング州フレモント郡，オクラホマ州サック・アンド・フォックス居留地，ワシン

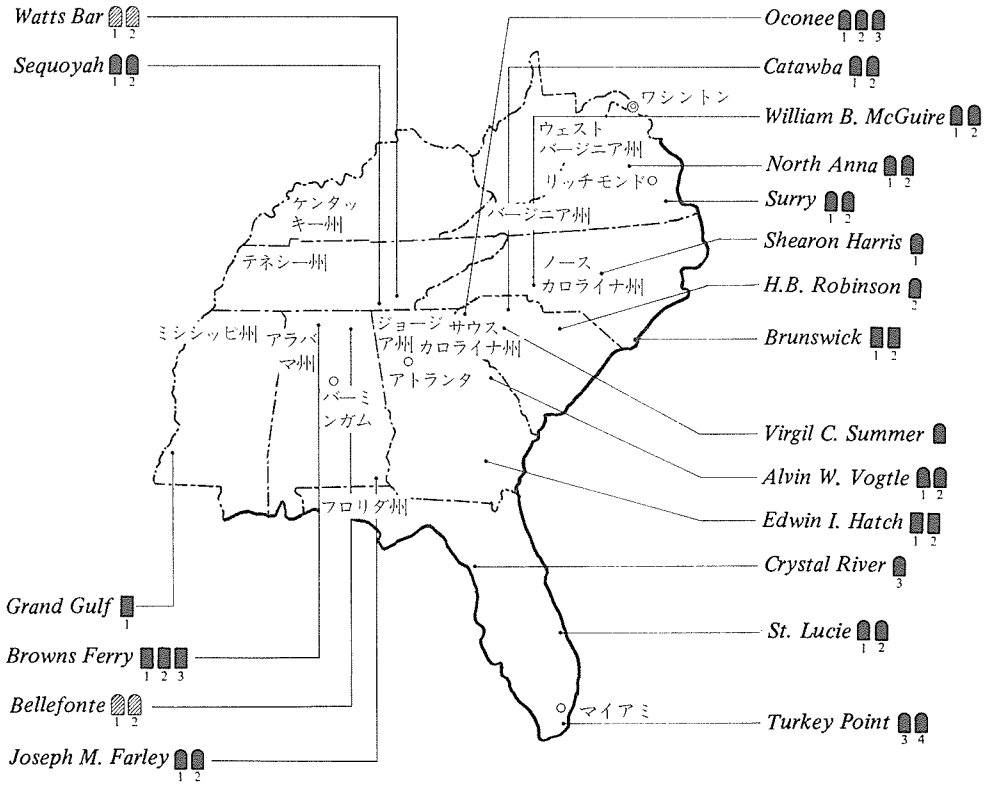
米国の原子力発電所分布地図



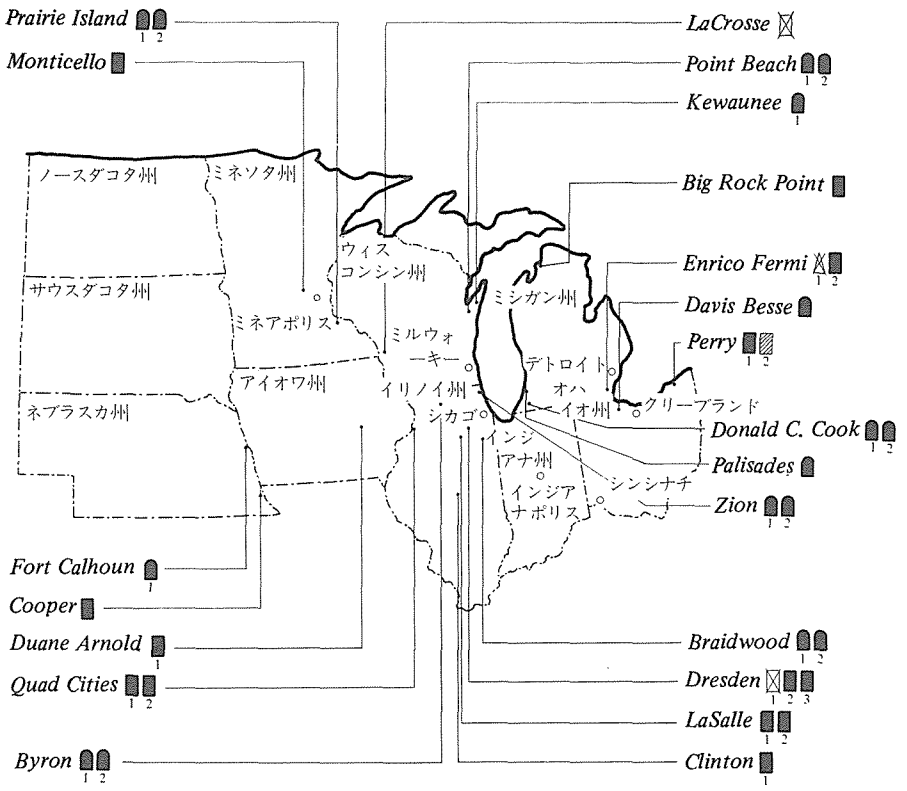
1　米国北東部地域



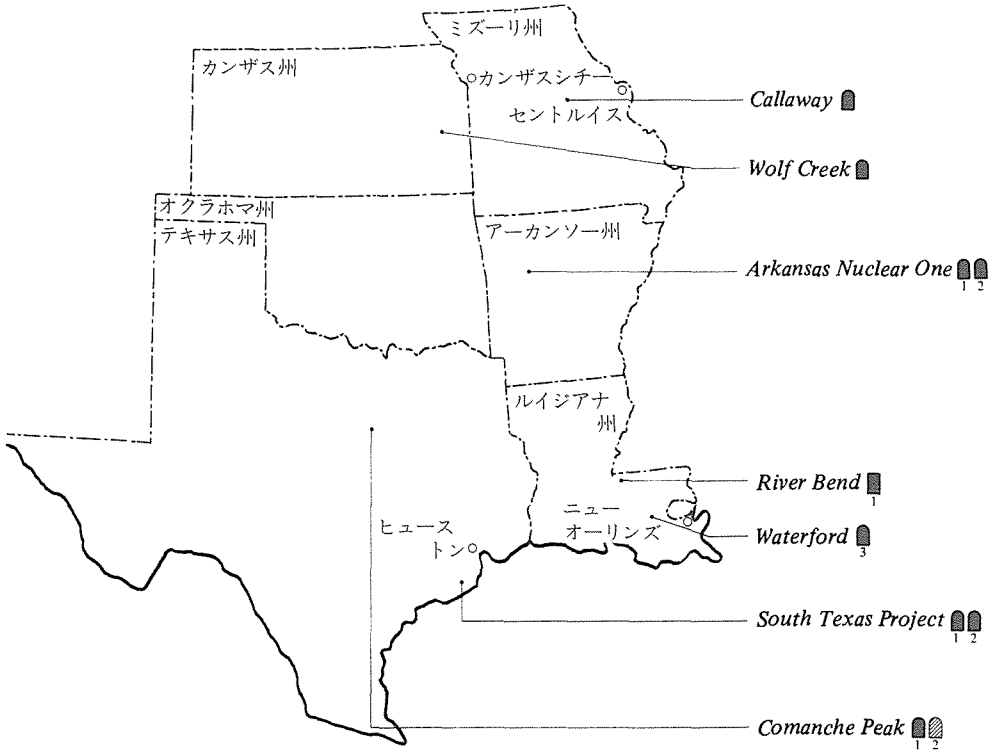
2　米国南東部地域



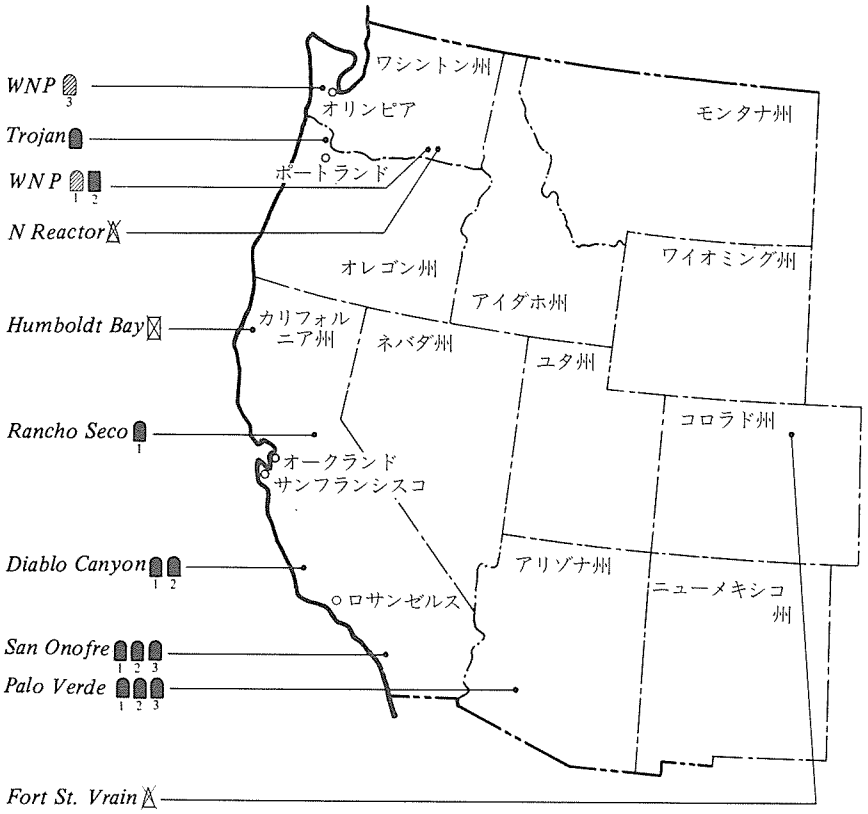
3　米国中部北地域



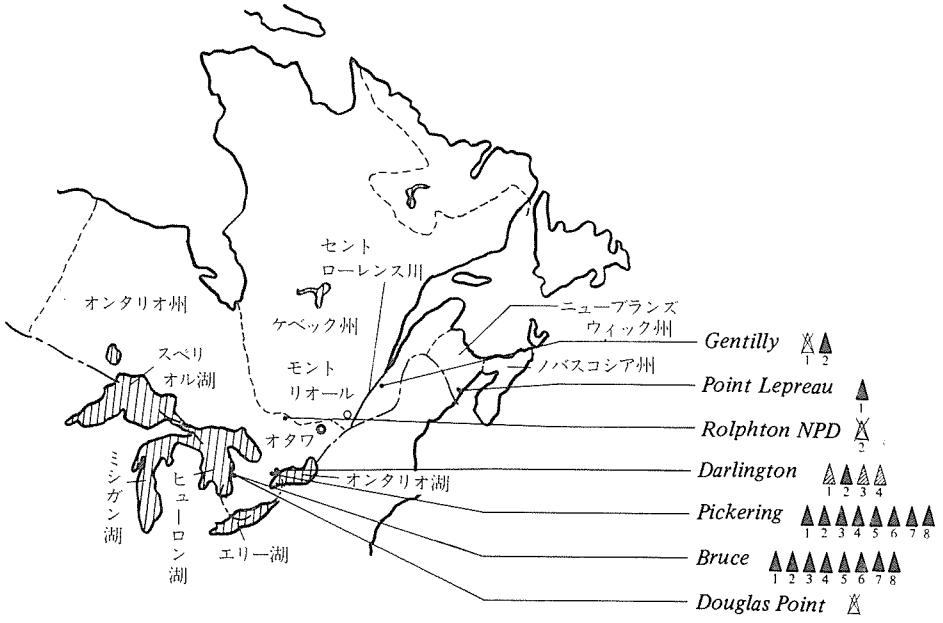
4　米国中部南地域



5　米国西部地域



カナダの原子力発電所



トン州ヤキマ・インディアン居留地の代表からも申請があった。DOEは申請のあった7地域について，同改正法の便宜協定に基づき，フェーズIの助成金として10万ドル(約1,340万円)を供与する。1987年改正放射性廃棄物政策法によれば，MRSの立地選定の事前調査を受け入れた地域について，フェーズIの助成金が供与され，さらに調査を進める決定が下され，MRSサイト候補地での具体的な調査を受け入れた地域については，フェーズIIの助成金として，最高300万ドル(4億200万円）まで供与されることになっている。同改正法によれば，MRS施設は，高レベル放射性廃棄物の最終処分場が開設されるまで使用済み燃料を最大1万トン（ウラン換算）まで貯蔵し（開設後は最大1万5,000トンまで)，1996年の着工，1998年の開設を予定している。

なお，ギャラップ社が7月～8月に米国成人1,000人を対象に実施した，原子力に関する電話世論調査の結果によると，回答者の73%が，原子力は米国の今後のエネルギー需要を満たす上で「重要な役割」を果たすべきであると答え，ケンブリッジリポート／リサーチ・インターナショナル社が90年2月に実施した世論調査での同様な質問に対する回答，65%を上回った。また環境保護者を自認するか，もしくは環境保護活動を支持してきた人々のうち70%が，原子力は「重要な役割」を果たすべきであると回答した。この他の質問では，回答者の63%が「原子力を発電用に利用することは温室効果ガスの放出や大気汚染を減らす」との意見に支持を，71%が「原子力が温室効果ガスの放出や大気汚染を減らすならば，われわれは原子力をさらに利用すべきである」との意見に支持を表明した。なお今回の世論調査の集計誤差は±3%であった。

2）カナダ

カナダでは1991年末現在，運転中の原子力発電所が19基，容量としては1,390万4,000kWで，建設中のものが3基，280万5,000kWがある。これら発電所に採用されている原子炉はカナダが独自に開発したカナダ型重水炉(CANDU)であるが，国内だけでなく，アルゼンチンと韓国，インド，パキスタンで同型炉が運転中である。

1991年のカナダの原子力開発状況を振り返ってみると，海外では韓国電力公社が月城2号機（70万kW，CANDU）の建設工事に着手したのに続き，12月には同3，4号機(各70万kW，CANDU)への入札をカナダ原子力公社(AECL)に招請したほか，ルーマニアで建設中のチェルナボーダ1号機(66万kW，CANDU)にカナダとイタリアの両政府から資金融資が得られるなど，カナダ原子力産業界の活況がみられた年であったが，国内では原子力反対を唱える新民主党（NDP）が政権を握っているオンタリオ州では，オンタリオ・ハイドロ社が州政府に圧されて，新規原子力発電所の計画を含む長期電源開発計画を撤回したほか，サスカチュワン州議会選挙でも新民主党が勝利するなど，原子力発電開発をめぐる論争が激しくなった年であった。

国営企業であるカナダ原子力公社(AECL)など原子力産業が集中するオンタリオ州では，州営電力会社であるオンタリオ・ハイドロ社が1989年12月，エネルギー開発25カ年計画を発表し，その中で出力88.1万kWのCANDU炉10基を2014年ま

でに3サイトで建設することを提案した。同計画は州の環境評価委員会で評価作業が行われていたが，1990年9月の州議会選挙で，原子力反対の政策を掲げていたNDPが過半数を確保し政権の座につくと，原子力計画の凍結を環境評価委員会に命じた。1991年9月には，NDPが目指すエネルギー有効利用と省エネルギー政策の促進を狙いとして，オンタリオ・ハイドロ社の組織体制を変更し，11月には新規電源の検討を10年以上延期し，長期電源開発計画を徹底的に見直すことをオンタリオ・ハイドロ社に指示した。こうした状況のもとで，オンタリオ・ハイドロ社は1991年12月，原子力発電所の拡大計画を棚上げし，代わりにディマンド・サイド・マネジメント（DSM）対策と自家発電（NUG）部門からの電力購入の拡大，またマニトバ州からの電力購入のための送電網の建設などで，電力需要増に対処する方針を明らかにした。

1992年1月15日に発表されたオンタリオ・ハイドロ社の新しい計画によれば，一連の省エネルギー対策，補助金による電力からガスへの切替えや自家発電の利用などで新規電源の必要性は少なくとも2009年まで繰り延べられるだろうとし，その時点で1,400万kWではなく，600万kW程度の発電所の建設を考慮することになろうとしている。また新しい計画によると，今後10年間でディマンドサイドマネジメント対策への支出は60億カナダドル（6,840億円）に倍増し，私企業部門からの電力購入も倍増し，送電網の建設に20億カナダドル（2,280億円）規模が支出されるとしている。

今回の突然の計画変更に対して，オンタリオ州の労働組合，大口電力需要家，原子力産業界などは強く反発し，州政府のあり方に疑問を投げかけている。1万1,000名の組合員を擁するオンタリオ州建設労働組合協議会は「オンタリオ・ハイドロ社は労働組合に対して賃金抑制を要求しながら，環境評価委員会に多額の費用を支出している」とし，マニトバ州からの送電網についての審査が必要であるとしても，「5,000万カナダドル(57億円)も費やす必要はなく，NDP政府は，介入者に分配した2,300万カナダドル（26億円）を回収すべきである」と指摘した。一方，オンタリオ州大口電力需要者協会（AMPCO）のデッキンソン専務理事は「オンタリオ・ハイドロ社の25カ年計画は需要側と供給側の懸命な均衡状態を提供していたが，それは1月15日の変更により失われてしまった。その結果，無公害エネルギー源である原子力から，途方もない需要調整と大規模な化石燃料への展開という劇的な変化が起こった」と指摘した。さらに職業技術者協会のデュディス会長は「州政府はすでにオンタリオ州の新規原子力発電所開発計画を停止させており，将来いかなる制約が生じるか，誰にもわからない。政府は4～5年先くらいまでしか考えない傾向があるが，主要電力供給源の選択は少なくとも12年先を想定して行わなければならない。原子力のモラトリアムが決定されたのは主として，観念的で見当違いの理由に基づいて，原子力に積極的に反対する少数の人びとに，政府が誤った認識で反応したためである」と語った。

このほかNDPが新規原子力発電所の建設に反対している要因としてのピッカリングとブルースの両原子力発電所における蒸気発生器のトラブル対策や圧力管の交換などのために予想以上の支出が重なったことと，建設中のダーリントン発電所が運転開始直前になってトラブルに見舞われ建設

費が倍増したことがあげられている。しかし，ダーリントン発電所の建設費については，前州政府が建設スケジュールを先送りさせたり，遅らせるなどの干渉がなければ，130億カナダドル（1兆4,820億円）の支出は，その半分で済んだと言われている。デッキンソン専務理事も，正確とは認められないような財政上の根拠を反対派も利用できるようになるとして，ダーリントンの経験が懸念材料となっていることを認めている。

このように原子力反対のNDPであるが，NDPは原子力を完全に否定しているわけではなく，運転中のピッカリングとブルースの各原子力発電所の補修と建設中のダーリントン原子力発電所の完成を認めている。この点についてカナダ原子力協会のライド会長は「オンタリオ・ハイドロ社は州政府のライン部門になったが，NDP政権下では，発電所を荒廃するに任せた前政権の場合よりも遙かに優れた既存原子力発電所の運営会社となっている」と指摘するなど，一定の評価をしている。

オンタリオ州における原子力開発を巡る論争は今後，新規計画の取扱いを中心に展開するとみられるが，エネルギー開発25カ年計画については徹底的な公開討論を行っていながら，その一方で，選挙公約を果たすために，原子力のモラトリアムについては公開討論なしで強行しようとする政府の姿勢を批判する声もあり，州政府の今後の対応が注目される。また，州政府は今回の計画の実施を通じて，同州の電気事業法が定めるオンタリオ・ハイドロ社の原価での電力供給義務をなくす方針を示しているが，これについてもかなりの反発を受けている。

一方サスカチュワン州では，J.エップ・カナダ連邦エネルギー相とG.デバイン・サスカチュワン州首相（当時）が91年9月13日，AECLが開発した原型炉「CANDU-3」（出力45万kW）を，数年以内にサスカチュワン州営電力会社サスクパワー社の敷地内に建設することを盛り込んだ「近い将来におけるエネルギー計画研究に関する覚書」に調印した。覚書によれば，連邦政府と州政府は共同で，CANDU-3の設計・製造のほか，全面的な燃料サイクルの樹立，州内での原子力研究・技術計画の可能性などについて，研究開発を行い，また170名の技術者をAECLのオンタリオ州の研究所からサスカチュワン州に移すことを盛り込んでいた。一方AECLとサスクパワー社も9月20日，CANDU-3の設計を完成させるとともに，それをサスクパワー社の電力系統への接続するための諸条件を検討し，さらに全面的な燃料サイクルの樹立に向けての研究開発を行うために，約2,500万カナダドル（28億5,000万円）を出資して共同会社「ウェスタン・ニュークリア社」を設立することに合意した。ところが，与党時代には同州のウラン産業を発展させ，野党であった9年間は燃料サイクルのあるゆる段階で反対を表明していたNDPが10月のサスカチュワン州議会選挙で大勝し，ロマノウ・サスカチュワン州新民主党党首が州首相に就任した。ロマノウ州首相と原子力支持の閣僚は11月に開かれた同州の新民主党の党大会で激しく非難され，前保守党政権が発表した連邦政府と州政府共同の原子力フィージビリティスタディに関する覚書の取り止めを求める決議が採択された。党大会での決議についてロマノウ州首相は，同州はあらゆるエネルギー・オプションを受け入れられるようにしておかなければならないと

指摘し「党の政策は必ずしも州政府を拘束しない」と述べるとともに，覚書については「合理的かつ理性的に再検討されるだろう」と語るに留まった。なおサスカチュワン州では，ロマノウ州首相がサスクパワー社の経営陣を一新し，取締役社長兼最高経営責任者として，J.メッサー氏を任命している。同氏は1970年代にエネルギー相を務め，同州のウラン産業を育成させた人物で，また同州マッカーサーリバー地区では最近，大規模なウラン鉱脈が発見されている。

(3)欧　州

市場統合を前に原子力産業の再編，提携関係が進展

欧州では1992年12月に迫った欧州共同体（EC）の市場統合期限を目前にし，原子力産業界では1991年も欧州各国間の企業の提携や合弁会社の設立が相次いだ。

91年10月には，独シーメンス社と仏フラマトム社がスペインのアスコ１，２号機（各93万kW，PWR）とアルマラス１，２号機（各93万kW，PWR）の蒸気発生器（SG）12台の交換に対して共同入札を行った。欧州最大の原子力メーカー２社がこの分野で初めて協力体制をとった背景には，欧州のSG交換市場で両社が競合するのは厳しいため，将来の欧州市場で両社が協力し，主導権を握るためと見られる。欧州の原子力発電所のSG交換は，すでにほとんどが契約済みだが，両社は2000年までにスウェーデンのリングハルス３号機（96万kW，PWR），ユーゴスラビアのクルスコ発電所（66.4万kW，PWR），ベルギーのチアンジュ１～３号機（それぞれ92万kW，94.1万kW，105万kW，PWR ３基）などのSG交換を見込んでいる模様である。

これに続いて，91年12月には，シーメンス／KWU事業部の米国現地法人であるシーメンス・ニュークリア・パワー社とアセア・ブラウン・ボベリ（ABB）社の米国法人は，米国のSG交換およびメインテナンス市場への参入を目的に資本出資による合弁会社を設立することで合意した。米国では91年10月，コモンウェルス・エジソン社など電力会社10社からなるコンソーシアムが，SGメーカー６社に対し，最高50台のSG交換の入札依頼書を提出している。この契約額は総額で20億ドル以上になり，シーメンス社をはじめとする欧州勢としては合弁会社を通じて米国の巨大市場を押さえる戦略と見られている。

一方，燃料関連の動きとしては，91年11月21日に米ウェスチングハウス（WH）社，英国核燃料公社（BNFL），スペイン国営核燃料会社（ENUSA）の３社が，欧州のPWR燃料市場での競争力向上のため，『欧州燃料グループ』（EFG）の設立を決めた。３社が出した声明によると，EFGは欧州の市場統合を前に，欧州での燃料供給の大半を握っているシーメンス社，仏フラジェマ社，ABB社に対抗してEC市場へ参入するため，３社がもつ施設を共同し，不必要な施設や研究開発への投資をなくすなど合理化していくのが目的である。また92年１月には，仏核燃料公社（COGEMA：コジェマ）が，ドイツのウラン会社であるウラン・ゲゼルシャフト社に資本参加することで，ドイツのエネルギー・コングロマリットであるVEBA社およびVEBA社の子会社でウラン・ゲゼルシャフト社の100％持ち株会社であるSTEAG社との間で合意に達した。コジェマは今後，同社のウラン産業分野での活動をさらに多様化できるとしている。

このほかの原子力発電関連の動きとしては，欧州高速炉（EFR）プロジェクトを進めている英国，フランス，ドイツ，イタリアの電気事業社グループ（EFRUG）は91年12月，設計オプションの確認と安全性向上およびコスト削減を行うため，EFRの第３フェーズ（詳細設計段階）の開始を約３年間延期して2000年頃にすると決定した。EFRプロジェクトは1988年から始まり，参加パートナー各国で運転認可が得られるような共通のFBRの開

発を目的に年間1,400万ドル（18億7,600万円）の資金を計上した。当初の予定では，93年までに建設用地選定を行い，97年までに着工することになっていた。同プロジェクトは90年4月から第2フェーズ（概念設計検証段階）に入っており，これが93年4月に終了し，そこでレビューを行うことになっている。その後のEFR計画の進展は，EFRが，PWRの発電コストの10～15%増以内という「商業炉としての経済性」の目標にどれだけ迫れるかにかかっているといえる。

ECが炭酸ガス放出税導入へ，欧州エネルギー憲章が調印

EC委員会（CEC）は91年9月25日，EC域内における炭酸ガス放出量の削減とエネルギー利用の効率向上を目的にエネルギー／炭酸ガス放出税の導入などを織り込んだコミュニケ『炭酸ガス放出量削減とエネルギー効率的利用に関するEC戦略』を採択した。エネルギー・炭酸ガス放出税は，石油1バレルに対して1993年1月1日から3ドルの課税を始め，その後，毎年1ドルずつ引き上げ2000年に10ドル（1,340円）とし，石炭に対しては2000年時点で14ドル／バレル(石油換算)，原子力発電と水力発電に対してはそれぞれ5ドル／バレル（同）とするというもの。

ECは90年10月に開催されたエネルギー・環境閣僚理事会で，2000年までにECの炭酸ガス放出量を1990年のレベルに抑えるという決定をしており，エネルギー・炭酸ガス放出税はその実現に向けての第一歩となるものである。ただ，EC各国ではすでに石油消費税など高率のエネルギー関連税が課せられており，さらにエネルギー・炭酸ガス放出税が課せられれば，経済成長やインフレ率，産業の国際競争力の低下などマイナスの影響が予想されており，同税創設については，EC各国の国内状況に応じて対応に違いがみられる。

同税創設については，91年12月13日には，エネルギー・環境閣僚理事会が，また，同16日にはECの経済閣僚会議が同税構想を承認しており，EC委員会では，同税創設法案の最終的な承認の目標を1992年5月に設定しているが，欧州原子力産業会議（FORATOM）が92年2月26日，同税の原子力発電への非課税化を要求する声明を発表するなど，新税の実施にあたっては，今後，EC加盟国間の調整が必要になりそうである。

一方，ソ連・東欧のエネルギー開発への協力をめざした欧州エネルギー憲章が，1991年12月16，17日，日米欧ソなど40カ国によって署名された。この憲章はソ連および中東欧のエネルギー部門を全世界的なエネルギー市場に統合し，エネルギー分野における民生部門の貿易および投資を促進するための枠組みを創設することを目的としている。憲章は法的拘束力をもたない政治宣言であり，その実施のためには法的拘束力をもつ基本協定および個別議定書について92年以降検討が進められる予定である。具体的協力を行うためのテーマとして憲章ではエネルギーの効率化（環境保護を含む），石油の探鉱・生産・輸送と製油所の近代化，天然ガスの探鉱・生産・利用と送ガス網の接続，高圧ガスパイプラインによる移送，核燃料サイクルの全側面(安全性の改善を含む)，発電所の近代化，送電網の整備，高圧送電などの10件が含まれている。

原子力発電の経済性への認識高まる

CECが行ったEC諸国のエネルギー問題に関

する意識調査の結果（91年11月発表）によると，EC加盟12カ国の住民の原子力に対するイメージは低下しているものの，石炭や石油と比較した場合，環境影響が少ない点に対する理解はすすみつつあり，とりわけ原子力発電の経済性については認識が高まっているという。さらに，EC諸国民の半数以上は，原子力発電はEC域外へのエネルギー依存度を減らすと考えている。とくに，原子力発電の経済性について否定的見解を示している国民は全体の27%にとどまっており，前回89年の調査時の35%と比べ減少する傾向を示している。

調査結果を各国別にみると，「原子力は経済性に優れている」と考えている国民の割合は，フランスが60%，オランダが58%，ベルギーが57%，デンマークが56%と現時点で原子力発電利用が進んでいる国ほど高くなる傾向がうかがえる。とくに，今回初めて調査が行われた旧東独では国民の59%が原子力発電の経済的優位性を認めている。

また，環境影響面については，「原子力はクリーン・エネルギーである」との見解に対しては，「そう思う」が31%，「そうは思わない」が53%であり，89年調査の「そう思う」37%，「そうは思わない」46%と比較して状況は悪化しており，EC諸国民がクリーン・エネルギーとしての原子力に依然として疑問を持っていることが明らかになっている。

原子力発電所の新設について直接反対の見解を示しているのは全体の34%で，86年のチェルノブイリ事故後に行われた調査の55%，前回89年の51%と比較して大幅に減少している。原子力発電拡大に賛成の割合は，英国35%，旧東独34%，ベルギー32%であるのに対し，ギリシアの53%，アイルランド52%，デンマークの46%，ルクセンブルクの46%の国民が依然として「原子力発電所の新増設には受け入れがたい危険性がある」と考えている。

以下に欧州各国における1991年の原子力発電開発の動向を紹介する。

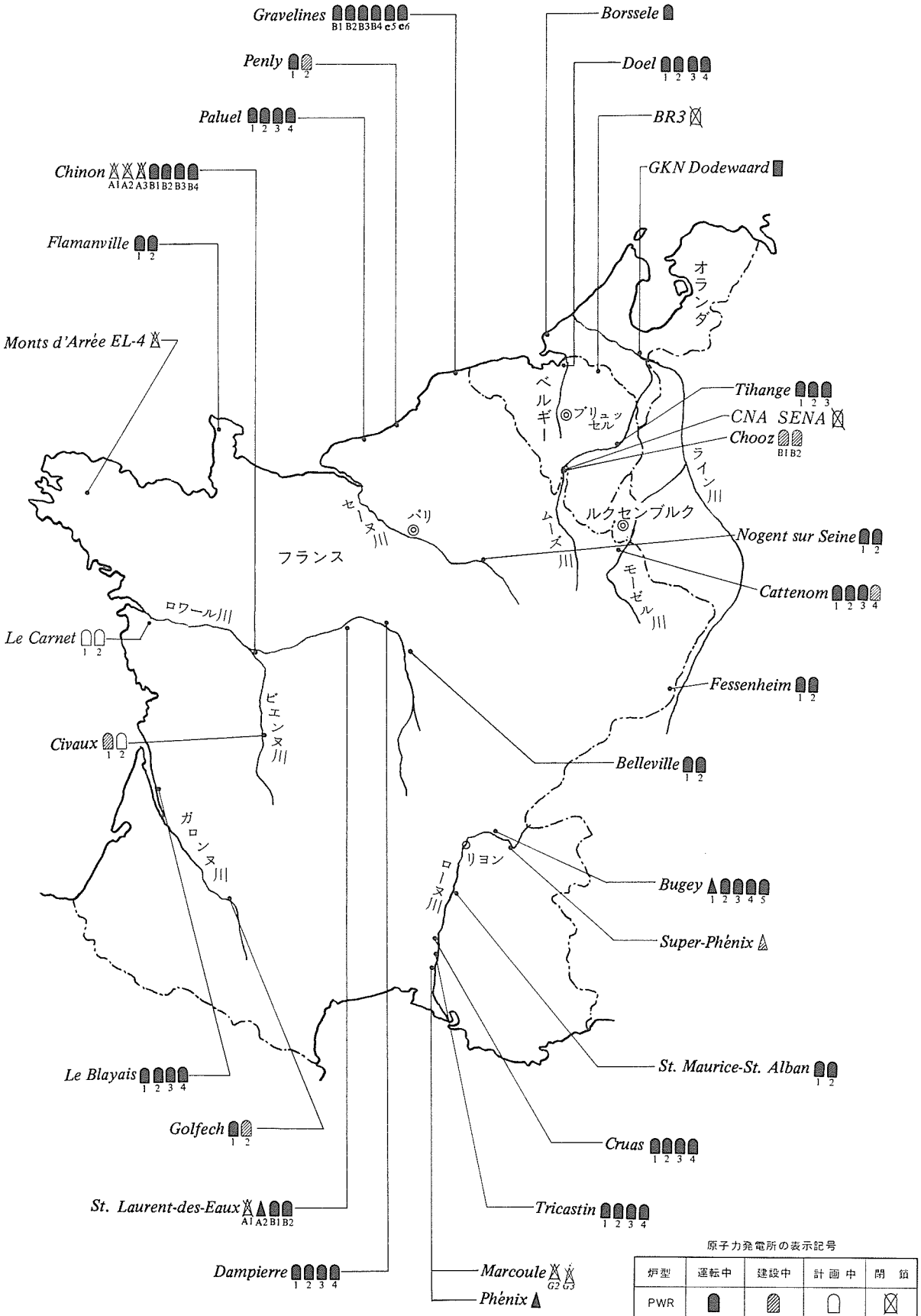
1）フランス

フランスでは1991年に，カットノン3号機（136.5万kW，PWR）が2月1日に営業運転を開始する一方，C. N. A. SENA発電所（32万kW，PWR）が10月30日に営業運転を終了した。この結果，1991年末現在における運転中の原子力発電設備容量は5,669万8,000kW，基数にして54基となった。

また，シボー1号機（151.5万kW，PWR）が着工したため，1991年末現在の建設中の原子力発電設備容量は990万kW，基数にして7基となった。そして計画中のものは454万5,000kW，基数にして3基となった。

建設中・計画中の原子力発電所のうち，建設中のカットノン4号機（136.5万kW，PWR）が5月12日に初臨界を達成，5月27日には送電を開始したほか，パンリー2号機（138.5万kW，PWR）も1992年1月10日に初臨界を達成している。両機とも1992年の営業運転開始を予定している。また計画中のシボー2号機（151.5万kW，PWR）については，所有者のフランス電力公社（EDF）が6月28日の理事会で，フランスの電力消費量が年率2.5%で上昇していることを踏まえ，1992～1993年までには，発注に向けての必要な措置を講ずるべきであるとの結論に達している。一方，営業運転を

フランス，ベネルクス三国の原子力発電所分布地図



原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR	■	▨	▢	☒
BWR	■	▨	▢	☒
その他	▲	▲	△	☒

終了したC. N. A. SENA発電所（別称ショーA発電所）は24年間にわたって運転経験を重ねていたが，近年では発電コストが他のPWRに比べて2倍近くなるなど経済的な理由を背景に，EDFは1989年に，同発電所の閉鎖をすでに決定していた。

原子力発電所の運転実績を振り返ってみると，EDFの速報値によれば，フランスの原子力発電所は1991年に前年比6.3%増の約3,130億kWhを発電し，同国の総発電電力量（約4,330億kWh）の約73%を供給した。一方，フランスの周辺諸国との電力輸出入収支は1991年に，前年比約17%増の約534億kWh（1990年：457億kWh）の輸出超過となり過去最高を記録した。電力輸出入先を国別にみると，英国への輸出超過が1991年に168億kWhに達し，次いでスイスの140億kWh，イタリアの131億kWh，ドイツの55億kWhなどとなっている。EDFによれば，この534億kWhはスイスの年間総発電電力量に相当し，またスイスへの輸出超過分だけでも出力90万kW級PWR 2基の年間発電電力量に匹敵するとしている。なお，フランスの原子力発電所の1991年における年間設備利用率の平均は約72%であった。またフランスで実施されている原子力発電所の事故トラブル評価尺度によると，1991年にレベル1の事象が100件（1990年：9件），レベル2の事象が9件（4件）あったが，いずれの事象も原子力発電所の安全性に影響を与えるものではなかった。

フランスは1975年以降，PWR一本に絞り原子力発電開発をすすめ，その標準化に努め，成果は出力90万kW級3ループ型PWR（CP 1，CP 2シリーズ），出力130万kW級4ループ型PWR（P 4，P' 4シリーズ）そして出力140万kW級4ループ型PWR（N 4シリーズ）として結実した。さらにEDFは現在，フランス原子力庁（CEA）ならびに仏原子力メーカーであるフラマトム社からの協力を得ながら，2000年以降の原子炉戦略についての検討作業を重ねている。これは「REP2000」と呼ばれ，その主な目標は1)世界的な原子力安全に対する認識の変化に関する研究，2)フランスの原子力発電開発中長期計画（2005年以降に運転開始が予定されるもの）における異なる原子炉オプションの検討およびN 4／N 4＋型PWRの開発，そしてフランスもしくは欧州の枠組みでの新型原子炉概念の検討，3)欧州共通原子炉仕様の策定に向けての欧州電気事業者との共同作業の奨励，4)核分裂物質の中長期取扱いに関する管理戦略の検討ならびにスペクトル・シフト制御原子炉（SSCR）オプションの評価，5)仏独合弁企業ニュークリア・パワー・インターナショナル（NPI）社向けとしてのフラマトム社製原子炉と独シーメンスKWU製原子炉のオプションの評価，6)各国で開発中のPWR／BWRの評価作業，特に米電力研究所（EPRI）の米改良型軽水炉（USALWR）計画で検討中のAP600やSBWRの評価作業，7)非原子炉一次系関連材料に関する技術開発の評価，となっている。

この他の動きとしては，1991年12月30日に，高レベル長寿命放射性廃棄物管理に関する研究開発方針などを盛り込んだ「放射性廃棄物管理の研究に関する法律（91-1381）」がミッテラン大統領によって公布された。同法律によれば，深地層地下貯蔵は貯蔵の可逆性（回収可能性）を見込んだものとなり（第2条），輸入された放射性廃棄物は再処理に必要な実務期間を超えての貯蔵を禁じる

(第3条) としている。高レベル長寿命放射性廃棄物に関する研究などについては，その進捗状況を毎年国会に提出するとともに「政府は本法公布後15年を超えない期間の終わりに，これらの研究の全体的評価報告を国会に提出し，場合によっては高レベル長寿命放射性廃棄物貯蔵センターの設置を許可し，同センターに関する権利義務体系を定める法案を添付する。国会はこれらの報告を国会科学技術選択評価局に付託する」(第4条) としている。同法律はまた，高レベル長寿命廃棄物の貯蔵（処分）などの研究用地下実験室を設置し運営する場合には，地元住民との事前協議（第6条）ならびに意見聴取手続き（第8条）が必要であり，地下実験室での放射線源の一時的な利用は可能だが，放射性廃棄物の中間貯蔵（処分）はできない(第11条)としている。このほか，同法律は立地促進ならびに設備管理のための公益団体の設置（第12条）ならびに放射性廃棄物管理国家機関（ANDRA）という産業的･商業的法人の創設（第13条),情報･フォローアップ地域連絡会の設置(第14条）などを定めている。

2）ドイツ

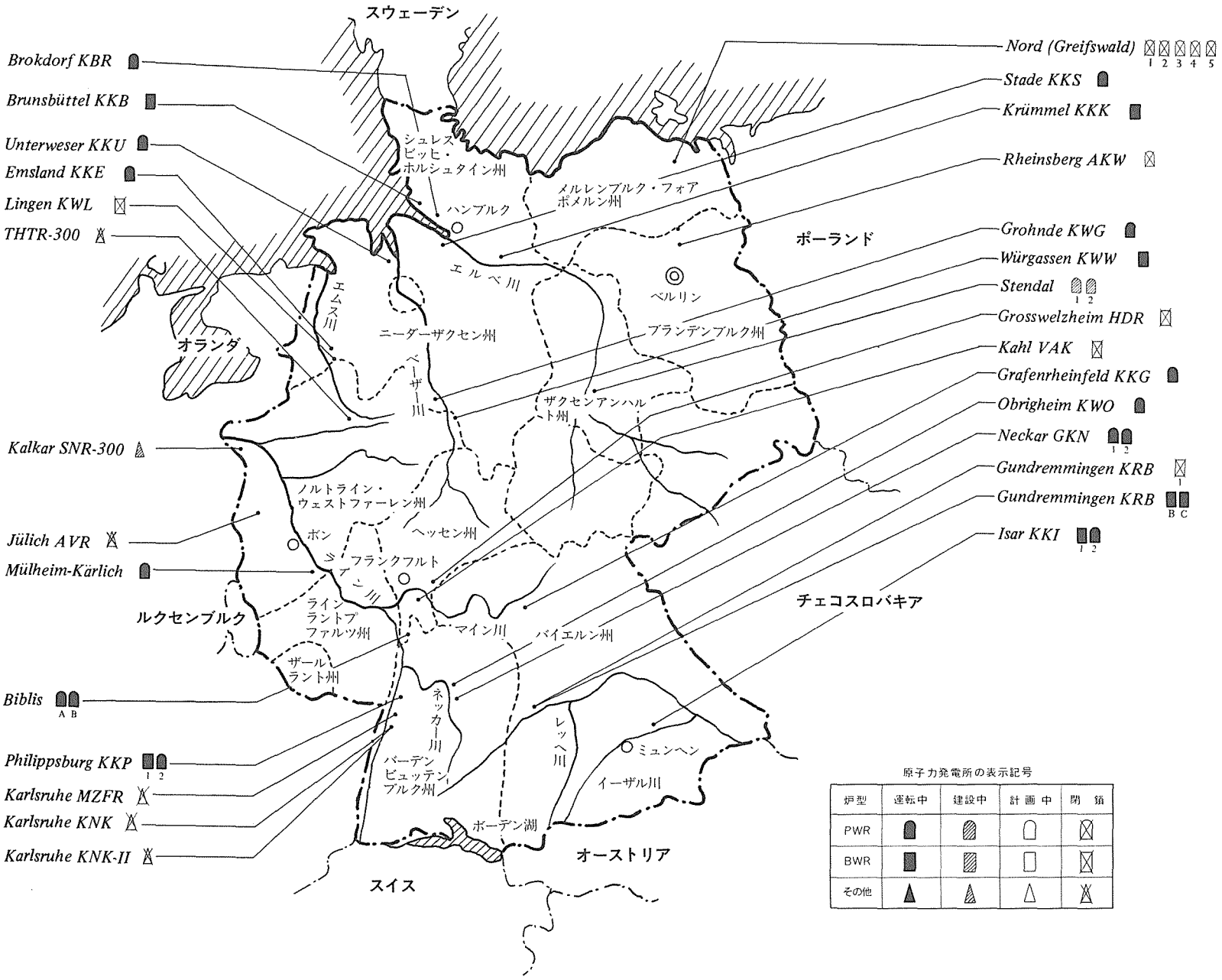
ドイツの21基の原子力発電所（総設備容量2,362.6万kW）は1991年に，前年より2億kWh多い1,475億kWhを発電，総発電電力量に占める原子力発電の割合は32%だった。その平均設備利用率は74.9%，平均時間稼働率は79.7%で，前年に引き続き好調な運転状況を保った。さらに91年には，1ユニットあたりの総発電電力量が100億kWhを超えた原子力発電所が過去最高の6基あった。またドイツの原子力発電所の計画外停止時間率は4%にとどまり，人体や環境に影響を与えるトラブルはまったくなかった。なお91年の原子力発電による炭酸ガス放出の削減量は，化石燃料で発電した場合で換算して1億4,700万トンで,ドイツ全体の炭酸ガス放出量の15%に相当する。

旧東独への原子力発電所2基の建設構想が挫折

旧東独電気事業の再編成を行っているエネルギー供給連合（VEAG）を構成するラインウェストファーレン電力（RWE）エネルギー社，プロイセンエレクトラ社，バイエルンベルク社の3社とメレマン連邦経済大臣が旧東独部の今後のあり方について3月に協議を実施し，その際に旧東独のノルト（グライフスバルト）原子力発電所とシュタンダル原子力発電所の両サイトにそれぞれ1基ずつシーメンス／KWU製の出力130万kWのPWRを建設する案が浮上したが，5月下旬にはRWEとVEBA（プロイセンエレクトラ社の親会社）が「超党派の支持が得られない限り，建設プロジェクトを進めることはできない」との見解を示し，早くも暗礁に乗り上げてしまった。

VEAGのうち，プロイセンエレクトラ社は旧東独への2基のPWR建設計画について積極的であるものの，親会社のエネルギー・コングロマリットであるVEBA社は，「すべての政党のコンセンサスを得られない限り投資に関わるビジネス・リスクを負うことはできない。プロイセンエレクトラ社による90年代の旧東独への電力供給は主として褐炭・無煙炭火力によるもので，すでに8基の50万kW褐炭火力発電所に合計40億マルク(3,240億円）の費用を投じバックフィットを行っており，さらに，近く2基の石炭火力発電所（合計出力130万kW）を建設する」との意向を示して

ドイツの原子力発電所分布図



原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR	■	▨	□	⊠
BWR	■	▨	□	⊠
その他	▲	▲	△	⊠

おり，プロイセンエレクトラ社としてもそれには逆らえない模様である。一方，RWEも「ドイツのすべての政党から旧東独への原子力発電所立地について同意が得られない限り，RWEはプロジェクトへの参加は見合わせる」と慎重な構えを見せている。

RWEとVEBA社がプロジェクトに難色を示しているのは，現在，連邦政府および旧東独5州では原子力推進のキリスト教民主／社会同盟(CDU／CSU)が政権を握っているが，社会民主党(SPD)が巻き返しをはかりつつあり，2基のPWRの建設が始まる1994年までに，旧東独の経済再建が芳しくないCDU／CSUに変わって，SPD政権が誕生する可能性があるとの見方が強いためである。

独電力会社，仏のシボー1，2号機の建設に出資

6月10日には，仏電力公社(EDF)とRWE，プロイセンエレクトラ社，バイエルンベルク社のドイツ電力会社グループとの間で，EDFが次に建設するシボー1，2号機(各151.5万kW，PWR)の25%をドイツが所有することで基本的に合意に達した。これはEDFが，ベルギーのトラクテベル社，スペインのENDESA社などとともに，VEAGの15%の割り当てを受けていることの『見返り』と見られている。

BMFT，SNR-300への資金拠出の中止を発表

連邦研究技術省（BMFT）とRWE，プロイセンエレクトラ社，バイエルンベルク社およびシーメンス社は3月21日，ノルトライン・ウェストファーレン州に建設されている高速増殖原型炉SNR-300発電所（32.7万kW，FBR）に対する資金の拠出を中止することを決定した。同炉はドイツ，ベルギー，オランダ，英国の共同出資で，総工費約70億マルク。建設工事は1973年4月に開始され，1985年にほぼ完了している。また州の17の建設部分認可も下りており，後は燃料装荷に関する認可1つを残すのみとなっているが，ノルトライン・ウェストファーレン州政府の社会民主党(SPD)政権が86年7月に，この認可を発給しないと発表し，この状態が現在まで続いていた。今回の決定は，ノルトライン・ウェストファーレン州政府の許認可が今後も発給される見込みがないためで，建設パートナー各社は「この責任はノルトライン・ウェストファーレン州政府にある」と激しく非難している。

グライフスバルト5号機の閉鎖を決定，6～8号機の建設も中止に

連邦自然保護・原子炉安全省（BMU）のテプファー大臣は91年9月10日，原子炉安全協会(GRS)によるノルト（グライフスバルト）原子力発電所5号機の安全性調査結果をうけ，同5号機は経済的に見合わないためバックフィットを行わず，閉鎖することを決定，建設途中の6～8号機についても建設工事をこれ以上進めないことを明らかにした。なお，旧型炉であるグライフスバルト1～4号機（VVER-440／モデル230）は1990年に閉鎖することが決定されている。第2世代の5号機(VVER-440／モデル213)については，VVER炉の欠点であった西側様式の格納容器がない点を事故時に密封原子炉建屋（格納容器に相当）内の圧力上昇の吸収と放射性ヨウ素の除去のための水相隔離槽を設置することで一応の対処をしているが，今回のGRSの調査では，ドイツ原子力法で義務づけられている航空機事故時の衝撃に耐えられ

ない点をはじめ，防火対策が不十分，計装・制御(I&C)システム，所内電源供給システムなど相当数の安全上の欠陥を指摘されており，5号機のみのバックフィットで約5億～20億マルク(405億円～1,620億円)，これに加え建設中の6～8号機(VVER-1000)のバックフィットを行い完成するのに40億～50億マルク(約3,240億円～4,050億円)の費用がかかると試算されている。

これを受け，旧東独の公営事業の管理を行っているドイツ信託庁(Treuhandanstalt)は，閉鎖が決まったノルト1～5号機およびラインスベルクAKW発電所を所有するエネルギー・ベルケ・ノルト社を廃炉に向け，現在の株式会社(AG)から有限会社(G. m. b. H)に改組することを決定した。BMUの試算では，ノルト1～5号機の廃炉には約50億マルク(4,050億円)の費用がかかると見られており，今回の改組により，ノルト社の所有資産の分割・売却など一連の措置がとり易くなる。また同6～8号機については，信託庁の財政が悪化していることもあり，具体的な措置の決定は当面，先送りされる模様である。

連邦政府，原子力の重要性認識した新エネルギー政策を採択

ドイツ連邦政府は91年12月11日，ドイツ統一や炭酸ガス放出による地球温暖化などの新たな状況に対応した『新連邦エネルギー政策』を採択した。

今回の新連邦エネルギー政策は，前回，オイルショック後の1981年の連邦エネルギー政策と比べ，『エネルギー安全保障の観点に立った石炭・褐炭利用の重視』から，地球環境問題などの現状を踏まえた『原子力利用の継続，石炭・褐炭利用の削減』へとスタンスを変えており，とくに原子力発電については，「炭酸ガス放出問題の観点から重要なオプションであり，他に安全性や経済性，環境への影響などで競合可能なエネルギー源がない限り電力供給の実質的な部分を占める」としている。

ただ，旧東独への新規原子力発電所の建設計画が，座礁したことでも明らかなように，ドイツの原子力発電にとっては政治的コンセンサスの形成が最大の課題となっているため，連邦経済省は，効果的なエネルギー政策の実施を目的に，BMUの協力のもとに第三者をメンバーとし原子力発電に対するコンセンサスの可能性を明らかにするための委員会を設置した。同委員会の委員長には，SPDの前議員で連邦議会のエネルギー政策委員会の委員長を務めたこともあるイーバーホルスト氏が就任，92年1月早々にも審議を開始し，早ければ92年末までに原子力発電に対するコンセンサスについて政府に答申することになっている。

国民の61%は原子力発電所の運転継続を支持

こうしたなか，ドイツ原子力産業会議(DAtF)が91年9月に発表した『統一ドイツにおける原子力エネルギーに関する世論の動向調査』では，ドイツ国民の61%が既存の原子力発電所の運転継続に賛成していることが明らかになっている。

同調査によると，全国民の約31%が新規の原子力発電所の建設もしくは旧型炉を新型のより安全なものに取り替えることに賛意を示しているが，この項目については，旧西独部(賛成28%)と旧東独部(同43%)で大きな意見の食い違いが目だっており，電力が潤沢な旧西独部と旧型炉の安全性に不安を持ちながらも電力不足に悩む旧東独部の意識の差を反映したものとなった。　さらに同

調査では，『既存の原子力発電所の運転は認めるが，新規に原子力発電所を建設すべきではない』という意見が，全体の30％（旧西独部32％，旧東独部22％）に達する一方，『原子力発電利用を完全に中止すべきで，現在運転中の原子力発電所も停止すべき』という意見は28％を占めるに留まった。

また同調査によると，今後数十年間の主力エネルギーに関する調査では，旧西独部で61％，旧東独部で57％が原子力をトップに挙げるなど期待の高さを示しており，これに続く太陽エネルギー（旧西独部58％，旧東独部48％）とともに『原子力と太陽エネルギー』への国民の期待が大きく，DAtFでは，「地球環境問題へのエネルギー政策面での取り組みが期待されるなか，（今回の世論調査で明らかになった）ドイツの平均的な意見を基にし，理性的なエネルギー政策の基本に立ち帰るべき」と結論づけている。

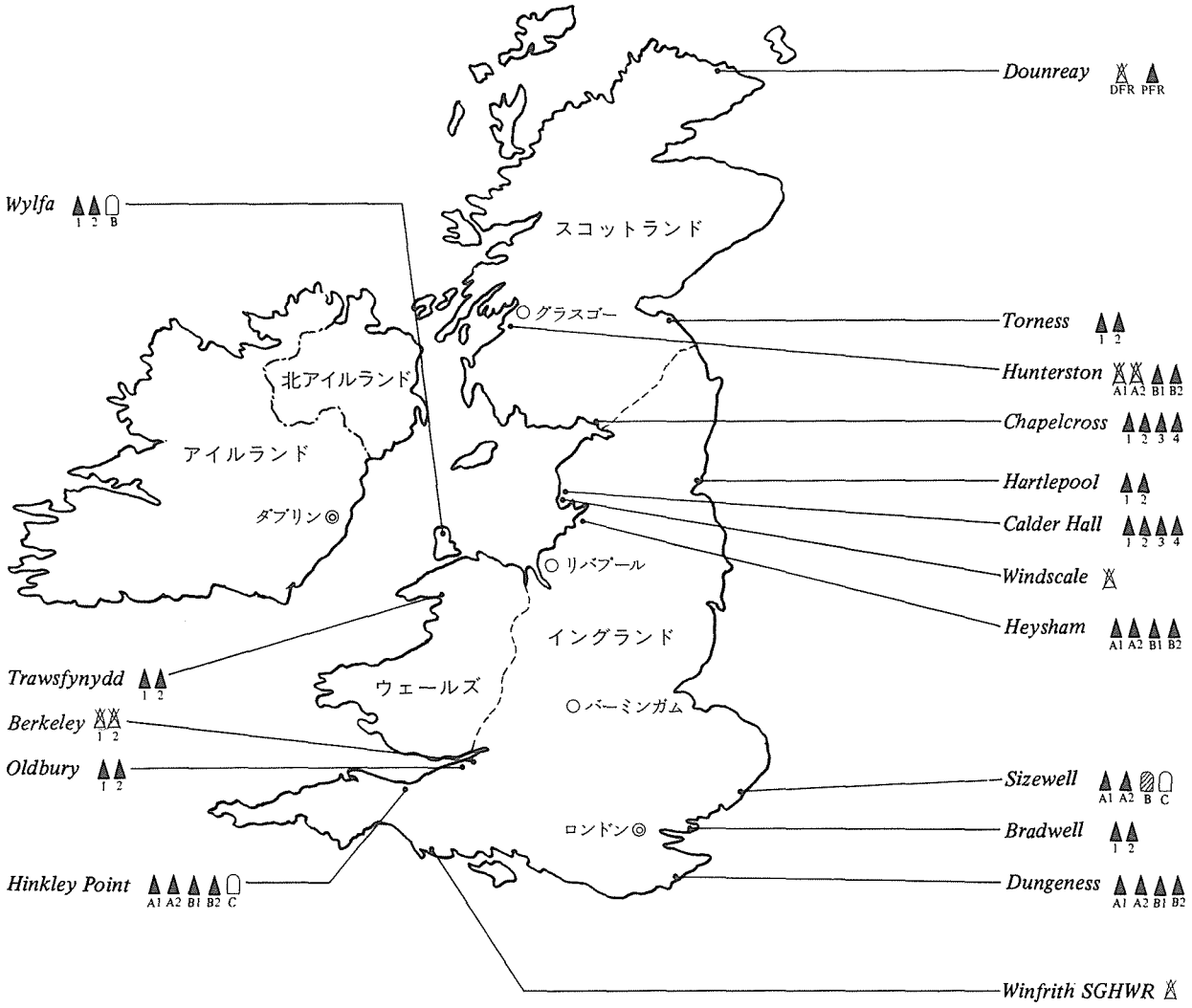
これに加え，DAtFでは，支持政党ごとの調査結果から，「SPDの支持者のうち旧西独部で54.8％，旧東独部で71.1％が原子力発電所が運転されている現状を肯定している」と指摘，SPDが1986年に採択した脱原子力政策からの離反者が出始めていると分析している。

3）英　国

英国における原子力発電開発の状況は1991年末現在，運転中の原子力発電所が37基，容量にして1,315万6,000kWで，建設中のものが1基，118万2,000kW，計画中が3基，354万6,000kWである。運転中の原子力発電所はガス冷却炉（GCR）もしくは改良型ガス冷却炉（AGR）が中心で，このうち世界初の商業用原子炉であるコールダーホール1号機（6万kW，GCR）は10月17日に運転開始後35周年を迎えた。またスコティッシュ・ニュークリア社のハンターストンB発電所（62.3万kW・AGR×2基）は11月3日に，英国としてはウィルファ発電所（51.5万kW・GCR×2基）に続いて，累積発電電力量が1,000億kWhを超えた原子力発電所となった。

英国の原子力発電開発の歴史は古く，前述のコールダーホール1号機が35周年を迎えたほか，1992年1月末現在，運転経験が30年を超えたGCR型原子力発電所が8基，25年を超えたものが10基，20年を超えたものが4基ある。これらの原子力発電所については，英国原子力施設検査局（NII）が定例的に長期運転評価作業を実施している。英国核燃料公社（BNFL）が所有するコールダーホール1～4号機（各6万kW，1956～59年運転開始）とチャペルクロス1～4号機（各6万kW，1959年～60年運転開始）については，1990年からNIIの評価作業が行われ，すべての炉に新たな安全回路の設置など9項目の作業を実施することを条件に，それぞれ，少なくとも1996年と1999年までの運転継続が認められた。一方ニュークリア・エレクトリック（NE）社が所有するブラッドウェル発電所（12.9万kW・GCR×2基），ダンジネスA発電所（28.5万kW・GCR×2基），ヒンクレーポイントA発電所（32.1万kW・GCR×2基）およびサイズウェルA発電所（25万kW・GCR×2基）については12月，評価作業の結果，鋼鉄製圧力容器溶接部の監視をさらに強化することを条件として運転が認められた。これは，1990年末に行われたトロースフィニッド発電所（23.5万kW・GCR×2基）の評価作業で鋼鉄製圧力容器溶接部

英国の原子力発電所分布地図



原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR	■	▨	□	☒
BWR	■	▨	□	☒
その他	▲	▲	△	☒

の試料を検査したところ，予想よりも早い脆化の可能性が検出されたことを踏まえもので，NE社は各発電所について，鋼板の延性状態を保つため，通常よりわずかに高温で運転するなど慎重を期するとともに，9月には安全性に関する修正状況説明書をNIIに提出し，運転の継続を求めていた。

一方，建設中・計画中の原子力発電所はすべて加圧水型原子炉（PWR）で，その初号機にあたるサイズウェルB発電所（118.2万kW）は当初計画よりも約8カ月建設工事が進んでいる。このことは，英政府が1994年に同発電所以降の原子力発電計画を再検討する際に，原子力発電の経済性も検討対象であることを考慮すれば，原子力発電推進に向けての好材料の一つとなる。

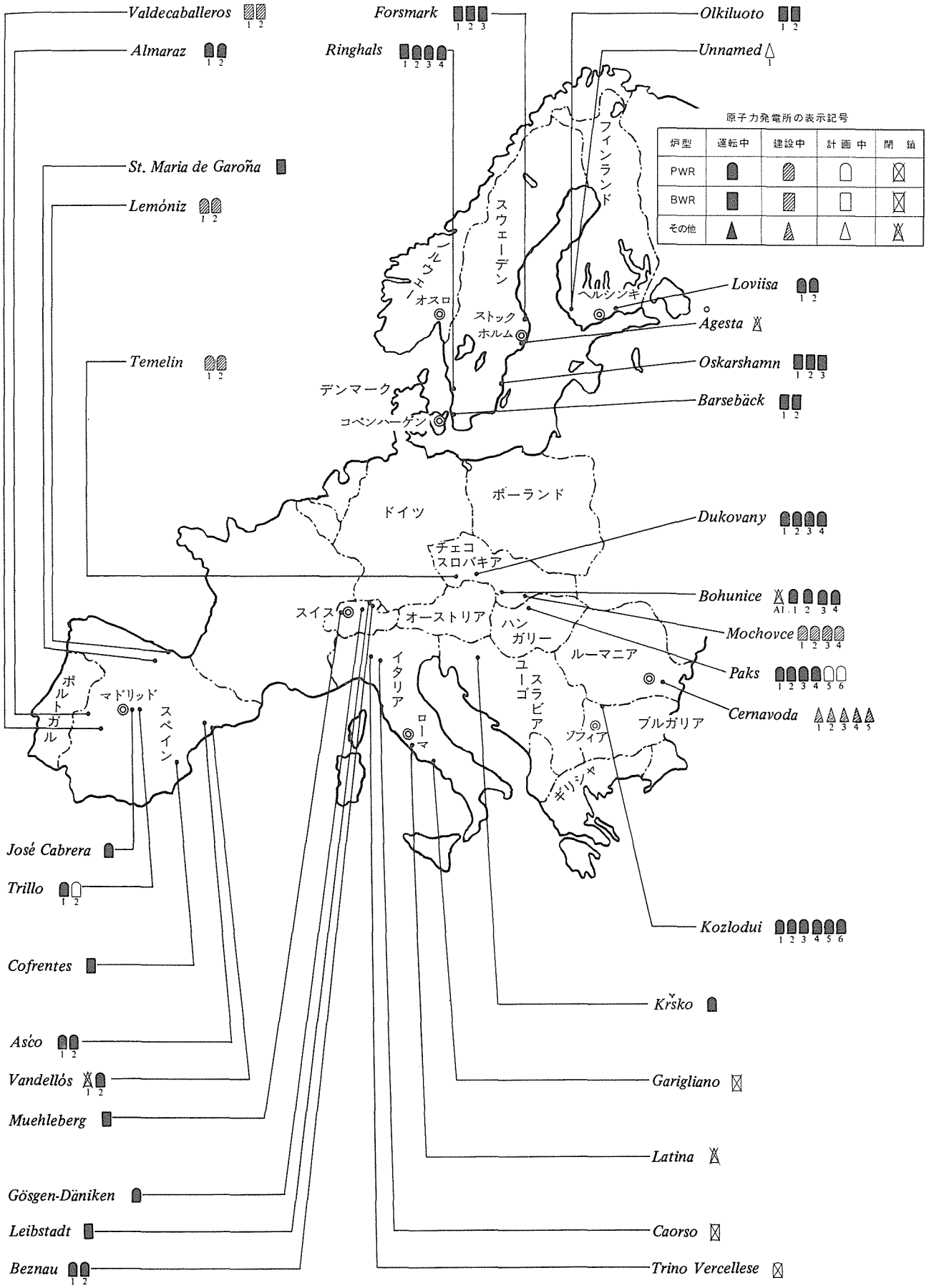
同発電所の所有者であるNE社は自社の経営状態の改善に取り組むとともに，原子力発電に係るコストの明確化ならびに低減を目指し，原子力発電計画の再開に向けて最大限の努力を重ねている。NE社によると，1990年度に引き続いて1991年度上半期も発電電力量の増大とコスト削減によって収益が増大し，4～9月の中間決算では，GCRの順調な運転とAGRの運転の大幅改善によってNE社の電力市場占有率は17%から19%に拡大し，経常利益も前年同期比で50%増の2億800万ポンド（約666億円）となった，としている。またNE社は9月4日に英国核燃料公社（BNFL）との間で，今後15年間にわたって固定価格で原子燃料の供給・再処理などを行う契約を結んでいる。さらにNE社は，今後の原子力発電開発方針も明らかにしており，将来のPWRオプションとして，サイズウェルBのレプリカ（124.5万kW）ならびにサイズウェルB改良型（130万kW，145万kW），独シーメンス社製コンボイ炉（130万kW），仏フラマトム社製N4型炉（135万kW），日本・三菱重工／米WH社製・改良型加圧水型炉（APWR，出力135万kW），スウェーデンABB社製システム80＋（130万kW），米WH社製AP600／900（60／90万kW），NPI社（独シーメンス・仏フラマトム合弁企業）社製欧州設計炉（140万kW）を検討している。

このほかの動きとしては，原子力施設検査局（NII）がBNFLのセラフィールド施設内に建設中のTHORP（熱中性子炉使用済み燃料再処理工場）の供用前試験の実施を許可した。THORPの建設費は18億5,000万ポンド（約4,400億円），年間処理能力は1,200tUで，国内の改良型ガス冷却炉（AGR）および海外の軽水炉からの使用済み燃料の再処理を行うもので，BNFLは間もなく供用前試験を実施し，1992年末までには使用済み燃料を受け入れ，そして1993年から1994年にかけて本格的な操業開始を目指している。

4）スペイン

スペインで運転中の原子力発電所9基は1991年に，前年比2.4%増の555億8,000万kWhを発電し，総発電電力量の35.4%を占めた。なお，スペインでは総発電設備容量の約6分の1が原子力発電所で，原子力発電所全体の平均設備利用率は86.1%，平均時間稼働率は88.8%だった。また91年にスペイン政府が公表した電源別の発電コストによると，同国の1kWh当たりの発電費用は原子力が7.74ペセタで，最も低い水力の5.99ペセタ，輸入炭の7.22ペセタよりは高いものの，石油，天然ガスの20.49ペセタをはじめ，国産の無煙炭の

欧州諸国（フランス，ドイツ，英国除く）



8.46ペセタ,褐炭の8.65ペセタ,リグナイトの9.72ペセタを下回っている。

スペイン政府は91年7月，2000年までの同国のエネルギー政策の指針となる新国家エネルギー計画（PEN'91）を発表した。新PENでは，同国の9基の原子力発電所の運転は継続されるが，前回のPEN（1983年）で建設が中断された5基の原子力発電所については，引き続き建設を凍結することになっている。新PENではスペインの電力需要の増加を年率3.5%と予測しているが,原子力発電所の拡大を見込んでいないため，原子力発電の電力供給に占める割合は，1990年の36%から2000年には約23%へと低下する。2000年までの電力需要増加に対して新PENでは，1）既存の発電施設の寿命延長，2)総発電電力量に占める大口需要家の自家発電の割合を今世紀末までに10%増，エネルギー効率利用・省エネ計画の推進,3)水力発電所(94.2万kW)，国産炭による火力発電所(133.8万kW)，輸入炭による火力発電所(55万kW)，コンバインドサイクル・ガス火力発電所(183.5万kW)の新設，休止中のガスタービン火力発電所（30万kW）の運転再開，および仏電力公社（EDF）からの100万kWの電力輸入契約，などにより対応することにしている。同計画では，石炭火力，石油火力への比重を高めていることから，2000年までの主要な温室効果ガスである炭酸ガスの放出量が36%増大する可能性が見込まれている。ECでは2000年における炭酸ガス放出レベルを1990年レベルに抑えるとの目標を掲げており，最近の地球環境論議の高まりのなかで，スペインのこの動きは逆行するものとなっている。

なお，スペインの5大電力会社は1月下旬，アランザディ産業エネルギー大臣に対して，同国のすべての原子力発電所を一括管理する持株管理会社の設立に原則的に合意した。この管理会社の設立はECの欧州統一市場をにらんだ電力部門の国際競争力の強化と合理化を目的としたものである。電力会社はこの管理会社に対して，1984年のPENにより建設が凍結されている5基の原子力発電所問題の解決，とくにバルデカバレロス1，2号機（各97.5万kW，BWR）の建設再開・運転を期待し，イベルドゥエロ社とイドロエレクトリカ・エスパニョーラ社は，イベルドゥエロ社のレモニス1，2号機（各93万kW，PWR）の所有を新会社に移し，これを完全に閉鎖し，バルデカバレロス1，2号機の運転による収入でレモニス1，2号機の負債を返済するという案を提唱していた。しかし,新PENでモラトリアムが解除されなかったため，電力会社としては『5基の原子力発電所建設計画を完全に中止し，政府との間で補償金について交渉する』『PENもしくは同国の原子力発電開発計画の変更を待つ』の2つのオプションが残されたことになるが，電力業界では『完全中止』の方向で検討していく模様である。

5）北　欧

スウェーデン：同国で運転中の12基の原子力発電所は1991年に好運転を記録し，原子力発電電力量は過去最高の746億kWhで，全発電電力量の53%を供給した。水力発電のシェアは43%，化石燃料発電は4%だった(いずれも速報値)。1990年は豊水で水力発電が全電力の50%を供給，原子力が46%を供給したが，91年は降雨量が少なかったため原子力発電所は負荷追従運転をあまり行わなく

て済んだことも原子力に幸いした。

スウェーデンでは，1980年の国民投票の結果を受け，スウェーデン国会は同年6月に「2010年までに原子力発電所12基の全廃」を決議し，1988年6月には，「1995～96年に原子力発電所2基を廃止する」旨のエネルギー行動計画を決めた。しかし，その後，このエネルギー行動計画の実施の前提である炭酸ガスの放出規制の強化，水力発電所の建設禁止，雇用・社会福祉水準の維持などの各種条件を同時に満たすことができるかどうかをめぐって，大きな政治論争に発展した。1990年秋，カールソン首相（社会民主党党首）が，野党のベステルベルグ自由党党首およびヨハンソン中央党党首に対し新しいエネルギー政策についての交渉を提案，その結果，1991年1月15日，これらの主要3政党が，1995年からの原子力発電所2基の廃止計画の放棄，ならびにエネルギー節約とバイオマス，太陽，風力などの再生可能エネルギー開発への総額36億クローネ（約900億円）の5カ年計画の開始を含む新しいエネルギー政策に合意した。この3党合意について，2010年までの原子力発電全廃の可能性は事実上なくなったとの見方が有力である。社会民主党と中央党は，「新エネルギー政策は2010年までの原子力発電の全廃を可能にするものであると考える」と主張しているのに対し，自由党は「経済的理由からも2010年以降も原子力発電所の運転を継続すべきである」と述べている。

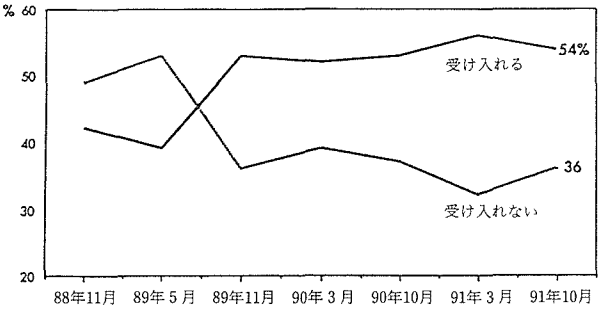
主要3政党の合意に沿って，スウェーデン議会は6月12日，1995年からの原子力発電の廃止を開始する計画の放棄を含む新しい国家エネルギー政策を正式に承認した。これによって1995年からの原子力発電の廃止はなくなったが，2010年までに原子力発電を全廃するとの目標は依然として残っているため，原子力発電の廃止を開始する場合の時期と廃止の速度を決める3つの因子を規定する決議が併せて議会で採択された。これらの因子は，1）電力節約対策の有効性，2）他の環境に受け入れられるエネルギー源によって新規にどれだけ電力が供給されるか，3)電力価格が競争力を維持できるかどうか，の3つである。

スウェーデンでは今後，エネルギー節約，エネルギーの効率的利用，新エネルギーへの投資の5カ年計画を進め，毎年それらの進捗状況を監視しながら，原子力廃止計画を決めることになるが，現在全電力の約半分を供給している原子力発電を廃止していくことが可能かどうかについては疑問視する向きが強まっている。

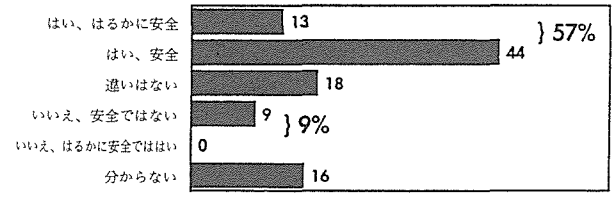
スウェーデン核燃料廃棄物管理会社（SKB）がスウェーデン世論調査研究所（SIFO）に委託して実施した最新の世論調査の結果（1991年11月発表）によると，もし自宅の近くに適切な場所が発見されたならば，高レベル廃棄物（使用済燃料）の深地層処分場を受け入れますか，との質問に対して，回答者の54％が受け入れると答えた。この54％という数値は91年3月末に行われた同種調査の56％よりわずかに少ないが，1989年以来の計5回のすべての調査では，受け入れると回答したものは常に過半数を上回り，52％から56％の間を変動しているとのことである。さらに，回答者の圧倒的多数（85％）は，スウェーデンの放射性廃棄物はスウェーデン国内に処分されるべきであるとの考えを示した。さらに，53％がスウェーデンは他国よりもうまく廃棄物を取り扱うことができると考えている。スウェーデンでは，2000年までに高レベ

放射性廃棄物に関するスウェーデン人の意識

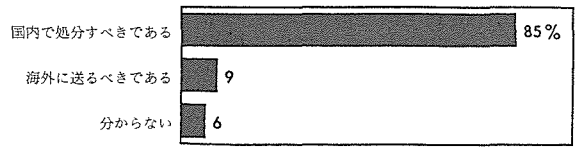
もし高レベル放射性廃棄物の最終処分のための最適のサイトがあなたの住んでいる自治体にあるとの評価が示された場合、あなたはあなたの自治体に貯蔵のための廃棄物を受け入れますか？



あなたは、スウェーデンにおける放射性廃棄物の最終処分法は他のヨーロッパ諸国よりも安全であると考えますか？



あなたは、スウェーデンの原子力発電所からの放射性廃棄物はスウェーデン国内に処分されるべきであると考えますか、それとも最終処分のため海外に送るべきであると考えますか？



SIFO調査(1991年11月発表)：全国サンプル1057名、誤差範囲±3%

ル廃棄物最終処分場のサイトを選定し，2010年着工，2020年操業開始を予定している。SKBは，最近の世論調査結果の傾向として，放射性廃棄物問題に対して国民が「安定的かつ肯定的な」見解を示している，と指摘している。オゾン層破壊，森林破壊，海洋汚染，酸性雨，放射性廃棄物の5つの環境問題の中から2つのもっとも深刻なものを選んでくださいとの質問に対して，第1位が前回同様オゾン層破壊で64%を占めた。放射性廃棄物は最下位で27%だった。

フィンランド：同国ではオルキルオト1，2号機(各73.5万kW，スウェーデン製BWR)とロビーサ1，2号機（各46.5万kW，ソ連型PWR／VVER-440)の4基が運転中であるが，これらの4基は1991年もきわめて好調な運転を続け，平均設備利用率は90.85%と，前年の89.1%をさらに上回った。ニュークレオニクス・ウィーク誌によると，1991年の国別の原子力発電所の平均設備利用率では，フィンランドが前年に続き世界一であった。

フィンランドでは，1990年代後半の電力需要を満たすためには，5基目の原子力発電所の建設が必要として，その建設決定が1986年中に行われるとの前提のもとに，イマトラン・ボイマ・オイ社(IVO)とテオリスーデン・ボイマ・オイ社（TVO）は1986年2月に新原子力発電所建設を目的にペルスボイマ・オイ社（PEV）を設立した。しかし，その直後にチェルノブイリ事故が発生し，国民の原子力反対が強まったため，政府は1986年5月に建設計画を凍結し，さらに1987年3月の総選挙で選ばれた新政府(社会民主党と保守党の連立政権)は，次の総選挙が実施される1991年まで原子力発電所を建設しない方針を公約とした。

1991年3月17日に総選挙が終わったことから，同年5月17日に電力会社は発電所建設に関する原則決定の申請を政府に提出した。電力会社はこれ

フィンランドの原子力発電所の設備利用率の推移（%）

原子力発電所名	1986年	1987	1988	1989	1990	1991
オルキルオト1（BWR）	88.1	90.9	92.9	81.5	94.4	94.7
〃 2（BWR）	94.2	92.3	91.9	94.0	92.7	92.4
ロビーサ 1（VVER）	91.0	93.2	86.7	92.4	84.9	87.1
〃 2（VVER）	81.9	92.6	93.1	91.8	84.5	89.2

に引き続き，ニュークリア・パワー・インターナショナル社（NPI：シーメンス社とフラマトム社の合弁会社），スウェーデンのABBアトム社，ソ連のアトムエネルゴエクスポート社の3社に入札を招請した。入札を招請した原子炉は，出力100万kWから140万kWクラスのPWR一基。新規原子力発電所はロビーサ原子力発電所もしくはオルキルオト原子力発電所のサイトに増設され，1998年の運転開始を目標としている。

10月28日，電力会社が入札状況を発表した。今回の入札では，NPIがロビーサ・サイトに110万kWもしくは138万kWのPWRを，またオルキルオト・サイトに同サイズのBWRのどちらかを建設する合計4案を提出。一方，アトムエネルゴエクスポート社が104万kWのVVER-1000を，またABBアトム社が117万kWか135万kWのBWRの建設案をそれぞれ提出している。さらに，英仏の共同出資会社であるGECアルストム社は，原子炉以外の在来部分について入札に応じてきた。

新原子力発電所建設は，1987年から施行されたフィンランドの新原子力法下初のケースとなり，電力会社は9月9日，ロビーサとオルキルオトの建設予定周辺地域の住民に5万通の情報パンフレットを郵送した。パンフレットには建設計画，環境影響，地域への影響，プラントの概要が記載されているとともに，国内の電力需給の面からみた建設計画の必要性などが説明されている。電力会社は，増大する電力消費を賄うための最善の方法は新規原子力発電所の建設であると力説している。原子力発電の拡大は環境面からも経済面からも明らかに最前のオプションであり，このことは国内にある運転中の4基の原子力発電所の優れた運転実績によっても支持されている，と電力会社は主張している。もし原子力発電所の新規建設が拒否されれば，次の代替案として，大型石炭火力発電所を建設しなければならないだろうとしている。10月2日には地元自治体主催の事前説明会が開催され，IVO社とTVO社が建設計画について住民に説明した。通商産業省による正式の公聴会は，オルキルオト地域では10月15日，ロビーサ地域では同22日に開催された。電力会社としては，新規原子力発電所の建設計画に対する政府の原則決定が1992年早々にもおりることを望んでおり，その後建設許可申請を行い，1998年末までに発電開始したいとしている。一方，議会のエネルギー審議会は，将来のエネルギー源から原子力を除外すべきでないとする声明を盛り込んだ報告書をとりまとめ，9月13日，通商産業省に提出した。同審議会は，エネルギー部門による環境影響を制御するためには，エネルギー政策の決定において，エネルギー節約を中心に据えるべきであるが，同時にエネルギー生産の面で環境汚染を起こさないクリーンなエネルギー源の利用へのシフトを行うべきであると強調している。この報告書は，政府のエネルギー政策の策定の基礎になるもので，同国5基目の原子力発電所の建設計画にも肯定的な影響を与えるものとみられる。

1983年以来毎年タンペール大学がIVO社と合同で実施している最新の世論調査（1992年1月発表）によると，国民の原子力発電を容認する割合は約29%で，過去3年間の28%から今回初めて1%上回った。現状維持でよいと答えたのは32%（前回調査は27%）だった。原子力発電の減少を望む

ものは32%で，前回調査の38%から6%も下回った。原子力発電の完全廃止を支持したのは6%だけであった。なお各種電源の人気度については，天然ガスがもっとも人気があり，原子力は水力，ピートに次いで4番目，石炭は5番目の最下位にランクされた。世論調査では，フィンランドで現在計画が進められている同国5基目の原子力発電所を建設すべきかどうかについても質問が行われ，28%が賛成，49%が反対，23%が分からないと回答した。また約79%の人が5基目の原子力発電所はとにかく建設されるだろうと考えている。これらの結果は前回調査の時と変わっていない。しかし，立地候補地域は，その他の地域の人々と異なり，原子力に対してかなり好意的であるとの結果が示されている。オルキルオト地域の人々は58%(前回調査42%)，ロビーサ地域の人々も58%(同56%)が5基目の建設を支持している。　フィンランドで将来シビアアクシデントが起きるかどうかとの質問について，89%が起こり得ないと考えているが，その一方で72%が他の国では事故が非常に起こりそうだと感じている。1991年11月には，TVO社がオルキルオト原子力発電所サイト内に建設を進めてきた中低レベル放射性廃棄物処分場（VLJ）が完成し，同施設の操業許可の申請が政府に提出された。同施設は，70—100メートルの地下の20億年前にできた岩盤につくられており，中レベル廃棄物用と低レベル廃棄物用に2つのサイロからなる。オルキルオト原子力発電所から出る8000立方メートルの廃棄物を処分できるように設計されており，60年間の操業の後，アクセストンネルと縦坑は閉鎖され，原則として処分場の監視の必要性をなくしている。1988年4月に着工し，総費用は8500万フィンランド・マルカ（28億円）を越えた。今後廃棄物輸送に2人の担当者がいるだけで，常勤のスタッフはいない。

(4)旧ソ連

1991年における最大の出来事は，ゴルバチョフ・ソ連大統領によるペレストロイカ（改革）がついに共産党独裁体制の終えん，ソ連邦の消滅に到達したことである。同年8月の保守派によるクーデター失敗後，ソ連社会は急速な変化を見せ，同9月にはバルト3国の独立を正式に承認，12月21日にはソ連邦の11共和国によるアルマアタ首脳会議で，ソ連邦の消滅と独立国家共同体の創設をうたった宣言が採択された。ソ連邦の崩壊にともない核兵器の安全管理問題が西側諸国の最大の焦点として浮上してきたが，あわせて旧式のソ連型炉の安全性問題は依然として懸念材料となっている。ロシアを初めとする各共和国は，このほか，チェルノブイリ事故の社会的影響や市場経済化の問題などが山積する中での多難の道を歩み始めた。

1991年の旧ソ連の原子力発電所の平均設備利用率は66%

1991年の旧ソ連における45基の原子力発電所の正味発電電力量は2,121億1,760万kWhで，その平均設備利用率は66%であった。発電量，設備利用率とも前年の2,112億7,500万kWh，65%をわずかに上回った。炉型別の平均設備利用率は，黒鉛減速チャンネル型軽水冷却炉（RBMK，16基）が69%，ソ連型加圧水型炉（VVER，24基）が65%，ベロヤルスクの高速増殖炉BN-600が70%，ビリビノの熱電併給発電所（RBMK，4基）が83%だった。なおリトアニア共和国にあるイグナリナ原子力発電所（RBMK-1500，2基）の出力は安全上の理由から250万kWに制限されていた。

2000年に5,700万kW，2010年に1億～1.5億kWの原子力発電規模を想定

旧ソ連では従来より，経済的・生態学的な観点から，特に旧ソ連欧州部においては原子力発電の開発利用が必要であるとの考えから，原子力開発が精力的に進められてきたが，チェルノブイリ事故後，原子力発電所の建設や運転に強力に反対する動きが出てきた。この結果，ソ連の原子力計画は大幅な削減を余儀なくされ，1991年までに設計あるいは建設の様々の段階の原子力発電所1億kWの開発計画が断念された。

しかし，このような逆風の中で，電力不足や，原子力が環境的にクリーンであるとの理解により，ボロネジ，クルスク，ムルマンスク，チェリャビンスク（以上ロシア連邦），セミパラチンスク，東カザフ（以上カザフスタン共和国），チムケント（ウズベキスタン共和国）では，それぞれの地域の人民議会が原子力発電所の新規建設に賛成の決議をあげ，それらの総計は1,200万kWを越えている。

1991年4月の原産年次大会でのコノワロフ原子力発電・産業大臣の講演によると，旧ソ連全体として，1991～95年に700万kW，1996～2000年に1,260万kWが増設され，2000年の原子力発電規模は5,700万kW（デコミッショニングを考慮しない）になると予想されている。2000年以降については，原子力発電所建設の割合が増加して，2010年の原子力発電規模は，耐用期間が過ぎたユニットの廃止措置を考慮しても，1億～1億5,000万kWになるとの見通しである。

IAEAが「放射線被ばくに直接起因する健康障害なし」とするチェルノブイリ事故影響調査報告

チェルノブイリ原子力発電所事故による住民の

健康や環境への影響について，国際プロジェクトとして調査していた国際原子力機関（IAEA）の国際諮問委員会（委員長＝重松逸造・放射線影響研究所理事長）は1991年５月21日，「放射線被ばくに直接起因するとみられる健康障害はなかった」とする最終報告書を発表した。IAEA 加盟国25カ国，７国際機関から約200名の専門家が協力した調査結果の要点は以下の通り。1）ソ連の作成した汚染分布図は全体的に正確であり，元素によっては国際調査の方が低いくらいであった。2）飲料水や食品の放射能は多くが検出限界以下で，摂取上問題となるものはなかった。3）住民が浴びた被ばく線量の推定結果は，科学的に正確で，むしろ国際調査よりも高めのものが目だつ。4）汚染地域の住民の健康調査では放射線被ばくに直接起因するとみられる病気は認められない。ストレスや不安などによる心理的影響が著しい。5）推定被ばく線量をもとにしたリスク評価によると，将来ガンや遺伝的影響の増加を識別することは困難。6）ソ連当局の防護対策は全体的に適切であったが，移住や食品規制はやりすぎであった。

一方，世界保健機関（WHO）は1991年５月17日の年次世界保健総会で，チェルノブイリ事故による健康影響の長期的な調査と克服を目的に，ソ連

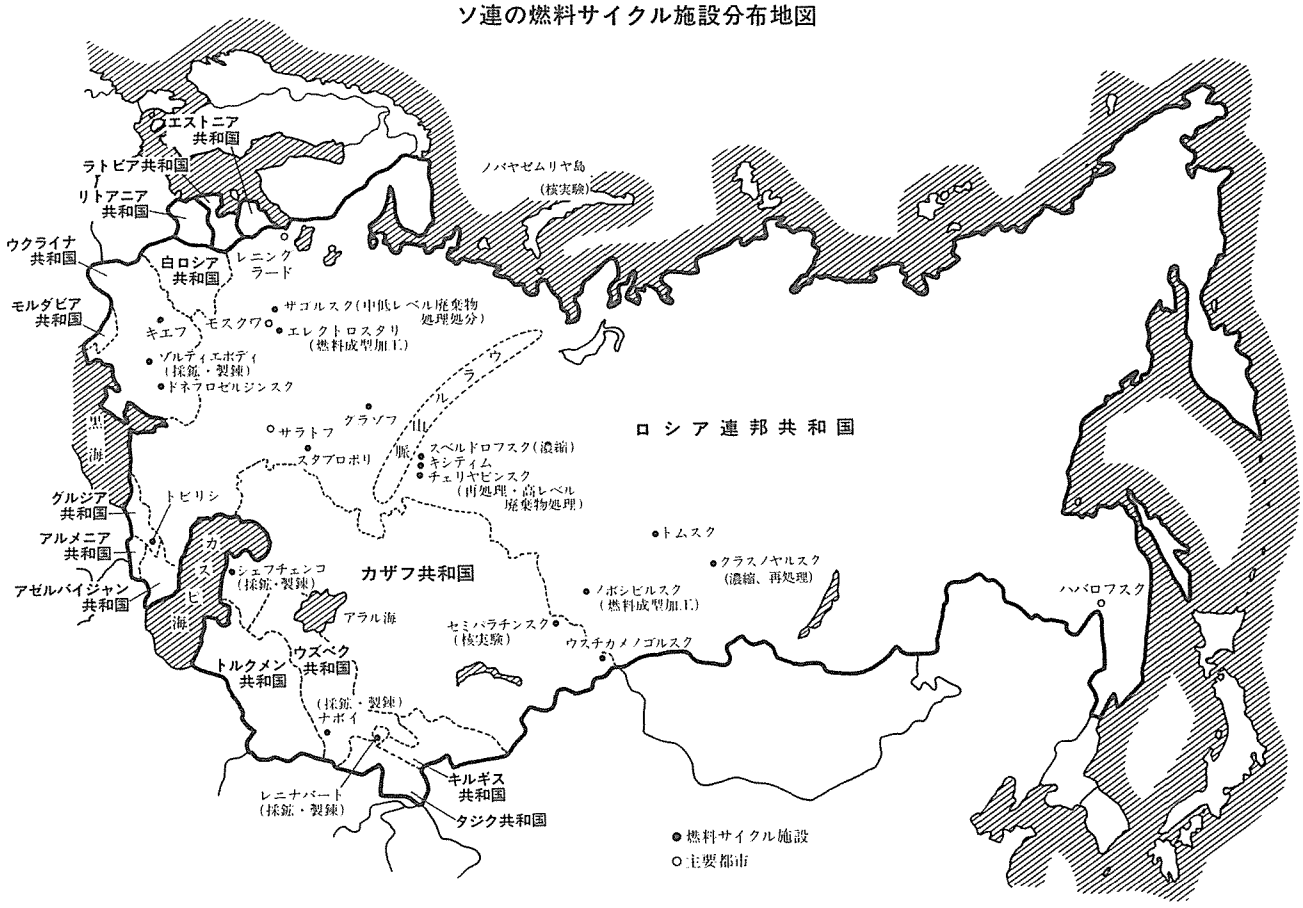
旧ソ連の運転中の原子力発電所

国　名	原子力発電所名	炉　型	電気出力	合　計
ロシア連邦	クルスク１、２、３、４	ＲＢＭＫ	各100万kW	37基2,102.8万kW
	レニングラード１、２、３、４	ＲＢＭＫ	各100万kW	（31基2,096.2万kW）*
	スモレンスク１、２、３	ＲＢＭＫ	各100万kW	
	オブニンスク*	ＲＢＭＫ	0.6万kW	
	バラコボ１、２、３	ＶＶＥＲ	各100万kW	
	カリーニン１、２	ＶＶＥＲ	各100万kW	
	コラ１、２、３、４	ＶＶＥＲ	47万kW２基 44万kW２基	
	ノボボロネジ３、４、５	ＶＶＥＲ	44万kW２基 100万kW１基	
	ベロヤルスク３（ＢＮ-600）	ＦＢＲ	60万kW	
	ＢＯＲ-60（於ディミトロフグラード）*	ＦＢＲ	1.2万kW	
	ＶＫ-50（於ディミトロフグラード）	ＢＷＲ	6.2万kW	
	シベリア１、２、３、４、５、６	ＲＢＭＫ	各10万kW熱併給	
	ビリビノ１、２、３、４*	ＲＢＭＫ	各1.2万kW熱併給	
ウクライナ	チェルノブイリ１、２、３	ＲＢＭＫ	各100万kW	15基1,388万kW
	フメルニッキ１	ＶＶＥＲ	100万kW	
	ロブノ１、２、３	ＶＶＥＲ	44万kW２基 100万kW１基	
	サウスウクライナ１、２、３	ＶＶＥＲ	各100万kW	
	ザポロジェ１、２、３、４、５	ＶＶＥＲ	各100万kW	
アルメニア	アルメニア１、２**（閉鎖中）	ＶＶＥＲ	各40.8万kW	２基81.6万kW
リトアニア	イグナリナ１、２	ＲＢＭＫ	各150万kW	２基300万kW
カザフスタン	シェフチェンコ（ＢＮ-350）	ＦＢＲ	15万kW海水脱塩	１基15万kW

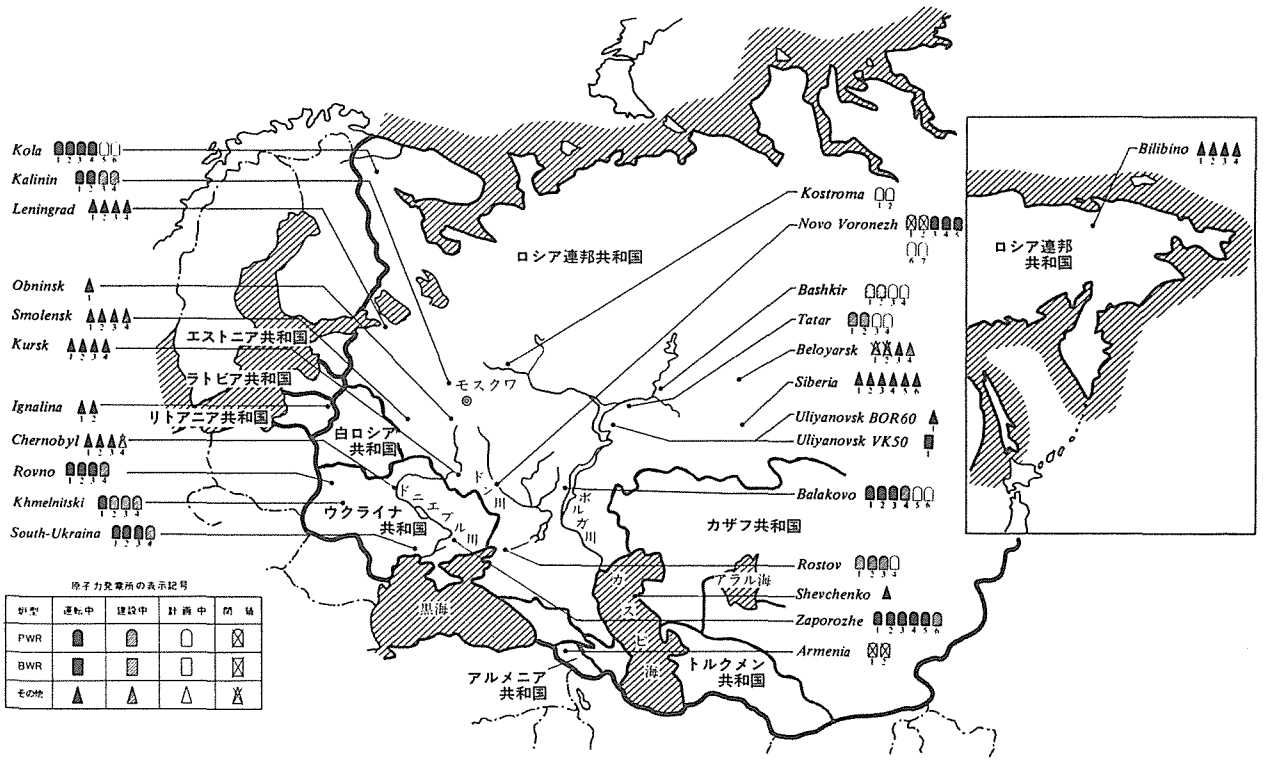
＊グロス出力が３万kW以下のユニットで、ロシア連邦の合計欄の（　）内はこれらのユニットを計算から除外した数値である。

＊＊アルメニア原子力発電所１、２号機は1989年以来、閉鎖（運転停止中）であるが、同国における最近の深刻な電力不足のため、運転再開の動きが出ている。

ソ連の燃料サイクル施設分布地図



ソ連の原子力発電所分布地図



のオブニンスクへの国際センターの設立を含む国際プログラムを開始することを決めた。このための資金は，ソ連が相当額を負担するものの，すでに日本政府が2,000万ドルの拠出を約束しているのを始め，他の国も支援を申し出ている。

なお同事故による健康影響については，4月14日付けの英日曜紙「インディペンデント・オン・サンデー」がソ連の科学者チェルノウセンコ氏の話として，事故後，汚染地域の除染などの処理作業に従事した軍人および鉱山労働者に7,000～1万人の死者が出たという記事を載せたが，これに対して，ソ連政府当局者は4月17日，「チェルノウセンコ氏の述べている死者数は，事故処理作業者のあらゆる原因による通常の死亡率に対応する」と指摘して，事故処理作業で受けた放射線による死亡説を公式に否定するとともに，急性放射線障害により28人が事故から3カ月以内に死亡し，さらに3人が他の傷害により死亡したことを再確認した。

リトアニア共和国エネルギー省がイグナリナ原子力発電所を管轄

リトアニアは91年8月21日，イグナリナ原子力発電所の国有化を宣言。イグナリナ原子力発電所は電気出力150万kWのRBMK-1500型の原子炉をもつ世界で唯一の発電所。現在2基が運転中で，1基は建設を見合わせている。発電所の新しい所有者となるリトアニアのエネルギー省（L. A. アシュマンタス大臣）は9月18日，ソ連原子力発電・産業省との間で，原子力発電所の安全性，核燃料の供給，特殊機器の供給および技術援助を継続的に確保する旨の協定を締結した。原子力安全規制面では，I. シュルクナス氏を長とするリトアニア安全省が設立された。最近，リトアニア内でのエネルギー供給を強化するため，3号機の建設を続行してほしいとの要請が出ているとのことである。

スウェーデン政府は91年9月，バルト諸国の原子力および放射線に関する安全協力計画に約1300万クローネ（250万ドル）の財政援助を行うことを決め，とくにリトアニアの原子力安全規制当局の設立に支援してきた。さらに12月20日にはリトアニアとスウェーデンの間で，バーセベック原子力発電所とイグナリナ原子力発電所の安全性の相互評価・比較を行うバルセリーナ・プロジェクトの調印が行われた。

ウクライナとロシアに原子力安全規制委員会が発足

ウクライナは，1991年8月20日に調印されるはずであった新連邦条約を見越して共和国独自の原子力「安全規制委員会」を設置し，同委員会の委員長にN. シュタインバーグ氏を任命した。シュタインバーグ氏はチェルノブイリ事故の直後，同発電所の技師長の職につき，その後，連邦の工業・原子力発電安全操業監視国家委員会（CSSSINP）の副議長をつとめ，チェルノブイリ事故の原因は設計ミスにあるとした事故原因調査特別委員会の委員長もしていた。一方，ロシアにも原子力安全規制委員会が創設され，その委員長に前バラコボ原子力発電所の検査長のY. ビシュネフスキー氏が任命された。ただこれらの原子力安全規制委員会は発足したばかりで，マンパワーもそろっておらず，これから充実していくといったところである。

ウクライナは今後のチェルノブイリ原子力発電所の取扱いが焦点

ロシア連邦の原子力関連行政体制

（1992年３月現在）



(注)1991年８月のクーデター未遂以降、ソ連邦の崩壊が急速に進み、ロシア連邦ではエリツィン大統領が打ち出した急進的経済改革を断行するための政治体制の整備が同年11月６日の大統領令以来すすめられている。11月26日の大統領令では、解体されるソ連邦の省庁の資産の引継ぎを決定。大統領は、その強力な行政体制のもと、政府の長として首相を兼任。それを補佐するものとして、第一副議長（第一副首相）と副議長（副首相）を置いている。ソ連邦原子力発電・産業省の廃止によるロシア原子力省の設置は92年１月29日の大統領令で決まった。

1)ボリス G. サルトイコフ大臣、　2)ウラジーミル M. ロプーヒン大臣、　3)ビクトル N. ミハイロフ大臣、　4)アレクサンドル A. チトキン大臣、　5)ビクトル I. ダニフロダニリャン大臣、　6)セミョン S. ウォロシチュク議長、　7)Y. ビシュネフスキー議長

＊　通称、原子力安全監視委員会

チェルノブイリ原子力発電所は1986年4月の4号機の事故後，1～3号機は運転を停止していたが，1号機は1986年9月，2号機は同11月，3号機は87年12月にそれぞれ運転を再開した。1989年から90年にかけて行われた選挙で，原子力（とりわけチェルノブイリ原子力発電所）に対する反対運動が政治的に大きく盛り上げられた。この結果，1990年にウクライナ共和国最高会議は，チェルノブイリ原子力発電所の運転中の3基を95年までに閉鎖するとの決議を採択した。91年に入って，10月10日に2号機がタービンルームの火災事故を起こしたため，10月27日，ウクライナ最高会議は，発電所の運転停止予定を早め，火災事故を起こした2号機の早期閉鎖，1号機は92年，3号機は93年までの閉鎖決議を採択した。原子炉の廃止措置作業について外国の援助を求めるとしているが，それに関してはソ連のマスコミの中からあまりにも他力本願的との批判が出されている。とくに深刻なエネルギー・電力不足の中，代替電力供給確保の検討が十分行われておらず，閉鎖が実際に行われるかどうかは今のところ不確実である。

カザフスタンに原子力発電所計画，アルメニアでは閉鎖炉の運転再開の動き

カザフスタン共和国では，ナザルバエフ大統領が電力不足問題の解決のため，日本やフランスの電力供給経験に関心をもつとともに，共和国内に5～6基の原子力発電所の建設に向けたフィージビリティ・スタディ実施を指示したことが伝えられている。原子力発電所建設予定地として，アルマアタ，ウスチカメノゴルスク，セミパラチンスク，ジェスカズガン，アルカルィクがあがっているようである。アルマアタに原子力情報センターの設置も計画されているようだ。なお，カザフスタンには，カスピ海東岸のシェフチェンコに高速増殖炉BN-350（電気出力15万kW，熱出力10万kW海水淡水化に利用）が1973年から運転している。

また，アルメニア共和国では，アルメニア原子力発電所（VVER-440，2基）が地元の反対により1989年春に閉鎖されたが，最近の深刻な電力不足により，運転再開の声があがってきた。

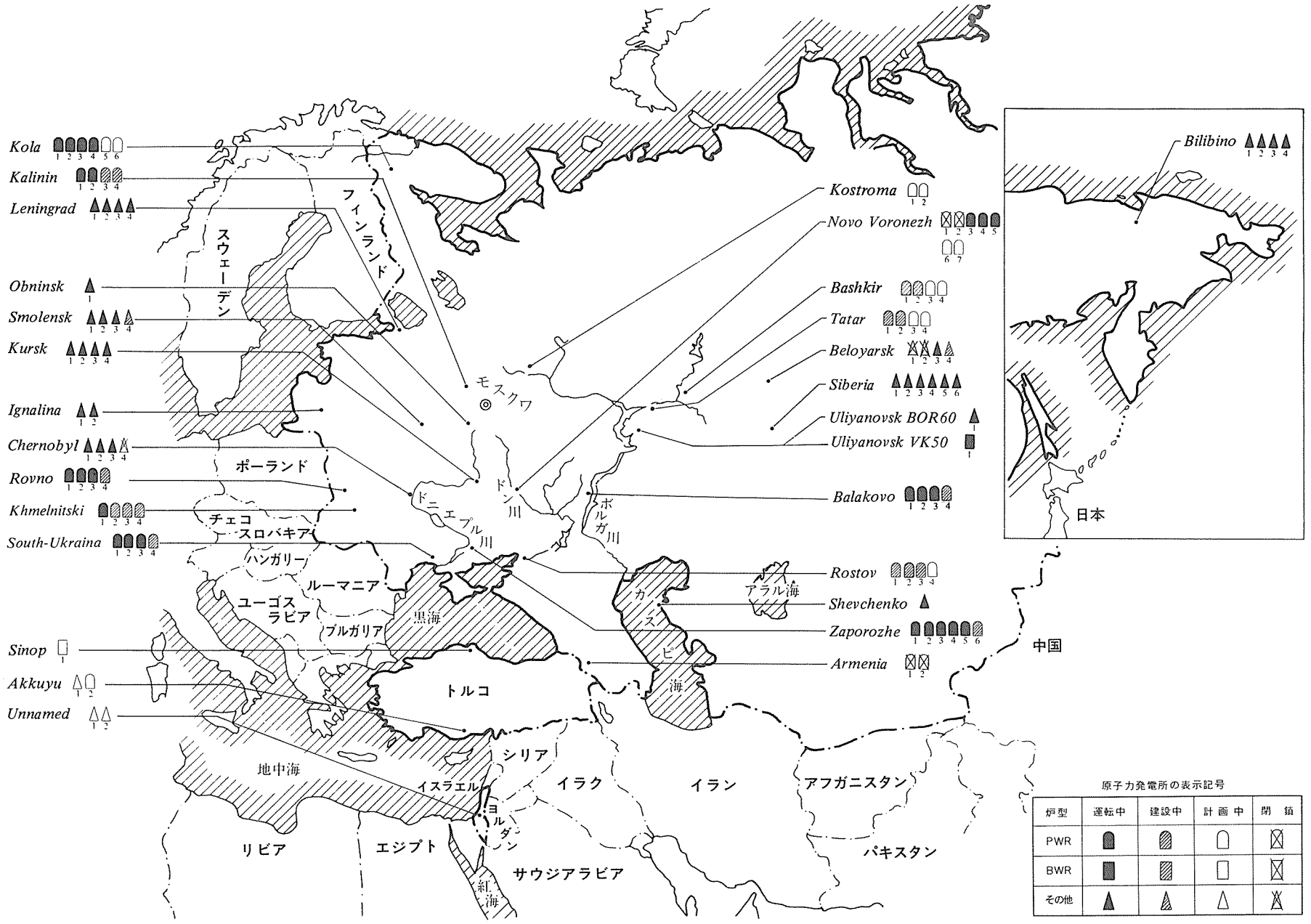
ソ連原子力発電・産業省はロシア原子力省に衣替え

ソ連崩壊の中で，多くの連邦省庁が解体される中で，最後まで残っていたソ連原子力発電・産業省は1992年1月29日，エリツィン・ロシア共和国大統領が「ロシア原子力省の設置に関する大統領令」に署名したことにより，ロシア原子力省に移管されることになった。ロシア原子力省は旧ソ連原子力発電・産業省の膨大な機能を継承するが，原子力発電所やかなりの燃料サイクル事業などは今後，企業，コンツェルンとして分離・独立していくものと予想される。さらに，ロシアと旧ソ連の他の共和国との間の関係については，今後3カ月間で原子力分野の調整・協議メカニズムを創設していく予定である。

RBMK型炉の国際安全性改善プロジェクトがスタート

チェルノブイリ事故後，すべてのRBMK型炉について制御棒挿入速度の改善，高速停止システムの導入，濃縮度の変更など，安全改善対策が実施されたとしているが，西側諸国ではRBMKの安全性について依然懸念が出されていた。こうした背景の中，ソ連の提案により，RBMK型炉の安全性改善のための国際プロジェクトがスタートし

旧ソ連，西アジアの原子力発電所分布地図



原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR				
BWR				
その他				

た。1991年10月24，25の両日，モスクワで同プロジェクトを開始するための会合が開催され，英国，フランス，イタリア，スウェーデン，ドイツ，リトアニア，ソ連(ロシアとウクライナを含む)，欧州共同体委員会（CEC）およびIAEAから代表が参加した。このプロジェクトを指導する運営委員会の共同議長には，ソ連および共和国を代表してエネルギー技術開発研究所（RDIPE）のE. O. アダモフ所長，西側諸国を代表して英AEAテクノロジー社のJ. G. タイラー理事が就任した。

プロジェクトの第1フェーズでは，RBMKの安全性の欠点を明確にし，改善計画を勧告することにしており，1年間で終了する予定である。RBMKの安全評価は，ソ連からの情報に基づいて行われるが，参加国とソ連が別途結んでいる2国間安全協力によるRBMKの安全評価結果も利用される。

旧型VVERの安全性改善計画も進展中

一方，旧式のVVER-440／V230の安全性改善計画も進められている。これらの炉はノボボロネジとコラの両原子力発電所でそれぞれ2基ずつ運転中である。IAEA支援のもとで旧式炉のバックフィットのための特別予算プロジェクトが開始している。VVER-440／V230の安全性改善のためのバックフィット問題については，WANOのパリ地域センターとモスクワ地域センターとの間で，協力の基本的な方向が明確にされ，専門家による作業グループが設けられ，すでに作業を開始している。WANOのパリ・センターとモスクワ・センターの代表によるモスクワ会議では，欧州共同体（EC）から資金援助を受けるための申請書の内容が合意された。西側の有名な会社が競争ベースで，V230炉のバックフィット計画に関与することを希望しているとのことである。

欧州エネルギー憲章にはソ連および8共和国が署名

ソ連・東欧のエネルギー開発への協力をめざした欧州エネルギー憲章が，1991年12月16，17日，日米欧ソなど約40カ国によって署名された。この憲章は，ソ連および中東欧のエネルギー部門を全世界的なエネルギー市場に統合し，エネルギー分野における民間部門の貿易および投資を促進するための枠組みを創設することを目的としている。憲章は法的拘束力を持たない政治宣言であり，その実施のためには法的拘束力をもつ基本協定および個別議定書について92年以降検討が進められる予定である。具体的協力を行うためのテーマとして憲章では，エネルギーの効率化（含環境保護），石油の探鉱・生産・輸送と製油所の近代化，天然ガスの探鉱・生産・利用と送ガス網の接続，高圧ガスパイプラインによる移送，核燃料サイクルの全側面(含安全性の改善)，発電所の近代化，送電網の連繋，高電圧送電などの10件が含まれている。欧州エネルギー憲章には，旧ソ連を代表して国家間経済委員会のガヴリロフ副委員長のほか，ロシア（ロプーヒン・エネルギー相），ウクライナ（グラドゥシュ・エネルギー相），ベラルーシ（ボルスチ国家副議長），カザフスタン（バイケノフ副首相），アルメニア（アルズマニアン・エネルギー省次官），グルジア（グルア副首相），タジキスタン（シロジェフ・タジクエネルゴ総裁），ウズベキスタン（タジュブラトフ・エネルギー相）の8共和国代表が署名した。

(5)東　欧

1）チェコスロバキア

チェコスロバキアは，重工業メーカーであるスコダ社をもつなど潜在的技術力も高く，東欧諸国としては初めてチェコスロバキア原子力産業会議が設立され，さらに新規原子力発電所2基の建設を計画するなど東欧の原子力発電開発の先頭をきっている。

91年の主な動きとしては，2月に同国の電力会社などからなるコンソーシアムが新たに建設する2基の原子力発電所について，スコダ社，米GE社，NPI社，三菱重工業，ABB-Comb社，旧ソ連アトムエネルゴエクスポート社の6社に予備入札案内を行った。91年5月までに8種類の原子炉について予備入札が行われ，このうちABB-Comb社のシステム80＋（137.1万kW），米WH社グループのAPWR1000（100万kW），三菱重工のPWR(126.2万kW)，NPIのフラマトム社製P'4（130万kW）とシーメンス社製コンボイ95（130万kW），旧ソ連のアトムエネルゴエクスポート社のV92（VVER-1000）の6種類の原子炉については91年末までに評価・比較作業が完了した。一方三菱重工のAPWR（148.2万kW）とWH社のAP-600については，92年10月まで評価を続けることになっている。この評価作業は，エネルゴプロジェクト・プラハ社，ベルガトム社，エンプレサリオス・アグルパドス社（スペイン）が協力している。同コンソーシアムでは，メーカーの絞り込みを92年中に行い，93年初頭までに最終入札の提出を招請する予定である。新規原子力発電所の立地地点はまだ未定であるが，候補地としては，サイトにまだ2基分の余裕があるテメリン原子力発電所，東ボヘミア地方のテトフ，東スロバキア地方のケセロフス，北モラビア地方のブラウトビスなどが挙がっており，92年末または93年初めには最終的に選定される予定である。

一方，チェコスロバキアは他の東欧諸国と同じく，ソ連型炉を採用していることから，その安全性が問題視され，とくに初期のVVER-440／モデル230であるボフニチェ1，2号機(各43万kW)に対しては，オーストリアから再三停止要請を受けていた。91年1月28日，フラニツキー・オーストリア首相とカルファ・チェコスロバキア首相の間で同発電所の閉鎖問題について話し合いが行われ，オーストリア側から同1，2号機の閉鎖にともなう電力不足分のオーストリアからの供給，閉鎖のための必要な経費の提供，水力やバイオマスなどの代替エネルギーの共同開発，エネルギー・環境合同委員会設置などの申し込みがなされた。しかし，90年12月にチェコスロバキア連邦経済省がカルファ首相に提出したレポートでは，「1994年の末にモコフス原子力発電所1，2号機が送電を開始し，スロベニア共和国の220kV送電網が整備されるまでは，電力不足とそれに伴う褐炭火力の運転による環境汚染の防止のため，ボフニチェ1，2号機は運転を続けなくてはならない」としており，チェコスロバキア政府も独自の調査に基づき改善策を実施するものの，原子力発電所を即時停止する必要はないとの結論を出していた。その後同国では，政府の検査当局は，ボフニチェ原子力発電所の2基のユニットの運転を1995年まで許可するための条件を策定しており，今後の運転認可はバックフィットの進行状況によって決められることになった。また，1995年以降の運転について

は，ユニットの改造が必要となるが，このためのコストが2～4億ドルを超えなければ考慮される見込みである。なお，改造の主な項目としては，大規模な冷却材喪失事故時にプラントを備えることと時代遅れになったシステム・機器の新型化が挙げられている。

その他の原子力発電所関係の動きとしては，建設中のモコフス1～4号機（各44万kW，ソ連型PWR・VVER-440／モデル213）について，スロバキア電力庁はソ連製の計装・制御（I&C）システムが旧式で問題が多いため，独シーメンス／KWU社に1，2号機用のI&Cシステムを1990年末に発注したのに続き，3，4号機用のI&Cシステムについても91年末に発注した。なおシーメンス／KWU社はかつて，ソ連型PWR（VVER-440／モデル213）を採用しているフィンランドのロビーサ1，2号機（各46.5万kW）にI&Cシステムを供給したことがある。またチェコスロバキア初のソ連型100万kW級PWR（VVER-1000）として建設中のテメリン1号機には，91年7月10日にスコダ社のピルゼン工場から原子炉圧力容器が搬入された。

このなかスコダ社は91年11月25日，ドイツのシーメンス／KWU社と重電・エネルギー部門の合弁企業『スコダ・エネルギー社』の設立について調印した。今回のシーメンス／KWUとの提携により，発電設備とその関連部門におけるチェコスロバキアと西側の関係がより密接になり，同国の工業技術のレベルアップを加速させることになると見られている。新会社は西側企業とのパートナーシップにより，同国の原子力・エネルギー部門で，原子力機器をはじめ，発電プラント一般，水力発電タービン，発電施設向け環境保護システム，廃棄物処理装置などを生産することになっている。資本金は約1億7,000万マルク（約138億円）。シーメンス／KWUが67%，スコダ社が33%の株式を保有することになっているが，シーメンス／KWU側の持ち株67%の一部はフラマトム社が保有することになる模様で，新会社の役員の大部分はスコダ社側が占めることになっている。新会社はチェコスロバキア政府の承認を得しだい，1992年4月1日付けで設立される模様である。一方ソフト面でも，91年11月にチェコ電力庁（CEZ）が，米ゼネラル・フィジクス・インターナショナル・エンジニアリング&シミュレーション社（GPインターナショナル社）とチェコスロバキアの運転訓練シミュレーターメーカーのオルグレツ社の2社に対して，建設中のテメリン1，2号機用に運転訓練シミュレーターと訓練プログラムを発注した。GPインターナショナル社はコンピューター・システムのほかソフトウェア技術の供給と運転訓練を行うことになっており，同プロジェクトは1,000万ドル（13億4,000万円）の費用で，3年間かけて完成される予定である。

なお，91年4月にチェコスロバキアで行われた世論調査では，57%の国民が原子力発電所に対して好意的であることが明らかになっている。同調査はチェコ電力庁の依頼により，プラハの世論調査研究センターが行ったもので，1,221名を調査対象に48項目の質問がなされた。このなか『どの産業が環境に対して最も悪影響を与えているか』との質問に対しては，80%以上が「化学工業」，約73%が「石炭火力発電所」と答え，「原子力発電所」と答えたのはわずか8.4%だった。逆に『最も環境

影響が少ない産業は』との質問に対しては「食品産業」が35.3%とトップ，原子力発電所は18.6%と第2位だった。また石炭火力と比べた場合，「電力は原子力で発電した方がよい」とする意見が57%を占め，これに反対する回答20%を大きく上回った。原子力発電所の建設計画に関する質問では，36%の国民が建設継続に賛意を示している一方，42.5%が「現在建設中の原子力発電所を完成させることについては賛成だが，新規の建設計画には反対」と回答しているが，「現在建設中の工事を中止すべきで，新規の建設計画にも反対」(3.4%)，「すべての原子力発電所の運転を中止すべき」(5.6%) などの強硬な反対意見は少数だった。

2) ブルガリア

ブルガリアでは，ソ連型PWRを採用したコズロドイ原子力発電所が全電力の3割以上を供給していたが，1991年には同原子力発電所の安全問題が大きくクローズアップされた。コズロドイ発電所は旧式の電気出力44万kWの1～4号機（各44

東欧諸国における原子力発電所の設備利用率(%)

国名，プラント名	炉　型	炉供給者	運開年	1981年	82年	83年	84年	85年	86年	87年	88年	89年	90年
〈ブルガリア〉													
コズロドイ1	VVER-440, V-230	AEE	1974年	79.4	75.1	78.9	76.8	83.7	70.8	82.8	79.2	60.4	70.6
コズロドイ2	VVER-440, V-230	AEE	1975年	75.5	78.0	82.5	74.0	82.2	77.7	73.7	54.8	75.4	68.0
コズロドイ3	VVER-440, V-230	AEE	1981年		74.2	76.9	87.5	89.7	75.2	77.0	87.0	68.0	72.9
コズロドイ4	VVER-440, V-230	AEE	1982年			80.2	90.8	84.8	88.6	84.7	81.0	79.5	71.9
コズロドイ5	VVER-1000, V-320	AEE	1988年									40.2	40.5
〈チェコスロバキア〉													
ボフニチェ1	VVER-440, V-230	AEE	1981年		79.1	79.0	90.1	68.4	69.6	75.6	57.5	79.6	77.7
ボフニチェ2	VVER-440, V-230	AEE	1981年		76.2	84.5	77.6	68.4	79.3	81.2	82.2	73.8	75.1
ボフニチェ3	VVER-440, V-213	SKODA	1985年						74.8	55.9	80.0	83.7	79.2
ボフニチェ4	VVER-440, V-213	SKODA	1985年						80.8	86.3	77.7	79.1	80.4
ドコバニ　1	VVER-440, V-213	SKODA	1985年						75.3	72.1	70.4	82.3	83.0
ドコバニ　2	VVER-440, V-213	SKODA	1986年							74.7	77.3	84.2	79.0
ドコバニ　3	VVER-440, V-213	SKODA	1987年								83.4	75.1	83.4
ドコバニ　4	VVER-440, V-213	SKODA	1987年								77.1	83.5	83.8
〈ハンガリー〉													
パクシュ　1	VVER-440, V-213	AEE	1983年				73.3	83.5	86.7	79.3	84.4	87.5	88.5
パクシュ　2	VVER-440, V-213	AEE	1984年					85.3	86.6	87.9	83.6	90.8	89.7
パクシュ　3	VVER-440, V-213	AEE	1986年							88.3	90.6	86.4	85.9
パクシュ　4	VVER-440, V-213	AEE	1987年								87.8	94.2	80.4
〈ユーゴスラビア〉													
クルスコ	PWR(Net632MWe)	WH	1983年				75.8	69.5	70.4	78.8	72.3	82.0	80.8
参　考：													
〈旧東ドイツ〉													
グライフスバルト1	VVER-440, V-230	AEE	1974年	——	——	——	——	——	——	——	——	76.0	*
グライフスバルト2	VVER-440, V-230	AEE	1975年	——	——	——	——	——	——	——	——	74.3	*
グライフスバルト3	VVER-440, V-230	AEE	1978年	——	——	——	——	——	——	——	——	77.9	*
グライフスバルト4	VVER-440, V-230	AEE	1979年		——	——	——	——	——	——	——	70.6	*
〈フィンランド〉													
ロビーサ　1	VVER-440, V-213	AEE	1977年	80.6	84.2	85.6	85.5	93.4	90.4	92.4	85.8	91.7	83.9
ロビーサ　2	VVER-440, V-213	AEE	1981年		77.8	89.1	92.3	92.1	81.4	91.6	92.2	91.1	83.4

出典：Operating Experience with Nuclear Power Stations in Member States in 1990 (IAEA, 1991)

設備利用率(%)＝$\frac{\text{1年間の正味発電電力量}}{\text{正味定格出力}\times\text{暦時間}}\times 100$ (注：IAEAでは負荷率(Load Factor)という言葉を使用している)

＊ 東西ドイツの統一にともない、1990年中に運転を停止、91年に最終的に閉鎖の決定が下された。

ＶＶＥＲ　：ソ連型PWR(加圧水型炉)

ＡＥＥ　　：ソ連原子力輸出入公団(アトムエネルゴエクスポート)

ＳＫＯＤＡ：チェコスロバキア・スコダ社

ＷＨ　　：米国ウェスチングハウス社

万kW，VVER-440／モデル230)と5，6号機(各100万kW，VVER-1000）からなっている。

コズロドイ原子力発電所の安全問題は，国際原子力機関（IAEA）の運転管理調査団（OSART）が6月3日から21日まで同原子力発電所を訪問し，設計・運転管理など広範囲に及ぶ調査の結果明らかになったもので，IAEAは6月28日，声明の中で「コズロドイ原子力発電所は多くの安全上の欠陥があり，非常に劣悪な状況下にある」と指摘し，ブルガリア政府に対して直ちに対策をとるように要求した。IAEAは同原子力発電所の安全上の問題点として，1）格納容器がない，2）非常用炉心冷却装置（ECCS）の容量が不足，3）防火設備が十分でない，4)耐震性の考慮がされていない，5）緊急時計画ができていない-などを指摘，さらに運転･管理面でも，1）安全関係のポンプや弁の制御ケーブルがむき出し，2)配管から水漏れがあっても修理をしていない，3)運転員の研修制度がない，4）発電所員のモラルが低い-などの問題があるとしている。

7月9日には，ドイツ連邦自然保護・原子炉安全省（BMU）のテプファー大臣の呼びかけにより，ウィーンのIAEA本部で同発電所の安全性問題に関する国際会議が開催された。この会議では，運転中のコズロドイ1，2号機を約4週間後に停止し，その間に燃料交換と保守作業のため停止している3，4号機を欧州共同体（EC）の援助により安全水準を高めて1，2号機と交代に運転を開始するといった具体策について合意に達したほか，EC委員会（CEC）が冬にかけてのブルガリアの電力需給の想定ならびに同発電所の停止に伴う電力輸入やディーゼル発電機の寄与など代替電源供給の可能性調査と資金問題の評価を行うことになった。

これを受けてCECは7月17日，同発電所の安全性改善のため，1,150万ECU(欧州通過単位：約19億円）の緊急援助計画を発表し，7月31日にはECとブルガリア政府が緊急援助協定に署名した。この援助計画は，ECの東欧支援のための「PHARE計画」の枠組みによるもので，原子力発電所の安全水準の向上，ブルガリアの原子力安全規制機関の強化，コズロドイ原子力発電所を停止した際の代替電源調査などが目的である。8月には世界原子力発電事業者協会（WANO）から派遣された国際調査チームがバックフィット作業のための予備作業を開始した。

3，4号機の改善対策が長引いたため，1，2号機が運転を停止したのはそれぞれ9月と11月だった。1，2号機の一連の保守・バックフィット作業と燃料交換作業には6カ月程度を要するとみられており，両機の停止による電力不足を緩和するため，これと入れ替わりに同時期に3，4号機が運転を再開している。また，5月末から燃料交換と保守作業のため停止していた5号機は当初予定の8月から大幅に遅れ，92年1月に当局の認可を得て運転を再開した。また6号機は91年9月上旬から50%～70%出力で運転，12月末からは全出力運転に入った。

コズロドイ原子力発電所の現状に対する西側諸国のショックは大きく，7月のECの緊急援助に続き，9月に開かれたIAEAでの『安全問題に関する専門家会合』や，経済協力開発機構・原子力機関（OECD／NEA）の国際会議では，中東欧の原子力安全性向上のための行動の要請が相次い

だ。また，世界銀行，欧州投資銀行，および新設の欧州復興開発銀行(EBRD)などの国際金融機関も，中東欧での原子力発電所の安全性向上や新規の原子力開発計画への投資に対して前向きな姿勢を示している。

ECのPHARE計画の一環として，9月20日には，仏，独，英，ベルギーの5機関（仏原子力安全・防護研究所，ドイツ原子炉安全協会，英原子力施設検査局，英AEAテクノロジー社，ベルギーのバンショット協会）がコズロドイ1～4号機の安全評価を実施し，ブルガリアの原子力規制体制を強化するための支援計画協定を締結した。この支援活動は，WANOによって進行中の作業を補完するもので，100万ECUが拠出されている。

さらに，10月4日には，ブルガリア政府とWANOパリセンターが，PHARE計画に基づいてコズロドイ発電所の安全性向上のための3つの特別援助契約を締結，同発電所に対する多角的な安全支援計画の枠組みが固まった。第1の契約は，コズロドイ原子力発電所とフランスのビュジェイ原子力発電所との姉妹協力に関するもので，これにはドイツのグライフスバルト原子力発電所の運転員も参加している。運転経験の積極的な交流により，コズロドイ発電所の運転員に運転計画や管理の実際についての経験を深めてもらうことが目的である。第2の契約はコズロドイ原子力発電所のすべてのシステムが当初設計通りの機能をするように維持するための援助に関するもので，西欧，米国，日本の電力会社から派遣された16名の技術者によって実施される。第3の契約は，ブルガリア・エネルギー委員会にプロジェクトおよび契約管理に関する専門知識を提供するもので，これにより同委員会は，今後，プラントの安全性にとって重要と考えられる設計分野の解析・調査契約を管理することができるようになると見られている。

1，2号機のバックフィット作業が軌道に乗り始めた12月末には，ブルガリア原子力平和利用委員会，コズロドイ発電所当局，EC，IAEA，WANOおよびその他機関の代表が，両ユニットの安全性を国際水準なみに引き上げる計画について討議するため会合を開いた。この会合では，サイトでの機器・システムの機能回復および1，2号機の信頼性・安全性向上のための計画案について議論され，計画の主要コンセプトと方法論が承認された。なお，この会合では，「1，2号機の2基のVVER-440の安全性に関する特長と改善対策が十分に行われれば，高い安全レベルでの運転が可能になる」との観測が出席者から表明されている。

このほかの同国の原子力発電所をめぐる動きとしては，91年7月，ブルガリア政府がベレネ原子力発電所1，2号機の建設を中止し，同サイトにガス火力発電所の建設を決めた模様である。計画中止の理由としては，「発電所建設予定地の耐震問題のため」と報告されているが，同サイトでは地域住民の激しい反対運動のため，今年始めから建設工事が中断していた。同サイトにはすでにソ連，チェコスロバキアの工場から機器が搬入されており，関係者はこれらの処置に今後取り組むことになる。

3）ルーマニア

ルーマニアでは1991年末現在，ルーマニア初の原子力発電所であるチェルナボーダ1～5号機

(各66万kW，CANDU)が建設中である。同発電所の建設計画は大幅に遅れていたが，カナダとイタリアの両政府が1号機への資金融資を承認したことから，ルーマニア初の原子力発電所は1994年12月にも送電を開始することになった。

カナダ原子力公社（AECL）製CANDU炉5基を採用したチェルナボーダ原子力発電所の建設工事が1980年に始まったが，チャウセスク前政権下の財政面など諸問題によって，その完成は大幅に遅れていた。チャウセスク前政権の崩壊により，新たな所有者となったルーマニアのRENEL社は，同発電所の総合プロジェクト管理チームを設立するための契約を，カナダのAECLとイタリアのアンサルド社の共同企業体であるAAC社と結んだ。契約では，カナダとイタリアの両政府の資金融資を前提条件として，AAC社が建設工事を行い，ほぼ50%完成している1号機を1994年12月までに送電網に組み入れることになっている。これに対して，カナダ政府は9月17日，1号機の完成のために3億1,500万カナダドル（約359億円）をカナダ輸出開発公社（EDC）を通じて融資することを承認した。一方イタリア政府もイタリアのアンサルド社の担当部分について1億7,500万カナダドル(約200億円)を融資することを承認した。

チェルナボーダ原子力発電所の建設状況については，IAEAの運転管理調査団(OSART)が1990年冬に予備調査を行っており，OSARTは調査結果について,「このプロジェクトは旧政府の中央計画経済システムに伴う個人の自発性の抑圧や非現実的なスケジュールといった弊害のためにひどく影響をうけてきた」と報告し，カランドリアや圧力管，蒸気発生器，主発電機，原子力部分の配管を含む主要なプラント部品は正しく据えつけられ，適切に管理されているが，品質保証と産業安全政策および要員訓練計画が必要であると指摘している。この報告を受けて，ルーマニア側は改善作業をすすめ，AECLによれば，すべての基準以下の溶接箇所はやり直しがなされ，また不適切なコンクリートの打ち直し作業も完成に近づいていると述べた。

(5)アジア諸国

1）韓　国

韓国における1991年末現在の原子力発電開発状況は，計画中の月城2号機(70万kW，CANDU)の建設工事が始まったことから，運転中の原子力発電所が9基，合計出力761万6,000kW，建設中のものが3基(270万kW)，計画中のものが2基(200万kW）となった。

運転中の原子力発電所9基については好調な稼働実績を重ね，1991年に合計で約563億kWhを発電し，同国の総発電電力量の47.5%を供給した。なお91年の平均設備利用率は84.4%であった。

一方，計画中の韓国13，14番目の原子力発電所(蔚珍3，4号機）については韓国電力公社(KEPCO）がその原子炉系統を7月22日，ABB・Comb・ニュークリア・パワー社に発注した。契約金額は2億ドル(268億円)で，同社がシステム80＋と呼ばれる出力100万kW級のPWR 2基の設計作業と機器供給を行い，それぞれ1998年，1999年の運転開始を予定している。韓国では原子力技術の国産化を進めていることから，韓国重工業(KHIC）など関連企業が全面的に両機の建設工事に参画する。ABB・Comb社は欧州企業であるABB社が米国の原子炉メーカーであるコンバッション・エンジニアリング（Comb）社を買収したことで発足した会社で，建設中の霊光3，4号機(各100万kW，PWR)はComb社製原子炉を採用している。

韓国の動力資源部(省)と韓国電力公社は91年10月，運転中の9基に加え，さらに18基(建設中，発注済みの5基を含む)を2006年までに開発し，2006年の原子力発電規模を現在のほぼ3倍の2320万kWとする長期電源開発計画をとりまとめた。それによると新規原子力発電所18基のうち，12基は出力100万kWの改良型加圧水型原子炉で，6基は電気出力70万kWのカナダ型重水炉（CANDU）を計画している。

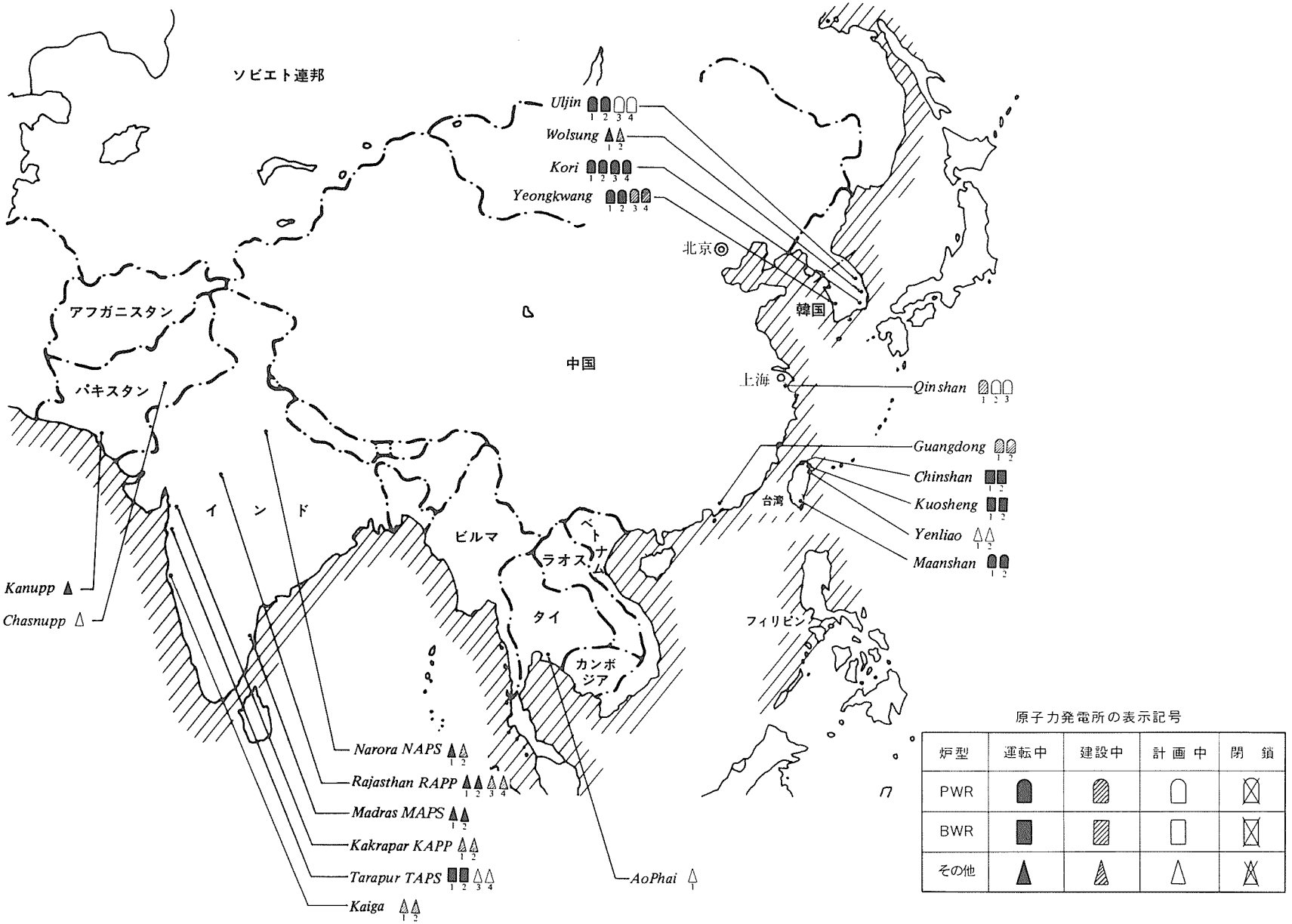
この長期計画は1989年策定の計画を改訂したもので，韓国電力公社では，長期計画改訂の際の基本的考え方として1)電力供給の安定性と経済性の最適化，2）環境影響の最小化，3）負荷管理とエネルギー節約，4)原子力と石炭を2大オプションとする電源の多様化，5)発電所サイトおよび送電システムの適正配置，6)将来の経済成長，電力需要の不確実性の配慮，をあげている。同計画によると，韓国の国民総生産（GNP）と電力需要の年成長率を1992～1996年は7%と8%，1997～2001年までは6%と6.1%，2002～2006年までは5%，4.9%と想定し，化石燃料発電所や水力発電所の建設費も含めて，640億ドル（8兆5,760億円）の支出を見込んでいる。

韓国電力公社は12月に，月城原子力発電所における3，4号機増設にあたって，出力70万kW級CANDU炉を導入するため，AECL・CANDU社に対し原子炉系統の入札を招請した。同3，4号機は1998年と99年の運転開始を目標としている。

2）台　湾

台湾としては7，8号機目にあたる第4原子力発電所の建設計画は，立法院（国会）が1986年に経済成長の低迷などを理由として，台湾電力の同計画への準備予算（約3.2億ドル：約429億円）を凍結して以来，長らく中断していた。しかし台湾電力が提出した環境影響評価報告書を台湾原子力

アジア諸国の原子力発電所分布地図



原子力発電所の表示記号

炉型	運転中	建設中	計画中	閉鎖
PWR	▮	▨	▯	⊠
BWR	▮	▨	▯	⊠
その他	▲	▲	△	⊠

委員会が1991年10月に条件付きながら承認したのに続き，1992年２月には経済部（経済省）も同計画の再開を承認し最終的な判断を行政院（内閣）に求めていたが，同月中に行政院も同計画の再開を承認した。

台湾電力を所管する経済部は同計画の審議の中で，経済部内の国営企業委員会が計画再開を勧告したのを受けて，直ちに賛成意見を行政院に提議せず，台湾電力に対して原子力安全対策ならびに建設計画，100万kW原子力発電所２基の立地地点を台湾北部の台北郡塩寮村に選定した理由などについて，詳細な資料を提出するよう求めた。経済部によれば，環境保護を指向する国際的な傾向や国内電力需要の増加，ならびに国際的な専門家６名で構成される委員会と台湾原子力委員会が任命した国内専門家委員会の賛成意見といった諸条件が，今回の計画再開を促したとしている。具体的な建設準備作業をすすめるあたっては，現在凍結中の準備予算への支出を立法院が承認することが必要であるが，順調にすすめば，７号機は2000年に，８号機は2001年にも運転を開始することになる。

３）インド

インドでは，この１年間にタラプール３，４号機（各50万kW，CANDU）の建設計画が確認されたことから，1991年末現在の同国における原子力発電開発状況は運転中の原子力発電所が基数にして７基，容量にして146万5,000kW，建設中のものが７基，164万5,000kW，計画中のものが２基，100万kWとなった。また建設中のナローラ２号機（23.5万kW，CANDU）が10月24日，初臨界に達している。同２号機が1992年に運転入りすると，インドにおける運転中の原子力発電所は８基，総出力170万kWとなる。

インドの原子力発電開発計画は，運転中・建設中の14基に加えて，計画準備中のものとして，カーナタカ州のカイガ原子力発電所でのCANDU炉４基（各23.5万kW）の増設，タラプールとラジャスタンの両原子力発電所での新設計の出力50万kW規模の重水炉６基の増設，さらにインド最南端部のクダンクラムでのソ連型PWR×２基（各100万kW）の建設がある。このうちタラプール３，４号機についてはインド政府が資金の支出を承認している。インド原子力委員会のアイエンガー委員長はインドの原子力発電開発計画の進捗状況について，ソ連の政変はクダンクラムでの建設計画に影響を与えないが，スケジュールは遅れるだろうとの見解を示している。またインド政府の財政難によって2000年時点での原子力発電開発規模が当初目標の1,000万kWから900万kWに下方修正を余儀なくされており，インド原子力委員会の予算も当初の要求額3,200億ルピー（約１兆6,000億円）から1,600億ルピー（約8,000億円）に減額されている。ただし同委員長は，資金難がインドの原子力開発を縮小に向かわせるものではないと語り，インドとしては世界銀行からの資金融資を含めて資金調達の方法を検討している。

４）中　国

中国では自主開発によって秦山１号機（30万kW，PWR），海外からの輸入によって広東１，２号機（各98.4万kW，PWR）の建設が進められている。秦山１号機については，中国最初の原子

力発電所ということもあって安全第一に建設が進められていたが，1991年10月30日初臨界を達成し，12月15日初送電に成功した。92年３月に30％出力で，６～７月に50％出力，92年末に100％出力運転を達成する予定で，その際には華東電力網(上海，浙江，江蘇，安徽の三省一市を含む）に年間15億kWhの電力を送ることになる。同１号機は，上海核工程（原子力工学）研究設計院，エネルギー省上海華東電力設計院など６機関が設計を担当し，また上海ボイラー工場，上海蒸気タービン工場，上海第一工作機械工場など600余りの工場が設備の製造に参加したほか，核工業総公司二二公司や二三公司，浙江省火力発電建設公司などが建築や据え付けを担当するなど，一部機器を輸入に依存したものの，中国がほぼ独自に設計，建設した。一方，広東１，２号機については，フランスのフラマトム社が中心となって建設が行われており，１号機は91年末までに発電設備の据え付けが終わり，タービン発電機の試験が行われた。92年夏には原子炉施設のコールドならし試験を行い，年末にホットならし試験，93年に発電を始める予定。２号機は１年後の94年に発電開始の予定。

この他中国は，今世紀中に秦山サイトで２基(秦山原子力発電所第２期計画，60万kW×２基)，遼寧省で２基（100万kW×２基）の原子力発電所の建設を計画している。秦山２期計画については第８次５カ年計画（1991～1995年）の国家重点プロジェクトに組み込まれており，フィージビリティー・スタディ報告についても検討作業を終え，基本設計の完了も間近で，一部大型設備についてはメーカーが指定されている。

核工業総公司によると，中国の原子力発電所建設では引き続き「自国を中心に外国と協力する」方針に従い，出力60万kW・PWRを重点的に研究，2000年前後の国産化，標準化，量産化をめざし，すでに製造を開始した30万kW・PWRについては設計を改良して商業化の要求に合わせ，需要に基づき少量設計を目指すとしている。

5）インドネシア

インドネシアでの電力需要は過去20年間に急激な増加を見せ，年平均15.1％の成長率を示しており，2015年までには2,700万kWの発電設備が必要とされている。しかしながら石油，水力などの在来型発電ではこれをまかないきれず，また環境の面からも原子力発電の開発が急がれている。1989年より，スハルト大統領の命令をうけ原子力庁（BATAN）を中心に原子力発電の導入準備が進められてきたが，1991年８月にはインドネシアと日本のニュージェック社との間でフィージビリティ・スタディ（F／S）と立地調査の契約が締結された。サイト候補地はジャワ島中部にあるムリア半島ですでに調査が開始されている。F／Sに２年，立地調査に４年半をかけ，95年または96年にはメーカーに入札を案内し，97年には原子力発電所の建設着工にこぎつけ，2003年には180万kW(60万kW×３基もしくは90万kW×２基)の原子力発電所の運転を見通しており，2015年までには合計700万kWの原子力発電所の完成を目指している。

中南米諸国

中南米地域では現在，アルゼンチンで2基(100.5万kW)が運転中，1基(74.5万kW)が建設中，ブラジルで1基(65.7万kW)が運転中，2基(261.8万kW)が建設中，メキシコで1基(67.5万kW)が運転中，1基(67.5万kW)が建設中，キューバで2基(合計出力88万kW)が建設中となっている。

このなか，アルゼンチンではアトーチャ2号機(74.5万kW，シーメンス／KWU製PHWR)が建設中であるが，アルゼンチン原子力委員会(CNEA)によると，同機の運開は1996年半ば頃まで延び，建設費も最終的には31億ドル(4,154億円)に達する見込みである。同2号機の建設工事は1991年末現在，進捗率約72%で，当初の予定では総建設費15億9,000万ドル(約2,130億円)，1987年7月の運転開始を予定していた。建設費の2倍近い高騰についてCNEAでは，1990年には年率1343%になった同国のインフレや原子力機器の輸入にかかる16%の付加価値税などをあげているが，関係者によると，科学者が中心のCNEAのずさんな予算管理や非効率的な建設管理，さらには政府の同プロジェクトに対する関心の低下によるところが大きいとみている。

この他の同地域の動きとしては，91年12月13日，アルゼンチン，ブラジルの両国が包括的保障措置協定に調印した。同協定は，アルゼンチンとブラジル両国とIAEA，および両国が設立した核物質計量・管理機関（ABACC）の4者間の協定の形で結ばれ，両国内のすべての原子力活動における核物質が対象になっており，核物質の輸出に対しても保障措置が適用される。同協定は，1990年11月の両国による『共通の原子力政策に関する相互宣言』を受けて，IAEAの場で交渉を続けていた。同協定は「中南米における核兵器の禁止に関する条約」(トラテロルコ条約)にも一致し，核不拡散体制の強化に向け大きく貢献するものと期待されている。

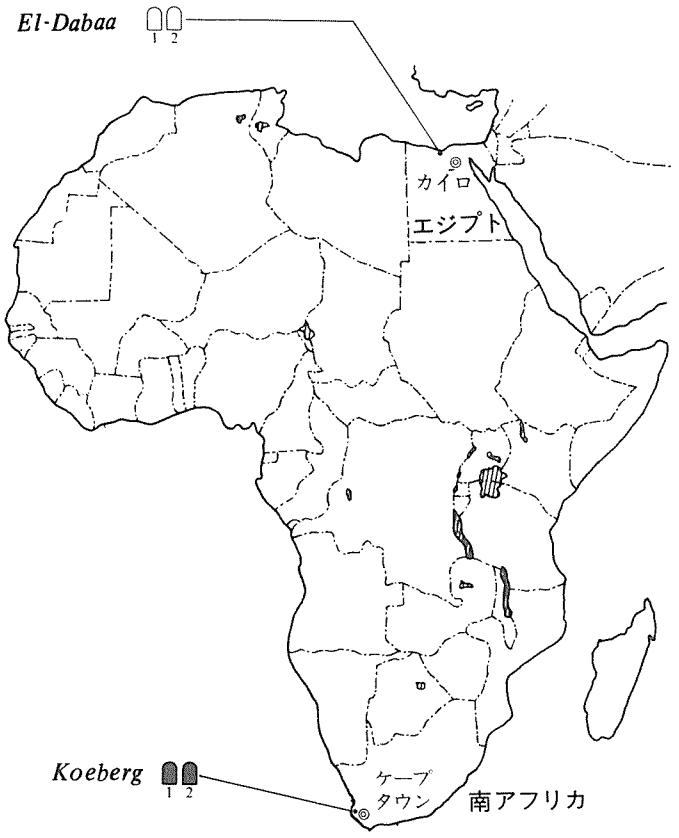
平成4年4月20日

日本原子力産業会議

中南米諸国の原子力発電所分布地図



アフリカ諸国の原子力発電所分布地図



3．世界の原子力発電設備容量 ―1991年12月31日現在―

（単位：万kW，グロス電気出力）

順位	国名	運転中 出力	運転中 基数	建設中 出力	建設中 基数	計画中 出力	計画中 基数	合計 出力	合計 基数
1	米国	10,615.8	112	1,089.1	9			11,704.9	121
2	フランス	5,669.8	54	990.0	7	454.5	3	7,114.3	64
3	旧ソ連	3,799.2	49	1,780.0	18	1,860.0	19	7,439.2	86
4	日本	3,340.4	42	1,076.8	11	218.1	2	4,635.3	55
5	ドイツ	2,362.6	21	32.7	1			2,395.3	22
6	カナダ	1,390.4	19	280.5	3			1,670.9	22
7	英国	1,315.6	37	118.2	1	354.6	3	1,788.4	41
8	スウェーデン	1,036.9	12					1,036.9	12
9	韓国	761.6	9	270.0	3	200.0	2	1,231.6	14
10	スペイン	735.2	9	381.0	4	104.0	1	1,220.2	14
11	ベルギー	573.2	7					573.2	7
12	台湾	514.4	6			400.0	4	914.4	10
13	ブルガリア	376.0	6					376.0	6
14	チェコスロバキア	350.0	8	370.4	6			720.4	14
15	スイス	307.9	5					307.9	5
16	フィンランド	240.0	4			104.0	1	344.0	5
17	南アフリカ	193.0	2					193.0	2
18	ハンガリー	184.0	4			200.0	2	384.0	6
19	インド	146.5	7	164.5	7	100.0	2	411.0	16
20	アルゼンチン	100.5	2	74.5	1			175.0	3
21	メキシコ	67.5	1	67.5	1			135.0	2
22	ユーゴスラビア	66.4	1					66.4	1
23	ブラジル	65.7	1	261.8	2	811.2	6	1,138.7	9
24	オランダ	53.9	2					53.9	2
25	パキスタン	13.7	1			30.0	1	43.7	2
26	ルーマニア			330.0	5			330.0	5
27	中国			226.8	3	120.0	2	346.8	5
28	キューバ			88.0	2	176.0	4	264.0	6
29	トルコ					274.6	3	274.6	3
30	ポーランド					200.0	2	200.0	2
31	エジプト					187.2	2	187.2	2
32	イスラエル					187.2	2	187.2	2
33	タイ					93.6	1	93.6	1
合計		34,280.2	421	7,601.8	84	6,075.0	62	47,957.0	567

注1：順位は運転中の設備容量順を原則とし，順次，建設中および計画中の容量順とした

注2：旧ソ連にはアルメニア，カザフスタン，リトアニア，ロシア，ウクライナの各国が含まれている．

4．炉型別原子力発電設備容量

（Ⅰ）

（単位：万kW，グロス電気出力）

国名＼炉型		軽水減速炉				黒鉛減速炉				重水減速炉				高速増殖炉 (FBR)	合計
		加圧軽水冷却 (PWR)	沸騰軽水冷却 (BWR)	軽水冷却 (LWR)	小計	炭酸ガス冷却 (GCR)	改良炭酸ガス冷却 (AGR)	軽水冷却 (LWGR)	小計	重水冷却 (圧力容器)	重水冷却 (圧力管)	沸騰軽水冷却	小計		
米国	運	7,225.3(75)	3,390.5(37)		10,615.8(112)										10,615.8(112)
	建	876.1(7)	213 (2)		1,089.1(9)										1,089.1(9)
	計														
フランス	運	5,542.8(51)			5,542.8(51)	102 (2)			102 (2)					25 (1)	5,669.8(54)
	建	866 (6)			866 (6)									124 (1)	990 (7)
	計	454.5(3)			454.5(3)										454.5(3)
旧ソ連	運	1,958 (24)	6.2(1)		1,964.2(25)			1,760 (22)	1,760 (22)					75 (2)	3,799.2(49)
	建	1,600 (16)			1,600 (16)			100 (1)	100 (1)					80 (1)	1,780 (18)
	計	1,700 (17)			1,700 (17)									160 (2)	1,860 (19)
日本	運	1,493.6(19)	1,813.7(21)		3,307.3(40)	16.6(1)			16.6(1)			16.5(1)	16.5(1)		3,340.4(42)
	建	443 (4)	605.8(6)		1,048.8(10)									28 (1)	1,076.8(11)
	計		218.1(2)		218.1(2)										218.1(2)
ドイツ	運	1,640.9(14)	721.7(7)		2,362.6(21)										2,362.6(21)
	建													32.7(1)	32.7(1)
	計														
カナダ	運										1,390.4(19)		1,390.4(19)		1,390.4(19)
	建										280.5(3)		280.5(3)		280.5(3)
	計														
英国	運					457.6(22)	833 (14)		1,290.6(36)					25 (1)	1,315.6(37)
	建	118.2(1)			118.2(1)										118.2(1)
	計	354.6(3)			354.6(3)										354.6(3)
スウェーデン	運	281.5(3)	755.4(9)		1,036.9(12)										1,036.9(12)
	建														
	計														
韓国	運	693.7(8)			693.7(8)						67.9(1)		67.9(1)		761.6(9)
	建	200 (2)			200 (2)						70.0(1)		70.0(1)		270 (3)
	計	200 (2)			200 (2)										200 (2)

スペイン	運	590.2(7)	145 (2)		735.2(9)										735.2(9)
	建	186 (2)	195 (2)		381 (4)										381 (4)
	計	104 (1)			104 (1)										104 (1)
ベルギー	運	573.2(7)			573.2(7)										573.2(7)
	建														
	計														
台湾	運	190.2(2)	324.2(4)		514.4(6)										514.4(6)
	建														
	計			400 (4)	400 (4)										400 (4)
チェコスロバキア	運	350 (8)			350 (8)										350 (8)
	建	370.4(6)			370.4(6)										370.4(6)
	計														
ブルガリア	運	376 (6)			376 (6)										376 (6)
	建														
	計														
スイス	運	169.8(3)	138.1(2)		307.9(5)										307.9(5)
	建														
	計														
フィンランド	運	93 (2)	147 (2)		240 (4)										240 (4)
	建														
	計			104 (1)	104 (1)										104 (1)
南アフリカ	運	193 (2)			193 (2)										193 (2)
	建														
	計														
ハンガリー	運	184 (4)			184 (4)										184 (4)
	建														
	計	200 (2)			200 (2)										200 (2)

(II)

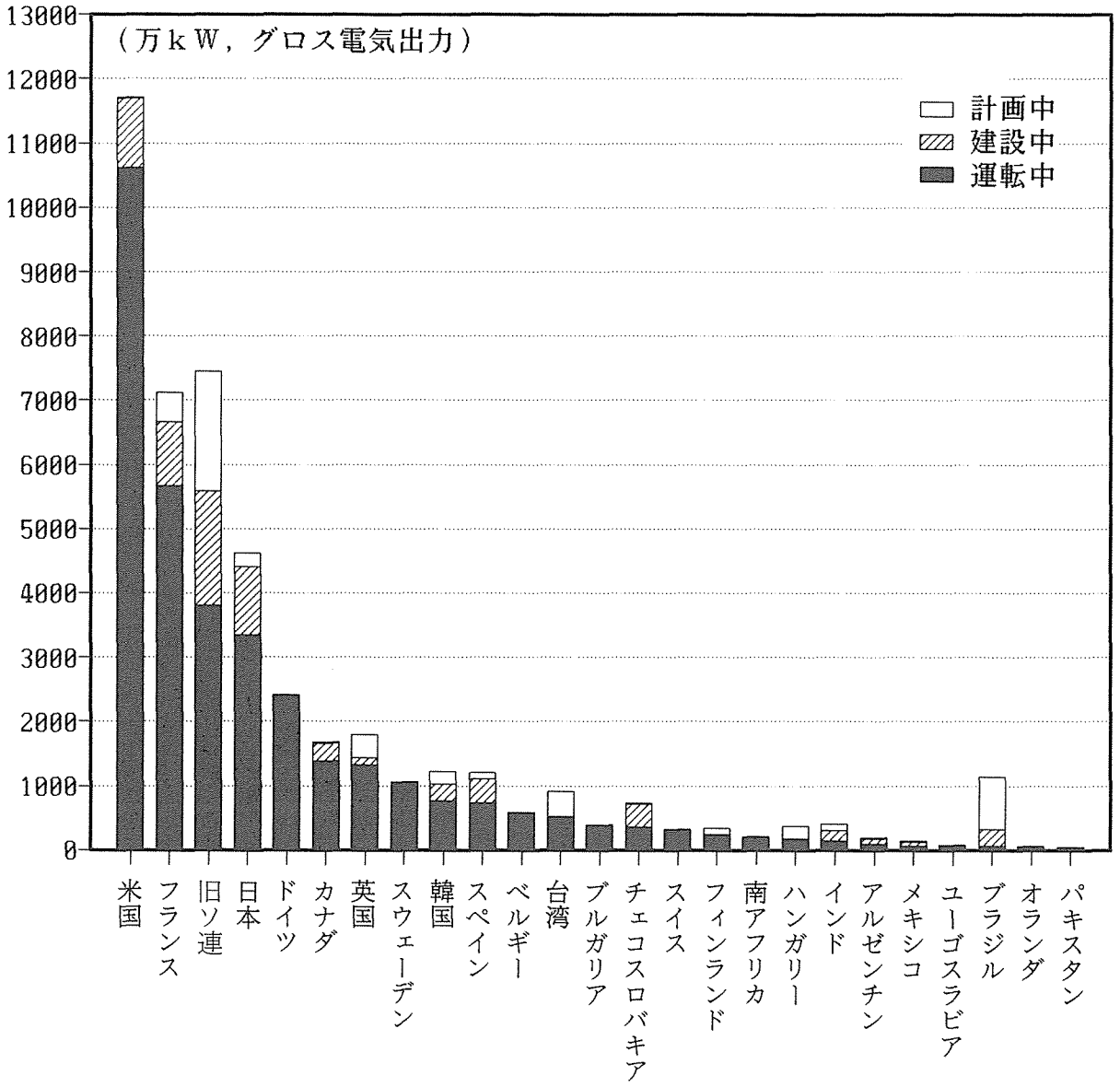
(単位：万kW，グロス電気出力)

国名	炉型	軽水減速炉				黒鉛減速炉				重水減速炉				高速増殖炉 (FBR)	合計
		加圧軽水冷却 (PWR)	沸騰軽水冷却 (BWR)	軽水冷却 (LWR)	小計	炭酸ガス冷却 (GCR)	改良炭酸ガス冷却 (AGR)	軽水冷却 (LWGR)	小計	重水冷却 (圧力容器)	重水冷却 (圧力管)	沸騰軽水冷却	小計		
インド	運		32 (2)		32 (2)						114.5(5)		114.5(5)		146.5(7)
	建										164.5(7)		164.5(7)		164.5(7)
	計										100 (2)		100 (2)		100 (2)
アルゼンチン	運									35.7(1)	64.8(1)		100.5(2)		100.5(2)
	建									74.5(1)			74.5(1)		74.5(1)
	計														
メキシコ	運		67.5(1)		67.5(1)										67.5(1)
	建		67.5(1)		67.5(1)										67.5(1)
	計														
ユーゴスラビア	運	66.4(1)			66.4(1)										66.4(1)
	建														
	計														
ブラジル	運	65.7(1)			65.7(1)										65.7(1)
	建	261.8(2)			261.8(2)										261.8(2)
	計	811.2(6)			811.2(6)										811.2(6)
オランダ	運	48.1(1)	5.8(1)		53.9(2)										53.9(2)
	建														
	計														
パキスタン	運										13.7(1)		13.7(1)		13.7(1)
	建														
	計			30 (1)	30 (1)										30 (1)
ルーマニア	運														
	建										330 (5)		330 (5)		330 (5)
	計														
中国	運														
	建	226.8(3)			226.8(3)										226.8(3)
	計	120 (2)			120 (2)										120 (2)
キューバ	運														
	建	88 (2)			88 (2)										88 (2)
	計	176 (4)			176 (4)										176 (4)

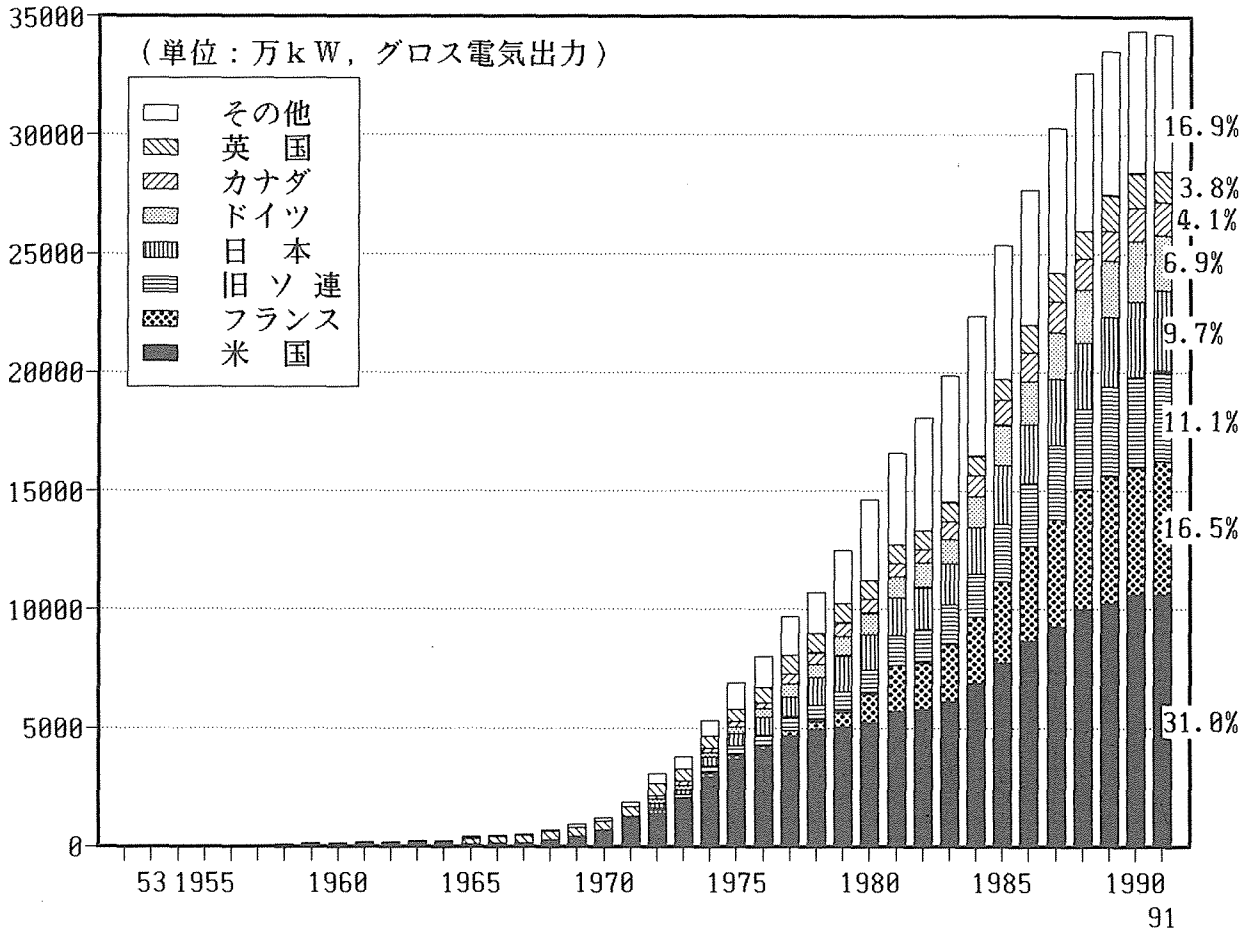
トルコ	運														
	建														
	計	103 (1)		104 (1)	207 (2)						67.6(1)		67.6(1)		274.6(3)
ポーランド	運														
	建														
	計			200 (2)	200 (2)										200 (2)
エジプト	運														
	建														
	計	187.2(2)			187.2(2)										187.2(2)
イスラエル	運														
	建														
	計			187.2(2)	187.2(2)										187.2(2)
タイ	運														
	建														
	計			93.6(1)	93.6(1)										93.6(1)
小計	運	21,735.4	7,547.1		29,282.5	576.2	833	1,760	3,169.2	35.7	1,651.3	16.5	1,703.5	125	34,280.2
		(238)	(89)		(327)	(25)	(14)	(22)	(61)	(1)	(27)	(1)	(29)	(4)	(421)
	建	5,236.3	1,081.3		6,317.6			100	100	74.5	845		919.5	264.7	7,601.8
		(51)	(11)		(62)			(1)	(1)	(1)	(16)		(17)	(4)	(84)
	計	4,410.5	218.1	1,118.8	5,747.4						167.6		167.6	160	6,075
		(43)	(2)	(12)	(57)						(3)		(3)	(2)	(62)
総計		31,382.2	8,846.5	1,118.8	41,347.5	576.2	833	1,860	3,269.2	110.2	2,663.9	16.5	2,790.6	549.7	47,957
		(332)	(102)	(12)	(446)	(25)	(14)	(23)	(62)	(2)	(46)	(1)	(49)	(10)	(567)

注：( )内の数値は原子炉の基数を表わす。運は運転中，建は建設中，計は計画中を表わす。

5．原子力発電国(25ヵ国・地域)の原子力発電設備容量

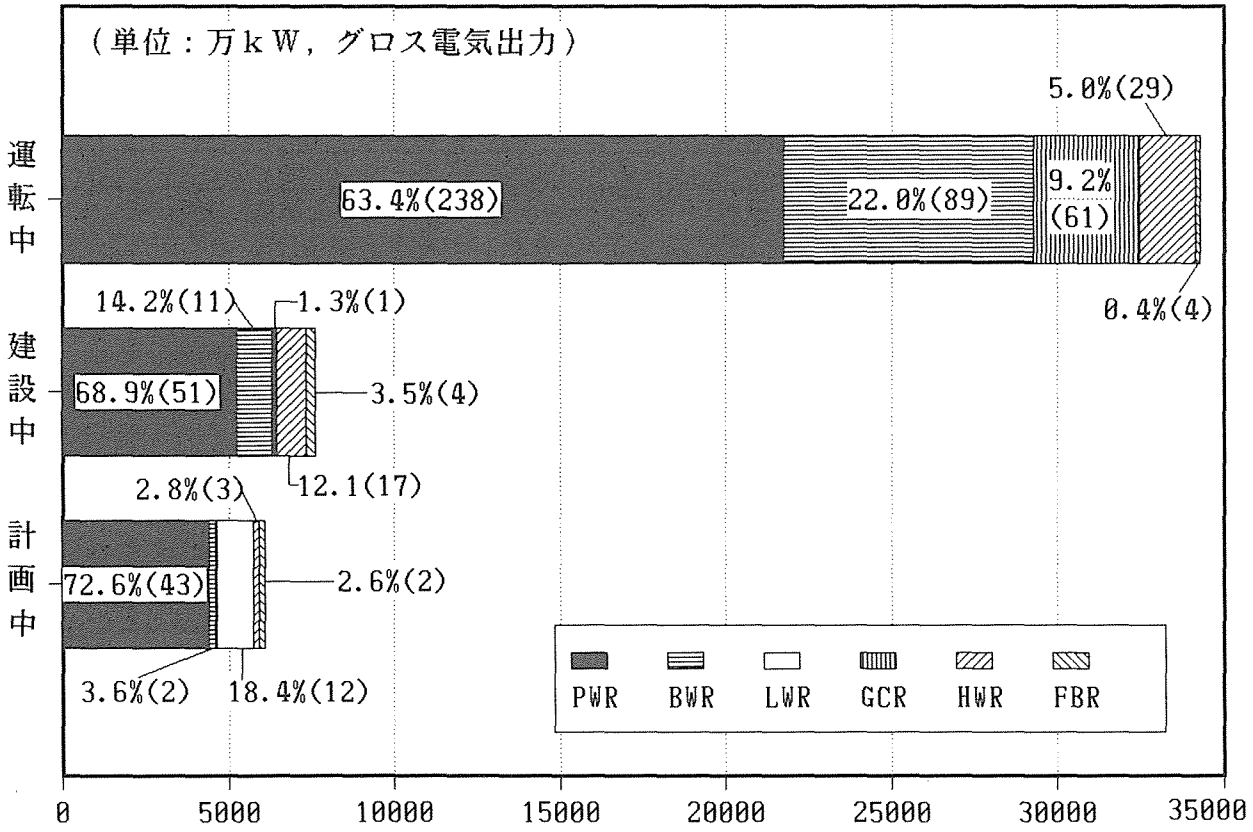


6．世界の運転中原子力発電設備容量の推移



7．炉型別原子力発電設備容量の割合

括弧内は原子炉の基数



8．世界の原子力発電設備容量の推移

(単位：万kW，グロス電気出力)

暦年末	運転中		建設・計画中		総計		対象国数
	出力	基数	出力	基数	出力	基数	
1966	967.404	67	4,363.88	90	5,331.284	157	20
1967	1,133.452	72	7,405.722	123	8,539.174	195	19
1968	1,260.208	77	9,517.6892	146	10,777.8972	223	20
1969	1,564.2248	85	11,298.306	159	12,862.5308	244	25
1970	2,146.746	94	13,206.622	177	15,353.368	271	27
1971	2,804.691	108	17,722.234	222	20,526.925	330	29
1972	3,719.7638	124	22,157.4248	252	25,877.1886	376	29
1973	5,032.245	147	33,390.468	364	38,422.713	511	38
1974	7,092.315	162	42,399.04	453	49,491.355	615	43
1975	7,916.115	173	47,133.46	505	55,049.575	678	45

暦年末	運転中		建設中		発注済み		計画中		総計		対象国数
	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	
1976	9,442.315	186	21,197.06	227	12,393.4	114	16,847.88	182	59,880.655	709	44
1977	10,607.955	201	23,078.6	242	10,324.1	95	17,255.5	177	61,266.155	715	41
1978	12,096.955	218	23,921.1	248	7,902.7	73	17,172.5	176	61,093.255	715	43
1979	13,105.555	228	22,878.2	237	6,027.7	57	14,328.7	142	56,340.155	664	41
1980	14,652.055	247	22,787.5	233	4,593.8	44	14,745.6	149	56,778.955	673	41
1981	16,592.74	266	23,514.8	243	3,954.0	40	14,702.2	143	58,763.74	692	41
1982	18,096.36	281	21,999.9	229	1,323.8	16	13,666.5	131	55,086.56	657	39
1983	19,850.86	302	20,585.2	210	1,003.8	13	13,490.2	134	54,930.06	659	39
1984	22,361.2	324	18,964.6	195	653.7	7	12,273.6	121	54,253.1	647	37

暦年末	運転中		建設中		計画中		総計		対象国数
	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	
1985	25,357.2	351	16,857	176	13,001.1	130	55,215.3	657	38
1986	27,697.5	376	14,693.1	153	12,189	124	54,579.6	653	37
1987	30,276.8	400	13,191.4	138	9,336.7	95	52,804.9	633	35
1988	32,616.8	420	10,691.0	118	9,064.3	88	52,372.1	626	35
1989	33,568.1	425	9,121	102	7,515.8	75	50,204.9	602	35
1990	34,363.6	426	8,058.9	91	6,713.4	65	49,135.9	582	33
1991	34,280.2	421	7,601.8	84	6,075.0	62	47,957.0	567	33

注1）1973年以前は1万kW以上の発電炉を対象としている。
2）1974年以降は3万kW以上の発電炉を対象としている。
3）1966年の数値は，1967年2月現在のもの。

9．世界における原子力発電所の運転経験（原子炉・年）

－1991年12月31日現在－

順位	国名	原子炉・年　単位：年数・月数・基数											
		出力3万kW以上			出力3万～1万kW			閉鎖炉			合計		
1	米国	1,441	8	112	26	6	1	153		16	1,620	2	129
2	英国	744	4	37				159	8	7	903		44
3	旧ソ連	594	3	49	87	8	5	103	8	7	784	7	61
4	フランス	451	9	54				160	9	8	611	6	62
5	日本	467	3	42				12	6	1	479	9	43
6	ドイツ	225	10	21				180	7	16	406	5	37
7	カナダ	206	11	19				47	1	3	253		22
8	スウェーデン	153	5	12				10	4	1	163	9	13
9	ベルギー	80		7				24	9	1	105	9	8
10	スペイン	88	4	9				17	11	1	105	3	10
11	インド	88	2	7	2	1	1				90	3	8
12	スイス	80	5	5							80	5	5
13	イタリア							75	11	4	75	11	4
14	チェコスロバキア	59	9	8				6	6	1	65	3	9
15	ブルガリア	60	10	6							61	10	6
16	韓国	58	9	9							58	9	9
17	台湾	58	8	6							58	8	6
18	フィンランド	47	5	4							47	5	4
19	オランダ	41	3	2							41	3	2
20	アルゼンチン	25	7	2							26	7	2
21	ハンガリー	24	10	4							24	10	4
22	パキスタン	19	3	1							19	3	1
23	南アフリカ	13	8	2							13	8	2
24	ユーゴスラビア	10	3	1							10	3	1
25	ブラジル	7		1							8		1
26	メキシコ	1	6	1							1	6	1
合計		5,051	1	421	116	3	7	952	8	66	6,117	0	494

注1）運転経験（原子炉・年）の計算については，1991年末現在で「運転中」の原子力発電所421基を対象とし，営業運転開始月から1991年末までの期間とした。ただし，電力系統に送電しているが，いまだ営業運転に入っていない原子力発電所については送電開始日から計算している。

2）本原子力発電所一覧表に掲載されている出力3万～1万kWの運転中の原子力発電所（本文中に★印のついているもの）および閉鎖炉についても，運転経験の計算に含めている。

3）運転開始月が不明の原子力発電所については，運転開始初年度を6ヵ月として計算した。

10. 原子力発電所の営業運転開始見通し

— 1991年12月31日現在 —

（単位：万kW，グロス電気出力）

順位	国名	1991年実績		1995年末		2000年末		2005年末		未定及び未発表	
		出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数
1	米国	10,615.8	112	10,731.9	113	10,731.9	113	10,731.9	113	973.0	8
2	フランス	5,669.8	54	6,081.3	57	6,535.8	60	6,535.8	60	578.5	4
3	ソビエト連邦	3,799.2	49	3,799.2	49	3,799.2	49	3,799.2	49	3,640.0	37
4	日本	3,340.4	42	4,135.6	50	4,607.3	54	4,607.3	54	28.0	1
5	西ドイツ	2,362.6	21	2,395.3	22	2,395.3	22	2,395.3	22		
6	カナダ	1,390.4	19	1,670.9	22	1,670.9	22	1,670.9	22		
7	英国	1,315.6	37	1,433.8	38	1,433.8	38	1,433.8	38	354.6	3
8	スウェーデン	1,036.9	12	1,036.9	12	1,036.9	12	1,036.9	12		
9	韓国	761.6	9	861.6	10	1,231.6	14	1,231.6	14		
10	スペイン	735.2	9	735.2	9	735.2	9	735.2	9	485.0	5
11	ベルギー	573.2	7	573.2	7	573.2	7	573.2	7		
12	台湾	514.4	6	514.4	6	614.4	7	714.4	8	200.0	2
13	ブルガリア	376.0	6	376.0	6	376.0	6	376.0	6		
14	チェコスロバキア	350.0	8	579.2	12	720.4	14	720.4	14		
15	スイス	307.9	5	307.9	5	307.9	5	307.9	5		
16	フィンランド	240.0	4	240.0	4	240.0	4	240.0	4	104.0	1
17	南アフリカ	193.0	2	193.0	2	193.0	2	193.0	2		
18	ハンガリー	184.0	4	184.0	4	384.0	6	384.0	6		
19	インド	146.5	7	217.0	10	311.0	14	311.0	14	100.0	2
20	アルゼンチン	100.5	2	175.0	3	175.0	3	175.0	3		
21	メキシコ	67.5	1	135.0	2	135.0	2	135.0	2		
22	ユーゴスラビア	66.4	1	66.4	1	66.4	1	66.4	1		
23	ブラジル	65.7	1	65.7	1	196.6	2	327.5	3	811.2	6
24	オランダ	53.9	2	53.9	2	53.9	2	53.9	2		
25	パキスタン	13.7	1	13.7	1	43.7	2	43.7	2		
26	中国			226.8	3	226.8	3	226.8	3	120.0	2
27	ルーマニア			66.0	1	330.0	5	330.0	5		
28	キューバ			44.0	1	88.0	2	88.0	2	176.0	4
29	ポーランド							100.0	1	100.0	1
30	タイ							93.6	1		
31	トルコ									274.6	3
32	イスラエル									187.2	2
33	エジプト									187.2	2
総計		34,280.2	421	36,912.9	453	39,213.2	480	39,637.7	484	8,319.3	83

注1）原産調査で網羅した1991年末現在の運転中，建設中，計画中の原子力発電所の総計567基，4億7,957万kWの運転開始年，運転開始予定年のデータに基づいている。ただし，総計567基のうち83基，8,319万3,000kW分については，運転開始予定年が2006年以降，未定，未発表あるいは無期延期となっているため具体的な運転開始予定年に含めず，別記している。

2）1992年以降に新規に計画が期待される追加容量を含めていない。また，すでに運転中の原子力発電所で2005年までに予測される廃炉分を考慮していない。

11. 各国メーカー別の国内原子炉受注実績

1)

(単位：万kW,ｸﾞﾛｽ電気出力)

	米国											
	B&W(P)		Comb(P) 2)		GE(B)		WH(P)		その他 1)		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953							1 6)	10.0			1	10.0
54												
55	1 3)	28.5	1 4)	6.5	1 5)	21.0					3	56.0
56							1	18.5			1	18.5
57									3 7)	16.4	3	16.4
58					1 8)	7.5			3 9)	92.5	4	100.0
59					1	7.5	1 10)	1.9	1 11)	1.2	3	10.6
1960			1 12)	1.7							1	1.7
61												
62							1	60.0	1 13)	5.5	2	65.5
63					2	128.0	1	45.6			3	173.6
64												
65					3	221.3	3	209.6	1 14)	34.2	7	465.1
66	3	264.4	2	124.2	9	800.3	6	514.4			20	1,703.3
67	5 15)	459.1	5	437.7	6	576.8	14	1,217.2			30	2,690.8
68	1	91.5			7	641.8	4	469.5			12	1,202.8
69					1	111.7	3	330.0			4	441.7
1970	2	252.4	4	430.4	3	305.9	5	569.2			14	1,557.9
71					2	231.0	7	740.9			9	971.9
72	1	133.8	1	88.2	4	480.7	6	708.1			12	1,410.8
73			4	532.1	1	98.5	4	500.5			9	1,131.1
74												
75												
76												
77												
78												
79												
1980												
81												
82												
83												
84												
85												
86												
87												
88												
89												
1990												
91												
合計	13	1,229.7	18	1,620.8	41	3,632.0	56	5,385.4	9	149.8	137	12,017.7

2)

(単位：万kW,ｸﾞﾛｽ電気出力)

	フランス									
	FRAMATOME(P)		その他		(小計)		(輸入炉)		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953										
54										
55			2 17)	8.0	2	8.0			2	8.0
56			1 18)	8.4	1	8.4			1	8.4
57			1	23.0	1	23.0			1	23.0
58										
59			1 19)	37.5	1	37.5			1	37.5
1960							1 23)	32.0	1	32.0
61										
62			1 20)	7.7	1	7.7			1	7.7
63			1 19)	40.5	1	40.5			1	40.5
64										
65			1 21)	55.5	1	55.5			1	55.5
66			1 21)	46.5	1	46.5			1	46.5
67			1 22)	25.0	1	25.0			1	25.0
68										
69										
1970	1	92.0			1	92.0			1	92.0
71	2	187.5			2	187.5			2	187.5
72	1	95.5			1	95.5			1	95.5
73	1	93.7			1	93.7			1	93.7
74	5	473.5			5	473.5			5	473.5
75	6	568.6			6	568.6			6	568.6
76	5	475.1			5	475.1			5	475.1
77	7	745.5	1 22)	124.0	8	869.5			8	869.5
78	3	325.9			3	325.9			3	325.9
79	6	691.8			6	691.8			6	691.8
1980	5	645.8			5	645.8			5	645.8
81	4	504.7			4	504.7			4	504.7
82	3	368.2			3	368.2			3	368.2
83	2	275.0			2	275.0			2	275.0
84	2	288.0			2	288.0			2	288.0
85	1	138.5			1	138.5			1	138.5
86	1	136.5			1	136.5			1	136.5
87	1	151.5			1	151.5			1	151.5
88										
89										
1990										
91	1	151.5			1	151.5			1	151.5
合計	57	6,408.8	11	376.1	68	6,784.9	1	32.0	69	6,816.9

注 ●受注後にキャンセルされたものは除く。
●外国の原子炉メーカーと共同受注しているものは輸入炉とみなし，受注実績には含めていない。
●発注年度が不詳のものについては，着工年度を採用した。

1) メーカーはAC, AI, ANL, BLH, Kaiser, GA (GGA) の6社。
2) 現在はABB-Comb社。
3) 1974年閉鎖。
4) 炉型はFBRで，1972年閉鎖。
5) 炉型はBWRで，1984年閉鎖。
6) 当初はPWRとして運転。その後1977年に炉心を改造し，LWBR (5.2万kWe) として再運転したが，1982年閉鎖。
7) ACのBWR 1基(6.2万kWe)は1967年，BLHのSGR 1基(8.2万kWe)は1964年にそれぞれ閉鎖。
8) 炉型はBWRで，1976年閉鎖。
9) ACのBWR 1基(2.3万kWe)は1968年，GA(GGA)のHTGR 1基(4.2万kWe)は1974年，KaiserのLWGR 1基(86万kWe)は1988年にそれぞれ閉鎖。
10) 炉型はHWRで，1967年閉鎖。
11) 炉型はAIのOMRで，1966年閉鎖。
12) 炉型はBWRで，1968年閉鎖。
13) 炉型はBWRで，1987年閉鎖。
14) 炉型はHTGRで，1989年閉鎖。
15) うち1基(95.9万kWe，PWR)は1979年の事故以降運転停止，1989年閉鎖。
16) メーカーはCEA，SACM，Novatome等を含む。
17) 炉型はGCRで，1基(4万kWe)は1980年閉鎖，もう1基は(4万kWe)は1984年閉鎖。
18) 炉型はすべてGCRで，1973年閉鎖。
19) 炉型はGCRで，1990年閉鎖。
20) 炉型はHWGCRで，1985年閉鎖。
21) 炉型はすべてGCR。
22) 炉型はFBR。
23) 炉型はPWRで，1991年閉鎖。

3）

（単位：万kW，ｸﾞﾛｽ電気出力）

	日本											
	日立(B)		三菱重工(P)		東芝(B)		(小計)		(輸入炉) 1)		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953												
54												
55												
56												
57												
58												
59									1	16.6	1	16.6
1960									1	1.2	1	1.2
61												
62												
63												
64												
65									1	35.7	1	35.7
66	1	46.0					1	46.0	1	46.0	2	92.0
67	1 2)	16.5					1	16.5	2	112.4	3	128.9
68									1	50.0	1	50.0
69			1	55.9	2	156.8	3	212.7	1	82.6	4	295.3
1970			1	82.6			1	82.6			1	82.6
71	1	78.4			1	54.0	2	132.4	2	220.0	4	352.4
72			1	82.6	1	52.4	2	135.0	2	235.0	4	370.0
73			1	56.6			1	56.6			1	56.6
74												
75												
76			1	55.9	1	110.0	2	165.9			2	165.9
77			1	56.6	1	84.0	2	140.6			2	140.6
78	1	110.0					1	110.0			1	110.0
79					1	110.0	1	110.0			1	110.0
1980	1	110.0	1	89.0	1	110.0	3	309.0			3	309.0
81			2	174.0			2	174.0			2	174.0
82			1	116.0	1	110.0	2	226.0			2	226.0
83			1	89.0			1	89.0			1	89.0
84	2	192.0	3 3)	143.8	1	110.0	6	445.8			6	445.8
85												
86												
87	1	110.0	2	236.0	1	110.0	4	456.0			4	456.0
88												
89					1	113.7	1	113.7			1	113.7
1990												
91			1	89.0	1	135.6	2	224.6			2	224.6
合計	8	662.9	17	1,327.0	13	1,256.5	38	3,246.4	12	799.5	50	4,045.9

4）

（単位：万kW，ｸﾞﾛｽ電気出力）

	ドイツ									
	KWU(P)		その他 4)		(小計)		(輸入炉)		(合計)	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953										
54										
55										
56							1 17)	8.0	1	8.0
57										
58							1 15)	1.6	1	1.6
59			1 18)	1.5	1	1.5			1	1.5
1960										
61	1 6)	5.8			1	5.8			1	5.8
62							1 16)	25.0	1	25.0
63	1 7)	25.2			1	25.2			1	25.2
64	3 8)	48.8			3	48.8			3	48.8
65										
66			1 19)	2.1	1	2.1			1	2.1
67	2 9)	134.2			2	134.2	2 17)	88.0	4	222.2
68										
69	1	120.4			1	120.4			1	120.4
1970	2	170.6			2	170.6			2	170.6
71	4 10)	438.2	1 12)	30.8	5	469.0			5	469.0
72	1 11)	131.6	1 13)	32.7	2	164.3			2	164.3
73			2	132.3	2	132.3	2 17)	88.0	4	220.3
74	3 14)	391.8			3	391.8			3	391.8
75	3	408.4			3	408.4			3	408.4
76										
77										
78							1 17)	44.0	1	44.0
79										
1980	1	140.0			1	140.0			1	140.0
81										
82	2	261.5			2	261.5			2	261.5
83										
84										
85										
86										
87										
88										
89										
90										
91										
合計	24	2,276.5	6	199.4	30	2,475.9	8	254.6	38	2,730.5

注 ●受注後にキャンセルされたものは除く。
●外国の原子炉メーカーと共同受注しているものは輸入炉とみなし，受注実績には含めていない。
●発注年度が不詳のものについては，着工年度を採用した。

1) 輸入炉の合計内訳は，PWR 5基（401.6万kWe），BWR 6基（381.3万kWe），GCR 1基（16.6万kWe）で，うちBWR 1基（JPDR）は，1976年閉鎖。
2) 炉型はATR。
3) FBR 1基（28万kWe）を含む。
4) Siemens，AEGの受注実績を含む。
5) メーカーは，BBK（HTGR），Interatom（FBR），INB（FBR），BBR（PWR），HRB（HTGR）の5社。
6) 炉型はPHWRで，1984年閉鎖。
7) 炉型はBWRで，1979年閉鎖。
8) BWR 1基(2.5万kWe，1971年閉鎖)，HWGCR 1基(10.6万kWe，1974年閉鎖）を含む。
9) BWR 1基（67万kWe）を含む。
10) 炉型はBWR 2基で，80.6万kWe，90万kWe。
11) BWR 1基（90.7万kWe）を含む。
12) 炉型はHTGR。1989年閉鎖。
13) 炉型はFBR。
14) BWR 2基（各131万kWe）を含む。
15) 炉型はBWRで，1985年閉鎖。
16) 炉型はBWRで，1980年閉鎖。
17) ソ連製PWR，1990～1991年に閉鎖。
18) 1989年閉鎖。
19) 炉型はFBRで，1991年閉鎖。

5）

（単位：万kW,ｸﾞﾛｽ電気出力）

	カナダ					
	AECL		CGE		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953						
54						
55						
56						
57			1 1)	2.5	1	2.5
58						
59						
1960	1 2)	21.8			1	21.8
61						
62						
63						
64	2	108.4			2	108.4
65	3 3)	134.4			3	134.4
66						
67						
68						
69	4	361.6			4	361.6
1970						
71						
72						
73	1	68.5			1	68.5
74	5	284.0			5	284.0
75						
76	4	366.0			4	366.0
77	4	374.0			4	374.0
78						
79						
1980						
81						
82						
83						
84						
85						
86						
87						
88						
89						
90						
91						
合計	24	1,718.7	1	2.5	25	1,721.2

6）

（単位：万kW,ｸﾞﾛｽ電気出力）

	英国									
	UKAEA		NNC 4)		(小計)		(輸入炉)		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1953	8	48.0			8	48.0			8	48.0
54										
55	1 5)	1.5			1	1.5			1	1.5
56			6 9)	91.6	6	91.6			6	91.6
57			2	64.2	2	64.2			2	64.2
58	1 6)	3.6	2	47.0	3	50.6			3	50.6
59			2	57.0	2	57.0			2	57.0
1960			2	50.0	2	50.0			2	50.0
61			2	62.6	2	62.6			2	62.6
62										
63	1 10)	10.2	2	103.0	3	113.2			3	113.2
64										
65			2	92.0	2	92.0			2	92.0
66			1 7)	25.0	1	25.0			1	25.0
67			4	246.6	4	246.6			4	246.6
68			2	113.0	2	113.0			2	113.0
69										
1970			2	113.0	2	113.0			2	113.0
71										
72										
73										
74										
75										
76										
77										
78			4	268.4	4	268.4			4	268.4
79										
1980										
81										
82										
83										
84										
85										
86										
87							1 8)	118.2	1	118.2
88										
89										
1990										
91										
合計	11	63.3	33	1,333.4	44	1,396.7	1	118.2	45	1,514.9

注 ●受注後にキャンセルされたものは除く。
●外国の原子炉メーカーと共同受注しているものは輸入炉とみなし，受注実績には含めていない。
●発注年度が不詳のものについては，着工年度を採用した。

1) 炉型はCANDUで，1987年閉鎖。
2) 炉型はCANDUで，1984年5月より運転停止。
3) CANDU-B 1基（26万kW）は1978年5月より運転停止。
4) NPCおよびNPCの前身であるTNPG，APCおよびGEC，EE/B&W/TWCの受注実績を含む。
5) 炉型はFBRで，1977年閉鎖。
6) 炉型はAGRで，1981年閉鎖。
7) 炉型はFBR。
8) 炉型はPWR。
9) GCR 2基（各16万kW）は1989年3月閉鎖。GCR 2基（各16.9万kW）は1990年に閉鎖。
10) 炉型はSGHWRで，1990年閉鎖。

12. 各国の原子炉輸出実績 — 1991年12月31日現在 —

1．米　　国　　（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	WH社<PWR>																							
輸出先	ベルギー		イタリア		スペイン		スイス		日本		スウェーデン		ブラジル		韓国		ユーゴスラビア		台湾		英国		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1955	1	1.1																					1	1.1
56			1) 1	27.0																			1	27.0
57																								
58																								
59																								
1960																								
61																								
62					1	16.0																	1	16.0
63																								
64																								
65							1	36.4															1	36.4
66																								
67							1	36.4	1	34.0													2	70.4
68					2	186.0			1	50.0	1	89.5											4	325.5
69									1	82.6			1	65.7									2	148.3
1970															1	58.7							1	58.7
71					2	186.0					2	192.0											4	378.0
72									2	235.0													2	235.0
73					2	186.0											1	66.4					3	252.4
74																			2	190.2			2	190.2
75																								
76																								
77					1	98.2									1	65.0							2	163.2
78															2	190.0							2	190.0
79															2	190.0							2	190.0
1980																								
81																								
82																								
83																								
84																								
85																								
86																								
87																					1	118.2	1	118.2
88																								
89																								
1990																								
91																								
合計	1	1.1	1	27.0	8	672.2	2	72.8	5	401.6	3	281.5	1	65.7	6	503.7	1	66.4	2	190.2	1	118.2	31	2,400.4

1) 1990年閉鎖。

（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	GE社<BWR>																				Comb社<PWR> 5)			
輸出先	ドイツ		イタリア		日本		スペイン		オランダ		インド		台湾		メキシコ		合計		韓国		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1955																						
56																						
57																						
58	2) 1	1.6	3) 1	16.4													2	18.0				
59																						
1960					1	1.2											1	1.2				
61																						
62	4) 1	25.0					1	46.0									2	71.0				
63									1	5.8							1	5.8				
64											2	32.0					2	32.0				
65					1	35.7											1	35.7				
66					1	46.0											1	46.0				
67					1	78.4											1	78.4				
68																						
69													2	127.2			2	127.2				
1970																						
71					2	220.0	1	99.0									3	319.0				
72													2	197.0	1	67.5	3	264.5				
73															1	67.5	1	67.5				
74																						
75							2	195.0									2	195.0				
76																						
77																						
78																						
79																						
1980																						
81																						
82																						
83																						
84																						
85																						
86																						
87																			2	200.0	2	200.0
88																						
89																						
1990																						
91																			2	200.0	2	200.0
合計	2	26.6	1	16.4	6	381.3	4	340.0	1	5.8	2	32.0	4	324.2	2	135.0	22	1,261.3	4	400.0	4	400.0

注）・輸出後にキャンセルされたものは除く。
・ライセンス契約に基づくものは輸出炉の範ちゅうから除き，輸出実績には含めていない。
・外国の原子炉メーカーと共同契約のものは輸出炉とみなし，輸出実績に含めている。

2) 1985年閉鎖。
3) 1982年閉鎖。
4) 1980年閉鎖。
5) 現在はABB-Comb社。

2．フランス　　（単位：万kW，グロス出力）

メーカー	FRAMATOME社<PWR> 1)											
輸出先	スペイン		ベルギー		南アフリカ		韓国		中国		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1955												
56												
57												
58												
59												
1960												
61												
62												
63												
64												
65												
66	2) 1	50.0									1	50.0
67												
68												
69												
1970												
71												
72												
73												
74			3) 2	187.7							2	187.7
75												
76					2	193.0					2	193.0
77												
78												
79												
1980							2	190.0			2	190.0
81												
82												
83												
84												
85												
86									2	196.8	2	196.8
87												
88												
89												
90												
91												
合計	1	50	2	187.7	2	193	2	190	2	196.8	9	817.5

3．ドイツ　　（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	KWU<PWR>											
輸出先	アルゼンチン		オランダ		スイス		ブラジル		スペイン		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1955												
56												
57												
58												
59												
1960												
61												
62												
63												
64												
65												
66												
67												
68	4) 1	35.7									1	35.7
69			1	48.1							1	48.1
1970												
71												
72												
73					1	97.0					1	97.0
74												
75							2	261.8	1	104.0	3	365.8
76												
77												
78												
79												
1980	5) 1	74.5									1	74.5
81												
82												
83												
84												
85												
86												
87												
88												
89												
1990												
91												
合計	2	110.2	1	48.1	1	97.0	2	261.8	1	104.0	7	621.1

1) FRAMACECO，EDF，CEAの輸出実績を含む。
2) 炉型はGCRで，CEAが供給。1990年閉鎖。
3) PWR 1基（94.5万kW）は，FRAMACECOが供給。

4) 炉型はPHWRで，Siemens社製。
5) 炉型はPHWR。

4．カナダ　　（単位：万kWグロス電気出力）

メーカー	AECL社<CANDU>													
輸出先	インド		パキスタン		アルゼンチン		韓国		ルーマニア		トルコ		合計	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力	基数	出力
1955														
56														
57														
58														
59														
1960														
61														
62														
63														
64	1	22.0											1	22.0
65			6) 1	13.7									1	13.7
66														
67	1	22.0											1	22.0
68														
69														
1970														
71														
72														
73					1	64.8							1	64.8
74														
75														
76							1	67.9					1	67.9
77														
78									1	66.0			1	66.0
79														
1980														
81									1	66.0			1	66.0
82														
83														
84														
85									1	66.0	7) 1	67.6	2	133.6
86														
87														
88														
89														
90							1	70.0					1	70.0
91														
合計	2	44	1	13.7	1	64.8	2	137.9	3	198.0	1	67.6	10	526.0

注）トルコのグロス出力は計算値である。

5．英国　　（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	TNPG社，GEC社<GCR>					
輸出先	イタリア		日本		（合計）	
暦年	基数	出力	基数	出力	基数	出力
55						
56						
57						
58	8) 1	16.0			1	16.0
59			1	16.6	1	16.6
1960						
61						
62						
63						
64						
65						
66						
67						
68						
69						
1970						
71						
72						
73						
74						
75						
76						
77						
78						
79						
1980						
81						
82						
83						
84						
85						
86						
87						
88						
89						
1990						
91						
合計	1	16.0	1	16.6	2	32.6

6) CGE社が供給。
7) ネット出力から計算しなおしたグロス出力値である。

8) 1987年閉鎖。

注）・輸出後にキャンセルされたものは除く。
・ライセンス契約に基づくものは輸出炉の範ちゅうから除き，輸出実績には含めていない。
・外国の原子炉メーカーと共同契約のものは輸出炉とみなし，輸出実績に含めている。

6．スウェーデン　（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	ASEA-ATOM社＜BWR＞			
輸出先	フィンランド		（合計）	
暦年	基数	出　力	基数	出　力
1955				
56				
57				
58				
59				
1960				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
69				
1970				
71				
72	1	73.5	1	73.5
73				
74	1	73.5	1	73.5
75				
76				
77				
78				
79				
1980				
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
89				
1990				
91				
合計	2	147.0	2	147.0

注）ASEA-ATOM社は社名を変更し，
現在はABB-ATOM社となっている

7．旧ソ連　（単位：万kW，グロス電気出力）

メーカー	AEE＜PWR＞													
輸出先	旧東ドイツ		ブルガリア		ハンガリー		フィンランド		チェコスロバキア		キューバ		合　計	
暦年	基数	出　力	基数	出　力	基数	出　力	基数	出　力	基数	出　力	基数	出　力	基数	出　力
1955														
56	1	8.0											1	8.0
57														
58														
59														
1960														
61														
62														
63														
64														
65														
66														
67	1) 2	88.0	2	88.0	4	184.0							8	360.0
68														
69														
1970							1	46.5					1	46.5
71							1	46.5					1	46.5
72			2	88.0									2	88.0
73	1) 2	88.0							2	86.0			4	174.0
74														
75														
76														
77														
78														
79			2	200.0									2	200.0
1980														
81														
82														
83											2	88.0	2	88.0
84														
85														
86														
87														
88														
89														
1990														
91														
合計	5	184.0	6	376.0	4	184.0	2	93.0	2	86.0	2	88.0	21	1,011.0

1）1990～1991年に運転停止。

注）・輸出後にキャンセルされたものは除く。
・ライセンス契約に基づくものは輸出炉の範ちゅうから除き，輸出実績には含めていない。
・外国の原子炉メーカーと共同契約のものは輸出炉とみなし，輸出実績に含めている。
・輸出年が不詳のものについては着工年を採用した。

（資料１）原子力発電所一覧表　1991年12月31日現在

（国名はアルファベット順）

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
日本	運転中	ふげん（原型炉）	福井県敦賀市	-	16.5	ATR	1967	1970.12	1978.3.20	1979.3.20	動燃事業団
	運転中	福島第一-1	福島県大熊町	43.9	46.0	BWR	1966	1966.12	1970.10.10	1971.3.26	東京電力
	運転中	福島第一-2	福島県大熊町	76.0	78.4	BWR	1967	1969.5	1973.5.10	1974.7.18	東京電力
	運転中	福島第一-3	福島県大熊町	76.0	78.4	BWR	1969	1970.10	1974.9.6	1976.3.27	東京電力
	運転中	福島第一-4	福島県大熊町	76.0	78.4	BWR	1971	1972.9	1978.1.28	1978.10.12	東京電力
	運転中	福島第一-5	福島県双葉町	76.0	78.4	BWR	1969	1971.12	1977.8.26	1978.4.18	東京電力
	運転中	福島第一-6	福島県双葉町	106.7	110.0	BWR	1971	1973.5	1979.3.9	1979.10.24	東京電力
	運転中	福島第二-1	福島県楢葉町	106.7	110.0	BWR	1976	1975.11	1981.6.17	1982.4.20	東京電力
	運転中	福島第二-2	福島県楢葉町	106.7	110.0	BWR	1978	1979.2	1983.4.26	1984.2.3	東京電力
	運転中	福島第二-3	福島県富岡町	106.7	110.0	BWR	1980	1980.12	1984.10.18	1985.6.21	東京電力
	運転中	福島第二-4	福島県富岡町	106.7	110.0	BWR	1980	1980.12	1986.10.24	1987.8.25	東京電力
	運転中	玄海-1	佐賀県玄海町	52.9	55.9	PWR	1969	1971.3	1975.1.28	1975.10.15	九州電力
	運転中	玄海-2	佐賀県玄海町	52.9	55.9	PWR	1976	1976.6	1980.5.21	1981.3.30	九州電力
	運転中	浜岡-1	静岡県浜岡町	51.5	54.0	BWR	1971	1971.3	1974.6.20	1976.3.17	中部電力
	運転中	浜岡-2	静岡県浜岡町	80.6	84.0	BWR	1977	1974.3	1978.3.28	1978.11.29	中部電力
	運転中	浜岡-3	静岡県浜岡町	105.6	110.0	BWR	1982	1982.11	1986.11.21	1987.8.28	中部電力
	運転中	伊方-1	愛媛県伊方町	53.8	56.6	PWR	1973	1973.6	1977.1.29	1977.9.30	四国電力
	運転中	伊方-2	愛媛県伊方町	53.8	56.6	PWR	1977	1978.2	1981.7.31	1982.3.19	四国電力
	運転中	柏崎刈羽-1	新潟県柏崎市	106.7	110.0	BWR	1979	1978.12	1984.12.12	1985.9.18	東京電力
	運転中	柏崎刈羽-2	新潟県柏崎市	106.7	110.0	BWR	1984	1983.10	1989.8.31	1990.9.28	東京電力
	運転中	柏崎刈羽-5	柏崎市/刈羽村	106.7	110.0	BWR	1984	1983.10	1989.7.20	1990.4.10	東京電力
	運転中	美浜-1	福井県美浜町	32.0	34.0	PWR	1967	1967.8	1970.7.29	1970.11.28	関西電力
	運転中	美浜-2	福井県美浜町	47.0	50.0	PWR	1968	1968.12	1972.4.10	1972.7.25	関西電力
	運転中	美浜-3	福井県美浜町	78.0	82.6	PWR	1972	1972.7	1976.1.28	1976.12.1	関西電力
	運転中	大飯-1	福井県大飯町	112.0	117.5	PWR	1972	1972.10	1977.12.2	1979.3.27	関西電力
	運転中	大飯-2	福井県大飯町	112.0	117.5	PWR	1972	1972.11	1978.9.14	1979.12.5	関西電力
	運転中	大飯-3	福井県大飯町	112.7	118.0	PWR	1987	1987.5	1987.5.17	1991.12.18	関西電力
	運転中	女川-1	宮城県女川町	49.7	52.4	BWR	1972	1979.12	1983.10.18	1984.6.1	東北電力
	運転中	川内-1	鹿児島県川内市	84.6	89.0	PWR	1980	1979.1	1983.8.25	1984.7.4	九州電力
	運転中	川内-2	鹿児島県川内市	84.6	89.0	PWR	1983	1981.5	1985.3.18	1985.11.28	九州電力
	運転中	島根-1	島根県鹿島町	43.9	46.0	BWR	1966	1970.2	1973.6.1	1974.3.29	中国電力
	運転中	島根-2	島根県鹿島町	79.1	82.0	BWR	1984	1984.7	1988.5.25	1989.2.10	中国電力
	運転中	高浜-1	福井県高浜町	78.0	82.6	PWR	1970	1970.4	1974.3.14	1974.11.14	関西電力
	運転中	高浜-2	福井県高浜町	78.0	82.6	PWR	1970	1971.2	1974.12.20	1975.11.14	関西電力
	運転中	高浜-3	福井県高浜町	83.0	87.0	PWR	1981	1980.11	1984.4.17	1985.1.17	関西電力
	運転中	高浜-4	福井県高浜町	83.0	87.0	PWR	1981	1980.11	1984.10.11	1985.6.5	関西電力

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
動燃事業団	5グループ	動燃事業団	日立	東芝(石播)	日立	NFI/動燃	東芝	東芝	前田/熊谷/鹿島	OT-S	52.4
東京電力	GE	GE	GE/GETSCO	GE/GETSCO (石播)	GE	GE/GETSCO	GE/GETSCO	GE/GETSCO	五洋/間/前田/熊谷/GE	OT-S	33.6
東京電力	GE/東芝	EBASCO	GE/東芝	東芝/石播	GE	GE/NFI	GE/東芝 GETSCO	GE/東芝 GETSCO	鹿島/熊谷	OT-S	58.8
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	熊谷/鹿島	OT-S	67.9
東京電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	JNF/NFI	日立	日立	鹿島/五洋/間/前田/熊谷	OT-S	97.6
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	熊谷/鹿島/五洋	OT-S	99.6
東京電力	GE/東芝	EBASCO	GE/東芝	東芝/石播	GE	GE	GE/東芝/GETSCO	GE/GETSCO	鹿島/熊谷/間/前田/五洋	OT-S	74.8
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	鹿島/五洋/間/前田/熊谷	OT-S	67.2
東京電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	JNF/NFI	日立	日立	鹿島/五洋/間/前田/熊谷	OT-S	74.2
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	大林/五洋/前田	OT-S	83.4
東京電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	JNF/NFI	日立	日立	清水/竹中	OT-S	78.6
九州電力	三菱重工業	三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大林/五洋/前田	OT-S	72.5
九州電力	三菱重工業	三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	大林/前田	OT-S	80.2
中部電力	東芝	東芝	東芝	東芝/石播	東芝	JNF/NFI	東芝/日立	日立	熊谷/白石工事/竹中/鹿島/間/佐藤	OT-S	48.2
中部電力	東芝/日立	東芝/日立	東芝	東芝	東芝	JNF/NFI	日立	日立	熊谷/白石工事/竹中/鹿島/佐藤	OT-S	74.6
中部電力	東芝/日立	東芝/日立	東芝	東芝	東芝	JNF/NFI	日立	日立	鹿島/白石工事/熊谷/竹中/清水/間/佐藤/前田	OT-S	73.5
四国電力	三菱重工業	四国電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大成/五洋/奥村	OT-S	93.3
四国電力	三菱重工業	四国電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大成	OT-S	75.3
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	鹿島/五洋/間/前田ほか19社	OT-S	97.8
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	鹿島/熊谷/大成/前田ほか7社	OT-S	72.3
東京電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	JNF/NFI	日立	日立	五洋/間/清水/竹中ほか20社	OT-S	76.8
関西電力	WH/三菱原子力	関西電力/GILBERT	WH/三菱重工業	COMB	WH	WH	COMB	三菱重工業	大林/前田/熊谷	OT-S	84.9
関西電力	三菱原子力	関西電力/三菱原子力	WH/三菱重工業	三菱重工業	WH	WH	三菱重工業	三菱重工業	大林/前田/熊谷	OT-S	10.8
関西電力	三菱商事	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	間/竹中/大林	OT-S	61.9
関西電力	WH/三菱商事	関西電力/GILBERT	WH	三菱重工業	WH	WH	WH	三菱重工業	大林/熊谷	OT-S	57.9
関西電力	WH/三菱商事	関西電力/GILBERT	WH	三菱重工業	WH	WH	三菱重工業	三菱重工業	大林/熊谷	OT-S	64.9
関西電力	三菱重工業	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	大林/竹中/大成/熊谷/鹿島/国土/前田/間	OT-S	100
東北電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	JNF/NFI	東芝	東芝	鹿島	OT-S	77.1
九州電力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大成/飛島/前田	OT-S	74.7
九州電力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大成/飛島/前田	OT-S	75.7
中国電力	日立	日立	日立	日立(バブコック日立)	日立	JNF/NFI	日立	日立	鹿島/大成/五洋/前田/熊谷	OT-S	81.0
中国電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	JNF	日立	日立	鹿島/清水/奥村	OT-S	80.4
関西電力	WH/三菱商事	関西電力/GILBERT	WH/三菱重工業	三菱重工業	WH	WH/MNF	WH/三菱重工業	三菱重工業	前田/間/大成	OT-S	70.0
関西電力	三菱商事	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	WH/MNF	三菱重工業	三菱重工業	前田/間/大成	OT-S	33.2
関西電力	三菱商事	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	竹中/大林/大成/間/前田/熊谷	OT-S	75.1
関西電力	三菱商事	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	竹中/大林/大成/間/前田/熊谷	OT-S	83.8

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
日本	運転中	東海-1	茨城県東海村	15.9	16.6	GCR	1959	1960.1	1965.5.4	1966.7.25	日本原電
	運転中	東海-2	茨城県東海村	108.0	110.0	BWR	1971	1973.6	1978.1.18	1978.11.28	日本原電
	運転中	泊-1	北海道泊村	55.0	57.9	PWR	1984	1984.8	1988.11.16	1989.6.22	北海道電力
	運転中	泊-2	北海道泊村	55.0	57.9	PWR	1984	1984.8	1990.7.25	1991.4.12	北海道電力
	運転中	敦賀-1	福井県敦賀市	34.1	35.7	BWR	1965	1966.4	1969.10.3	1970.3.14	日本原電
	運転中	敦賀-2	福井県敦賀市	111.5	116.0	PWR	1982	1982.4	1986.5.28	1987.2.17	日本原電
	建設中	玄海-3	佐賀県玄海町	112.7	118.0	PWR	-	1985.8	1993.6	1994.3	九州電力
	建設中	玄海-4	佐賀県玄海町	112.7	118.0	PWR	-	1985.8	1996.7	1997.7	九州電力
	建設中	浜岡-4	静岡県浜岡町	109.2	113.7	BWR	1989	1989.2	1993.2	1993.9	中部電力
	建設中	伊方-3	愛媛県伊方町	84.6	89.0	PWR	1991	1986.11	1994.5	1995.3	四国電力
	建設中	柏崎刈羽-3	新潟県柏崎市	106.7	110.0	BWR	1987	1987.7	1992.10	1993.7	東京電力
	建設中	柏崎刈羽-4	新潟県柏崎市	106.7	110.0	BWR	1987	1988.2	1993.10	1994.7	東京電力
	建設中	柏崎刈羽-6	柏崎市刈羽村	131.1	135.6	ABWR	1991	1991.9	-	1996.7	東京電力
	建設中	もんじゅ（原型炉）	福井県敦賀市	-	28.0	FBR	1984	1985.10	-	-	動燃事業団
	建設中	大飯-4	福井県大飯町	112.7	118.0	PWR	1987	1987.5	-	1993.2	関西電力
	建設中	女川-2	宮城県女川町	79.6	82.5	BWR	1989	1989.8	1994.11	1995.7	東北電力
	建設中	志賀-1	石川県志賀町	51.3	54.0	BWR	-	1988.12	1992.8	1993.3	北陸電力
	計画中	柏崎刈羽-7	柏崎市刈羽村	131.1	135.6	ABWR	-	1992.2	-	1997.7	東京電力
	計画中	巻-1	新潟県巻町	79.6	82.5	BWR	-	1994年度	-	2000年度	東北電力
	閉鎖	動力試験炉(JPDR-II)	茨城県東海村	1.2	1.2	BWR	-	1960.12	1963.8.22	1963.10.26	日本原研

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
日本原電	GEC/SC	GEC	GEC	富士電機	富士電機	BNFL	川崎重工業	GEC	竹中/大林/大成/間/前田/熊谷	OT-S	65.1
日本原電	GE/日立/清水	EBASCO	GE(格納容器内)	GE	GE	GE/NFI	GE(格納容器内)	GE	清水/鹿島	OT-S	75.6
北海道電力	三菱重工業	三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	大成/清水/大林/鹿島/戸田/間/五洋/佐藤/飛島	OT-S	73.9
北海道電力	三菱重工業	三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF	三菱重工業	三菱重工業	大成/清水/大林/鹿島/戸田/間/五洋/佐藤/飛島	OT-S	75.2
日本原電	GE	EBASCO	GE	B&W/日立	GE/日立	GE/NFI	GE	GE/東芝	竹中/熊谷	OT-S	75.6
日本原電	三菱重工業	-	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大林/清水/竹中/熊谷/飛島/前田/間	OT-S	95.1
九州電力	-	-	-	-	-	-	-	-	大林/清水/五洋/前田/三井	OT-S	70.3
九州電力	-	-	-	-	-	-	-	-	大林/清水/五洋/前田/三井	OT-S	25.6
中部電力	東芝/日立	東芝/日立	東芝	東芝	東芝	JNF	日立	日立	鹿島/白石工事/熊谷/竹中/清水/間/佐藤/前田	OT-S	80.9
四国電力	三菱重工業	四国電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	-	三菱重工業	三菱重工業	鹿島/奥村/間/西松/大成	OT-S	60.2
東京電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	-	東芝	東芝	共同企業体	OT-S	87.1
東京電力	日立	日立	日立	バブ日立	日立	-	日立	日立	共同企業体	OT-S	63.4
東京電力	GE/東芝/日立	GE/東芝/日立	東芝	GE	GE	GE	日立	GE	鹿島	OT-S	5.8
動燃事業団	東芝/日立/富士/三菱重工	高速炉エンジニアリング	東芝/日立/富士/三菱重工	三菱重工業	三菱重工業/東芝/日立	動燃事業団	東芝/日立	東芝	大林/大成/鹿島/前田/熊谷/青木/東亜/五洋	OT-S	97.6
関西電力	三菱重工業	関西電力/三菱原子力	三菱重工業	三菱重工業	三菱重工業	MNF/NFI	三菱重工業	三菱重工業	大林/竹中/大成/熊谷/鹿島/国土/前田/間	OT-S	89.6
東北電力	東芝	東芝	東芝	石播	東芝	-	東芝	東芝	共同企業体	OT-S	33.8
北陸電力	-	-	-	-	-	-	-	-	鹿島/前田/佐藤/熊谷/東洋/五洋/大豊/真柄/大林	OT-S	83.0
東京電力	GE/東芝/日立	GE/東芝/日立	日立	GE	GE	GE	東芝	GE	清水/竹中		1992.2.3着工
東北電力	-	-	-	-	-	-	-	-	-		(電調審決定 1981.11.19)
日本原研	GE	EBASCO	GE	GE/日立	GE	GE	GE	GE/東芝	GE/EBASCO		1976.3.18運転停止。 1983.1解体体作業に着手。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	運転中	ATUCHA-1	LIMA	33.5	35.7	PHWR	1968	1968.6	1974.1.13	1974.6.24	CNEA
	運転中	EMBALSE	EMBALSE	60.0	64.8	CANDU	1973	1974.4	1983.3.13	1984.1.20	CNEA
	建設中	ATUCHA-2	LIMA	69.2	74.5	PHWR	1980.5	1981.6	1994.6	1995.1	CNEA
ﾍﾞﾙｷﾞｰ	運転中	DOEL-1	DOEL(NR.ANTWERP)	39.2	41.3	PWR	1968	1969	1974.7	1975.2	ELECTRABEL
	運転中	DOEL-2	DOEL(NR.ANTWERP)	39.2	41.3	PWR	1968	1971	1975.8	1975.12	ELECTRABEL
	運転中	DOEL-3	DOEL(NR.ANTWERP)	90.0	93.6	PWR	1974	1975.1	1982.6.14	1982.10.1	ELECT.-S.P.E
	運転中	DOEL-4	DOEL(NR.ANTWERP)	101.0	105.9	PWR	1975	1978.12	1985.3.31	1985.7.1	ELECT.-S.P.E
	運転中	TIHANGE-1	HUY(NR. LIÈGE)	87.0	92.0	PWR	1968	1970.6	1975.2.21	1975.9	ELECT.-EDF
	運転中	TIHANGE-2	HUY(NR. LIÈGE)	90.0	94.1	PWR	1974	1976.4	1982.10.5	1983.6.6	ELECTRABEL
	運転中	TIHANGE-3	HUY(NR. LIÈGE)	102.0	105.0	PWR	1975	1978.11	1985.6.5	1985.9.1	ELECTRABEL
	閉鎖	BR3	MOL	1.0	1.1	PWR	1955	1957	1962.8.29	1962.10.10	CEN
ﾌﾞﾗｼﾞﾙ	運転中	ANGRA-1	ITAORNA,RJ	62.6	65.7	PWR	1969	1971.5	1982.3.13	1985.1.1	FCE
	建設中	ANGRA-2	ITAORNA,RJ	122.9	130.9	PWR	1975	1976.5	1996.5	1996.12	FCE
	建設中	ANGRA-3	ITAORNA,RJ	122.9	130.9	PWR	1975	1976.5	2000.5	2001.5	FCE
	計画中	UNNAMED-1	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
	計画中	UNNAMED-2	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
	計画中	UNNAMED-3	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
	計画中	UNNAMED-4	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
	計画中	UNNAMED-5	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
	計画中	UNNAMED-6	-	130.0	*135.2	PWR	-	-	-	-	-
ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ	運転中	KOZLODUI-1	KOZLODUI,DANUBE	40.8	44.0	PWR	1967	1970.4	1974.6.30	1974.10.28	SEU,E&C
	運転中	KOZLODUI-2	KOZLODUI,DANUBE	40.8	44.0	PWR	1967	1970.4	1975.8.22	1975.11.5	SEU,E&C
	運転中	KOZLODUI-3	KOZLODUI,DANUBE	40.8	44.0	PWR	1972	1973.10	1980.12.4	1981.1.27	SEU,E&C
	運転中	KOZLODUI-4	KOZLODUI,DANUBE	40.8	44.0	PWR	1972	1973.10	1982.4.25	1982.6.18	SEU,E&C
	運転中	KOZLODUI-5	KOZLODUI,DANUBE	95.3	100.0	PWR	1979	1980.7	1987.11.5	1988.1	SEU,E&C
	運転中	KOZLODUI-6	KOZLODUI,DANUBE	95.3	100.0	PWR	1979	1980.6	1989	(1989.3.23)	SEU,E&C
ｶﾅﾀﾞ	運転中	BRUCE-1(A)	TIVERTON,ONT.	84.8	90.4	CANDU	1969.5	1971.6	1976.12.17	1977.9.1	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-2(A)	TIVERTON,ONT.	84.8	90.4	CANDU	1969.5	1970.12	1976.7.27	1977.9.1	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-3(A)	TIVERTON,ONT.	84.8	90.4	CANDU	1969.5	1972.7	1977.11.28	1978.2.1	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-4(A)	TIVERTON,ONT.	84.8	90.4	CANDU	1969.5	1972.9	1978.12.10	1979.1.18	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-5(B)	TIVERTON,ONT.	86.0	91.5	CANDU	1975.9	1978.6	1984.11.15	1985.3.1	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-6(B)	TIVERTON,ONT.	86.0	91.5	CANDU	1975.9	1978.1	1984.5.29	1984.9.14	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-7(B)	TIVERTON,ONT.	86.0	91.5	CANDU	1975.9	1979.8	1986.1.7	1986.4.10	ONT.HYD.
	運転中	BRUCE-8(B)	TIVERTON,ONT.	86.0	91.5	CANDU	1975.9	1979.8	1987.2.15	1987.5.22	ONT.HYD.
	運転中	DARLINGTON-2	BOWMANVILLE,ONT.	88.1	93.5	CANDU	1978.6	1981.9	1989.11.5	1990.10.9	ONT.HYD.
	運転中	GENTILLY-2	TROIS RIVIERES	64.5	68.5	CANDU	1973	1974.4	1982.9.11	1983.9.30	HYD.QUEBEC
	運転中	PICKERING-1(A)	PICKERING,ONT.	51.5	54.2	CANDU	1965.5	1966.9	1971.2.25	1971.7.29	ONT.HYD.

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
CNEA	SIEMENS	SIEMENS	SIEMENS	RUHRSTAHL	SIEMENS	CONUAR	SIEMENS	KWU	IMPRESIT	-	92.6
CNEA	AECL/ITAL	AECL/ITAL	AECL	C.VICKERS	AECL	CONUAR	B&W	ANSALDO	IMP/SIDECO	-	85.9
CNEA	KWU	ENACE	SIEMENS	KWU/GHH	SIEMENS	CONUAR	KWU/GHH	KWU	CNEA/KWU	-	C-76%
ELECTRABEL	ACECOWEN	TRACTABEL	ACECOWEN	ACECOWEN	ACECOWEN	ACEC/MMN	ACEC/MMN	TOSI/①	EF	R-CT	
ELECTRABEL	ACECOWEN	TRACTABEL	ACEC	ACECOWEN	ACECOWEN	ACEC/MMN	ACEC	TOSI/①	EF	OT-R-CT	
ELECTRABEL	FRAMACECO	TRACTABEL	FRAMACECO	ACECOWEN	ACECOWEN	(VARIOUS)	ACEC	AA/BELFORT	EF	OT-R-CT	
ELECTRABEL	WH/ACEC/①	TRACTABEL	ACECOWEN	ACECOWEN	ACECOWEN	ACECOWEN	ACEC	BBC/CEM	EF	OT-R-CT	
ELECTRABEL	ACLF	EDF/TRACT.	ACLF	FRAMATOME	CL/FRAM	ANF	COP	ALSTHOM/②	CBFD	VC-R-CT	47.5万kWe(ネットは仏へ送電。
ELECTRABEL	FRAMACECO	TRACTABEL	FRAMACECO	COP/FRAM	FRAMATOME	FRAGEMA	COP	ALSTHOM/②	CFE	VC-R-CT	
ELECTRABEL	ACECOWEN	TRACTABEL	ACECOWEN	ACECOWEN	ACECOWEN	FBFC	COP	CEM/ACEC	CFE	VC-R-CT	
CEN	G&H	BEN	COP/WH	B&W	WH/COP	BN/FBFC	FABRICOM/*	WH/ACEC	AUXELTRA	-	1987.6.30閉鎖。
FCE	WH	G&H	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	CNO	S	25.0
FCE	KWU	NUCLEN	KWU	GHH	VOEST	INB	KWU	KWU	CNO	S	C-64%
FCE	KWU	NUCLEN	KWU	GHH	VOEST	INB	KWU	KWU	CONSAG	S	C-41%
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
SEU,E&C	SEU,E&C	SEU,E&C	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230 注1)
SEU,E&C	SEU,E&C	SEU,E&C	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230
SEU,E&C	SEU,E&C	SEU,E&C	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230
SEU,E&C	SEU,E&C	SEU,E&C	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230
SEU,E&C	-	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	
SEU,E&C	-	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	32.5
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	60.6
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	82.6
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	80.3
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	GE CANADA	ONT.HYD.	OT-L	90.0
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	GE CANADA	ONT.HYD.	OT-L	93.2
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	GE CANADA	ONT.HYD.	OT-L	76.3
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	GE CANADA	ONT.HYD.	OT-L	92.3
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	BBC	ONT.HYD.	OT-L	0.7
HYD.QUEBEC	HYD.QUEBEC	HYD.QUBEC	AECL	DOMINION	CB&C	GE CAN/ZPI	B&W	GE	HYD.QUEBEC	OT-R	
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	68.0

注1) ソ連型PWR (VVER-440 V230型)

* WH/SOBELCO

国名	状況	名称	所在地	電気出力(MWe) ネット	電気出力(MWe) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ｶﾅﾀﾞ	運転中	PICKERING-2(A)	PICKERING,ONT.	51.5	54.2	CANDU	1965.5	1966.9	1971.9.15	1971.12.30	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-3(A)	PICKERING,ONT.	51.5	54.2	CANDU	1967.6	1967.12	1972.4.24	1972.6.1	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-4(A)	PICKERING,ONT.	51.5	54.2	CANDU	1967.6	1968.5	1973.5.16	1973.6.17	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-5(B)	PICKERING,ONT.	51.6	54.0	CANDU	1974.6	1974.11	1982.10.23	1983.5.10	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-6(B)	PICKERING,ONT.	51.6	54.0	CANDU	1974.6	1975.10	1983.10.15	1984.2.1	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-7(B)	PICKERING,ONT.	51.6	54.0	CANDU	1974.6	1976.3	1984.10.22	1985.1.1	ONT.HYD.
	運転中	PICKERING-8(B)	PICKERING,ONT.	51.6	54.0	CANDU	1974.6	1976.9	1985.12.17	1986.2.28	ONT.HYD.
	運転中	POINT LEPREAU-1	POINT LEPREAU	63.5	68.0	CANDU	1974	1975.3	1982.7.25	1983.2.1	NBEPC
	建設中	DARLINGTON-1	BOWMANVILLE,ONT.	88.1	93.5	CANDU	1978.6	1982.4	1990.10.24	1992.8	ONT.HYD.
	建設中	DARLINGTON-3	BOWMANVILLE,ONT.	88.1	93.5	CANDU	1978.6	1984.9	1992.5	1992.8	ONT.HYD.
	建設中	DARLINGTON-4	BOWMANVILLE,ONT.	88.1	93.5	CANDU	1978.6	1985.7	1992.5	1993.3	ONT.HYD.
	閉鎖	DOUGLAS POINT	TIVERTON,ONT.	20.6	21.8	CANDU	1960	1961	1966.11.15	1968.9.26	AECL
	閉鎖	GENTILLY-1	TROIS RIVIERES	25.0	26.0	CANDU-B	1965	1966.9	1970.11.12	1972.1	AECL
	閉鎖	ROLPHTON NPD-2	ROLPHTON,ONT.	2.1	2.5	CANDU	1957	1958	1962.4.11	1962.10.1	AECL/OH
中国	建設中	GUANGDONG-1	広東省大亜湾	90.6	98.4	PWR	1986	1987.8	1993.4	1993.9	GNPI/HKNPI
	建設中	GUANGDONG-2	広東省大亜湾	90.6	98.4	PWR	1986	1988.4	1993	1994.3	GNPI/HKNPI
	建設中	QINSHAN-1	浙江省海塩県秦山	28.8	30.0	PWR	-	1985.3	1991.10.31	1992	CNNC
	計画中	QINSHAN-2	浙江省海塩県秦山*	57.6	60.0	PWR	-	-	-	-	CNNC
	計画中	QINSHAN-3	浙江省海塩県秦山*	57.6	60.0	PWR	-	-	-	-	CNNC
ｷｭｰﾊﾞ	建設中	JURAGUÁ-1	JURAGUÁ	41.0	44.0	PWR	1983	1983.10	1993	1995	MIB
	建設中	JURAGUÁ-2	JURAGUÁ	41.0	44.0	PWR	1983	1985	1995	1997	MIB
	計画中	HOLGUIN-1	NR.HOLGUIN	41.0	44.0	PWR	-	-	-	-	MIB
	計画中	HOLGUIN-2	NR.HOLGUIN	41.0	44.0	PWR	-	-	-	-	MIB
	計画中	JURAGUÁ-3	JURAGUÁ	41.0	44.0	PWR	-	-	-	-	MIB
	計画中	JURAGUÁ-4	JURAGUÁ	41.0	44.0	PWR	-	-	-	-	MIB
ﾁｪｺｽﾛﾊﾞｷｱ	運転中	BOHUNICE-1	JASLOVSKE	39.8	43.0	PWR	1973.4	1974.4	1978.11.7	1979.4	SEB
	運転中	BOHUNICE-2	JASLOVSKE	39.8	43.0	PWR	1973.4	1974.4	1980.2.8	1980.5	SEB
	運転中	BOHUNICE-3	JASLOVSKE	42.6	44.0	PWR	1975.8	1976.12	1984.6.29	1984.11	SEB
	運転中	BOHUNICE-4	JASLOVSKE	42.6	44.0	PWR	1975.8	1976.12	1985.5.7	1985.9	SEB
	運転中	DUKOVANY-1	DUKOVANY	42.0	44.0	PWR	1977.6	1978.7	1985.2.12	1985.5.3	CEB
	運転中	DUKOVANY-2	DUKOVANY	42.0	44.0	PWR	1977.6	1978.7	1986.1.23	1986.3	CEB
	運転中	DUKOVANY-3	DUKOVANY	42.0	44.0	PWR	1977.11	1978.9	1986.11.10	1986.12	CEB
	運転中	DUKOVANY-4	DUKOVANY	42.0	44.0	PWR	1977.11	1979.6	1987.4	1987.10	CEB
	建設中	MOCHOVCE-1	MOCHOVCE	42.0	44.0	PWR	1981.2	1983.10	-	1994.1	SEB
	建設中	MOCHOVCE-2	MOCHOVCE	42.0	44.0	PWR	1981.2	1983.10	-	1994.10	SEB
	建設中	MOCHOVCE-3	MOCHOVCE	42.0	44.0	PWR	1981.2	1986.10	-	1995.9	SEB
	建設中	MOCHOVCE-4	MOCHOVCE	42.0	44.0	PWR	1981.2	1986.10	-	1996.4	SEB

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	73.2
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	34.6
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	47.8
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	64.5
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	99.8
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	95.1
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	HP	ONT.HYD.	OT-L	99.2
NBEPC	NBEPC	NBEPC/AECL	AECL	M.VICKERS	CB&C	GE CAN/ZPI	B&W	NEI P.	NBEPC	OT-S	97.7
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	DB-S	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	BBC	ONT.HYD.	OT-L	C-100%
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	BBC	ONT.HYD.	OT-L	C-97%
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	M.VICKERS	(VARIOUS)	GE CAN/ZPI	B&W	BBC	ONT.HYD.	OT-L	C-80%
ONT.HYD.	ONT.HYD.	OH/AECL	AECL	VV	DB	B&W	ML	AEI	ONT.HYD.	-	1984.5.4営業運転を停止。
HYD.QUEBEC	HYD.QUEBEC	HQ/AECL	AECL	VV	-	WECAN	B&W	BBC	HYD.Q/SNC	-	1978.5より運転を停止中。
ONT.HYD.	CGE	CGE/OH	CGE	AECL	CGE/WH	CGE	B&W	AEI	ONT.HYD.	-	1987.8.1閉鎖。
GNPJVC	FRAM/GEC	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAGEMA	FRAMATOME	GEC	HCCM	OT-S	C-70%
GNPJVC	FRAM/GEC	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAGEMA	FRAMATOME	GEC	HCCM	OT-S	C-60%
CNNC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	OT-S	C-100%
CNNC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
CNNC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
MIB	AEE	-	AEE	-	-	-	-	AEE	-	-	V213 *(注2)
MIB	AEE	-	AEE	-	-	-	-	AEE	-	-	V213 *
MIB	AEE	-	-	-	-	-	-	-	-		
MIB	AEE	-	-	-	-	-	-	-	-		
MIB	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
MIB	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
APPBO	AEE/SKODA	ESL	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V230
APPBO	AEE/SKODA	ESL	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V230
APPBO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213 (注3)
APPBO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213
NPPDU	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	PRUMYSLOVE	CC-CT	V213
NPPDU	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	PRUMYSLOVE	CC-CT	V213
NPPDU	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	PRUMYSLOVE	CC-CT	V213
NPPDU	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	PRUMYSLOVE	CC-CT	V213
APPMO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213
APPMO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213
APPMO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213
APPMO	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	HYDROSTAV	CC-CT	V213

注2）ソ連型PWR（VVER-440 V213型＋サプレッションプール付格納容器）
注3）ソ連型PWR（VVER-440 V213型）

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ﾁｪｺｽﾛﾊﾞｷｱ	建設中	TEMELIN-1	TEMELIN	89.2	97.2	PWR	1982.10	1983.7	-	1994.11	CEB
	建設中	TEMELIN-2	TEMELIN	89.2	97.2	PWR	1982.10	1983.7	-	1996.12	CEB
	閉鎖	A-1 BOHUNICE	JASLOVSKE	11.0	14.4	HWGCR	1958	1958	1972.10	1972.12.25	CPW
ｴｼﾞﾌﾟﾄ	計画中	EL-DABAA-1	EL-DABAA	90.0	93.6	PWR	-	-	-	-	NPPA
	計画中	EL-DABAA-2	EL-DABAA	90.0	93.6	PWR	-	-	-	-	NPPA
ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ	運転中	LOVIISA-1	LOVIISA	44.0	46.5	PWR	1970	1971.5	1977.1.21	1977.5.9	IVO
	運転中	LOVIISA-2	LOVIISA	44.0	46.5	PWR	1971.6	1972.8	1980.10.17	1981.1.5	IVO
	運転中	OLKILUOTO-1(TVO-1)	OLKILUOTO	71.0	73.5	BWR	1972.10	1974.2	1978.7.21	1979.10.10	TVO
	運転中	OLKILUOTO-2(TVO-2)	OLKILUOTO	71.0	73.5	BWR	1974.9	1975.8	1979.10.13	1982.7.1	TVO
	計画中	UNNAMED-1	-	100.0	*104.0	LWR	-	-	-	-	TVO/IVO
ﾌﾗﾝｽ	運転中	BELLEVILLE-1	LERE,CHER	131.0	136.3	PWR	1981.2	1981	1987.9.9	1988.6.1	EDF
	運転中	BELLEVILLE-2	LERE,CHER	131.0	136.3	PWR	1981.12	1981	1988.5.25	1989.1.1	EDF
	運転中	BUGEY-1	ST.VULBAS,AIN	54.0	55.5	GCR	1965	1965	1972.3.21	1972.7	EDF
	運転中	BUGEY-2	ST.VULBAS,AIN	92.0	95.5	PWR	1971.12	1971	1978.4.20	1979.3.1	EDF
	運転中	BUGEY-3	ST.VULBAS,AIN	92.0	95.5	PWR	1972.12	1973	1978.8.31	1979.3.1	EDF
	運転中	BUGEY-4	ST.VULBAS,AIN	90.0	93.7	PWR	1973.9	1974	1979.2.17	1979.7.1	EDF
	運転中	BUGEY-5	ST.VULBAS,AIN	90.0	93.7	PWR	1974.5	1975	1979.7.15	1980.1.3	EDF
	運転中	CATTENOM-1	CATTENOM,MOSELLE	130.0	136.2	PWR	1979.12	1979	1986.10.24	1987.4.1	EDF
	運転中	CATTENOM-2	CATTENOM,MOSELLE	130.0	136.2	PWR	1980.9	1980	1987.8.7	1988.2.1	EDF
	運転中	CATTENOM-3	CATTENOM,MOSELLE	130.0	136.5	PWR	1982.11	1982	1990.2.16	1991.2.1	EDF
	運転中	CHINON-B1	AVOINE	87.0	91.9	PWR	1977.4	1977	1982.10.28	1984.2.1	EDF
	運転中	CHINON-B2	AVOINE	87.0	91.9	PWR	1977.7	1977	1983.9.23	1984.8.1	EDF
	運転中	CHINON-B3	AVOINE	90.5	95.4	PWR	1981.6	1981	1986.9.18	1987.3.4	EDF
	運転中	CHINON-B4	AVOINE	90.5	95.4	PWR	1982.2	1982.2	1987.10.13	1988.4.1	EDF
	運転中	CRUAS-1	CRUAS,ARDECHE	88.0	92.1	PWR	1978.7	1978.7	1983.4.2	1984.4.2	EDF
	運転中	CRUAS-2	CRUAS,ARDECHE	91.5	95.6	PWR	1978.12	1978	1984.8.1	1985.4.1	EDF
	運転中	CRUAS-3	CRUAS,ARDECHE	88.0	92.1	PWR	1979.6	1979	1984.4.9	1984.9.10	EDF
	運転中	CRUAS-4	CRUAS,ARDECHE	88.0	92.1	PWR	1979.12	1979	1984.10.1	1985.2.11	EDF
	運転中	DAMPIERRE-1	LOIRET	89.0	93.7	PWR	1974.9	1975	1980.3.15	1980.9.10	EDF
	運転中	DAMPIERRE-2	LOIRET	89.0	93.7	PWR	1975.5	1975	1980.12.5	1981.2.16	EDF
	運転中	DAMPIERRE-3	LOIRET	89.0	93.7	PWR	1975.11	1976.11	1981.1.25	1981.5.27	EDF
	運転中	DAMPIERRE-4	LOIRET	89.0	93.7	PWR	1976.10	1976	1981.8.5	1981.11.20	EDF
	運転中	FESSENHEIM-1	HAUT-RHIN	88.0	92.0	PWR	1970.11	1971.7	1977.3.7	1977.12.30	EDF
	運転中	FESSENHEIM-2	HAUT-RHIN	88.0	92.0	PWR	1971.11	1972	1977.6.27	1978.4.1	EDF
	運転中	FLAMANVILLE-1	MANCHE	133.0	138.2	PWR	1979.7	1979	1985.9.29	1986.12.1	EDF
	運転中	FLAMANVILLE-2	MANCHE	133.0	138.2	PWR	1980.6	1980	1986.6.12	1987.3.9	EDF
	運転中	GOLFECH-1	TARN-ET-GARONNE	131.0	136.5	PWR	1983.11	1983	1990.4.24	1991.2.1	EDF

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
NPPTE	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	VODNI S.	CC-CT	
NPPTE	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA	VODNI S.	CC-CT	
CPW	SKODA	ESL	SKODA	SKODA	SKODA	AEE	SKODA	SKODA/CKD	HYDROSTAV	-	1979.5閉鎖。
NPPA	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NPPA	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
IVO	AEE	IVO	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	IVO	OT	V213 **(注4)
IVO	AEE	IVO	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	AEE	IVO	OT	V213 **
TVO	AA	AA	AA	UDDCOMB	AA	AA	-	ASL	ATOMIRAKEN	-	
TVO	AA	AA	AA	UDDCOMB	AA	AA	-	ASL	JUKOLA	-	
PVO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	(VARIOUS)	EDF	(VARIOUS)	CITRA	PECH./③	CERCA	B&W	RATEAU/JS	DUMEZ	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	CL	CL	FBFC	CL	ALSTHOM	BOUYGUES	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	CL	CL	FBFC	CL	ALSTHOM	BOUYGUES	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	CEM	SB/DUMEZ	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	CL	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	CL	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	FOUGEROLLE	CC-R-CT	

注4）ソ連型PWR（VVER-440 V213型＋アイスコンデンサー格納容器）

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
フランス	運転中	GRAVELINES-B1	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1974.6	1974	1980.2.21	1980.11.25	EDF
	運転中	GRAVELINES-B2	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1975.2	1974	1980.8.2	1980.12.1	EDF
	運転中	GRAVELINES-B3	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1975.9	1975	1980.11.30	1981.6.1	EDF
	運転中	GRAVELINES-B4	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1976.6	1976	1981.5.31	1981.10.1	EDF
	運転中	GRAVELINES-C5	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1979.12	1979.12	1984.8.5	1985.1.15	EDF
	運転中	GRAVELINES-C6	GRAVELINES,NORD	91.0	95.1	PWR	1980.9	1980	1985.7.21	1985.10.25	EDF
	運転中	LE BLAYAIS-1	GIRONDE	91.0	95.1	PWR	1976.6	1977	1981.5.20	1981.12.1	EDF
	運転中	LE BLAYAIS-2	GIRONDE	91.0	95.1	PWR	1977.7	1977	1982.6.27	1983.2.1	EDF
	運転中	LE BLAYAIS-3	GIRONDE	91.0	95.1	PWR	1977.12	1978	1983.7.29	1983.11.14	EDF
	運転中	LE BLAYAIS-4	GIRONDE	91.0	95.1	PWR	1977.12	1978	1983.5.1	1983.10.1	EDF
	運転中	NOGENT SUR SEINE-1	NOGENT SUR SEINE	131.0	136.3	PWR	1981.9	1981	1987.9.12	1988.2.24	EDF
	運転中	NOGENT SUR SEINE-2	NOGENT SUR SEINE	131.0	136.3	PWR	1982.7	1982	1988.10.4	1989.5.1	EDF
	運転中	PALUEL-1	SEINE MARITIME	133.0	138.2	PWR	1977.7	1977	1984.5.13	1985.12.1	EDF
	運転中	PALUEL-2	SEINE MARITIME	133.0	138.2	PWR	1977.11	1978	1984.8.11	1985.12.1	EDF
	運転中	PALUEL-3	SEINE MARITIME	133.0	138.2	PWR	1978.8	1978	1985.8.7	1986.2.1	EDF
	運転中	PALUEL-4	SEINE MARITIME	133.0	138.2	PWR	1980.3	1980	1986.3.29	1986.6.1	EDF
	運転中	PENLY-1	DIEPPE	133.0	138.5	PWR	1983.8	1983	1990.4.1	1990.12.1	EDF
	運転中	PHÉNIX	MARCOULE,GARD	23.3	25.0	FBR	1967	1968	1973.8.31	1974.2	CEA/EDF
	運転中	ST.LAURENT-DES-EAUX-A2	LOIR-ET-CHER	45.0	46.5	GCR	1966	1966	1971.7.4	1971.11	EDF
	運転中	ST.LAURENT-DES-EAUX-B1	LOIR-ET-CHER	91.5	95.6	PWR	1976.3	1976	1981.1.4	1983.8.1	EDF
	運転中	ST.LAURENT-DES-EAUX-B2	LOIR-ET-CHER	91.5	95.6	PWR	1976.12	1976	1981.5.12	1983.8.1	EDF
	運転中	ST.ALBAN-ST.MAURICE-1	ISÈRE	133.5	138.1	PWR	1979.5	1979	1985.8.4	1986.5.1	EDF
	運転中	ST.ALBAN-ST.MAURICE-2	ISÈRE	133.5	138.1	PWR	1980.4	1980	1986.6.7	1987.3.1	EDF
	運転中	TRICASTIN-1	PIERRELATTE	91.5	95.5	PWR	1974.4	1974.11	1980.2.21	1980.12.1	EDF
	運転中	TRICASTIN-2	PIERRELATTE	91.5	95.5	PWR	1974.12	1974	1980.7.22	1980.12.1	EDF
	運転中	TRICASTIN-3	PIERRELATTE	91.5	95.5	PWR	1975.7	1975	1980.11.29	1981.5.11	EDF
	運転中	TRICASTIN-4	PIERRELATTE	91.5	95.5	PWR	1975.12	1975	1981.5.31	1981.11.1	EDF
	建設中	CATTENOM-4	CATTENOM,MOSELLE	130.0	136.5	PWR	1984.5	1984	1991.5.12	1992	EDF
	建設中	CHOOZ-B1	CHOOZ,ARDENNES	145.5	151.5	PWR	1984.7	1984	-	1996	EDF
	建設中	CHOOZ-B2	CHOOZ,ARDENNES	145.5	151.5	PWR	1987.1	1987	-	1997	EDF
	建設中	CIVAUX-1	CIVAUX,VIENNE	145.5	151.5	PWR	1991	1991	-	1997.4	EDF
	建設中	GOLFECH-2	TARN-ET-GARONNE	131.0	136.5	PWR	1986.3	1986	-	1993.6	EDF
	建設中	PENLY-2	DIEPPE	133.0	138.5	PWR	1985.4	1985	1992.1.10	1992.4	EDF
	建設中	SUPER-PHÉNIX	CREYS-MALVILLE	117.0	124.0	FBR	1977.4	1977.5	1985.9.7	-	NERSA
	計画中	CIVAUX-2	CIVAUX,VIENNE	145.5	151.5	PWR	-	-	-	-	EDF
	計画中	LE CARNET-1	PAIMBOEUF	145.5	151.5	PWR	-	-	-	-	EDF
	計画中	LE CARNET-2	PAIMBOEUF	145.5	151.5	PWR	-	-	-	-	EDF

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SGE	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	CEM/⑥	CM/BC	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	CEM/⑥	CM/BC	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	CEM/⑥	CM/BC	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	CEM/⑥	CM/BC	OT-S	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	OT-S	
CEA/EDF	(VARIOUS)	CEA/⑤	CEA/⑤	CL/NEYRPIC	CL/CNIM	CEA	STEIN	CEM	SGE	OT-R	
EDF	(VARIOUS)	EDF	(VARIOUS)	GTM	CEA/PECH	CEA	GECEN	ALSTHOM	GTM	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	GTM	CC-R-CT	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CB	OT-R	
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	SB/DUMEZ	CC-R-CT	C-100%
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	CC-R-CT	C-95%
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	BOUYGUES	CC-R-CT	C-60%
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	-	-	-	-	-	-	CC-R-CT	C-10%
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	FOUGEROLLE	CC-R-CT	C-95%
EDF	FRAMATOME	EDF	FRAMATOME	FRAMATOME	CL	FBFC	FRAMATOME	ALSTHOM	CM/BC	OT-S	C-98%
NERSA	-	NERSA/EDF	NOVATOME⑦	NEYRPIC/⑦	NEYRPIC/⑦	COGEMA	CL	AMN	FCAPH	OT-R	C-100%
EDF	-	EDF	-	-	-	-	-	-	-	CC-CT-R	1984.4.25 公益事業認可公布。
EDF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CC-CT-R	1988.3.23 公益事業認可公布。
EDF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CC-CT-R	1988.3.23 公益事業認可公布。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
フランス	閉鎖	C.N.A.SENA	CHOOZ,ARDENNES	30.5	32.0	PWR	1960	1962	1966.10.18	1967.4.3	SENA
	閉鎖	CHINON-A1	AVOINE	7.0	8.4	GCR	1956	1957	1963.6.14	1964.2	EDF
	閉鎖	CHINON-A2	AVOINE	21.0	23.0	GCR	1957	1958	1964.8.18	1965.2	EDF
	閉鎖	CHINON-A3	AVOINE	36.0	37.5	GCR	1959	1960	1966.3.1	1968.3	EDF
	閉鎖	MARCOULE-G2	MARCOULE	3.6	4.0	GCR	1955	1956.3	1958.7.26	1959.4	CEA/EDF
	閉鎖	MARCOULE-G3	MARCOULE,ISÈRE	3.6	4.0	GCR	1955	1956.3	1959.6.19	1960.5	CEA/EDF
	閉鎖	MONTS D'ARRÉE EL-4	BRENNILIS	7.0	7.7	HWGCR	1962	1962	1966.12.23	1967.10	CEA/EDF
	閉鎖	ST.LAURENT-DES-EAUX-A1	LOIR-ET-CHER	39.0	40.5	GCR	1963	1963	1969.1.6	1969.6	EDF
ドイツ	運転中	BIBLIS-A	BIBLIS	114.6	120.4	PWR	1969.6	1970.1	1974.7.16	1975.2.26	RWE
	運転中	BIBLIS-B	BIBLIS	124.0	130.0	PWR	1971.8	1972.2	1976.3.25	1977.1.31	RWE
	運転中	BROKDORF KBR	BROKDORF	130.7	136.5	PWR	1975.6	1981.2	1986.10.8	1986.12.22	KBR
	運転中	BRUNSBÜTTEL KKB	BRUNSBÜTTEL	77.1	80.6	BWR	1970.3	1970.4	1976.6.22	1977.2.9	HEW/PE
	運転中	EMSLAND KKE	LINGEN	124.2	131.4	PWR	1982.8	1982.8	1988.4.14	1988.7.20	VEW/ELEKT.
	運転中	GRAFENRHEINFELD KKG	GRAFENRHEINFELD	123.5	130.0	PWR	1974	1975.1	1981.12.9	1982.6.17	BAG
	運転中	GROHNDE KWG	GROHNDE	130.0	136.5	PWR	1975.6	1976.6	1984.8.31	1985.2.1	PE/GKW
	運転中	GUNDREMMINGEN KRB B	GUNDREMMINGEN	124.0	130.0	BWR	1974.2	1976.7	1984.3.9	1984.7.19	RWE/BAG
	運転中	GUNDREMMINGEN KRB C	GUNDREMMINGEN	124.8	131.8	BWR	1974.2	1976.7	1984.10.26	1985.1.18	RWE/BAG
	運転中	ISAR KKI-1	OHU	87.0	90.7	BWR	1971.11	1972.5	1977.11.20	1979.3	BAG/IAW
	運転中	ISAR KKI-2	OHU	132.0	140.0	PWR	1980.3	1982.8	1988.1.15	1988.4.9	BAG/(1)
	運転中	KRÜMMEL KKK	KRÜMMEL	126.0	131.6	BWR	1972.7	1974.1	1983.9.14	1984.3.28	PE/HEW
	運転中	MÜLHEIM-KARLICH	MÜLHEIM-KARLICH	121.9	130.2	PWR	1973.1	1975.1	1986.3.1	1987.10.1	RWE
	運転中	NECKAR GKN-I	NECKARWESTHEIM	79.5	85.5	PWR	1971.11	1972.1	1976.5	1976.12	GKN
	運転中	NECKAR GKN-II	NECKARWESTHEIM	122.5	130.1	PWR	1982.12	1984.1	1988.12.29	1989.4.15	GKN
	運転中	OBRIGHEIM KWO	BADENWURTTEMBERG	34.0	35.7	PWR	1964	1965	1968.9.22	1969.4	KWO
	運転中	PHILIPPSBURG KKP-1	PHILIPPSBURG	86.4	90.0	BWR	1970.9	1971.2	1979.3.9	1980.2.15	KKP
	運転中	PHILIPPSBURG KKP-2	PHILIPPSBURG	127.6	135.4	PWR	1975.6	1977.7	1984.12.13	1985.4.17	KKP
	運転中	STADE KKS	STADE	63.0	67.2	PWR	1967	1967	1972.1.8	1972.5.19	PE/HEW
	運転中	UNTERWESER KKU	ESENSHAMM	123.0	132.0	PWR	1971	1972.8	1978.9.16	1979.9	PE
	運転中	WURGASSEN KWW	WURGASSEN	64.0	67.0	BWR	1967	1968	1971.10.22	1972	PE
	建設中	KALKAR SNR-300	KALKAR	29.4	32.7	FBR	1972.11	1973.4	1992	1993	SBK
	閉鎖	GROSSWELZHEIM HDR	KARLSTEIN	2.2	2.5	BWR	1964	1965	1969.10.14	1970.7	GFKV
	閉鎖	GUNDREMMINGEN KRB-1	GUNDREMMINGEN	23.7	25.0	BWR	1962	1962	1966.8.14	1967.4	KRB
	閉鎖	JÜLICH AVR	JÜLICH	1.3	1.5	HTGR	1959	1960	1966.8.26	1969.5.9	AVR
	閉鎖	KAHL VAK実験炉	KAHL	1.5	1.6	BWR	1958	1958	1960.11.14	1961.11	RWE/BAG
	閉鎖	KARLSRUHE KNK	KARLSRUHE	2.0	2.1	SCTR	1966	1966	1971.8.20	1972.1	GFKV
	閉鎖	KARLSRUHE KNK-II	KARLSRUHE	1.9	2.1	FBR	1973.8	1975.5	1977.10.1	1979.3	KFK
	閉鎖	KARLSRUHE MZFR実験炉	KARLSRUHE	5.1	5.8	PHWR	1961	1962	1965.9.29	1966.12	KFK

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
SENA	AFW	G&H/SPIE	ACECO/FRAM	CL	CL	FBFC	COP	RATEAU/CL	SGE/CITRA	OT-R	1991.10閉鎖。
EDF	(VARIOUS)	EDF/CEA	(VARIOUS)	LEVIVIER	–	CEA	–	ALSTHOM	GTM	–	1973.6閉鎖。
EDF	(VARIOUS)	EDF/CEA	(VARIOUS)	LEVIVIER	PECH./CEA	CEA	B&W	ALSTHOM	GTM	–	1973.7.1閉鎖。
EDF	(VARIOUS)	EDF	(VARIOUS)	GTM/RHENA.	PECH./④	CERCA	FCB	ALSTHOM/JS	GTM	OT-R	1990.6.15運転終了。
CEA/EDF	SACM	SACM	SACM	CITRA/SFAC	SFAC/PECH.	SICN/CERCA	B&W	RATEAU/ALS	CITRA	–	1980.2.1閉鎖。
CEA/EDF	SACM	SACM	SACM	CITRA/SFAC	SFAC/PECH.	SICN/CERCA	B&W	RATEAU/ALS	CITRA	–	1984.7.1閉鎖。
CEA/EDF	CEA/EDF	INTERATOM	CEA	CAFL	SUD AVIAT.	CERCA	SULZER/STE	CEM	CB	–	1985.7.31閉鎖。
EDF	(VARIOUS)	EDF	(VARIOUS)	GTM	CEA/PECH	CEA	STEIN	ALSTHOM	GTM	OT-R	1990.4.1運転終了。
RWE	KWU/HOCH.	KWU	KWU	GHH	VOEST	RBU	B&W	KWU	HOCHTIEF	OT-R-CT	69.0
RWE	KWU/HOCH.	KWU	KWU	GHH	VOEST	RBU	BALCKE/GHH	KWU	HOCHTIEF	OT-R-CT	35.8
KBR	KWU	KWU	KWU	UDDCOMB	VOEST	RBU	UDDCOMB	KWU	ARGE/KBR	–	81.7
KKB	KWU	KWU	AEG	RDM/TERNI	FIAT/TERNI	KRT	–	KWU	ARGE/KKB	R	56.6
KLE	KWU	KWU	KWU	GHH	KWU	RBU	KWU	KWU	KWU	CT	92.2
BAG	KWU	KWU	KWU	UDDCOMB	VOEST	RBU	GHH	KWU	ARGE/KKG	CT	92.6
KWG	KWU	KWU	KWU	日本製鋼⑧	VOEST	RBU	日本製鋼⑧	KWU	ARGE/KWG	–	85.8
KGB	KWU/HOCH.	KWU	KWU	UDDCOMB	VOEST	RBU	KWU	KWU	HOCHTIEF	CT	73.6
KGB	KWU/HOCH.	KWU	KWU	UDDCOMB	VOEST	RBU	KWU	KWU	HOCHTIEF	CT	76.3
KKI-1	KWU	KWU	AEG	BREDA	VOEST	KRT	AEG	KWU	ARGE/KKI	CT	95.7
KKI-2	KWU	KWU	KWU	GHH	VOEST	KWU	KWU	KWU	ARGE/KKI	CT	88.3
KKK	KWU	KWU	KWU	BREDA	BBR	KRT	–	KWU	ARGE	R	70.0
RWE	BBC/BBR	BBC	BBR	B&W	VOEST	BBR/RBU	B&W	BBC	HOCHTIEF	CT	0.0
GKN	KWU	KWU	SIEMENS	KLOCK./GHH	VOEST	RBU	BALCKE	KWU	ARGE	VC-R-CT	78.6
GKN	KWU	KWU	KWU	GHH	–	RBU	GHH	KWU	KWU/ARGE	CC-CT	87.9
KWO	SIEMENS	SIEMENS	SIEMENS	KLOCKNER	KLOCKNER	RBU	GHH/KWU	SIEMENS	⑪/ARGE	R	39.2
KKP	KWU	KWU	KWU	RDM/BREDA	FIAT	RBU/ABB	AEG	KWU	KWU/ARGE	R-CT	82.9
KKP	KWU	KWU	KWU	GHH	VOEST	RBU	GHH	KWU	KWU/ARGE	R-CT	88.5
PE	SIEMENS	SIEMENS	SIEMENS	KLOCKNER	NERATOOM	SIEMENS	GHH	SIEMENS	SIEMENS	–	40.9
PE	KWU	KWU	KWU	KLOCK./GHH	VOEST	RBU	BREDA	KWU	ARGE/KKU	–	60.1
PE	KWU	AEG	AEG	GHH	MAN	KRT	DEMAG	AEG	HOCHTIEF	–	72.8
SBK	INB	INB	INB	VOEST/COP	VOEST	BN/RBU/⑨	KWU	KWU	ARGE/SBK	R-CT	C-100%
HBG	AEG	AEG	AEG	KLOCKNER	KRT	KRT	BALCKE	AEG	ALSTHOM	–	1971.4.8閉鎖。
KGB	AEG/HOCH.	AEG/HOCH.	GE	GE/RUHRST.	GE/RDM	GE	GE	AEG	HOCHTIEF	–	1980.1.8閉鎖。
AVR	BBK	BBK	BBK	KRUPP	SIGRI	UCC/NUKEM	VKW	BBC	KRUPP	CT	1988.12閉鎖。
VAK	AEG/GE	AEG	GE	MANNESMANN	GE	GE	GHH	AEG	HOCHTIEF	–	1985.11.25閉鎖。
KBG	INTERATOM	INTERATOM	INTERATOM	MAN	INTERATOM	KRT	DURR	AEG	ARGE/KNK	–	1974.8閉鎖 KNK-IIに改造。
KBG	INTERATOM	INTERATOM	INTERATOM	MAN	INTERATOM	ALKEM/RBU	DURR	AEG	ARGE/KNK	–	1991.8.23運転終了。
KBG	SIEMENS	SIEMENS	SIEMENS	KLOCKNER	KLOCKNER	RBU	GHH/⑩	SIEMENS	BAUUNION⑪	–	1984.5.6閉鎖。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ﾄﾞｲﾂ	閉鎖	LINGEN KWL	LINGEN	24.0	25.2	BWR	1963	1964	1968.1.31	1968.10	KWL
	閉鎖	NIEDERAICHBACH KKN	NIEDERAICHBACH	10.0	10.6	HWGCR	1964	1966	1972.12.17	1974	KFK
	閉鎖	NORD-1	LUBMIN	36.5	44.0	PWR	1967	1967	1973.12.2	1974.7.11	TREUHAND
	閉鎖	NORD-2	LUBMIN	36.5	44.0	PWR	1967	1967	1974.12.2	1975.4.16	TREUHAND
	閉鎖	NORD-3	LUBMIN	40.8	44.0	PWR	1973.4	1973	1977.10.6	1978.5.3	TREUHAND
	閉鎖	NORD-4	LUBMIN	40.8	44.0	PWR	1973.4	1974	1979.7.22	1979.10.31	TREUHAND
	閉鎖	NORD-5	LUBMIN	40.8	44.0	PWR	1978	1980	1989.3.26	(1989.4.24)	TREUHAND
	閉鎖	RHEINSBERG AKW-1	RHEINSBERG	7.0	8.0	PWR	1956	1960.1	1966.3.11	1966.10.10	TREUHAND
	閉鎖	THTR-300	SCHMEHAUSEN	29.6	30.8	HTGR	1971	1971.5	1983.9.13	1987.6.1	HKG
ﾊﾝｶﾞﾘｰ	運転中	PAKS-1	PAKS(DONAU)	43.0	46.0	PWR	1967	1974.8	1982.12.14	1983.8.10	MVMT
	運転中	PAKS-2	PAKS(DONAU)	43.0	46.0	PWR	1967	1974.8	1984.8.26	1984.11.14	MVMT
	運転中	PAKS-3	PAKS(DONAU)	43.0	46.0	PWR	1967	1979.10	1986.9.15	1986.12.1	MVMT
	運転中	PAKS-4	PAKS(DONAU)	43.0	46.0	PWR	1967	1979.10	1987.8.9	1987.11.1	MVMT
	計画中	PAKS-5	PAKS(DONAU)	* 96.0	100.0	PWR	-	-	-	1997	MVMT
	計画中	PAKS-6	PAKS(DONAU)	* 96.0	100.0	PWR	-	-	-	1998	MVMT
ｲﾝﾄﾞ	運転中	MADRAS MAPS-1	KALPAKKAM	22.0	23.5	CANDU	1967.12	1970.2	1983.7.2	1984.1.27	NPC
	運転中	MADRAS MAPS-2	KALPAKKAM	22.0	23.5	CANDU	1971	1971.5	1985.8.12	1986.3.20	NPC
	運転中	NARORA NAPS-1	NARORA,U.P	22.0	23.5	CANDU	1974	1976.1	1989.3.12	1991.1.1	NPC
	運転中	RAJASTHAN RAPS-1	KOTA,RAJASTHAN	20.7	22.0	CANDU	1964	1964.12	1972.8.11	1973.12.16	NPC
	運転中	RAJASTHAN RAPS-2	KOTA,RAJASTHAN	20.7	22.0	CANDU	1967	1967.12	1980.10.8	1981.4.1	NPC
	運転中	TARAPUR TAPS-1	TARAPUR	14.0	16.0	BWR	1964	1964.10	1969.2.2	1969.10.28	NPC
	運転中	TARAPUR TAPS-2	TARAPUR	14.0	16.0	BWR	1964	1964.10	1969.2.27	1969.10.28	NPC
	★運転中	FBTR	KALPAKKAM	1.1	1.3	FBR	1971	1972	1985	1990	DAE
	建設中	KAIGA-1	KAIGA,KARNATAKA	22.0	23.5	CANDU	1987	1987	1996.6	1996.12	NPC
	建設中	KAIGA-2	KAIGA,KARNATAKA	22.0	23.5	CANDU	1987	1987	1996.12	1997.6	NPC
	建設中	KAKRAPAR KAPP-1	KAKRAPAR,GUJARAT	22.0	23.5	CANDU	1981	1983.9	1992.3	1992.4	NPC
	建設中	KAKRAPAR KAPP-2	KAKRAPAR,GUJARAT	22.0	23.5	CANDU	1981	1983.9	1993.3	1993.9	NPC
	建設中	NARORA NAPS-2	NARORA,U.P	22.0	23.5	CANDU	1974	1977	1991.10.24	1992	NPC
	建設中	RAJASTHAN RAPP-3	KOTA,RAJASTHAN	22.0	23.5	CANDU	1987	1987	1996.11	1997.5	NPC
	建設中	RAJASTHAN RAPP-4	KOTA,RAJASTHAN	22.0	23.5	CANDU	1987	1987	1997.5	1997.11	NPC
	計画中	TARAPUR TAPP-3	TARAPUR	*48.0	50.0	CANDU	-	-	-	-	NPC
	計画中	TARAPUR TAPP-4	TARAPUR	*48.0	50.0	CANDU	-	-	-	-	NPC
ｲｽﾗｴﾙ	計画中	UNNAMED-1	SHIVTA	90.0*	93.6	LWR	-	-	-	-	IEC
	計画中	UNNAMED-2	SHIVTA	90.0*	93.6	LWR	-	-	-	-	IEC
ｲﾀﾘｱ	閉鎖	CAORSO	CAORSO PIACENZA	86.0	88.2	BWR	1970.3	1970.8	1977.12.31	1981.12.1	ENEL
	閉鎖	GARIGLIANO	SESSA AURUNCA	15.4	16.4	BWR	1958.9	1959.11	1963.6.5	1964.6.23	ENEL
	閉鎖	LATINA	BORGO SABOTINO	15.3	16.0	GCR	1958.8	1958.11	1962.12.27	1964.1.1	ENEL

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
KWL	AEG	AEG/HOCH.	AEG	RUHRSTAHL	AEG	KRT	ATLAS	AEG	HOCHTIEF	-	1979.3閉鎖。天然ガス燃料に転換。
KFK	SIEMENS	SIEMENS	SIEMENS	THYSSEN	SIEMENS	NUKEM/⑪	B&W	KWU	HOCHTIEF⑪	-	1974.7.31閉鎖。
ENG	AEE	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230,1990.12.18
ENG	AEE	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230,1990.2.15
ENG	AEE	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230,1990.2.28
ENG	AEE	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	V230,1990.6.1
ENG	AEE	-	SKODA	SKODA	SKODA	-	-	SKODA	-	-	V213,1990.11.29
ENG	AEE	-	AEE	-	-	-	-	-	-	-	1990.6.1
HKG	BBC/HRB/**	BBC/HRB	HRB	GE/⑫	BN/RBU/⑨	NUKEM	SULZER	BBC	BBC/HRB/**	CC-CT	1989.9.29運転停止。
PAV	AEE	ERBE	AEE	SKODA	SKODA	AEE	AEE	AEE/GVM	EROT./ERBE	OT-R	V213
PAV	AEE	ERBE	AEE	SKODA	SKODA	AEE	AEE	AEE/GVM	EROT./ERBE	OT-R	V213
PAV	AEE	ERBE	AEE	SKODA	SKODA	AEE	AEE	AEE/GVM	EROT./ERBE	OT-R	V213
PAV	AEE	ERBE	AEE	SKODA	SKODA	AEE	AEE	AEE/GVM	EROT./ERBE	OT-R	V213
PAV	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
PAV	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NPC	DAE	DAE	DAE	L&T	DAE	DAE	L&T	BHEL	ENG.CONST.	OT-S	
NPC	DAE	DAE	DAE	L&T	DAE	DAE	BHEL	BHEL	ENG.CONST.	OT-S	
NPC	DAE	DAE	DAE	L&T/WALCH.	DAE	DAE	BHEL	BHEL	HCC	CT	
NPC	AECL	AECL/⑬	AECL/⑬	CGE	AECL	CWC/DAE	MI	EE	HCC	OT-L	
NPC	AECL	AECL/⑬	AECL/⑬	L&T	AECL	CWC/DAE	L&T	EE	HCC	OT-L	
NPC	GE	BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	OT-S	
NPC	GE	BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	OT-S	
DAE	IGCAR	IGCAR/DCL	RRC/CEA	BHEL	-	RMD-B/NFC	BHEL	BHEL	ECC	CT	
NPC	DAE	DAE	DAE	-	DAE	DAE	-	-	-	-	C-90%
NPC	DAE	DAE	DAE	-	DAE	DAE	-	-	-	-	C-40%
NPC	DAE	DAE	DAE	WALCHAND	DAE	DAE	BHEL	BHEL	HCC	CT	C-89%
NPC	DAE	DAE	DAE	WALCHAND	DAE	DAE	BHEL	BHEL	HCC	CT	C-89%
NPC	DAE	DAE	DAE	L&T/WALCH.	DAE	DAE	BHEL	BHEL	HCC	CT	C-100%
NPC	DAE	DAE	DAE	-	DAE	DAE	-	-	-	-	C-31%
NPC	DAE	DAE	DAE	-	DAE	DAE	-	-	-	-	C-31%
NPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
IEC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
IEC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ENEL	AMN/GETSCO	G&H	AMN/GETSCO	BREDA	AMN	FN	AMN	AMN/ASGEN	SOGENE	OT-R	1990.6イタリア議会は閉鎖を決定。
ENEL	IGEOSA	EBASCO	GE	TEMI	GE	GE/FN	STORK	AMN	ITALSTRADE	-	1982.3閉鎖。
ENEL	TNPG	TNPG/AGIP	TNPG	WHESSOE	TNPG	UKAEA	CC NUOVO⑭	PARSONS/AM	TORNO/⑮	-	1987.12イタリア議会は閉鎖を決定。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ｲﾀﾘｱ	閉鎖	TRINO VERCELLESE	VERCELLI	26.0	27.0	PWR	1956.12	1961.7	1964.6.21	1965.1.1	ENEL
韓国	運転中	KORI-1	KORI,KYONG-NAM	55.6	58.7	PWR	1970.9	1971.8	1977.6.19	1978.4.29	KEPCO
	運転中	KORI-2	KORI,KYONG-NAM	60.5	65.0	PWR	1977.5	1978.7	1983.4.9	1983.7.25	KEPCO
	運転中	KORI-3	KORI,KYONG-NAM	89.5	95.0	PWR	1978.4	1979.6	1985.1.1	1985.9.30	KEPCO
	運転中	KORI-4	KORI,KYONG-NAM	89.5	95.0	PWR	1978.4	1979.6	1985.10.26	1986.4.29	KEPCO
	運転中	ULJIN-1	ULJIN,GYEONG-BUG	92.0	95.0	PWR	1980.11	1981.1	1988.2.25	1988.9.10	KEPCO
	運転中	ULJIN-2	ULJIN,GYEONG-BUG	92.0	95.0	PWR	1980.11	1981.1	1989.2.25	1989.9.30	KEPCO
	運転中	WOLSONG-1	WOLSONG	62.9	67.9	CANDU	1976.1	1977.6	1982.11.21	1983.4.22	KEPCO
	運転中	YONGGWANG-1	YONGGWANG	90.0	95.0	PWR	1979	1980.10	1986.1.31	1986.8.25	KEPCO
	運転中	YONGGWANG-2	YONGGWANG	90.0	95.0	PWR	1979	1980.10	1986.11.11	1987.6.10	KEPCO
	建設中	WOLSONG-2	WOLSONG	* 67.2	70.0	CANDU	1990.12	1991	-	1997.6	KEPCO
	建設中	YONGGWANG-3	YONGGWANG	95.0	100.0	PWR	1987.4	1988	-	1995.3	KEPCO
	建設中	YONGGWANG-4	YONGGWANG	95.0	100.0	PWR	1987.4	1988	-	1996.3	KEPCO
	計画中	ULJIN-3	ULJIN,GYEONG-BUG	* 96.0	100.0	PWR	1991.7	1992	-	1998.6	KEPCO
	計画中	ULJIN-4	ULJIN,GYEONG-BUG	* 96.0	100.0	PWR	1991.7	1992	-	1999.6	KEPCO
ﾒｷｼｺ	運転中	LAGUNA VERDE-1	LAGUNA VERDE	65.4	67.5	BWR	1972	1976.10	1988.11	1989.7.29	CFE
	建設中	LAGUNA VERDE-2	LAGUNA VERDE	65.4	67.5	BWR	1973	1977.6	-	1993.10	CFE
ｵﾗﾝﾀﾞ	運転中	BORSSELE	BORSSELE	45.2	48.1	PWR	1969.4	1969.12	1973.3	1973.10.25	PZEM
	運転中	GKN DODEWAARD	DODEWAARD	5.5	5.8	BWR	1963.1	1965.1	1968.1	1969.1	NV SEP
ﾊﾟｷｽﾀﾝ	運転中	KANUPP	PARADISE POINT	12.6	13.7	CANDU	1965	1966.8	1971.8.1	1972.10.5	PAEC
	計画中	CHASNUPP	CHASHMA,KUNDIAN	28.8	30.0	PWR	1991.12	-	-	1997	PAEC
ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ	計画中	UNNAMED-1	-	* 96.0	100.0	LWR	-	2000	-	2005	NPPA
	計画中	UNNAMED-2	-	* 96.0	100.0	LWR	-	2000	-	2006	NPPA
ﾙｰﾏﾆｱ	建設中	CERNAVODA-1	CERNAVODA(DONAU)	62.0	66.0	CANDU	1978.10	1980	-	1994	RENEL
	建設中	CERNAVODA-2	CERNAVODA(DONAU)	62.0	66.0	CANDU	1981.7	1982	-	1996	RENEL
	建設中	CERNAVODA-3	CERNAVODA(DONAU)	62.0	66.0	CANDU	-	1985	-	1997	RENEL
	建設中	CERNAVODA-4	CERNAVODA(DONAU)	62.0	66.0	CANDU	-	-	-	1998	RENEL
	建設中	CERNAVODA-5	CERNAVODA(DONAU)	62.0	66.0	CANDU	-	-	-	1999	RENEL
南ｱﾌﾘｶ	運転中	KOEBERG-1	MELKBOSSTRAND	92.0	96.5	PWR	1976.8	1978	1984.3.14	1984.7.21	ESKOM
	運転中	KOEBERG-2	MELKBOSSTRAND	92.0	96.5	PWR	1976.8	1978	1985.7.7	1985.11.9	ESKOM
ｽﾍﾟｲﾝ	運転中	ALMARAZ-1	ALMARAZ,CACERES	90.0	93.0	PWR	1971.11	1973.7	1981.4.5	1981.10	UE-F/(2)
	運転中	ALMARAZ-2	ALMARAZ,CACERES	90.0	93.0	PWR	1971.11	1973.7	1983.9.19	1984.2	UE-F/(2)
	運転中	ASCÓ-1	ASCÓ,TARRAGONA	89.8	93.0	PWR	1973.7	1973.9	1983.6.17	1984.12.10	FECSA/ENDESA
	運転中	ASCÓ-2	ASCÓ,TARRAGONA	89.8	93.0	PWR	1973.7	1974.9	1985.9.11	1986.3.31	FECSA/(3)
	運転中	COFRENTES	COFRENTES	95.5	99.0	BWR	1971.12	1975.9	1984.8.22	1985.3.11	ID
	運転中	JOSE CABRERA(ZORITA)	ZORITA	15.3	16.0	PWR	1962	1964.6	1968.6.30	1969.8	UE-F
	運転中	SANTA MARIA DE GARONA	BURGOS	44.0	46.0	BWR	1962	1966.5	1970.11.5	1971.3	NUCLENOR

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
ENEL	WH	G&H	WH	WH	WH	WH/COREN	WH	TOSI/***	RECCHI	OT-R	1990.6イタリア議会は閉鎖を決定。
KEPCO	WH	WH/GILBERT	WH	WH	WH	WH	WH	GEC	G.WIMPEY	OT-S	89.9
KEPCO	WH	GILBERT	WH	WH	WH	WH	WH	GEC	WH/GEC	OT-S	84.9
KEPCO	WH	BECHTEL	WH	WH	WH	WH	WH	GEC	HYUNDAI	OT-S	74.2
KEPCO	WH	BECHTEL	WH	WH	WH	WH	WH	GEC	HYUNDAI	OT-S	79.6
KEPCO	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	ALSTHOM	DONG-A/KHI	OT-S	91.7
KEPCO	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	ALSTHOM	DONG-A/KHI	OT-S	84.2
KEPCO	AECL	AECL	AECL	AECL	AECL	AECL	B&W	HP/CAP	AECL	OT-S	91.1
KEPCO	WH	BECHTEL	WH	WH	WH	WH	WH	WH	HYUNDAI	OT-S	84.0
KEPCO	WH	BECHTEL	WH	WH	WH	WH	WH	WH	HYUNDAI	OT-S	84.2
KEPCO	-	AECL/KOPEC	AECL/KHIC	-	-	-	-	KHIC/GE	HYUNDAI	OT-S	C-8%
KEPCO	-	KOPEC/S&L	KHIC/COMB	-	-	-	-	KHIC/GE	HYUNDAI	OT-S	C-50%
KEPCO	-	KOPEC/S&L	KHIC/COMB	-	-	-	-	KHIC/GE	HYUNDAI	OT-S	C-50%
KEPCO	-	KOPEC	KHIC/ABB-C	-	-	-	-	KHIC/GE	DONG-A	OT-S	
KEPCO	-	KOPEC	KHIC/ABB-C	-	-	-	-	KHIC/GE	DONG-A	OT-S	
CFE	GE	CFE/EBASCO	GE	CB&I	GE	GE	GE	三菱重工業	CFE/ICA	OT-S	
CFE	GE	CFE/EBASCO	GE	CB&I	GE	GE	GE	三菱重工業	CFE/ICA	OT-S	C-71%
PZEM	KWU	KWU	KWU	RDM	BORSIG	KWU	BALCKE	SIEMENS	BREDERO	R	
NV SEP	NV SEP/GE	NV SEP	GE/NV SEP	RDM	RDM	BNFL	VMF	VMF/HOLEC.	BAM	R	
PAEC	CGE	CGE	CGE	CGE	CGE	CGE	CGE/B&W	日立	CGE/M.ENG	-	
PAEC	-	-	CNNC	-	-	-	-	CNNC	-		
NPPA	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NPPA	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RENEL	AECL/AMN	-	AECL	-	-	-	B&W CANADA	AMN/GE	RENEL/ETC.	-	C-67%
RENEL	AECL	-	AECL	-	-	-	B&W CANADA	AMN/GE	RENEL/ETC.	-	C-46%
RENEL	-	-	AECL	-	-	-	-	-	RENEL/ETC.	-	C-23%
RENEL	-	-	AECL	-	-	-	-	-	RENEL/ETC.	-	C-12%
RENEL	-	-	AECL	-	-	-	-	-	RENEL/ETC.	-	C-8%
ESKOM	FRAMATEG	ESKOM	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAM/AECSA	ALSTHOM	SB	OT-S	73.9
ESKOM	FRAMATEG	ESKOM	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAMATOME	FRAM/AECSA	ALSTHOM	SB	OT-S	41.0
C.N.ALMARAZ	WH	EA/G&H	WH	COMB	WH	ENUSA	WH	WH	EYT/AGRO.	L	
C.N.ALMARAZ	WH	EA/G&H	WH	COMB	WH	ENUSA	WH	WH	EYT/AGRO.	L	
ANA	WH	BECHTEL/⑯	WH	WH/COMB	WH	ENUSA	WH	WH/BAZAN	NUCEA	VC-R-CT	86.6
ANA	WH	BECHTEL/⑯	WH	WH/COMB	WH	ENUSA	WH	WH/BAZAN	NUCEA	VC-R-CT	86.4
ID	GE	EA/G&H/⑰	GE	RDM	GE	GE/ENUSA	GE	GE	EYT	CC-CT	83.9
UE-F	WH	TECNATOM	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	EYT	OT	
NUCLENOR	GE	EBASCO	GE	RDM	GE	GE	GE	GE	EYT	-	

***MARELLI

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
スペイン	運転中	TRILLO-1	TRILLO	100.0	104.0	PWR	1975	1980.10	1988.5.14	1988.9	UE-F/ID/HC
	運転中	VANDELLÓS-2	VANDELLÓS	93.0	98.2	PWR	1977.3	1981.7	1987.11.14	1988.3.8	ENDESA/HE
	建設中	LEMÓNIZ-1	VIZCAYA	90.0	93.0	PWR	1968.9	1973.5	-	-	ID
	建設中	LEMÓNIZ-2	VIZCAYA	90.0	93.0	PWR	1968.9	1974.3	-	-	ID
	建設中	VALDECABALLEROS-1	VALDECABALLEROS	91.5	97.5	BWR	1975	1980.5	-	-	ID/CSE
	建設中	VALDECABALLEROS-2	VALDECABALLEROS	91.5	97.5	BWR	1975	1980.5	-	-	ID/CSE
	計画中	TRILLO-2	TRILLO	100.0	104.0	PWR	-	-	-	-	UE-F/ID/HC
	閉鎖	VANDELLÓS-1	VANDELLÓS	48.0	50.0	GCR	1966.7	1967.7	1972.2.11	1972.7	HIFRENSA
スウェーデン	運転中	BARSEBÄCK-1	BARSEBÄCK	60.0	61.5	BWR	1969.6	1971.2	1975.1	1975.7	SYDKRAFT
	運転中	BARSEBÄCK-2	BARSEBÄCK	60.0	61.5	BWR	1972.6	1973.1	1977.2.20	1977.9	SYDKRAFT
	運転中	FORSMARK-1	FORSMARK	97.0	100.5	BWR	1970	1971.11	1980.4.23	1980.12.10	FKA
	運転中	FORSMARK-2	FORSMARK	97.0	100.5	BWR	1971	1973.11	1980.11.16	1981.7.7	FKA
	運転中	FORSMARK-3	FORSMARK	115.0	119.2	BWR	1976.6	1979.1	1984.10.26	1985.9.1	FKA
	運転中	OSKARSHAMN-1	OSKARSHAMN	44.2	46.2	BWR	1965	1966	1970.12.12	1972.2.6	OKG
	運転中	OSKARSHAMN-2	OSKARSHAMN	60.5	63.0	BWR	1969	1970	1974.3.6	1974.11	OKG
	運転中	OSKARSHAMN-3	OSKARSHAMN	116.0	120.5	BWR	1976	1980.5	1984.12.29	1985.8.15	OKG
	運転中	RINGHALS-1	RINGHALS	79.5	82.5	BWR	1968	1969	1973.8	1976.1	VATTENFALL
	運転中	RINGHALS-2	RINGHALS	85.0	89.5	PWR	1968	1970	1974.6	1975.5	VATTENFALL
	運転中	RINGHALS-3	RINGHALS	91.5	96.0	PWR	1971	1972.9	1980.7.29	1981.9.9	VATTENFALL
	運転中	RINGHALS-4	RINGHALS	91.5	96.0	PWR	1971	1973.11	1982.5.19	1983.11.21	VATTENFALL
	閉鎖	ÅGESTA	STOCKHOLM	1.0	1.2	PHWR	1956	1957	1963.7.17	1964.3	ATOMENERGI
スイス	運転中	BEZNAU-1	DOETTINGEN	35.0	36.4	PWR	1965	1965	1969.6.3	1969.12	NOK
	運転中	BEZNAU-2	DOETTINGEN	35.0	36.4	PWR	1967	1968	1971.10.16	1972.3	NOK
	運転中	GOSGEN	DANIKEN	92.0	97.0	PWR	1973	1973	1979.1.20	1979.11.1	KKG
	運転中	LEIBSTADT	LEIBSTADT	99.0	104.5	BWR	1973.12	1975.4	1984.3.9	1984.12.15	KKL
	運転中	MUEHLEBERG	MUEHLEBERG	32.0	33.6	BWR	1966	1967	1971.3	1972.10	BKW
台湾	運転中	CHINSHAN-1	SHIH-MEN	60.4	63.6	BWR	1969	1972.2	1977.10.16	1978.12.10	TPC
	運転中	CHINSHAN-2	SHIH-MEN	60.4	63.6	BWR	1970	1973.8	1978.11.9	1979.7.15	TPC
	運転中	KUOSHENG-1	WANLI	95.1	98.5	BWR	1972	1975.8	1981.2.1	1981.12.28	TPC
	運転中	KUOSHENG-2	WANLI	95.1	98.5	BWR	1972	1975.10	1982.3.26	1983.3.16	TPC
	運転中	MAANSHAN-1	HENG-CHUN	89.0	95.1	PWR	1975	1978.5	1984.3.30	1984.7.27	TPC
	運転中	MAANSHAN-2	HENG-CHUN	89.0	95.1	PWR	1975	1978.11	1985.2.1	1985.5.18	TPC
	計画中	YENLIAO-1	YENLIAO	94.6	100.0	LWR	-	-	-	2000	TPC
	計画中	YENLIAO-2	YENLIAO	94.6	100.0	LWR	-	-	-	2001	TPC
	計画中	UNNAMED-1	HENG-CHUN	94.6	100.0	LWR	-	-	-	-	TPC
	計画中	UNNAMED-2	HENG-CHUN	94.6	100.0	LWR	-	-	-	-	TPC
タイ	計画中	AO PHAI-1	-	90.0*	93.6	LWR	-	-	-	2001	EGAT

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
C.N.TRILLO	KWU	AGRUPACION	KWU	ENSA	KWU/ENSA	KWU	KWU/ENSA	KWU/BAZAN	ETOCEA	CT	
ANV	WH	BECHTEL/⑯	WH	WH/⑱	WH/ENSA	WH	WH	WH/BAZAN	VANEA	S	
ID	WH	BECHTEL/⑰	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	EYT	S	C-97%
ID	WH	BECHTEL/⑰	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	EYT	S	C-57%
ID/CSE	GE	EA/G&H	GE	ENSA	GE	GE/ENUSA	(VARIOUS)	GE	AETEA	L-A	C-71%
ID/CSE	GE	EA/G&H	GE	ENSA	GE	GE/ENUSA	(VARIOUS)	GE	AETEA	L-A	C-58%
C.N.TRILLO	KWU	AGRUPACION	KWU	KWU/ENSA	KWU/ENSA	KWU	KWU/ENSA	KWU/BAZAN	ETOCEA		
HIFRENSA	GC	SOCIA	CEA/SFAC	CB	CEA/SFAC	CEA/SICN	⑥/STEIN	ALSTHOM/JS	CB	S	1990.5 スペイン政府は閉鎖を決定。
SYDKRAFT	AA	VBB	AA	UDDCOMB	UDDCOMB	AA	MANNESMANN	SL/ASEA	SKANSKA	S	
SYDKRAFT	AA	VBB	AA	UDDCOMB	UDDCOMB	AA	MANNESMANN	SL/ASEA	SKANSKA	S	
VATTENFALL	AA	VATTENFALL	AA	UDDCOMB	AA	AA	AA	STAL-LABAL	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	AA	VATTENFALL	AA	UDDCOMB	AA	AA	AA	STAL-LABAL	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	AA	VATTENFALL	AA	UDDCOMB	AA	AA	AA	STAL-LABAL	VATTENFALL	S	
OKG	AA	AA	AA	GHH	AA	AA	AA	SL	ARMERAD-B.	S	
OKG	AA	VBB	AA	UDDCOMB	AA	AA	AA	SL/BBC	ARMERAD-B.	S	
OKG	AA	VBB	AA	UDDCOMB	AA	AA	-	SL	BOA	S	
VATTENFALL	AA/EE	VATT./G&H	AA	B&W/石播	AA	AA	AA	GEC	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	WH/SL	VATTENFALL	WH MONITOR	RDM	WH MONITOR	WH MONITOR	SIEMENS	SL/ASEA	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	WH	VATTENFALL	WH MONITOR	UDDCOMB	WH MONITOR	WH MONITOR	WH MONITOR	STAL-LABAL	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	WH	VATTENFALL	WH MONITOR	UDDCOMB	WH	WH	WH	STAL-LABAL	VATTENFALL	S	
VATTENFALL	ASEA	ATOMENERGI	ATOMENERGI	UDDEHOLMS	ASEA	ATOMENERGI	ASEA	LJUNGSTROM	DISTRID H.	-	1974.6.2 閉鎖。
NOK	WH/BBC	G&H/BBC	WH	SFAC	WH	WH	WH	BBC	ZSCHOKKE	R	熱併給炉。
NOK	WH/BBC	G&H/BBC	WH	SFAC	WH	RBU	WH	BBC	ZSCHOKKE	R	熱併給炉。
KKG	KWU	KWU	KWU	SULZER	SULZER	SIEMENS	KWU	KWU	KWU/ARGE	CT	89.1
KKL	BBC/GETSCO	BBC/EW	GETSCO	SULZER/RDM	GETSCO	GE	-	BBC	BBC/EW	CT	
BKW	BBC/GETSCO	BBC/E&B/⑲	GETSCO	RDM/SULZER	GETSCO	GETSCO	BBC	BBC	E&B	R	熱併給炉。
TPC	GE	EBASCO	GE	日本製鋼	GE	GE	GE	WH	TPC	S	82.6
TPC	GE	EBASCO	GE	日本製鋼	GE	GE	GE	WH	TPC	S	71.2
TPC	GE	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	WH	TPC	S	70.1
TPC	GE	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	WH	TPC	S	86.2
TPC	WH	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	TPC	S	81.3
TPC	WH	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	TPC	S	77.6
TPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
TPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
TPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
TPC	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
EGAT	-	-	-	-	-	-	-	-	-		当面計画は推進せず。

1984年3月の国家エネルギー計画の履行に伴い中断中。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
トルコ	計画中	AKKUYU-1	SILIFKE	65.0	* 67.6	CANDU	1985	-	-	-	TEK
	計画中	AKKUYU-2	SILIFKE	99.0	*103.0	PWR	-	-	-	-	TEK
	計画中	SINOP-1	SINOP	100.0	*104.0	LWR	-	-	-	-	TEK
カザフスタン	運転中	SHEVCHENKO(BN-350)	SHEVCHENKO,KAZAK	13.5	15.0	FBR	1963	1964.10	1972.11.30	1973.7	-
リトアニア	運転中	IGNALINA-1	IGNALINA,LITHUA	138.0	150.0	LWGR	1974	1977.5	1983.10.4	1985.5	MOE
	運転中	IGNALINA-2	IGNALINA,LITHUA	138.0	150.0	LWGR	1974	1978	1986.12	1987.8.20	MOE
ロシア	運転中	BALAKOVO-1	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	1978	1980.12	1985.12.12	1986.5.23	RMAE
	運転中	BALAKOVO-2	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	1978	1981.8	1987.10.2	1988.1.18	RMAE
	運転中	BALAKOVO-3	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	1982	1982.11	1988.12.16	1989.4.8	RMAE
	運転中	BELOYARSK-3(BN-600)	BELOYARSK	56.0	60.0	FBR	1966	1966	1980.2.26	1981.11	RMAE
	運転中	KALININ-1	KALININ,VOLGA	95.0	100.0	PWR	1971	1977.2	1984.4.10	1985.6.12	RMAE
	運転中	KALININ-2	KALININ,VOLGA	95.0	100.0	PWR	1971	1982.2	1986.11.25	1987.3.3	RAME
	運転中	KOLA-1	POLYARNWIE ZORI	41.1	47.0	PWR	1966	1970.5	1973.6.26	1973.12.28	RMAE
	運転中	KOLA-2	POLYARNWIE ZORI	41.1	47.0	PWR	1966	1973.1	1974.11.30	1975.2.21	RMAE
	運転中	KOLA-3	POLYARNWIE ZORI	41.1	44.0	PWR	1974	1977.2	1981.2.7	1982.12.3	RMAE
	運転中	KOLA-4	POLYARNWIE ZORI	41.1	44.0	PWR	1974	1976.8	1984.10.7	1984.12.6	RMAE
	運転中	KURSK-1	KURSK	92.5	100.0	LWGR	1968	1972.6	1976.10.25	1977.10.12	RMAE
	運転中	KURSK-2	KURSK	92.5	100.0	LWGR	1968	1973.1	1978.12.16	1979.8.17	RMAE
	運転中	KURSK-3	KURSK	92.5	100.0	LWGR	1974	1978.4	1983.8.9	1984.3.30	RMAE
	運転中	KURSK-4	KURSK	92.5	100.0	LWGR	1974	1981.5	1985.10.31	1986.2.5	RMAE
	運転中	LENINGRAD-1	SOSNOVYY BOR	92.5	100.0	LWGR	1968	1970.3	1973.9.12	1974.11.1	RMAE
	運転中	LENINGRAD-2	SOSNOVYY BOR	92.5	100.0	LWGR	1968	1970.6	1975.5.6	1976.2.11	RMAE
	運転中	LENINGRAD-3	SOSNOVYY BOR	92.5	100.0	LWGR	1973	1973.12	1979.9.17	1980.6.29	RMAE
	運転中	LENINGRAD-4	SOSNOVYY BOR	92.5	100.0	LWGR	1975	1975.2	1980.12.29	1981.8.29	RMAE
	運転中	NOVO VORONEZH-3	NOVO VORONEZH	38.5	44.0	PWR	1965	1967.7	1971.12.22	1972.6.29	RMAE
	運転中	NOVO VORONEZH-4	NOVO VORONEZH	38.5	44.0	PWR	1965	1967.7	1972.12.25	1973.3.24	RMAE
	運転中	NOVO VORONEZH-5	NOVO VORONEZH	95.0	100.0	PWR	1969	1974.3	1980.4.30	1981.2.20	RMAE
	運転中	SIBERIA-1	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1958.9	1958.9	-
	運転中	SIBERIA-2	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1959.1	1959.12	-
	運転中	SIBERIA-3	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1960.1	1960.12	-
	運転中	SIBERIA-4	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1960.1	1960.1	-
	運転中	SIBERIA-5	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1961.1	1961.1	-
	運転中	SIBERIA-6	TROITSK	9.0	10.0	LWGR-P	1954	1954	1962.12	1963.12	-
	運転中	SMOLENSK-1	SMOLENSK	92.5	100.0	LWGR	1971	1975.10	1982.9.10	1983.9.30	RMAE
	運転中	SMOLENSK-2	SMOLENSK	92.5	100.0	LWGR	1971	1976.6	1985.4.9	1985.7.2	RMAE
	運転中	SMOLENSK-3	SMOLENSK	92.5	100.0	LWGR	1981	1984.5	1989.12	1990.6	RMAE
★	運転中	ULIYANOVSK(VK-50)	DIMITROVGRAD	5.0	6.2	BWR	1961	1962	1964.12	1966	-

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
TEK	AECL	-	AECL	-	-	-	-	NEI P.	ENKA		
TEK	KWU	-	-	-	-	-	-	-	-		
TEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	熱出力100kW。海水脱塩12万トン/日。シェフチェンコ市周辺工場へ淡水供給。
MOE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
MOE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V230
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V230
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V213
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V213
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	これを契機として，100万kW級RBMK標準型の製造を開始。
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	MAEP	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V230 *** 注5)
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V230
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	冷却は400ヘクタールの人造湖
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	二重目的炉
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
SRIAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

注5) VVER-440 V270型とも呼ばれる。

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ロシア	★運転中	BILIBINO-1	CHUKOTAKA	1.05	1.2	LWGR-P	1965	1970	1973.12.11	1974.4	RMAE
	★運転中	BILIBINO-2	CHUKOTAKA	1.05	1.2	LWGR-P	1965	1970	1974.12.7	1975.2	RMAE
	★運転中	BILIBINO-3	CHUKOTAKA	1.05	1.2	LWGR-P	1965	1970	1975.12.6	1976.2	RMAE
	★運転中	BILIBINO-4	CHUKOTAKA	1.05	1.2	LWGR-P	1965	1970	1976.12.12	1977.1	RMAE
	★運転中	OBNINSK	OBNINSK	0.5	0.6	LWGR-P	1951	1970	1954.5	1954.6.27	-
	★運転中	ULIYANOVSK(BOR-60)	DIMITROVGRAD	1.1	1.2	FBR	1963	1951	1968.12	1969.12	-
ウクライナ	運転中	CHERNOBYL-1	KIEV,UKRAINA	92.5	100.0	LWGR	1971	1972.6	1977.8.2	1978.5.27	-
	運転中	CHERNOBYL-2	KIEV,UKRAINA	92.5	100.0	LWGR	1971	1973.2	1978.11.17	1979.5.22	-
	運転中	CHERNOBYL-3	KIEV,UKRAINA	92.5	100.0	LWGR	1974	1977.5	1981.6.2	1982.6.6	-
	運転中	KHMELNITSKI-1	KHMELNITSKI,UKRA	95.0	100.0	PWR	1976	1981.11	1987.12.9	1988.8.13	-
	運転中	ROVNO-1	ROVNO,UKRAINA	36.1	44.0	PWR	1971	1976.8	1980.12.17	1981.9.21	-
	運転中	ROVNO-2	ROVNO,UKRAINA	38.4	44.0	PWR	1971	1977.10	1981.12.19	1982.7.30	-
	運転中	ROVNO-3	ROVNO,UKRAINA	95.0	100.0	PWR	1979	1981.2	1986.11.11	1987.5.16	-
	運転中	SOUTH UKRAINA-1	NIKOLAYEV,UKRA	95.0	100.0	PWR	1974	1977.5	1982.12.9	1983.10.18	-
	運転中	SOUTH UKRAINA-2	NIKOLAYEV,UKRA	95.0	100.0	PWR	1974	1979.10	1984.12.30	1985.4.6	-
	運転中	SOUTH UKRAINA-3	NIKOLAYEV,UKRA	95.0	100.0	PWR	1976	1985.2	1989.9.1	1989.12.29	-
	運転中	ZAPOROZHE-1	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1978	1980.4	1984.11.9	1985.4.14	-
	運転中	ZAPOROZHE-2	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1980	1981.4	1985.6.28	1985.10.31	-
	運転中	ZAPOROZHE-3	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1980	1982.4	1986.12.4	1987.1.22	-
	運転中	ZAPOROZHE-4	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1980	1984.1	1987.12.15	1988.1.25	-
	運転中	ZAPOROZHE-5	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1983	1985.7	1989.6.9	1989.10.8	-
ロシア	建設中	BALAKOVO-4	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	1984	1984.4	-	-	RMAE
	建設中	BASHKIR-1	BASHKIR ASSR	95.0	100.0	PWR	1983	1983	-	-	RMAE
	建設中	BASHKIR-2	BASHKIR ASSR	95.0	100.0	PWR	1983	1983.12	-	-	RMAE
	建設中	BELOYARSK-4(BN-800)	BELOYARSK	75.0	80.0	FBR	1986	1986	-	-	RMAE
	建設中	KALININ-3	KALININ,VOLGA	95.0	100.0	PWR	1982	1985.10	-	-	RMAE
	建設中	KALININ-4	KALININ,VOLGA	95.0	100.0	PWR	1983	1986.8	-	-	RMAE
	建設中	ROSTOV-1	ROSTOV	95.0	100.0	PWR	1978	1981.9	-	-	RMAE
	建設中	ROSTOV-2	ROSTOV	95.0	100.0	PWR	1980	1983.5	-	-	RMAE
	建設中	ROSTOV-3	ROSTOV	95.0	100.0	PWR	1983	1989.1	-	-	RMAE
	建設中	SMOLENSK-4	SMOLENSK	92.5	100.0	LWGR	1982	1984.10	-	-	RKME
	建設中	TATAR-1	TATAR ASSR	95.0	100.0	PWR	1982	1987.4	-	-	RMAE
	建設中	TATAR-2	TATAR ASSR	95.0	100.0	PWR	-	1988.5	-	-	RMAE
ウクライナ	建設中	KHMELNITSKI-2	KHMELNITSKI,UKRA	95.0	100.0	PWR	1979	1985.2	-	-	-
	建設中	KHMELNITSKI-3	KHMELNITSKI,UKRA	95.0	100.0	PWR	1983	1986.3	-	-	-
	建設中	KHMELNITSKI-4	KHMELNITSKI,UKRA	95.0	100.0	PWR	1984	1987.2	-	-	-
	建設中	ROVNO-4	ROVNO,UKRAINA	95.0	100.0	PWR	1983	1986.8	-	-	-

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
IPE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SRIAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V213
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	V213
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
ウクライナ	建設中	SOUTH UKRAINA-4	NIKOLAYEV,UKRA	95.0	100.0	PWR	1983	1987.1	-	-	-
	建設中	ZAPOROZHE-6	ENERGODAR,UKRA	95.0	100.0	PWR	1983	1986.4	-	-	-
ロシア	計画中	BALAKOVO-5	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	BALAKOVO-6	BALAKOVO,SARATOV	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	BASHKIR-3	BASHKIR ASSR	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	BASHKIR-4	BASHKIR ASSR	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	KOLA-5	POLYARNWIE ZORI	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	KOLA-6	POLYARNWIE ZORI	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	KOSTROMA-1	BUY,KOSTROMA	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	KOSTROMA-2	BUY,KOSTROMA	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	NOVO VORONEZH-6	NOVO VORONEZH	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	NOVO VORONEZH-7	NOVO VORONEZH	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	ROSTOV-4	ROSTOV	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	SOUTH URAL-1	CHELYABINSK	75.0	80.0	FBR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	SOUTH URAL-2	CHELYABINSK	75.0	80.0	FBR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	TATAR-3	TATAR ASSR	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	TATAR-4	TATAR ASSR	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	UNNAMED-1	-	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	UNNAMED-2	-	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	UNNAMED-3	-	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
	計画中	UNNAMED-4	-	95.0	100.0	PWR	-	-	-	-	RMAE
アルメニア	閉鎖	ARMENIA-1	OKTEMBERYAN,ARME	37.6	40.8	PWR	1968	1969.10	1976.12.22	1979.10.6	-
	閉鎖	ARMENIA-2	OKTEMBERYAN,ARME	37.6	40.8	PWR	1970	1970	1979.12.22	1980.5.31	-
ロシア	閉鎖	BELOYARSK-1	BELOYARSK	10.2	10.8	LWGR-P	1958	1958.6	1963.9	1964.4	RMAE
	閉鎖	BELOYARSK-2	BELOYARSK	14.6	19.4	LWGR	1956	1956	1967.10.10	1969.12	RMAE
	閉鎖	NOVO VORONEZH-1	NOVO VORONEZH	26.5	27.8	PWR	1958	1959.8	1963.12.17	1964.12.31	RMAE
	閉鎖	NOVO VORONEZH-2	NOVO VORONEZH	33.6	36.5	PWR	1964	1964.6	1969.12.23	1970.4.14	RMAE
ウクライナ	閉鎖	CHERNOBYL-4	KIEV,UKRAINA	95.0	100.0	LWGR	1974	1975	1983.12	1984.3	-
英国	運転中	BRADWELL-1	ESSEX	12.3	12.9	GCR	1956	1957	1961.8	1962.6	NE
	運転中	BRADWELL-2	ESSEX	12.3	12.9	GCR	1956	1957	1962.4	1962.11	NE
	運転中	CALDER HALL-1	SELLAFIELD	5.0	6.0	GCR	1953	1953.8	1956.5	1956.10.17	BNFL
	運転中	CALDER HALL-2	SELLAFIELD	5.0	6.0	GCR	1953	1953.8	1956.12	1957.2	BNFL
	運転中	CALDER HALL-3	SELLAFIELD	5.0	6.0	GCR	1953	1953.8	1958.3	1958.5	BNFL
	運転中	CALDER HALL-4	SELLAFIELD	5.0	6.0	GCR	1953	1953.8	1958.12	1959.4	BNFL
	運転中	CHAPELCROSS-1	NR. ANNAN	5.0	6.0	GCR	1953	1955.10	1958.11	1959.2	BNFL
	運転中	CHAPELCROSS-2	NR. ANNAN	5.0	6.0	GCR	1953	1955.10	1959.6	1959.8	BNFL
	運転中	CHAPELCROSS-3	NR. ANNAN	5.0	6.0	GCR	1953	1955.10	1959.9	1959.12	BNFL

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	C-
-	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	C-
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	V230＊＊＊1989.2.25運転停止。
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	V230＊＊＊ 1989.3.18運転停止。
RMAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1983.閉鎖。
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	LMZ	ME	-	1990．1．1閉鎖。
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	1984．8．6閉鎖。
RMAE	-	AEP	MTM	MTM	MTM	MAEP	-	KTZ	ME	-	1990．8．29閉鎖。
-	-	-	MTM	-	-	-	-	-	-	-	1986．4．26事故により閉鎖。
NE	TNPG	TNPG	TNPG	WHESSOE	TNPG	BNFL	CC	PAR./REYRO	MCALPINE	OT-S	
NE	TNPG	TNPG	TNPG	WHESSOE	TNPG	BNFL	CC	PAR./REYRO	MCALPINE	OT-S	
BNFL	TWC.,ETC.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	84.5
BNFL	TWC.,ETC.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	
BNFL	TWC.,ETC.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	
BNFL	TWC.,ETC.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	
BNFL	MITCHELS.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	80.1
BNFL	MITCHELS.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	
BNFL	MITCHELS.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
英国	運転中	CHAPELCROSS-4	NR. ANNAN	5.0	6.0	GCR	1953	1955.10	1959.12	1960.3	BNFL
	運転中	DOUNREAY PFR	CAITHNESS	23.4	25.0	FBR	1966	1966	1974.3.1	1976.8	UKAEA
	運転中	DUNGENESS A1	KENT	21.0	28.5	GCR	1959	1960	1965.6	1965.9	NE
	運転中	DUNGENESS A2	KENT	21.0	28.5	GCR	1959	1960	1965	1965.12	NE
	運転中	DUNGENESS B1	KENT	36.0	46.0	AGR	1965	1966.9	1982.12.23	1985.4.1	NE
	運転中	DUNGENESS B2	KENT	36.0	46.0	AGR	1965	1966.9	1985.12.4	1986.10	NE
	運転中	HARTLEPOOL-1	CLEVELAND	51.0	56.5	AGR	1968	1968.12	1983.6.24	1986.9	NE
	運転中	HARTLEPOOL-2	CLEVELAND	51.0	56.5	AGR	1968	1968.12	1984.9.9	1986.12	NE
	運転中	HEYSHAM A1	LANCASHIRE	51.0	56.5	AGR	1970	1970.12	1983.4.6	1986.9	NE
	運転中	HEYSHAM A2	LANCASHIRE	51.0	56.5	AGR	1970	1970.12	1984.6.28	1986.12	NE
	運転中	HEYSHAM B1	LANCASHIRE	61.5	66.0	AGR	1978	1980	1988.6.23	1989.3.29	NE
	運転中	HEYSHAM B2	LANCASHIRE	61.5	66.0	AGR	1978	1980	1988.11	1989.3.29	NE
	運転中	HINKLEY POINT A1	SOMERSET	23.5	32.1	GCR	1957	1957	1964.5	1965.5	NE
	運転中	HINKLEY POINT A2	SOMERSET	23.5	32.1	GCR	1957	1957	1965	1965.5	NE
	運転中	HINKLEY POINT B1	SOMERSET	56.0	61.0	AGR	1967	1967	1976.2	1976.6	NE
	運転中	HINKLEY POINT B2	SOMERSET	56.0	61.0	AGR	1967	1967	1976.9.24	1977.1	NE
	運転中	HUNTERSTON B1	WEST KILBRIDE	57.5	62.3	AGR	1967	1968	1975	1976.6	SNL
	運転中	HUNTERSTON B2	WEST KILBRIDE	57.5	62.3	AGR	1967	1967	1976	1977.5	SNL
	運転中	OLDBURY-1	AVON	30.0	31.3	GCR	1961	1962	1967.8	1968.1	NE
	運転中	OLDBURY-2	AVON	30.0	31.3	GCR	1961	1962	1967.8	1968.1	NE
	運転中	SIZEWELL A1	SUFFOLK	21.0	25.0	GCR	1960	1961	1965.6	1966.1	NE
	運転中	SIZEWELL A2	SUFFOLK	21.0	25.0	GCR	1960	1961	1965.12	1966.3	NE
	運転中	TORNESS-1	TORNESS	62.5	68.2	AGR	1978	1980.8	1988.1	1989.3	SNL
	運転中	TORNESS-2	TORNESS	62.5	68.2	AGR	1978	1980.8	1988.9	1989.5.13	SNL
	運転中	TRAWSFYNYDD-1	GWYNEDD,WALES	19.5	23.5	GCR	1958	1959	1964.9	1965.2	NE
	運転中	TRAWSFYNYDD-2	GWYNEDD,WALES	19.5	23.5	GCR	1958	1959	1964.12	1965.3	NE
	運転中	WYLFA-1	ANGLESEY,WALES	42.0	51.5	GCR	1963	1963	1969.11	1971.11	NE
	運転中	WYLFA-2	ANGLESEY,WALES	42.0	51.5	GCR	1963	1963	1970.9	1972.1	NE
	建設中	SIZEWELL B	SUFFOLK	110.0	118.2	PWR	1987	1987.6	-	1994.5	NE
	計画中	WYLFA B	ANGLESEY,WALES	110.0	118.2	PWR	-	-	-	-	NE
	計画中	HINKLEY POINT C	SOMERSET	110.0	118.2	PWR	-	-	-	-	NE
	計画中	SIZEWELL C	SUDFFORK	110.0	118.2	PWR	-	-	-	-	NE
	閉鎖	BERKELEY-1	GLOUCESTERSHIRE	13.8	16.0	GCR	1956	1957	1961.8	1962.6	NE
	閉鎖	BERKELEY-2	GLOUCESTERSHIRE	13.8	16.0	GCR	1956	1957	1962.3	1962.10	NE
	閉鎖	DOUNREAY DFR	CAITHNESS	1.3	1.5	FBR	-	1955.3	1959.11	1963.7	UKAEA
	閉鎖	HUNTERSTON A1	WEST KILBRIDE	15.0	16.9	GCR	1956	1957	1963.9	1964.5	SNL
	閉鎖	HUNTERSTON A2	WEST KILBRIDE	15.0	16.9	GCR	1956	1957	1964.4	1964.9	SNL

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
BNFL	MITCHELS.	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	B&W	CAP	TWC	CT	
UKAEA	TNPG	UKAEA/TNPG	UKAEA/TNPG	B&W	B&W	BNFL	B&W	EE	TWC	CC-S	38.1
NE	TNPG	TNPG	TNPG	WHESSOE	TNPG	BNFL	CC/JT	CAP	MCALPINE	OT-S	
NE	TNPG	TNPG	TNPG	WHESSOE	TNPG	BNFL	CC/JT	CAP	MCALPINE	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	BB	FEL	BNFL	ICL/B&W	CAP	BB	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	BB	FEL	BNFL	ICL/B&W	CAP	BB	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	GEC	TWC	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	GEC	TWC	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	GEC	TWC	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	GEC	TWC	OT-S	
NE	NNC	NNC	NNC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	NEI/B&W	TWC	OT-S	
NE	NNC	NNC	NNC	TWC/B&W	GEC	BNFL	B&W	NEI/B&W	TWC	OT-S	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	⑮/WHESSOE	NPC	BNFL	CC/JT	AEI/AP	MCALPINE	OT-S	
NE	NPC	NPC	NPC	⑮/WHESSOE	NPC	BNFL	CC/JT	AEI/AP	MCALPINE	OT-S	
SNL	NPC	NPC	NPC	⑮/WHESSOE	NPC	BNFL	NEI-NSL	CAP	MCALPINE	-	
SNL	NPC	NPC	NPC	⑮/WHESSOE	NPC	BNFL	NEI-NSL	CAP	MCALPINE	-	
NE	TNPG	TNPG	TNPG	⑮/WHESSOE	TNPG	BNFL	CC/JT	AEI/CAP	MCALPINE	OT-S	
NE	TNPG	TNPG	TNPG	⑮/WHESSOE	TNPG	BNFL	CC/JT	AEI/CAP	MCALPINE	OT-S	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
SNL	NNC	NNC	NNC	⑮/WHESSOE	NNC	BNFL	NEI-NSL	GEC	MCALPINE	-	
SNL	NNC	NNC	NNC	⑮/WHESSOE	NNC	BNFL	NEI-NSL	GEC	MCALPINE	-	
NE	APC	APC	APC	B&W	FEL	BNFL	ICL	RW	NCC	L	
NE	APC	APC	APC	B&W	FEL	BNFL	ICL	RW	NCC	L	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	TWC/B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
NE	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	EE/B&W/TWC	TWC/B&W	EE	BNFL	B&W	EE	TWC	OT-S	
NE	-	CEGB	PPP	FRAMATOME	-	BNFL	WH	GEC	JL	OT-S	C-
NE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	計画の実施は1994年以降。
NE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	OT-S	
NE	TNPG	TNPG	TNPG	JT	TNPG	BNFL	JT	AEI	JL/BB	R	1989.3.31運転停止。
NE	TNPG	TNPG	TNPG	JT	TNPG	BNFL	JT	AEI	JL/BB	R	
UKAEA	JT	UKAEA	UKAEA	JT	JT	BNFL	JT	GEC	WHATLINGS	-	1977.3閉鎖。
SNL	GEC/SC	GEC/SC	GEC	MB	GEC	BNFL	SC	GEC	MOWLEM	-	1990.4.1営業運転終了。
SNL	GEC/SC	GEC/SC	GEC	MB	GEC	BNFL	SC	GEC	MOWLEM	-	

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
英国	閉鎖	WINDSCALE(SELLAFIELD)	CUMBRIA	2.8	3.6	AGR	1958	1958.11	1962.8	1963.2	UKAEA
	閉鎖	WINFRITH SGHWR	DORSET	9.2	10.2	SGHWR	1963	1963.5	1967.9	1968.2	UKAEA
米国	運転中	ALVIN W. VOGTLE-1	WAYNESBORO,GA	107.9	113.4	PWR	1971.9	1974.6	1987.3.9	1987.5.31	GP/(4)
	運転中	ALVIN W. VOGTLE-2	WAYNESBORO,GA	107.9	113.4	PWR	1971.9	1974.6	1989.3.28	1989.5.19	GP/(4)
	運転中	ARKANSAS NUCLEAR ONE-1	RUSSELLVILLE,AR	83.6	88.3	PWR	1967.4	1968.12	1974.8.6	1974.12.19	APL
	運転中	ARKANSAS NUCLEAR ONE-2	RUSSELLVILLE,AR	85.8	89.7	PWR	1970.5	1972.12	1978.12.5	1980.3.26	APL
	運転中	BEAVER VALLEY-1	SHIPPINGPORT,PA	83.0	89.1	PWR	1967.9	1970.6	1976.5.10	1976.10.1	DL/OE/PP
	運転中	BEAVER VALLEY-2	SHIPPINGPORT,PA	83.0	89.1	PWR	1971.9	1974.5	1987.8.4	1987.11.17	OE/CEI/TE...
	運転中	BIG ROCK POINT	BIG ROCK POINT	7.2	7.5	BWR	1959.12	1960.6	1962.9.27	1963.3.29	CP
	運転中	BRAIDWOOD-1	BRAIDWOOD,IL	112.0	117.5	PWR	1972.9	1975.12	1987.5.30	1988.7.29	COM.E
	運転中	BRAIDWOOD-2	BRAIDWOOD,IL	112.0	117.5	PWR	1972.9	1975.12	1988.3.8	1988.10.17	COM.E
	運転中	BROWNS FERRY-1	DECATUR,AL	106.5	109.8	BWR	1966.6	1967.5	1973.8.17	1974.8.1	TVA
	運転中	BROWNS FERRY-2	DECATUR,AL	106.5	109.8	BWR	1966.6	1967.5	1974.7.20	1975.3.1	TVA
	運転中	BROWNS FERRY-3	DECATUR,AL	106.5	109.8	BWR	1967.6	1968.7	1976.8.8	1977.3.1	TVA
	運転中	BRUNSWICK-1	SOUTHPORT,NC	82.1	84.7	BWR	1968.1	1970.2	1976.10.8	1977.3.18	CPL/NCEMPA
	運転中	BRUNSWICK-2	SOUTHPORT,NC	82.1	84.7	BWR	1968.1	1970.2	1975.3.20	1975.11.3	CPL/NCEMPA
	運転中	BYRON-1	BYRON,IL	112.0	117.5	PWR	1971.4	1975.12	1985.2.2	1985.9.16	COM.E
	運転中	BYRON-2	BYRON,IL	112.0	117.5	PWR	1971.4	1975.12	1987.1.9	1987.8.21	COM.E
	運転中	CALLAWAY	FULTON,MO	115.0	120.0	PWR	1973	1976.4	1984.10.2	1984.12.19	UEC
	運転中	CALVERT CLIFFS-1	LUSBY,MD	84.5	88.0	PWR	1967.5	1969.7	1974.10.7	1975.5.8	BGE
	運転中	CALVERT CLIFFS-2	LUSBY,MD	84.5	88.0	PWR	1967.5	1969.7	1976.11.30	1977.4.1	BGE
	運転中	CATAWBA-1	CLOVER,SC	112.9	120.5	PWR	1970.12	1974.6	1985.1.7	1985.6.29	DUKE/(5)
	運転中	CATAWBA-2	CLOVER,SC	112.9	120.5	PWR	1970.12	1974.6	1986.5.8	1986.8.19	NCMPA-1/PMPA
	運転中	CLINTON-1	CLINTON,IL	93.3	98.5	BWR	1973.1	1976.2	1987.2.27	1987.4.24	IP/SPC&WIPC
	運転中	COMANCHE PEAK-1	GLENROSE,TX	115.0	116.1	PWR	1972.10	1974.12	1990.4	1990.8.13	TUEC
	運転中	CONNECTICUT YANKEE	HADDAM NECK,CT	57.0	60.0	PWR	1962.12	1964.5	1967.7.24	1968.1.1	CYAP
	運転中	COOPER	BROWNVILLE,NE	77.8	80.1	BWR	1967.4	1968.6	1974.2.21	1974.7.4	NPPD
	運転中	CRYSTAL RIVER-3	RED LEVEL,FL	82.1	89.0	PWR	1967.2	1968.9	1977.1.14	1977.3.13	FPC/SEC/OUC
	運転中	DAVIS BESSE	OAK HARBOR,OH	90.6	91.5	PWR	1968.10	1971.3	1977.8.12	1978.7.31	CAPCO
	運転中	DIABLO CANYON-1	SAN LUIS OBISPO	107.3	112.4	PWR	1966.11	1968.4	1984.4.29	1985.5.7	PGE
	運転中	DIABLO CANYON-2	SAN LUIS OBISPO	108.7	113.7	PWR	1968.7	1970.12	1985.8.19	1986.3.13	PGE
	運転中	DONALD C. COOK-1	BRIDGMAN,MI	99.4	103.0	PWR	1967.7	1969.3	1975.1.18	1975.8.27	IMP
	運転中	DONALD C. COOK-2	BRIDGMAN,MI	106.0	110.0	PWR	1967.7	1969.3	1978.3.10	1978.7.1	IMP
	運転中	DRESDEN-2	MORRIS,IL	79.4	83.4	BWR	1965.2	1966.1	1970.1.7	1970.8.11	COM.E
	運転中	DRESDEN-3	MORRIS,IL	79.4	83.2	BWR	1966.1	1966.10	1971.1.31	1971.10.30	COM.E
	運転中	DUANE ARNOLD-1	PALO,IA.	53.8	56.5	BWR	1968.3	1970.6	1974.3.23	1975.2.1	IELP/(6)
	運転中	EDWIN I. HATCH-1	BAXLEY,GA.	75.5	78.9	BWR	1967.12	1969.9	1974.9.12	1975.12.31	GP/(4)

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
UKAEA	(VARIOUS)	UKAEA	UKAEA	WHESSOE	UKAEA	BNFL	ICL	EE	UKAEA	-	1981.4閉鎖。
UKAEA	(VARIOUS)	UKAEA	UKAEA	FEL/JT	FEL/ICL	BNFL	ICL	AEI/RPI	TURRIFF	CC	1990.9運転終了。
GP	WH	SS/BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	GP	CC-R-CT	
GP	WH	SS/BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	GP	CC-R-CT	
APL	BECHTEL	BECHTEL	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	WH	BECHTEL	OT-L-CT	89.3
APL	BECHTEL	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GE	BECHTEL	CC-L-CT	81.5
DL	WH	S&W	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	S&W	VC-R-CT	
DL	WH	S&W	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	S&W	VC-R-CT	
CP	GE	BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	OT-L	
COM.E	WH	S&L	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	COM.E	CC-L-A	
COM.E	WH	S&L	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	COM.E	CC-L-A	
TVA	GE	TVA	GE	GE	GE	GE	GE	GE	TVA	VC-R-CT	
TVA	GE	TVA	GE	GE	GE	GE	GE	GE	TVA	VC-R-CT	17.6
TVA	GE	TVA	GE	GE	GE	GE	GE	GE	TVA	VC-R-CT	
CPL	GE	UE&C	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BROWN	OT-S	
CPL	GE	UE&C	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BROWN	OT-S	
COM.E	WH	S&L	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	COM.E	CC-CT	
COM.E	WH	S&L	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	COM.E	CC-CT	
UEC	DANIEL	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	BECH./S&P	CC-CT	98.0
BGE	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GE	BECHTEL	OT-S	
BGE	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	WH	BECHTEL	OT-S	
DUKE	WH	DUKE	WH	WH	WH	WH	WH	GE	DUKE	CC-R-CT	67.4
DUKE	WH	DUKE	WH	WH	WH	WH	WH	GE	DUKE	CC-R-CT	73.5
IP	BA	S&L	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BA	CC-L-A	
TUEC	WH	G&H	WH	WH	WH	WH	WH	AC	BROWN	CC-L-A	53.2
CYAP	WH	S&W	WH	COMB	B&W.S.S	WH	WH	WH/KWU	S&W	OT-R	
NPPD	GE	B&R	GE	COMB	GE	GE	GE	WH	B&R	OT-R	
FPC	JONES	GILBERT	B&W	B&W	B&W	B&W	GILBERT	WH	JONES	OT-S	
TE	BECHTEL	BECHTEL	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	GE	BECHTEL	CC-L-CT	
PGE	WH	PGE/BECH.	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	PGE/BECH.	OT-S	78.3
PGE	WH	PGE/BECH.	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	PGE/BECH.	OT-S	81.0
IMP	WH	AEPSC	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	AEPSC	OT-L	83.2
IMP	WH	AEPSC	WH	CB&I	WH	WH	WH	BBC	AEPSC	OT-L	85.7
COM.E	GE	S&L	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	UE&C	CC-L-A	
COM.E	GE	S&L	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	UE&C	CC-L-A	
IELP	GE	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
GP	GE	SS/BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	GP	CC-R-CT	

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
米国	運転中	EDWIN I. HATCH-2	BAXLEY,GA.	76.8	79.9	BWR	1970.2	1972.12	1978.7.4	1979.9.5	GP/(4)
	運転中	ENRICO FERMI-2	NEWPORT,MI	109.3	115.4	BWR	1968.8	1972.9	1985.6.21	1988.1.23	DE
	運転中	FORT CALHOUN-1	FORT CALHOUN,NE	47.8	50.2	PWR	1966.10	1968.6	1973.8.6	1973.9.26	OPPD
	運転中	GRAND GULF-1	PORT GIBSON,MS	125.0	130.6	BWR	1972.1	1974.9	1982.8.18	1985.7.1	SERI
	運転中	H. B. ROBINSON-2	HARTSVILLE,SC	70.0	73.9	PWR	1966.1	1967.4	1970.9.20	1971.3.7	CPL
	運転中	HOPE CREEK-1	SALEM,NJ	106.7	111.7	BWR	1969.8	1974.11	1986.6.28	1986.12.20	PSEG/AEC
	運転中	INDIAN POINT-2	BUCHANAN,NY	87.3	90.6	PWR	1965.11	1966.10	1973.5.22	1974.8.1	CON.E
	運転中	INDIAN POINT-3	BUCHANAN,NY	96.5	100.5	PWR	1967.4	1969.8	1976.4.6	1976.8.30	NYPA
	運転中	JAMES A. FITZPATRICK	SCRIBA,NY	77.8	80.5	BWR	1968.8	1970.5	1974.11.17	1975.7.28	NYPA
	運転中	JOSEPH M. FARLEY-1	DOTHAN,AL	82.9	86.0	PWR	1969.5	1972.8	1977.8.9	1977.12.1	AP
	運転中	JOSEPH M. FARLEY-2	DOTHAN,AL	82.9	86.0	PWR	1970.12	1972.8	1981.5.8	1981.7.30	AP
	運転中	KEWAUNEE-1	CARLTON,WI	54.1	56.3	PWR	1967.2	1968.8	1974.3.7	1974.6.16	WPSC/WPL/MGE
	運転中	LASALLE-1	SENECA,IL	107.8	113.0	BWR	1970.5	1973.9	1982.6.21	1984.1.1	COM.E
	運転中	LASALLE-2	SENECA,IL	107.8	113.0	BWR	1970.5	1973.9	1984.3.10	1984.10.19	COM.E
	運転中	LIMERICK-1	POTTSTOWN,PA	105.5	110.0	BWR	1967.10	1974.6	1984.12.22	1986.2.1	PE
	運転中	LIMERICK-2	POTTSTOWN,PA	105.5	110.0	BWR	1967.10	1974.6	1989.8.11	1990.1.8	PE
	運転中	MAINE YANKEE	WISCASSET,ME	81.0	85.0	PWR	1967.2	1968.10	1972.10.23	1972.12.28	MYAP
	運転中	MILLSTONE-1	WATERFORD,CT	66.0	68.9	BWR	1965.9	1966.5	1970.10.26	1971.3.1	NU
	運転中	MILLSTONE-2	WATERFORD,CT	87.0	89.5	PWR	1967.12	1970.12	1975.10.17	1975.12.26	NU
	運転中	MILLSTONE-3	WATERFORD,CT	115.0	120.9	PWR	1972.10	1974.8	1986.1.23	1986.4.23	NU/(7)
	運転中	MONTICELLO	MONTICELLO,MN	54.5	56.9	BWR	1966.4	1967.6	1970.12.10	1971.6.30	NSP
	運転中	NINE MILE POINT-1	SCRIBA,NY	61.0	63.0	BWR	1963.10	1965.4	1969.9.5	1969.12.1	NMPC
	運転中	NINE MILE POINT-2	SCRIBA,NY	108.0	116.0	BWR	1971.9	1975.6	1987.5.23	1988.4.5	NMPC/(8)
	運転中	NORTH ANNA-1	MINERAL,VA	91.5	96.3	PWR	1967.10	1971.2	1978.4.5	1978.6.6	VP/ODEC
	運転中	NORTH ANNA-2	MINERAL,VA	91.5	96.3	PWR	1967.10	1971.2	1980.6.12	1980.12.14	VP/ODEC
	運転中	OCONEE-1	SENECA,SC	84.6	88.7	PWR	1966.6	1967.3	1973.4.19	1973.7.16	DUKE
	運転中	OCONEE-2	SENECA,SC	84.6	88.7	PWR	1966.6	1967.3	1973.11.11	1974.9.9	DUKE
	運転中	OCONEE-3	SENECA,SC	84.6	89.3	PWR	1967.4	1967.3	1974.9.5	1974.12.16	DUKE
	運転中	OYSTER CREEK	FORKED RIVER,NJ	62.0	65.0	BWR	1963.12	1964.12	1969.5.3	1969.12.1	JCPL
	運転中	PALISADES	SOUTH HAVEN,MI	71.0	74.0	PWR	1966.1	1967.3	1971.5.24	1971.12.31	CP
	運転中	PALO VERDE-1	WINTERSBURG,AZ	127.0	133.5	PWR	1973.10	1976.5	1985.5.25	1986.1.1	ANPP
	運転中	PALO VERDE-2	WINTERSBURG,AZ	127.0	133.5	PWR	1973.10	1976.5	1986.4.18	1986.9.18	ANPP
	運転中	PALO VERDE-3	WINTERSBURG,AZ	127.0	133.5	PWR	1973.10	1976.5	1987.10.25	1988.1.8	ANPP
	運転中	PEACH BOTTOM-2	PEACH BOTTOM,PA	106.5	110.0	BWR	1966.8	1968.2	1973.9.16	1974.7.5	PE/(9)
	運転中	PEACH BOTTOM-3	PEACH BOTTOM,PA	106.5	110.0	BWR	1966.8	1968.2	1974.8.7	1974.12.23	PE/(9)
	運転中	PERRY-1	NORTH PERRY,OH	120.5	125.0	BWR	1972.6	1974.5	1986.6.6	1987.11.18	CAPCO
	運転中	PILGRIM-1	PLYMOUTH,MA	67.0	69.0	BWR	1965.8	1968.8	1972.6.16	1972.12.1	BOS.E

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
GP	GE	SS/BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	GP	CC-R-CT	
DE	GE	DE/S&L	GE	GE	GE	GE	GE	E.E.	DANIEL	CC-L-CT	66.7
OPPD	COMB	G&H	COMB	COMB	COMB/ANF	COMB	COMB	GE	G&H/D&R	OT-R	
SERI	BECHTEL	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE/ANF	AC	BECHTEL	CC-R-CT	91.1
CPL	WH	EBASCO	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	EBASCO	CC-L-A	
PSEG	GE	BECHTEL	GE	日立	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
CON.E	WH	UE&C	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	UE&C	OT-R	102.9
NYPA	WH	UE&C	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	UE&C/WH	OT-R	49.4
NYPA	S&W	S&W	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	S&W	OT-L	
AP	WH	SS/BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	DANIEL	CC-R-CT	
AP	WH	SS/BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	DANIEL	CC-R-CT	
WPSC	WH	PIONEER	WH	COMB	WH	ANF	WH	WH	PIONEER	OT-L	
COM.E	GE	S&L	GE	COMB	GE	GE	—	GE	COM.E	CC-L-A	
COM.E	GE	S&L	GE	COMB	GE	GE	—	GE	COM.E	CC-L-A	
PE	GE/BECHTEL	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
PE	GE/BECHTEL	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
MYAP	COMB	S&W	COMB	COMB	COMB/AVERY	COMB	COMB	WH	S&W	OT-R	
NU	GE	EBASCO	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	EBASCO	OT-S	
NU	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	WH/COMB	COMB	GE	BECHTEL	OT-S	
NU	WH	S&W	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	S&W	OT-S	
NSP	GE	BECHTEL	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	VC-R-CT	
NMPC	GE	NMPC	GE	COMB	COMB/AVERY	GE	GE	GE	S&W/NMPC	OT-L	
NMPC	GE	S&W	GE	CB&I	GE	GE	GE	GE	S&W	CT	
VP	WH	S&W	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	S&W	CC-L-A	
VP	WH	S&W	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	S&W	CC-L-A	
DUKE	B&W	DUKE/BECH.	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	GE	DUKE	OT-L	81.2
DUKE	B&W	DUKE/BECH.	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	GE	DUKE	OT-L	100.2
DUKE	B&W	DUKE/BECH.	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	GE	DUKE	OT-L	75.4
GPU N	GE	B&R	GE	COMB	COMB/AVERY	GE/ANF	GE	GE	B&R	OT-S	
CP	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	BECHTEL	WH	BECHTEL	CC-L	
APS	BECHTEL	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GE	BECHTEL	CC-CT	
APS	BECHTEL	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GE	BECHTEL	CC-CT	
APS	BECHTEL	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GE	BECHTEL	CC-CT	
PE	GE/BECHTEL	BECHTEL	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	VC-R-CT	
PE	GE/BECHTEL	BECHTEL	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	VC-R-CT	
CEI	GE	GILBERT	GE	CB&I	GE	GE	—	GE	KAISER	CC-L-CT	86.5
BOS.E	GE	BECHTEL	GE	COMB	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	OT-S	

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
米国	運転中	POINT BEACH-1	TWO CREEKS,WI	48.5	50.9	PWR	1966.2	1967.7	1970.11.2	1970.12.21	WEP
	運転中	POINT BEACH-2	TWO CREEKS,WI	48.5	50.9	PWR	1967.2	1968.7	1972.5.30	1972.10.1	WEP
	運転中	PRAIRIE ISLAND-1	RED WING,MN	53.0	56.0	PWR	1967.2	1968.6	1973.12.1	1973.12.16	NSP
	運転中	PRAIRIE ISLAND-2	RED WING,MN	53.0	56.0	PWR	1967.6	1968.6	1974.12.17	1974.12.21	NSP
	運転中	QUAD CITIES-1	CORDOVA,IL	78.9	83.3	BWR	1966.4	1967.2	1971.10.18	1972.8.16	COM.E/11GE
	運転中	QUAD CITIES-2	CORDOVA,IL	78.9	83.3	BWR	1966.7	1967.2	1972.4.26	1972.10.24	COM.E/11EG
	運転中	RANCHO SECO-1	CLAY STATION,CA	91.3	96.6	PWR	1967.8	1969.2	1974.9.16	1975.4.17	SMUD
	運転中	RIVER BEND-1	ST.FRANCISVILLE	93.4	100.1	BWR	1972.6	1977.3	1985.10.31	1986.6.16	GSU/CEPC
	運転中	ROBERT E. GINNA	ONTARIO,NY	47.0	49.0	PWR	1965.8	1966.5	1969.11.9	1970.6.1	RGEC
	運転中	SALEM-1	SALEM,NJ	109.0	113.2	PWR	1966.8	1968.9	1976.12.11	1977.6.30	PSEG/(10)
	運転中	SALEM-2	SALEM,NJ	111.5	115.8	PWR	1967.6	1968.9	1980.8.8	1981.10.13	PSEG/(10)
	運転中	SAN ONOFRE-1	SAN CLEMENTE,CA	43.6	45.6	PWR	1963.1	1964.5	1967.6.14	1968.1.1	SCE/SDGE
	運転中	SAN ONOFRE-2	SAN CLEMENTE,CA	107.0	112.7	PWR	1970.1	1974.3	1982.7.26	1983.8.8	SCE/(11)
	運転中	SAN ONOFRE-3	SAN CLEMENTE,CA	108.0	112.7	PWR	1970.1	1974.3	1983.8.29	1984.4.1	SCE/(11)
	運転中	SEABROOK-1	SEABROOK,NH	115.0	120.0	PWR	1972.6	1976.7	1989.6.13	1990.8.19	PSCNH/(12)
	運転中	SEQUOYAH-1	DAISY,TN	115.0	119.0	PWR	1968.4	1970.5	1980.7.5	1981.7.1	TVA
	運転中	SEQUOYAH-2	DAISY,TN	115.0	119.0	PWR	1968.4	1970.5	1981.11.5	1982.6.1	TVA
	運転中	SHEARON HARRIS-1	NEW HILL,NC	90.0	95.0	PWR	1971.4	1978.1	1987.1.3	1987.5.2	CPL/NCEMPA
	運転中	SOUTH TEXAS PROJECT-1	BAYCITY,TX	125.0	131.2	PWR	1973.7	1975.9	1988.3.8	1988.8.24	STP
	運転中	SOUTH TEXAS PROJECT-2	BAYCITY,TX	125.0	131.2	PWR	1973.7	1975.9	1989.3.12	1989.6.19	STP
	運転中	ST. LUCIE-1	FT. PIERCE,FL	83.9	87.2	PWR	1967.12	1970.7	1976.4.22	1976.12.21	FPL
	運転中	ST. LUCIE-2	FT. PIERCE,FL	83.9	88.2	PWR	1972.11	1977.5	1983.6.2	1983.8.8	FPL/FMPA/OUC
	運転中	SURRY-1	GRAVEL NECK,VA	78.1	82.0	PWR	1966.10	1968.6	1972.7.1	1972.12.22	VP
	運転中	SURRY-2	GRAVEL NECK,VA	78.1	82.0	PWR	1966.10	1968.6	1973.3.7	1973.5.1	VP
	運転中	SUSQUEHANNA-1	BERWICK,PA	105.2	110.0	BWR	1968.4	1973.11	1982.9.10	1983.6.8	PPL/AE
	運転中	SUSQUEHANNA-2	BERWICK,PA	105.2	110.0	BWR	1968.4	1973.11	1984.5.8	1985.2.12	PPL/AE
	運転中	THREE MILE ISLAND-1	MIDDLETOWN,PA	84.0	87.0	PWR	1966.11	1968.5	1974.6.5	1974.9.2	ME/(13)
	運転中	TROJAN	RAINIER,OR	113.0	117.8	PWR	1968.11	1971.2	1975.12.15	1976.5.20	PO.GE/(14)
	運転中	TURKEY POINT-3	MIAMI,FL	66.6	70.0	PWR	1965.11	1967.4	1972.10.20	1972.12.14	FPL
	運転中	TURKEY POINT-4	MIAMI,FL	66.6	70.0	PWR	1967.4	1967.4	1973.6.11	1973.9.7	FPL
	運転中	VERMONT YANKEE	VERNON,VT	51.4	54.0	BWR	1966.8	1967.12	1972.3.24	1972.11.30	VYNPC
	運転中	VIRGIL C. SUMMER	JENKINSVILLE,SC	88.5	95.0	PWR	1971.2	1973.3	1982.10.22	1984.1.1	SCEG
	運転中	WATERFORD-3	TAFT,LA	110.4	115.3	PWR	1970.9	1974.11	1985.3.4	1985.9.24	LPL
	運転中	WILLIAM B. MCGUIRE-1	CORNELIUS,NC	112.9	122.0	PWR	1969.11	1971.4	1981.8.8	1981.12.1	DUKE
	運転中	WILLIAM B. MCGUIRE-2	CORNELIUS,NC	112.9	122.0	PWR	1969.11	1971.4	1983.5.8	1984.3.1	DUKE
	運転中	WNP-2	RICHLAND,WA	110.3	115.0	BWR	1971.3	1973.3	1984.1.19	1984.12.13	WPPSS
	運転中	WOLF CREEK	BURLINGTON,KS	113.5	118.1	PWR	1973.7	1977.5	1985.5.22	1985.9.3	KGE/(15)

運転者	主契約者	アーキテクトエンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
WEP	WH	BECHTEL	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	BECHTEL	OT-L	
WEP	WH	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	BECHTEL	OT-L	
NSP	WH	FLUOR	WH	SFAC	WH	WH	WH	WH	NSP	VC-R-CT	
NSP	WH	FLUOR	WH	SFAC	WH	WH	WH	WH	NSP	VC-R-CT	
COM.E	GE	S&L	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	UE&C	OT-R	
COM.E	GE	S&L	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	UE&C	OT-R	
SMUD	BECHTEL	BECHTEL	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	WH	LD	CC-CT	
GSU	S&W	S&W	GE	CB&I	GE	GE	–	GE	S&W	CC-CT	
RGEC	WH	GILBERT	WH	B&W	WH	WH/ANF	WH	WH	BECHTEL	OT-L	
PSEG	UE&C	PSEG	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	UE&C	OT-R	
PSEG	UE&C	PSEG	WH	COMB	WH	WH	WH	WH/GE	UE&C	OT-R	
SCE	WH	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	BECHTEL	OT-S	60.4
SCE	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GEC	BECHTEL	OT-S	61.7
SCE	COMB	BECHTEL	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	GEC	BECHTEL	OT-S	92.7
PSCNH	UE&C	UE&C	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	UE&C	OT-S	
TVA	WH	TVA	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	TVA	VC-L-CT	91.0
TVA	WH	TVA	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	TVA	VC-L-CT	80.4
CPL	WH	EBASCO	WH	CB&I	WH	WH	EBASCO	WH	DANIEL	CC-CT	
HLP	EBASCO	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	EBASCO	CC-L	
HLP	EBASCO	BECHTEL	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	EBASCO	CC-L	
FPL	COMB	EBASCO	COMB	COMB	COMB	ANF	COMB	WH	EBASCO	OT-S	
FPL	COMB	EBASCO	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	WH	EBASCO	OT-S	
VP	WH	S&W	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	S&W	OT-R	
VP	WH	S&W	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	S&W	OT-R	
PPL	BECHTEL	BECHTEL	GE	CB&I	GE/CB&I	GE	BECHTEL	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
PPL	BECHTEL	BECHTEL	GE	CB&I	GE/CB&I	GE	BECHTEL	GE	BECHTEL	CC-R-CT	
GPU N	UE&C	GILBERT	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	GE	UE&C	CC-R-CT	
PORT.GE	WH	BECHTEL	WH	CB&I	WH	WH	WH	GE	HOFFMAN	CC-R-CT	
FPL	WH	BECHTEL	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	BECHTEL	OT-S	
FPL	WH	BECHTEL	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	BECHTEL	OT-S	
VYNPC	GE	EBASCO	GE	CB&I	RDM	GE	GE	GE	EBASCO	VC-R-CT	90.5
SCEG	WH	GILBERT	WH	CB&I	WH	WH	WH	GE	DANIEL	CC-L-A	
LPL	EBASCO	EBASCO	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	WH	EBASCO	OT-R	77.2
DUKE	WH	DUKE	WH	WH	WH	WH	WH	WH	DUKE	CC-L	69.2
DUKE	WH	DUKE	WH	WH	WH	WH	WH	WH	DUKE	CC-L	96.2
WPPSS	BECHTEL	B&R	GE	CB&I	GE	GE	–	WH	B&R	CC-R-CT	
WCNOC	WH	BECH./S&L	WH	COMB	WH	WH	WH	GE	DANIEL	L	

国名	状況	名称	所在地	電気出力(万kW) ネット	電気出力(万kW) グロス	炉型式	発注	着工	臨界	運転	所有者
米国	運転中	YANKEE ROWE	ROWE,MA	17.5	18.5	PWR	1956.6	1958.5	1960.8.19	1961.7.1	YAE
	運転中	ZION-1	ZION,IL	104.0	108.5	PWR	1967.2	1968.12	1973.6.19	1973.12.31	COM.E
	運転中	ZION-2	ZION,IL	104.0	108.5	PWR	1967.7	1968.12	1973.12.24	1974.9.17	COM.E
	★運転中	IDAHO EBR-2(実験炉)	IDAHO FALLS,ID	1.6	2.0	FBR	-	1957.12	1963.11.11	1965	DOE
	建設中	BELLEFONTE-1	SCOTTSBORO,AL	121.2	126.2	PWR	1970.8	1974.12	-	-	TVA
	建設中	BELLEFONTE-2	SCOTTSBORO,AL	121.2	126.2	PWR	1970.8	1974.12	-	-	TVA
	建設中	COMANCHE PEAK-2	GLENROSE,TX	115.0	116.1	PWR	1972.10	1974.12	-	1993	TUEC
	建設中	PERRY-2	NORTH PERRY,OH	120.5	125.0	BWR	1972.6	1974.5	-	-	CAPCO
	建設中	SHOREHAM	WADING RIVER,NY	80.9	88.0	BWR	1967.2	1973.4	1985.2.15	-	LILCO
	建設中	WATTS BAR-1	SPRING CITY,TN	117.0	121.1	PWR	1970.8	1973.1	-	-	TVA
	建設中	WATTS BAR-2	SPRING CITY,TN	117.0	121.1	PWR	1970.8	1973.1	-	-	TVA
	建設中	WNP-1	RICHLAND,WA	125.9	133.8	PWR	1972.11	1975.8	-	-	WPPSS
	建設中	WNP-3	SATSOP,WA	124.2	131.6	PWR	1973.7	1978.4	-	-	WPPSS/(16)
	閉鎖	CAROLINAS CVTR	PARR,SC	1.7	1.9	HWR	1959.1	1960.5	1963.3.30	1963.12.18	CVNPA
	閉鎖	DRESDEN-1	MORRIS,IL	20.0	21.0	BWR	1955.7	1956.5	1959.10.15	1960.7.4	COM.E
	閉鎖	ELK RIVER	ELK RIVER,MN	2.2	2.3	BWR	1958.6	1959.12	1962.11.19	1964.7	RCPA/AEC
	閉鎖	ENRICO FERMI-1	NEWPORT,MI	6.0	6.5	FBR	1955.4	1957.8	1963.8.23	1966.8.5	PRDC
	閉鎖	FORT ST. VRAIN原型炉	PLATTEVILLE,CO	33.0	34.2	HTGR	1965.3	1968.9	1974.1.31	1979.7.1	PSCC
	閉鎖	HALLAM	HALLAM,NE	7.5	8.2	SGR	1957.9	1960.7	1962.8.25	1963.11	NPPD
	閉鎖	HUMBOLDT BAY	EUREKA,CA	6.8	7.5	BWR	1958.2	1960.11	1963.2.16	1963.8	PGE
	閉鎖	INDIAN POINT-1	BUCHANAN,NY	26.5	28.5	PWR	1955.2	1956.5	1962.8.2	1962.10	CON.E
	閉鎖	LACROSSE	GENOA,WI	5.3	5.5	BWR	1962.6	1963.3	1967.7.11	1969.11.1	DPC
	閉鎖	N REACTOR	RICHLAND,WA	85.0	86.0	LWGR	1958	1959	1963.12	1966.4	DOE
	閉鎖	PATHFINDER	SIOUX FALLS,SD	5.8	6.2	BWR	1957.5	1960.5	1964.3.24	1966.7.25	NSP
	閉鎖	PEACH BOTTOM-1	PEACH BOTTOM,PA	4.0	4.2	HTGR	1958.11	1962.2	1966.3.3	1967.6	PE
	閉鎖	PIQUA	PIQUA,OH	1.1	1.2	OMR	1959.6	1960.1	1963.6.10	1963.11.4	CITY P/AEC
	閉鎖	PUERTO RICO BONUS	PUNTA HIGUERA	1.6	1.7	BWR	1960.1	1960.7	1964.4.13	1964.8.14	PRWRA/AEC
	閉鎖	SHIPPINGPORT	SHIPPINGPORT,PA	9.0	10.0	PWR	1953.7	1955.4	1957.12.2	1957.12.18	ERDA
	閉鎖	SHIPPINGPORT-II	SHIPPINGPORT,PA	5.0*	5.2	LWBR	-	-	1977.8.26	1977.12	DOE
	閉鎖	THREE MILE ISLAND-2	MIDDLETOWN,PA	94.3	95.9	PWR	1967.2	1969.11	1978.3.28	1978.12.30	JCPL/PENN.E
ﾕｰｺﾞｽﾗﾋﾞｱ	運転中	KRSKO	KRSKO,SLOVENIA	63.2	66.4	PWR	1973.11	1974.12	1981.9.11	1981.10	ZEOH-EGS

運転者	主契約者	アーキテクト エンジニア	供給者 原子炉系統	圧力容器	炉心	燃料	蒸気系統	タービン	土建工事	冷却方式	備考(%)
YAE	WH	S&W	WH	B&W	B&W	COMB	WH	WH	S&W	OT-R	
COM.E	WH	S&L	WH	B&W	WH	WH	WH	WH	COM.E	OT-L	
COM.E	WH	S&L	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	COM.E	OT-L	
ANL	ANL/DBI	FERGUSON	ANL	ANL	ANL	ANL	FERGUSON	GE	-	-	
TVA	B&W	TVA	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	BBC	TVA	CC-L-CT	C-89%
TVA	B&W	TVA	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	BBC	TVA	CC-L-CT	C-58%
TUEC	WH	G&H	WH	WH	WH	WH	WH	AC	BROWN	CC-L-A	C-
CEI	GE	GILBERT	GE	CB&I	GE	GE	-	GE	KAISER	CC-L-CT	C-43% 無期延期。
LILCO	GE	S&W	GE	COMB	GE	GE	S&W/GE	GE	DRAVO/S&W	OT-S	C-100%
TVA	WH	TVA	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	TVA	CC-L-CT	C-100%
TVA	WH	TVA	WH	RDM	WH	WH	WH	WH	TVA	CC-L-CT	C-86%
WPPSS	BECHTEL	UE&C	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	WH	UE&C	CC-CT	C-86% 無期延期。
WPPSS	EBASCO	EBASCO	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	WH	EBASCO	CC-CT	C-75% 無期延期。
CVNPA	WH	S&W	WH	-	-	-	-	-	DANIEL	-	1967.1.1 閉鎖。
COM.E	GE	BECHTEL	GE	B&W	GE	GE	GE	GE	BECHTEL	OT-R	1984.8.31 閉鎖。
RCPA	AC	S&L	AC/S&L	PCEC	-	UNC/MARTIN	A.O.SMITH	ELLIONT	AC	OT-R	1968.2.1 閉鎖。
DE	APDA	CA	COMB	COMB	COMB	COMB	COMB	-	UE&C	OT-L	1972.11.29 閉鎖。
PSCC	GA	S&L	GA	GA	GA	GA	GA	GE	EBASCO	CC-R-CT	1989.8.18 閉鎖。
NPPD	AI	BECHTEL	BLH	BLH	BLH	-	BLH	WH	KIEW	-	1964.9.1 閉鎖。
PGE	GE	BECHTEL	GE	COMB	GE	GE/ANF	GE	GE	BECHTEL	OT-S	1976.7.2 閉鎖。
CON.E	B&W	CON.E	B&W	B&W	B&W	WH	B&W	WH	CON.E	OT-R	1974.10.31 閉鎖。
DPC	AC	S&L	AC/MAXON	AC	AC	AC	AC	AC	MAXON	OT-R	1987.4.30 閉鎖。
UNC	B&R/KAISER	B&R/GE	KAISER	COMB	GE	UNC	COMB	WH	B&R	OT-R	1988.2.16 閉鎖。
NSP	AC	PIONEER	AC	AC	AC	AC	AC	-	AC	CC-R-CT	1967.10.1 閉鎖。
PE	GGA	BECHTEL	GGA	BLH	GGA	GGA	GGA/BLH	WH	BECHTEL	OT-L	1974.11.1 閉鎖。
CITY P/AEC	AI	H&N	AI	-	-	-	-	MES	-	OT-R	1966.1.1 閉鎖。
PRWRA/AEC	COMB	J&M	COMB	PCEC	COMB	COMB	COMB	-	MAXON	-	1968.6.1 閉鎖。
DL/ERDA	WH	S&W	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	DRAVO	OT-R	SHIPPINGPORT-IIに改造
DL/DOE	WH	S&W	WH	COMB	WH	WH	WH	WH	DRAVO	-	1982.10 閉鎖。
GPU N	UE&C	B&R	B&W	B&W	B&W	B&W	B&W	WH	UE&C	CC-R-CT	1979.3.28の事故後運転停止。
NPP KRSKO	WH	GILBERT	WH	WH	WH	WH	WH	WH	HGHD	VC	86.6

（資料2）略　称　と　正　式　名　称

(1) 原　子　炉　型

略　　称	正　　式　　名　　称	
	(和　　文)	(英　　文)
AGR	改良型ガス冷却炉	Advanced Gas-cooled Reactor
ATR	新型転換炉	Advanced Thermal Reactor
BWR	沸騰水型原子炉	Boiling Water Reactor
CANDU	カナダ型重水炉－加圧重水型	Canada Deuterium Uranium Pressurized Heavy Water Reactor
CANDU-B	カナダ型重水炉－沸騰軽水冷却重水減速型	CANDU-Boiling Light Water Cooled Heavy Water Reactor
FBR	高速増殖炉	Fast Breeder Reactor
GCR	ガス冷却炉	Gas Cooled Reactor
LWGR	黒鉛減速軽水冷却炉	Light Water Cooled, Graphite Moderated Reactor
HTGR	高温ガス冷却炉	High Temperature Gas-cooled Reactor
HWGCR	重水減速ガス冷却炉	Heavy Water Gas Cooled Reactor
HWR	重　水　炉	Heavy Water Reactor
LMFBR	液体金属冷却高速増殖炉	Liquid Metal Cooled Fast Breeder Reactor
LWBR	軽水冷却増殖炉	Light Water Cooled Breeder Reactor
LWCHWR	軽水冷却重水炉	Light Water Cooled Heavy Water Reactor
LWR	軽　水　炉	Light Water Reactor
OMR	有機物減速型炉	Organic Moderated Reactor
PHWR	加圧重水炉	Pressurized Heavy Water Reactor
PWR	加圧水型原子炉	Pressurized Water Reactor
SCTR	ナトリウム冷却熱中性子炉	Sodium Cooled Thermal Reactor
SGR	ナトリウム黒鉛炉	Sodium Graphite Reactor
SGHWR	蒸気発生重水炉	Steam Generating Heavy Water Reactor

(2) 冷　却　方　式

略　　称	正　　式　　名　　称	
	(和　　文)	(英　　文)
OT	貫　流　式	Once Through
CC	閉サイクル式	Closed Cycle
VC	可変サイクル式	Variable Cycle
R	河　川　水	River (Estuary) Water
S	海　　水	Sea (Ocean/Bay) Water
L	湖　　水	Lake (Pond/Reservoir) Water
CT	冷　却　塔	Cooling Tower
A	人　　造	Artificial

(3) 所有者と運転者(電力会社)

ACE；Atlantic City Electric Co.(米国)
AE；Allegheny Electric Cooperative(米国)
AEC；Atomic Energy Commission(米国)
AEC-C；Atomic Energy Commission of Cuba(キューバ)
AECL；Atomic Energy of Canada, Ltd.(カナダ)
AED；Anaheim Electrical Division(米国)
ANA；Asociación Nuclear Ascó(FECSA, ENHER, HC, FHS)(スペイン)
ANL；Argonne National Laboratory(米国)
ANPP；Arizona Nuclear Power Project Arizona Public Service Co. 29.1%, (Salt River Project 17.5%, El Paso Electric Co. 15.8%, Public Service Co. of New Mexico 10.2%, Southern California Edison Co. 15.8%, Southern California Public Power Authority 5.9%, Los Angeles Dept. of Water & Power 5.7%)(米国)
ANV；Asociación Nuclear Vandellós (ENHER, HC, FHS, FECSA)(スペイン)
AP；Alabama Power Co.(米国)
APL；Arkansas Power and Light Co.(米国)
APPBO；Atomic Power Plants Bohunice(チェコスロバキア)
APPMO；Atomic Power Plants Mochovce(チェコスロバキア)
APS；Arizona Public Service Co.(米国)
AVR；Arbeitsgemeinschaft Versuchs-Reaktor GmbH(旧西独)
BAG；Bayernwerk AG(旧西独)
BAG/(1)；BAG, IAW, SWM, OBAG(旧西独)
BEL；Burlington Electric Light Co.(米国)
BEPC；Brazos Electric Power Coop.(米国)
BGE；Baltimore Gas & Electric Co.(米国)
BHE；Banger Hydro-Electric Co.(米国)
BKW；Bernische Kraftwerke AG(スイス)
BNFL；British Nuclear Fuels Plc.(英国)
BOS.E；Boston Edison Co.(米国)
CAN.E；Canal Electric Co.(米国)
CAPCO；Central Area Power Coordination Group(CAPCO) Perry-1,-2；[Cleveland Electric Illuminating Co. 31.1%(operating utility), Ohio Edison Co. 30.0%, Toledo Edison Co. 19.9%, Duquesne Light Co. 13.8%, Pennsylvania Power Co. 5.2%], Davis-Besse-1；[Toledo Edison Co. 48.6%(operating utility), Cleveland Electric Illuminating Co. 51.4%](米国)
CBPC；Corn Belt Power Cooperative(米国)
CEA；Commissariat a l'Energie Atomique(フランス)
CEB；Czech Electricity Board(チェコスロバキア)
CEC；Canal Electric Co.(米国)
CEGB；Central Electricity Generating Board(英国)
CEPC；Cajun Electric Power Coop.(米国)
CEI；Cleveland Electric Illuminating Co.(米国)
CEI/(12)；CEI, OE, TE, DL(米国)
CEL；Cambridge Electric Light Co.(米国)
CEN；Centre d'Etude de l'Energie Nucleaire(ベルギー)
CENT. PL；Central Power & Light Co.(米国)
CES；Commonwealth Energy System(米国)
CFE；Comision Federal de Electricidad(メキシコ)
CGE；Cincinnati Gas & Electric Co.(米国)
CHGEC；Central Hudson Gas & Electric Corp.(米国)
CHUBU EPCO；Chubu Electric Power Co., Inc.(日本)
CHUGOKU EPCO；Chugoku Electric Power Co., Inc.(日本)
CIPC；Central Iowa Power Cooperative(米国)
CITY A；City of Austin(米国)
CITY D；City of Dalton(米国)
CITY P；City of Piqua(米国)
CLP；Connecticut Light & Power Co.(米国)
CMP；Central Maine Power Co.(米国)
C.N. ALMARAZ；Central Nuclear Almaraz (CSE/HE/UE-F)(スペイン)
CNEA；Comision Nacional de Energia Atomica(アルゼンチン)
CNEN；Comitato Nazionale per l'Energia Nuclear(イタリア)
CNNC；China National Nuclear Corporation(中国)
C.N.REGODOLA；Central Nuclear Regodola(スペイン)
C.N. TRILLO；Central Nuclear Trillo (UE-F/ENDESA)(スペイン)
COM. E；Commonwealth Edison Co.(米国)
CON. E；Consolidated Edison Co.(米国)
CP；Consumers Power Co.(米国)
CPL；Carolina Power & Light Co.(米国)
CPSBSAN；City Public Service Board of San Antonio(米国)
CPW；Czechoslovakia Power Works(チェコスロバキア)
CRA；City of Riverside and Anaheim(米国)
CSE；Compania Sevillana de Electricidad SA(スペイン)
CSOE；Columbus & Southern Ohio Electric Co.(米国)
CVNPA；Carolinas Virginia Nuclear Power Associates, Inc.(米国)
CVPSC；Central Vermont Public Service Corp.(米国)
CYAP；Connecticut Yankee Atomic Power Co. [Consisting of: Northeast Utilities (Connecticut Light and Power Co. 34.5%, Western Massachusetts Electric Co. 9.5%), New England Power Co. 15%, Boston Edison Co. 9.5%, United Illuminating Co. 9.5%, Central Maine Power Co. 6%, Public Service Co. of New Hampshire 5%, Cambridge Electric Light Co. 4.5%, Montaup Electric Co. 4.5%, Central Vermont Public Service Corp. 2%](米国)
DAE；Department of Atomic Energy(インド)
DALLAS PL；Dallas Power & Light Co.(米国)
DAYTON PL；Dayton Power & Light Co.(米国)
DE；Detroit Edison Co.(米国)
DL；Duquesne Light Co.(米国)
DOE；Department of Energy(米国)
DPC；Dairyland Power Cooperative(米国)
DPL；Delmarva Power & Light Co.(米国)
DUKE；Duke Power Co.(米国)
DUKE/(5)；DUKE, NCEMC, SREC(米国)
EBES；Societe Reunies d'Energie du Bassin de l'Escaut SA(ベルギー)
EDF；Electricite de France(フランス)
EGAT；Electricity Generating Authority of Thailand(タイ)
ELEKT.；Kommunales Elektrizität-swerk Mark AG(旧西独)
ELECTRABEL；Electrabel(ベルギー)
ELECT.SPE；Electrabel-S. P. E.(ベルギー)
ELECT.EDF；Electrabel-E. D. F.(ベルギー)
ENDESA；Empresa Nacional de Electricidad SA(スペイン)
ENEL；Ente Nazionale per l'Energia Electrica(イタリア)
ENHER；Empresa Nacional Hidroelectrica Ribagorzana(スペイン)
EPDC；Electric Power Development Co., Ltd.(日本)
EPE；El Paso Electric Co.(米国)
EPEC；Empreso Provincial de Energia de

所有者，運転者

Cordoba(アルゼンチン)
EPZ-EGS；Elektroprivrēda Zagřeb (Croatia) and Elektrogospodarstvo Slovenije (Slovenia)(ユーゴスラビア)
ERDA；Energy Research & Development Administration(米国)
ELSAM；ELSAM(デンマーク)
ELKRAFT；ELKRAFT(デンマーク)
ENG；Energiewerke Nord Greifswald(ドイツ)
ESKOM；ESKOM(南アフリカ)
ESK；Europäische Schnellbrüter - Kernkraftwerksgesellschaft mbH(旧西独)
EUA；Eastern Utilities Associates(米国)
EWEB；Eugene Water & Electric Board(米国)
FCE；Furnas Centrais Electricas SA(ブラジル)
FECSA；Fuerzas Eléctricas de Cataluña SA(スペイン)
FECSA/(3)；FECSA, ENDESA, HC, FHS(スペイン)
FHS；Fuerzas Hidroelectrica del Segre SA(スペイン)
FKA；Forsmarks Kraftgrupp AB(スウェーデン)
FMPA；Florida Municipal Power Agency(米国)
FPC；Florida Power Corp.(米国)
FPL；Florida Power & Light Co.(米国)
GFKV；Gesellschaft für Kernforschung Karlsruhe, Versuchsanlagen(旧西独)
GKAE；Gosudarstvyenniy Komityet po Ispol'zovaniyu Atomnoy Enyergii(旧ソ連)
GKN；Gemeinschaftskernkraftwerk Neckar GmbH(旧西独)
GKN；NV Gemeenschappelijke Kernenergiecentrale Nederland(オランダ)
GKW；Gemeinschaftskraftwerk Weser GmbH(旧西独)
GMPC；Green Mountain Power Corp.(米国)
GNPI；Guangdong Nuclear Power Investment Company Ltd.(中国)
GNPJVC；Guangdong Nuclear Power Joint Venture Co., Ltd.(中国)
GP；Georgia Power Co.(米国)
GP/(4)；GP, OPC, MEAG, CITYD(米国)
GPU N；GPU Nuclear Corp.(Metropolitan Edison Co. 50%, Jersey Central Power & Light Co. 25%, Pennsylvania Electric Co. 25%)(米国)
GSU；Gulf States Utilities Co.(米国)
HBG；Heissdampfreaktor Betriebsgesellschaft mbH(旧西独)
HC；Hidroelectrica De Cataluña.SA(スペイン)
HE；Hidroelectrica Española SA(スペイン)
HEW；Hamburgische Elektricitatswerke AG(旧西独)
HIFRENSA；Hispano Francesa de Energia Nuclear SA (EDF, HC, FECSA, ENHER, FHS)(スペイン)
HKG；Hochtemperatur - Kernkraftwerk GmbH(旧西独)
HKNPI；Hong Kong Nuclear Power Investment Co., Ltd.(中国)
HLP；Houston Lighting & Power Co.(米国)
HOKKAIDO EPCO；Hokkaido Electric Power Co., Inc.(日本)
HYD. QUEBEC(HQ)；Hydro Quebec(カナダ)
IAW；Isar Amperwerke AG(旧西独)
ID；Iberduero SA(スペイン)
IEC；Israel Electric Corp.(イスラエル)
IELP；Iowa Electric Light & Power Co.(米国)
IELP/(6)；IELP, CIPC, CBPC(米国)
IIGE；Iowa-Illionois Gas & Electric Co.(米国)
IMP；Indiana Michigan Power Co.(米国)
INDIV.DOEL；Indivision Doel(SA EBES, Esmalux, Intercom, Interbrabant, UCE Linalux-Hainau, UKEC.)(ベルギー)
INTERCOM；Societe Intercomunale Belge de Gas et d'Electricite(ベルギー)
IP；Illinois Power Co.(米国)
IPC；Interstate Power Co.(米国)
IPE；Institute of Physics and Power Engineering(旧ソ連)
IVO；Imatran Voima Oy(フィンランド)
JAERI；Japan Atomic Energy Research Institute(日本)
JAPCO；Japan Atomic Power Co., Inc.(日本)
JCPL；Jersey Central Power & Light Co.(米国)
KANSAI EPCO；Kansai Electric Power Co., Inc.(日本)
KBG；Kernkraftwerk Betriebsgesellschaft mbH(旧西独)
KBR；Kernkraftwerk Brokdorf GmbH(旧西独)
KCPL；Kansas City Power & Light Co.(米国)
KEPCO；Kansas Electric Power Coop.(米国)
KEPCO；Korea Electric Power Corp.(韓国)
KFK；Kernforschungszentrum Karlsruhe GmbH(旧西独)
KGB；Kernkraftwerk Gundremmingen Betriebs GmbH(旧西独)
KGE；Kansas Gas & Electric Co.(米国)
KGE/(15)；KGE, KCPL, KEPCO(米国)
KGV；Kernkraftwerke Gundremmingen Verwaltungs GmbH(旧西独)
KKB；Kernkraftwerk Brunsbüttel GmbH(旧西独)
KKG；Kernkraftwerk Gösgen - Däniken AG(スイス)
KKI；Kernkraftwerk Isar GmbH(旧西独)
KKK；Kernkraftwerk Krümmel GmbH(旧西独)
KKL；Kernkraftwerk Leibstadt AG(スイス)
KKL；Kernkraftwerk Lippe GmbH(旧西独)
KKP；Kernkraftwerk Philippsburg GmbH(旧西独)
KKS；Kernkraftwerk Stade GmbH(旧西独)
KKU；Kernkraftwerk Unterweser GmbH(旧西独)
KLE；Kernkraftwerk Lippe-Ems GmbH(旧西独)
KRB；Kernkraftwerk RWE - Bayernwerk GmbH(旧西独)
KRL；Kernkraftwerk RWE-LEW(旧西独)
KRP；Kernkraftwerk RWE-Pfalzwerke(旧西独)
KSG；Kernkraftwerk Stendal GmbH(旧東独)
KWG；Kernkraftwerk Graben AG(スイス)
KWG；Kernkraftwerk Grohnde GmbH(旧西独)
KWK；Kernkraftwerk Kaiseraugst AG(スイス)
KWL；Kernkraftwerk Lingen GmbH(旧西独)
KWO；Kernkraftwerk Obrigheim GmbH(旧西独)
KWS；Kernkraftwerk Süd GmbH(旧西独)
KYUSHU EPCO；Kyushu Electric Power Co., Inc.(日本)
LADWP；Los Angeles Dept. of Water & Power(米国)
LILCO；Long Island Lighting Co.(米国)
LPL；Louisiana Power & Light Co.(米国)
MAPI USSR；USSR Ministry for Atomic Power and Industry(旧ソ連)
ME；Metropolitan Edison Co.(米国)
ME/(13)；ME, JCPL, PENN. E(米国)

MEAG；Municipal Electric Authority of Georgia(米国)
MEC；Montaup Electric Co.(米国)
MGE；Madison Gas & Electric Co.(米国)
MID；Ministry of the Basic Industry(キューバ)
MMWE；Massachusets Municipal Wholesale Electric Co.(米国)
MOE；Ministry of Energy(リトアニア)
MPL；Mississippi Power and Light Co.(米国)
MPS；Maine Public Service Co.(米国)
MVMT；Hungarian Electrical Works(ハンガリー)
MYAP；Maine Yankee Atomic Power Co. [Consisting of: Central Maine Power Co. 38%, New England Power Co. 20%, Northeast Utilities(Connecticut Light and Power Co. 12%, Western Massachusetts Electric Co. 3%), Bangor Hydro-Electric Co. 7%, Maine Public Service Co. 5%, Public Service Co. of New Hampshire 5%, Cambridge Electric Light Co. 4%, Montaup Electric Co. 4%, Central Vermont Public Service Corp. 2%] (米国)
NBEPC；New Brunswick Electric Power Commission(カナダ)
NCEMC；North Carolina Electric Membership Corporation(米国)
NCEMPA；North Carolina Eastern Municipal Power Agency(米国)
NCMPA；North Carolina Municipal Power Agency(米国)
NE；Nuclear Electric PLC(英国)
NEP；New England Power Co.(米国)
NERSA；Centrale Nucléaire Européenne à Neutrons Rapides S.A.(フランス)
NHEC；New Hampshire Electric Coop.(米国)
NMPC；Niagara Mohawk Power Corp.(米国)
NMPC/(8)；NMPC, LILCO, MYSEG, RGE, CHGE(米国)
NOK；Nordostschweizerische Kraftwerke AG(スイス)
NP；National Power PLC.(英国)
NPI；Nuclear Power Corporation (A. Govt. of India Enterprise) (インド)
NPPA；North of Poland Power Authority (ポーランド)
NPPA；Nuclear Power Plants Authority(エジプト)
NPPD；Nebraska Public Power District(米国)
NPPDU；Nuclear Power Plants Dukovany (チェコスロバキア)
NPPTE；Nuclear Power Plants Temelin(チェコスロバキア)
NSP；Northern States Power Co.(米国)
NU；Northeast Utilities(CLP, WME) (米国)
NU/(7)；NU, NEP, MEC, PSCNH, UI, MMWE, CMP, CVPS etc(米国)
NUCLENOR；Centrales Nucleares del Norte SA(スペイン)
NV SEP；NV SEP(Dutch Electricity Generating Board(オランダ)
NYPA；New York Power Authority(米国)
NYSEG；New York State Electric & Gas Corp.(米国)
OBAG；Energieversorgung Ostbayern AG(旧西独)
ODEC；Old Dominion Electric Coop.(米国)
OE；Ohio Edison Co.(米国)
OKG；Oskarshamnverkets Kraftgrupp AB (スウェーデン)
ONT. HYD. (OH)；Ontario Hydro(カナダ)
OPC；Oglethorpe Power Corp.(米国)
OPPD；Omaha Public Power District(米国)
OUC；Orland Utilities Commission(米国)
PAC.PL；Pacific Power & Light Co.(米国)
PAEC；Pakistan Atomic Energy Commission(パキスタン)
PAV；Paksi Atomerömü Vállalat(ハンガリー)
PE；Philadelphia Electric Co.(米国)
PE/(9)；PE, PSEG, ACE, DPL(米国)
PE；Preussische Elektrizitäts AG(旧西独)
PENN. E；Pennsylvania Electric Co.(米国)
PGE；Pacific Gas & Electric Co.(米国)
PNC；Power Reactor and Nuclear Fuel Development Corp.(日本)
PMPA；Piedmont Municipal Power Agency (米国)
PORT. GE；Portland General Electric Co.(米国)
PORT. GE/(14)；PORT.GE, EWEB, PENN.E (米国)
PP；Pennsylvania Power Co.(米国)
PPL；Pennsylvania Power & Light Co.(米国)
PRDC；Power Reactor Development Co.(米国)
PRWRA；Puerto Rico Water Resources Authority(米国)
PSCC；Public Service Co. of Colorado(米国)
PSCI；Public Service Co. of Indiana(米国)
PSCNH；Public Service Co. of New Hampshire(米国)
PSCNH/(12)；PSCNH, UI, EUA. etc.(米国)
PSCNM；Public Service Co. of New Mexico (米国)
PSEG；Public Service Electric & Gas Co.(米国)
PSEG/(10)；PSEG, PE, AEC, DPL(米国)
PSPL；Puget Sound Power & Light Co.(米国)
PUC；Power Utilities Co.(ルーマニア)
PVO；Perusvoima Oy(フィンランド)
PZEM；NV Provinciale Zeeuwse Energie Maatschappij(オランダ)
RMAE；Russian Ministry of Atomic Eneigy (ロシア)
RCPA；Rural Cooperative Power Association(米国)
RENEL；Romanian Electric Authority(ルーマニア)
RGEC；Rochester Gas & Electric Corp.(米国)
ROMENERGO；Romenergo(ルーマニア)
RPU；Riverside Public Utilities(米国)
RWE；Rheinisch-Westfalisches Elektrizitatswerk AG(旧西独)
SBK；Schnell-Brüter-Kernkraftwerksgesellschaft mbH(旧西独)
SCE；Southern California Edison Co.(米国)
SCE/(11)；SCE, SDGE, City of Riverside and Anaheim(米国)
SCEG；South Carolina Electric & Gas Co.(米国)
SCPPA；Southern California Public Power Authority(米国)
SCPSA；South Carolina Public Service Authority(米国)
SDGE；San Diego Gas & Electric Co.(米国)
SEB；Slovak Electricity Board(チェコスロバキア)
SEC；Seminole Electric Coop.(米国)
SEL-EPZ；Savske Elektrarne Ljubljana (Slōvenia) and Elektroprivrēda Zagřeb (Croatiā) (ユーゴスラビア)
SEMO；Societe Belgo-Francaise d'Energie Nucleaire Mosane(ベルギー)
SENA；Société d'Energie Nucléaire Franco-Belge des Ardennes(フランス)
SERI；System Energy Resources, Inc.(米国)
SEU, E&C；State Economic Union, Energetics and Coal(ブルガリア)
SHIKOKU EPCO；Shikoku Electric Power

Co., Inc.(日本)
SMEPA；South Mississippi Electric Power Association(米国)
SMUD；Sacramento Municipal Utility District(米国)
SNL；Scottish Nuclecr Limited(英国)
SPC & WIPC；Soyland Power Coop. and Western Illinois Power Coop.(米国)
SPE；Société Coopérative de Production d' Electricité(ベルギー)
SREC；Saluda River Electric Cooperative, Inc.(米国)
SRIAR；Scientific Research Institute for Atomic Reactors(旧ソ連)
SRP；Salt River Project(米国)
SSEB；South of Scotland Electricity Board (英国)
SSPB；Swedish State Power Board(スウェーデン)
STP；South Texas Project[Houston Lighting & Power Co. 30.8%(project manager), City Public Service Board of San Antonio 28%, Central Power and Light Co. 25.2%, City of Austin 16%] (米国)
SWM；Stadtwerke München(旧西独)
SYDKRAFT；Sydsvenska Värmekraft AB (スウェーデン)
TE；Toledo Edison Co.(米国)
TEK；Turkiye Electrik Kurumu(トルコ)
TEPCO；Tokyo Electric Power Co., Inc.(日本)
TES；Texas Electric Service Co.(米国)
TEX-LA；Tex-LA Electric Coop. of Texas (米国)
TMPA；Texas Municipal Power Agency(米国)
TOHOKU EPCO；Tohoku Electric Power Co., Inc.(日本)
TPC；Taiwan Power Co.(台湾)
TPL；Texas Power & Light Co.(米国)
TREUHAND；Treuhandanstalt(旧東独)
TUEC；Texas Utilities Electric Co.(米国)
TVA；Tennessee Valley Authority(米国)
TVO；Teollisuuden Voima Osakeyhtio(フィンランド)
UEC；Union Electric Co.(米国)
UE-F；Unión Eléctrica-Fenosa SA(スペイン)
UE-F/(2)；UE-F, HE, CSE, ID(スペイン)
UI；United Illuminating Co.(米国)
UKAEA；United Kingdom Atomic Energy Authority(英国)
UNC；UNC Nuclear Industries,Inc.(米国)
UNERG；UNERG(ベルギー)
VAK；Versuchsatomkraftwerk Kahl GmbH (旧西独)
VATTENFALL；Vattenfall AB(スウェーデン)
VEB；VEB KKW Bruno Leuschner(旧東独)
VEW；Vereinigte Elektrizitätswerke Westfalen AG(旧西独)
VP；Virginia Power(米国)
VYNPC；Vermont Yankee Nuclear Power Corp. [Consisting of: Central Vermont Public Service Corp. 31.3%, Green Mountain Power Corp. 17.9%, New England Power Co. 20%, Northeast Utilities(Connecticut Light and Power Co. 9.5%, Western Massachusetts Electric Co. 2.5%), Central Maine Power Co. 4%, Public Service Co. of New Hampshire 4%, Burlington Electric Light Co. 3.6%, Cambridge Electric Light Co. 2.5%, Montaup Electric Co. 2.5%, Others 2.2%] (米国)
WCNOC；Wolf Creek Nuclear Operating Corp.(Kansas Gas and Electric Co. 47%, Kansas City Power & Light Co. 47%, Kansas Electric Power Coop. 6%)(米国)
WEP；Wisconsin Electric Power Co.(米国)
WME；Western Massachusetts Electric Co. (米国)
WPL；Wisconsin Power & Light Co.(米国)
WPPSS；Washington Public Power Supply System(米国)
WPPSS/(16)；WPPSS, PAC.PL, etc.
WPS；Wolverine Power Supply Inc.(米国)
WPSC；Wisconsin Public Service Corp.(米国)
WVPA；Wabash Valley Power Association (米国)
WWP；Washington Water Power Co.(米国)
YAE；[Consisting of: Northeast Utilities (Connecticut Light and Power Co. 24.5%, Western Massachusetts Electric Co. 7%), New England Power Co. 30%, Boston Edison Co. 9.5%, Central Maine Power Co. 9.5%, Public Service Co. of New Hampshire 7%, Montaup Electric Co. 4.5%, Central Vermont Public Service Corp. 3.5%, Commonwealth Electric Co. 2.5%, Cambridge Electric Light Co. 2%] (米国)
ZEOH - EGS；Zajednica Elektroprivrednih Organizacija Hrvatske (Croatiă) and Elektrogospodarstvo Slovenije (Slovenia) (ユーゴスラビア)

(4) 供　給　者（メ　ー　カ　ー）

AA；AB Asea-Atom(現在は ABB-Atom,スウェーデン)
ABA；AB Atomenergi(スウェーデン)
ABB；Asea Brown Boveri(欧州)
ABB・CE；ABB Combustion Engineering Nuclear Power(米国)
AC；Allis Chalmers Manufacturing Co.(米国)
ACEC；Ateliers de Constructions Electriques de Charleroi SA(ベルギー)
ACFC；Ateliers de la Meuse(フランス)
ACECOWEN；Association des Ateliers de Charleroi et de Cockerill Ougree Providence, WNE(ベルギー)
ACLF；ACLF Group (ACECO, CL, Framatome, WENESE, WNE) (ベルギー)
AEA；AEA Technology(英国)
AECSA；Atomic Energy Conporation of South Africa(南アフリカ)
AECL；Atomic Energy of Canada, Ltd.(カナダ)
AEE；Atomenergoexport(旧ソ連)
AEG；Telefunken AG(旧西独)
AEI；Associated Electric Industries, Ltd.(英国)
AEP；ATOMENERGOPROJECT(旧ソ連)
AETEA；Agroman, EyT, EA(スペイン)
AFW；ACEC-Framatome-WH
AGIP；Agip Nucleare SpA(イタリア)
AI；Atomics International(米国)
AKZ；Alphanumerisches Anlagen-Kennzeichnungssystem der Anlagenplaner(旧西独)
ALKEM；ALKEM GmbH(旧西独)
ALSTHOM(ALSTH.)；Alsthom(フランス,現在は GEC-ALSTHOM)
AMN；Ansaldo Meccanico Nucleare SpA(イタリア)
ANF；Advanced Nuclear Fuels Corp. (旧西独)
ANSALDO；Ansaldo SpA(イタリア)
APC；Atomic Power Construction(英国)
ARGE；Arge Strahlenschuts(旧西独)
ARMERAD B.；Armerad Betong(スウェーデン,現在は Asea-Brown Boveri)
ASEA；Allmänna Svenska Elektriska Aktiebolaget(スウェーデン)
ASGEN；Ansaldo San Giorgio Compagnia Generale(イタリア)
ASL；ASEA-STAL(スウェーデン)
AUXIESA；Auxini Ingenieria Espanola SA (現在は Initec, スペイン)
AVERY；Combustion Engineering Avery(米国)
AWNS；ABB Westinghouse Nuclear Service (ABB 社，WH 社の合弁)
BA；Baldwin Associates(米国)
BALCKE；Balcke Durr AG(旧西独)
BAM；Bataafsche Aanneming Maatschappij NV(オランダ)
BB；Balfour Beattv & Co.(英国)
B&B；Blount Brothers Construction Corp.(米国)
BBC；Brown Boveri et Cie(スイス)
BBK；Brown - Boveri - Krupp Reaktorbau GmbH(旧西独)
BBR；Babcock - Brown Boveri Reaktor GmbH(旧西独)
BC；Ballot Chagnaud(フランス)
BECHTEL(BECH.)；Bechtel Corp.(米国)
BEN；Bureau d'Etude Nucleaires(ベルギー)
BHEL；Bharat Heavy Electricals Ltd. (インド)
BHK；Babcock Hitachi K.K.(日本)
BLH；Baldwin Lima Hamilton(米国)
BN；Belgonucleaire SA(ベルギー)
BNDC；British Nuclear Design & Construction, Ltd.(英国)
BNFL；British Nuclear Fuels, PLC.(英国)
BOA；Byggkonsortiet Oskarshamnsarhctena (スウェーデン)
BORSIG；Borsig AG(旧西独)
BOUYGUES；Bouygues(フランス)
B&R；Burns & Roe, Inc.(米国)
BRAUN；C.F. Braun & Co.(米国)
BREDA；Breda Termomeccanica SpA(イタリア)
BREDERO；Bredero's Bouwbedrijf Nederland NV(オランダ)
BROWN；Brown & Root, Inc.(米国)
B&V；Black & Veatch(米国)
B&W；Babcock & Wilcox Co.(米国)
B&W Fuel；B&W Fuel Co. (B&W 社，フラマトム社，コジェマ，ペシネ社の合弁)
B&W NS；B&W Nuclear Service Co. (フラマトム社，B&W 社の合弁)
CA；Commonwealth Associates, Inc.(米国)
CAN.V；Canadian Vickers(カナダ)
CAP；C.A. Parsons(英国)
CATCO；(EDF，フラマトム社，WH 社の合弁)
CB；Campenon Bernard SA(フランス)
CB&C；Chase Brass & Copper, Ltd.(カナダ)
CB&I；Chicago Bridge and Iron(米国)
CC；Clarke Chapman & Co., Ltd.(英国)
CDS；Compagnie des Surchauffeurs(フランス)
CE, CANADA；Combustion Engineering Canada Inc. (カナダ)
CEM；Compagnie Electro Mecanique(フランス)
CERCA；Cie pour l'Etude et la Realization de Combustiblles Atomiques(フランス)
CFE；Cie d'Enterprises CFE SA(ベルギー)
CICAF；Cie Industrielle des Combustibles Atomiques Frittes(フランス)
CIMI；Compagnia Italiana Montaggi Industriali SpA(イタリア)
CITRA；Compagnie Industrielle de Travaux (フランス)
CL；Creusot-Loire(フランス)
CM；Chantiers Modernes(フランス)
CN；Chase Nuclear Ltd.(カナダ)
CNIM；Constructions Navales et Industrielles de la Méditerranée(フランス)
CNO；Construtora Norberto Oldebrecht(ブラジル)
COGEFRA；Cie Generale Francaise d'Etudes Techniques(フランス)
COGEMA；Compagnie Générale des Matières Nucléaires(フランス)
COMB；Combustion Engineering, Inc.(米国)
CONSAG；Construtora Andrade Gutierrez (ブラジル)
CONUAR；Conuar(アルゼンチン)
COP(CO)；Cockerill-Ougree-Providence et Espérance Longdoz, S.A.(ベルギー)
COREN；Combustibiliper Reattori Nucleari (イタリア)
DANIEL；Daniel Construction Co.(米国)
DARCHEM；Darchem(旧西独)
DB；Dominion Bridge and Engineering(カナダ)
DBI；Diversified Builders, Inc.(米国)
DB-S；Dominion Blidge-Sulzer(カナダ)
DEMAG；Demag AG(旧西独)
DINGLERWERK；Dinglerwerk AG(旧西独)
DOMINION；Dominion Bridge Co.(カナダ)
DONLEE；Donlee Nuclear(カナダ)
D&R；Durham & Richardson, Inc.(米国)
DRAVO；Dravo Corp.(米国)
DUMEZ；Dumez(フランス)
EA；Empresarios Agrupados(スペイン)
EBASCO；Ebasco Services, Inc.(米国)
E&B；Emch & Berger(スイス)
EE；English Electric Co., Ltd.(英国)
EF；Engema-Franki(ベルギー)
EI；Elettronucleare Italiana(イタリア)

供給者（メーカー）

ELECOROBEL(ELECTRO)；Compagnie Générale d'Enterprises Électriques et Industrielles SA(ベルギー)
ELECTROWATT(EW)；Electrowatt Engineering Services, Ltd.(スイス)
ENACE；Enace(アルゼンチン)
ENG.CONST；Engineering Construtions Corp.(インド)
ENKA；Enka Insaat Ve Sanayi(トルコ)
ENSA；Empresa Equipos Nucleares SA(スペイン)
ENUSA；Emprese Nacional del Uranio SA(スペイン)
ERBE；Hungarian Co. for Power Plant Investment(ハンガリー)
ESCHER-WYSS；Escher-Wyss Ltd.(スイス)
ESL；Energoprojekt Skoda Lotep(チェコスロバキア)
EU；Elin Union AG(オーストリア)
EYT；Entrecanales y Tavora(スペイン)
FABRICOM；Fabricom SA(ベルギー)
FBEC；FBR Engineering Co., Ltd.(日本)
FBFC；Societé Franco Belge de Fabrication de Combustibiles(フランス)
FEL；Fairey Engineering, Ltd.(英国)
FIAT；Fiat Termomeccanica Nucleare e Turbogas SpA(イタリア)
FCB；Fives-Cail Babcock(フランス)
FLUTR；Fluor Pioneer, Inc.(米国)
FN；Fabbricazioni Nucleari SpA(イタリア)
FCAPH；Fougerolle Condotte d'Acqua Philipp Holzmann(フランス)
FOUGEROLLE；Fougerolle(フランス)
FRAGEMA；Framatome et Cogema(フランス)
FRAMACECO；Framatome(フランス)，ACEC(ベルギー)，Cockerill(ベルギー)の合弁企業
FRAMATEG；Framatome Entreprise Générale(フランス)
FRAMATOME(FRAM)；Framatome et Compagnie(フランス)
FUJI；Fuji Electric Co., Ltd.(日本)
FW；Foster Wheeler Co.(英国)
GA；General Atomic Co.(米国)
GAAA；Groupement pour les Activités Atomiques et Avancées(フランス，現在はNovatome)
GC；Groupement Constructeurs Francais(フランス)
GE；General Electric Co.(米国)
GEC；General Electric Co.(英国)
GEC・ALSTHOM；(GEC ALTHOM Engineering Systems Ltd, GEC パワーシステム部門と仏アルスソム社の合併により誕生)
GECAN；GE Canada(カナダ)
GECEN；Stein(フランス)，Alsthom(フランス)，Sulzer(スイス)の合弁企業
GETSCO；General Electric Technical Services Co.(米国)
G&H；Gibbs & Hill, Inc.(米国)
GHH；Gutehoffnungshutte AG(旧西独)
GILBERT；Gilbert Associates, Inc.(米国)
GKSS；Gesellschaft für Kernenergieverwerwertung in Schiffbau und Schiffart mbH(旧西独)
GTM；Grands Travaux de Marseille(フランス)
GVM；Ganz Electric Works(ハンガリー)
HAZAMA；Hazama gumi Ltd.(日本)
HCC；Hindustan Construction Co.(インド)
HCCM；HCCM Nuclear Power Construction Joint Venture Company, Ltd.(Huaxing Corporation(中国)，the Second of China State Construction Engineering Corporation(中国)，Campenon Bernard(フランス)，Maeda Construction Company Ltd.(日本)の共同企業体)
HEAVY ELEC；Heavy Electricals, Ltd.(インド)
HGHD；Hidroelektra-Gradis-Hidromontaza-Duro Davovic(ユーゴスラビア)
HITACHI；Hitachi, Ltd.(日本)
HOCHTIEF(HOCH.)；Hochtief AG(旧西独)
HOWALDT Kiel；Howaldtwerke Hamburg und Kiel/Deutsche Werft AG(旧西独)
HP；Howden-Parsons(カナダ)
HRB；Hochtemperatur Reaktorbau GmbH(旧西独)
ICA；Ingenieros Civiles Asociados(メキシコ)
ICL；International Combustion, Ltd.(英国)
IGEOSA；International General Electric Operations SA(イタリア)
IHI；Ishikawazima-Harima Heavy Industries Co., Ltd.(日本)
IMP；Impresit(アルゼンチン)
INB；Industrias Nucleares Brasileiras(ブラジル)
INB；International Natrium-Brutreaktor-Bau GmbH(旧西独)
INITEC；Empresa Nacional de Ingenieray Y Tecnologia, SA(スペイン)
INTERATOM；Internationale Atomreaktorbau GmbH(旧西独)
IT；Innovative Technologies(WH社とABB社の合弁)
ITALIMPIANTI(ITAL.)；Societe Italiana Impianti SpA(イタリア)
ITALSTRADE；Italstrade SpA(イタリア)
JGC；JGC Corp.(日本)
JL；John Laing & Son, Ltd.(英国)
JNF；Japan Nuclear Fuel Co.(日本)
JONES；J. A. Jones Construction Co.(米国)
JS；Jeumont-Schneider, Ste de Constructions Electromecaniques(フランス)
JSW；Japan Steel Works, Ltd.(日本)
JT；John Thompson, Ltd.(英国)
KAISER；Kaiser Engineers(米国)
KAJIMA；Kajima Corp.(日本)
KHI；Kawasaki Heavy Industries, Ltd.(日本)
KHIC；Korea Heavy Industries & Construction Co., Ltd.(韓国)
KLÖCKNER；Klöckner-Werke AG(旧西独)
KOPEC；Korea Power Engineering Co., LH.(韓国)
KRT；Kemreaktorteile GmbH(旧西独)
KRUPP；Friedrich Krupp GmbH, Maschinenfabriken(旧西独)
KTF；Kaluga Turbine Factory(旧ソ連)
KTZ；Kharkousky Turblnny Zavod(旧ソ連)
KUMAGAI；Kumagai Gumi Co., Ltd.(日本)
KUS；Krupp Universal Stahlbau(旧西独)
KWU；Siemens AG KWU Group(旧西独)
LD；Learall Draro(米国)
LES；Louisiana Energy Service(ウレンコ社，DUKE社，グレイストーン社，LPL社，フルア・ダニエル社の合弁)
LEVIER；Leviver, Ste Delattre(インド)
LMZ；Leningradsky Metallichesky Zavod(旧ソ連)
L&T；Larsen & Toubro, India(フランス)
MAEDA；Maeda Construction Co., Ltd.(日本)
MAEP；MINATOMENERGOPROM(旧ソ連)
MAN；Maschinenfabrik Augsburg Nürnberg AG(旧西独)
MANNESMANN；Mannesmann AG(旧西独)
MAPI；Mitsubishi Atomic Power Industries, Inc.(日本)
MARELLI；Marelli, Ercole & Co. SpA(イタリア)
MCALPINE；McAlpine, Sir Robert & Sons,

Ltd.(英国)
MAXON；Maxon Construction Co., Inc.(米国)
MB；Motherwell Bridge & Engineering(英国)
MHI；Mitsubishi Heavy Industries, Ltd.(日本)
MI；Ministry of Industry(ルーマニア)
MK；Mellansvensk Kraftgrupp AB(スウェーデン)
ML；MLW Industries(カナダ)
MME；Mercantile Marine Engineering and Graving Docks Co.(ベルギー)
MMN；Metallurgie et Mecanique Nucleares SA(ベルギー)
MNF；Mitsubishi Nuclear Fuel Co., Ltd.(日本)
M. ENG.；Montreal Engineering Co.(カナダ)
MONTECATINI；Montecatini Edison SpA(イタリア)
MOT-COL；Motor Columbus(スイス)
MOWLEM；Mowlem, John & Co., Ltd.(英国)
MSK；Mitsubishi Corp.(日本)
MTM；MINTYAZHMASH(旧ソ連)
NCC；Nuclear Civil Constructors(英国)
NEI；Northern Engineering Industries Ltd.(英国)
NEI-NSL；NEI Nuclear Systems Ltd.(英国)
NEI P.；NEI Parsons Ltd.(英国)
NERATOOM；Neratoom NV(オランダ)
NEYRPIC；Neyrpic(フランス)
NFI；Nuclear Fuel Industries, Ltd.(日本)
NFS；Nuclear Fuel Services, Inc.(米国)
NIRA；Nucleare Italiana Reattori Avanzati SpA(イタリア)
NNC；National Nuclear Corporation(英国)
NORATOM；Norcontrol A/S(ノルウェー)
NOVATOME；Novatome(フランス)
NPC；Nuclear Power Co.(英国)
NPI；Nuclear Power International(フラマトム社，シーメンス社KWUの合弁)
NUCEA；NUCEA(スペイン)
NUCLEN；Nuclen Engenaria(ブラジル)
NUKEM；NUKEM GmbH(旧西独)
NUMATEC；(COGEMA社，SGN社の合弁)
NUOVO；Nuovo Pignon SpA(イタリア)
OHBAYASHI；Obayashi-gumi, Ltd.(日本)
PARSONS(PAR.)；Parsons, C.A. & Co., Ltd.(英国)
PCEC；Pacific Coast Engineering Co.(米国)
PCI；Power Contractors Inc.(米国)
PE；Promon Engenharia, S.A.(ブラジル)
PECH.；Pechiney(フランス)
PECL；Pacific Engineer & Contractors Ltd.(台湾)
PHILIPS；NV Philips Gloeilampenfabrieken Werkspoor(オランダ)
PIONEER；Pioneer Service & Engineering Co.(米国)
PKS；Peter Kiewit & Sons, Co.(米国)
PPP；PWR Power Project(英NNC社と米WH社の共同企業体)(英国)
PRUMYSLOVE；Prumyslove stavby(チェコスロバキア)
RATEAU；Rateau, Ste(フランス)
RBU；Reaktor-Brennelement Union GmbH(旧西独)
RDM；Rotterdamsche Droogdok Mij NV(オランダ)
RECCHI；Recchi SpA(イタリア)
REISHOLZ；Reisholz GmbH(旧西独)
REYROLLE(REYRO)；Reyrolle, A & Co. Ltd.(英国)
RH；Rheinstahl Huttenwerke AG(旧西独)
RHEINSTAHL；Rheinstahl Henschel AG(旧西独)
RHENAMECA；Ateliers de Chaudronnerie et de Mecanique du Rhin SA(フランス)
RN；Rotterdam Nuclear N.V.(オランダ)
ROSENBLADS；Rosenblads Patenter AB(スウェーデン)
RPL；Reyrolle Parsons, Ltd.(英国)
RUHRSTAHL；Ruhrstahl Apparatebau GmbH(旧西独)
RVC；Rijnschelde-Verolms and Comprimo(オランダ)
RW；Richardsons Westgarth, Ltd.(英国)
SACM；Societe Alsacinne de Constructions Mecaniques(フランス)
SB；Spie Batignolles(フランス)
SC；Simon Carves, Ltd.(英国)
SENER；Sener, SA.(スペイン)
SFAC；Societe des Forges et Ateliers du Creusot (Usines Schneider)(フランス)
SGE；Societe Generale d'Enterprises(フランス，現在はSogea)
SGI；Societe Generale pour l'Industrie(フランス)
SHIMIZU；Shimizu Constrution Co., Ltd.(日本)
SICN；Societe Industrizell de Combustibles Nucleaires(フランス)
SIEMENS；Siemens AG(旧西独)
SIGRI；Sigri Electrographit GmbH(旧西独)
SKODA；Skoda Oborovy Podnik Plezen(チェコスロバキア)
SKODAEXPORT；Skodaexport Foreign Trade Corporation(チェコスロバキア)
SL；Stal Laval Turbin AB (現在はABB STAL AB, スウェーデン)
S&L；Sargent & Lundy Engineers(米国)
SNAM PRO.；Snam Progetti SpA(イタリア)
SNC；Surveyor Nenninger & Chenevert(カナダ)
SOBELCO；Hamon Sobelco SA(ベルギー)
SOCALTRA；Socaltra-Levivier(フランス)
SOCIA；Societe pour l'Industrie Atomique(フランス)
SOGEA；Sogea(フランス)
SOGENE；Societa Generale per Lavori e Publiche Utilita(イタリア)
S&P；Sverdrup and Parcel(米国)
SR；Stearns-Roger Corp.(米国)
SS；Southern Services, Inc.(米国)
STAND. COS；Standard Construction(米国)
STEIN；STEIN Industrie(フランス)
STEINMÜLLER；Steinmüller(旧西独)
STORK；Koninklijke Machinefabriek Gebr. Stork & Co. N.V.(オランダ)
SUD A.；Sud Aviation(フランス)
SULZER；Sulzer Brothers, Ltd.(スイス)
S&W；Stone & Webster Engineering Corp.(米国)
TAISEI；Taisei Corp.(日本)
TAKENAKA；Takenaka Komuten Co., Ltd.(日本)
TE；Traction-Electricite(ベルギー)
TERNI；Societá per l'Industria e l'Electtricitá SpA(イタリア)
THYSSEN；Rohrenwerke AG(旧西独)
TNPG；The Nuclear Power Group, Ltd.(英国)
TORNO；Dott. Ing. G.Torno & Co. SpA(イタリア)
TOSHIBA；Toshiba Corp.(日本)
TOSI(TOS)；Franco Tosi SpA(イタリア)
TRACTABEL；Tractabel(ベルギー)
TRACT；Tractabel(ベルギー)
TSE；Techsnabexport(旧ソ連)
TURRIFF；Turriff Construction Corp., Ltd.(英国)
TWC；Taylor Woodrow Construction, Ltd.(英国)
UCC；Union Carbide Corp.(米国)
UDDCOMB；Uddcomb AB(スウェーデン)
UDDEHOLMS；Uddeholms AB(スウェーデ

供給者（メーカー）

ン) **UEEB**；Union des Exploitations Electriquesen Belgiques(ベルギー) **UE&C**；United Engineers & Constructors, Inc.(米国) **UNC**；United Nuclear Corp.(米国) **VBB**；VBB AB(スウェーデン) **VDM**；Vereinigte Deutsche Metallwerke AG(旧西独) **VKW**；Vereinigte Kesselwerke AG(旧西独)	**VMF**；Verenigde Maschinefabrieken NV(オランダ) **VODNIS**；Vodni Stavby(チェコスロバキア) **VOEST**；Vereinigte Osterreichische Eisen- und Stahlwerke AG(オーストリア) **VV**；Versatile Vickers Inc.(カナダ) **WECAN**；Westinghouse Canada Inc.(カナダ) **WEDCO**；WEDCO Corp.(米国) **WENESE**；Westinghouse Electric Energy Systems Europe(ベルギー)	**WH**；Westinghouse Electric Corp.(米国) **WHESSOE**；Whessoe, Ltd.(英国) **WH Monitor**；Westinghouse Monitor AB(スウェーデン) **WNE**；Westinghouse Nuclear Europe(ベルギー) **ZACHRY**；H.B. Zachry Co.(米国) **ZPI**；Zircatec Precision Industries(カナダ) **ZSCHOKKE**；Zschokke, Contrad, Ltd.(スイス)

(5) その他脚注

1）所有者，運転者		
BAG/(1)；BAG/IAW/SWM/OBAG	**NU/(7)**；NU/NEP/MEC/PSCNH/UI/MMWE/CMP/CVPS etc	**SCE/(11)**；SCE/SDGE/RPU/AED
UE-F/(2)；UE-F/HE/CSE/ID	**NMPC/(8)**；NMPC/LILCO/MYSEG/RGE/CHGE	**PSCNH/(12)**；PSCNH/UI/EUA, etc
FECSA/(3)；FECSA/ENDESA/HC/FHS	**PE/(9)**；PE/PSEG/ACE/DPL	**ME/(13)**；ME/JCPL/PENN.E
GP/(4)；GP/OPC/MEAG/CITY D	**PSEG/(10)**；PSEG/PE/ACE/DPL	**PORT.GE/(14)**；PORT.GE/EWEB/PENN.E
DUKE/(5)；DUKE/NCEMC/SREC		**KGE/(15)**；KGE/KCPL/KEPCO
IELP/(6)；IELP/CIPC/CBPC		**WPPSS/(16)**；WPPSS/PAC. PL, etc,
2）供給者		
①；COP/ACEC	⑧；GHH/VOEST	⑮；MCALPINE
②；ACEC	⑨；ALKEM	⑯；INITEC
③；CEA/SOCALTRA	⑩；KAHLE/BALCKE	⑰；SENER
④；CEA/SFAC	⑪；SIMENS	⑱；BREDA/ENSA
⑤；EDF/GAAA	⑫；KUB/STEINMÜLLER/DAR CHEM	⑲；GETSCO
⑥；ALSTHOM	⑬；MON. ENG. /DAE	
⑦；NIRA	⑭；AMN	

（資料３） 日本の原子力発電所ダイレクトリー

ふげん(原型炉)
名　称：新型転換炉ふげん発電所
所在地：〒914 福井県敦賀市明神町３
Tel.　：(0770)26-1221
所有者：動力炉・核燃料開発事業団
住　所：〒107 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
Tel.　：(03)3586-3311

福島第一(フクシマ)-1,-2,-3,-4,-5,-6
名　称：福島第一原子力発電所 1,2,3,4,5,6号機
所在地：〒979-13 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
Tel.　：(0240)32-2101
所有者：東京電力㈱
住　所：〒100 東京都千代田区内幸町1-1-3
Tel.　：(03)3501-8111
Telex ：2224045 Toden J

福島第二(フクシマ)-1,-2,-3,-4
名　称：福島第二原子力発電所 1,2,3,4号機
所在地：〒976-06 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12
Tel.　：(0240)25-4111
所有者：東京電力㈱
住　所：前　　掲

玄海(ゲンカイ)-1,-2,-3,-4
名　称：玄海原子力発電所 1,2,3,4号機
所在地：〒847-14 佐賀県東松浦郡玄海町大字今村字浅湖 4112-1
Tel.　：(095552)6821
所有者：九州電力㈱
住　所：〒810-91 福岡市中央区渡辺通2-1-82
Tel.　：(092)761-3031
Telex ：725497 Kyuden J

浜岡(ハマオカ)-1,-2,-3,-4
名　称：浜岡原子力発電所 1,2,3,4号機
所在地：〒437-16 静岡県小笠郡浜岡町佐倉5561
Tel.　：(05378)6-3481
所有者：中部電力㈱
住　所：〒461-91 名古屋市東区東新町１
Tel.　：(052)951-8211
Telex ：4444405 Chuden J

伊方(イカタ)-1,-2,-3
名　称：伊方発電所 1,2,3号機
所在地：〒796-04 愛媛県西宇和郡伊方町九町字コチワキ3-40-3
Tel.　：(0894)39-0221
所有者：四国電力㈱
住　所：〒760-91 高松市丸の内2-5
Tel.　：(0878)21-5061
Telex ：582 2115 Sepcot J

柏崎刈羽(カシワザキカリワ)-1,-2,-3,-4,-5,-6,-7
名　称：柏崎刈羽原子力発電所 1,2,3,4,5,6,7号機
所在地：〒945-03 柏崎市青山町16-46
Tel.　：(0257)45-3131
所有者：東京電力㈱
住　所：前　　掲

巻(マキ)-1
名　称：巻原子力発電所１号機
所在地：〒953 新潟県西蒲原郡巻町大字蓮田甲4261
Tel.　：0256(72)8336
所有者：東北電力㈱
住　所：〒980 仙台市一番町3-7-1
Tel.　：(0222)25-2111
Telex ：852655 Tohoku J

美浜(ミハマ)-1,-2,-3
名　称：美浜発電所 1,2,3号機
所在地：〒919-12 福井県三方郡美浜町丹生66号川坂山5-3
Tel.　：(0770)39-1111
所有者：関西電力㈱
住　所：〒530 大阪市北区中之島3-3-22
Tel.　：(06)441-8821
Telex ：5248320 Kepco J

もんじゅ(原型炉)
名　称：高速増殖炉もんじゅ
所在地：福井県敦賀市白木地区
所有者：動力炉・核燃料開発事業団
住　所：前　　掲（ふげん参照）

大飯(オオイ)-1,-2,-3,-4
名　称：大飯発電所 1,2,3,4号機
所在地：〒919-21 福井県大飯郡大飯町大島19-2
Tel.　：(0770)77-1131
所有者：関西電力㈱
住　所：前　　掲

女川(オナガワ)-1,-2
名　称：女川原子力発電所
所在地：〒986-22 宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田１
Tel.　：(02255)3-3111
所有者：東北電力㈱
住　所：前　　掲

川内(センダイ)-1,-2
名　称：川内原子力発電所 1,2号機
所在地：〒895-01 川内市久見崎町字片平山1765-3
Tel.　：(0996)27-3111
所有者：九州電力㈱
住　所：前　　掲

志賀(シカ)-1
名　称：志賀原子力発電所１号機
所在地：〒925-01 石川県羽咋郡志賀町字赤住
所有者：北陸電力㈱
住　所：〒930 富山市牛島町15-1
Tel.　：(0764)41-2511

島根(シマネ)-1,-2
名　称：島根原子力発電所 1,2号機
所在地：〒690-03 島根県八束郡鹿島町大字片句654-1
Tel.　：(08528)2-2220
所有者：中国電力㈱
住　所：〒732 広島市中区小町4-33
Tel.　：(082)241-0211
Telex ：653945 Cdhiro J

高浜(タカハマ)-1,-2,-3,-4
名　称：高浜発電所 1,2,3,4号機
所在地：〒919-23 福井県大飯郡高浜町田ノ浦１
Tel.　：(0770)76-1221
所有者：関西電力㈱
住　所：前　　掲

東海(トウカイ)-1,-2
名　称：東海発電所・東海第二発電所
所在地：〒319-11 茨城県那珂郡東海村大字白方1-1
Tel.　：(0292)82-1211
所有者：日本原子力発電㈱
住　所：〒100 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル
Tel.　：(03)3201-6631
Telex ：24592 Jatopow J

泊(トマリ)-1,-2
名　称：泊発電所 1,2号機
所在地：〒045-02 北海道古宇郡泊村大字掘株村726
Tel.　：0135(75)3331
所有者：北海道電力㈱
住　所：〒060 札幌市中央区大通東１
Tel.　：(011)251-1111

敦賀(ツルガ)-1,-2
名　称：敦賀発電所 1,2号機
所在地：〒914 敦賀市明神町１
Tel.　：(0770)26-1111
所有者：日本原子力発電㈱
住　所：前　　掲

（資料４） 世界の原子力発電所ダイレクトリー

アルゼンチン

ATUCHA-1,-2
（アトーチャ原子力発電所 1,2号機）
名　称：Central Nuclear Atucha-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Lima (Partido de Zárte y a poco más de 100km de la Capital Federal)
連絡先：Casilla de Correo 20 Lima, Codigo 2806 Pcia de Buenos Aires
Tel.　：0328-4671/76
Fax.　：953-0370
Telex：CATOM AR 21252
所有者：Comisión Nacional de Energía Atómica (CNEA)
住　所：Avenida del Libertador 8250 1429 Buenos Aires
Tel.　：70-7711/15
Fax.　：54-1-5449252
Telex：25392 PREAT AR (23458 CNEASC AR)

EMBALSE
（エンバルセ原子力発電所）
名　称：Central Nuclear Embalse
所在地（周辺都市からの距離）：Embalse, Rio Tercero, Cordoba
連絡先：Casilla de Correo NR3 Codigo 5856, Embalse, Rio Tercero, Cordoba
Tel.　：0571-22434/22292/21900
Fax.　：051-244577
Telex：CETOM AR 54836
所有者：CNEA
住　所：前　掲

ベ ル ギ ー

BR 3
（BR 3 原子力発電所）
名　称：Centrale BR3-CEN/SCK
所在地：200 Boeretang　B-2400 Mol
Tel.　：014/31.18.01
Fax.　：——
Telex：SCK/CEN-Mol 31922
所有者：Centre d'Etude de l'Energie Nucléaire (CEN/SCK)
住　所：200 Boeretang　B-2400 Mol
Tel.　：014/31.18.01
Fax.　：——
Telex：SCK/CEN-Mol 31922

DOEL-1,-2,-3,-4
（ドール原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Kerncentrale Doel-1,-2,-3,-4
所在地（周辺都市からの距離）：Doel (near Antwerp)
連絡先：Scheldemolenstraat, B DOEL
Tel.　：32-3-202.21.11
Fax.　：3/773.26.36
Telex：71083
運転者：ELECTRABEL
住　所：8,bd.du Régent B-1000 Brussels
Tel.　：2/518.62.93
Fax.　：2/511.65.99
Telex：——

TIHANGE-1,-2,-3
（チアンジュ原子力発電所 1,2,3号機）
名　称：Tihange-1,-2,-3
所在地（周辺都市からの距離）：Huy (near Liège)
連絡先：Avenue de l'B-4500 TIHANGE
Tel.　：(32) 85/24.30.11
Fax.　：(32) 85/24.30.79
Telex：59695
運転者：ELECTRABEL
住　所：前　掲

ブ ラ ジ ル

ANGRA-1,-2,-3
（アングラ原子力発電所 1,2,3号機）
名　称：Almirante Alvaro Alberto NPS-Angra-1,-2,-3
所在地（周辺都市からの距離）：Angra Los Reis, 15km W of Angra do Reis town (130km E of Rio de Janeiro)
連絡先：Rodovia Rio-Santos, BR-101, Km 131 Itaorna-RJ
Tel.　：(0243) 423355
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Furnas Centrais Elétricas S.A.
住　所：Rua Real Grandeza, 219-Botafogo Rio de Janeiro
Tel.　：(021) 536-3112
Fax.　：——
Telex：021/21166 FURN BR

ブ ル ガ リ ア

BELENE-1,-2
（ベレヌ原子力発電所 1,2号機）
名　称：Belene NPS-1,-2
所在地：Belene, Danube
（周辺都市からの距離）
連絡先：Belene
Tel.　：20-10
Fax.　：——
Telex：34351 Bg
所有者：Ministry of Energy
住　所：Triaditza Street, 8, 1000-Sofia
Tel.　：88-59-35
Fax.　：——
Telex：22707 MEBG, 22708 MEBG

KOZLODUI-1,-2,-3,-4,-5,-6
（コズロドイ原子力発電所 1,2,3,4,5,6機）
名　称：Kozlodui NPS-1,-2,-3,-4,-5,-6
所在地：Kozlodui, Danube
（周辺都市からの距離）
連絡先：3320-Kozlodui
Tel.　：0973-71
Fax.　：——
Telex：33416 aec kz Bg
所有者：Ministry of Energy
住　所：Triaditza Street, 8, 1000-Sofia
Tel.　：88-59-35
Fax.　：——
Telex：22707 MEBG, 22708 MEBG

カ　ナ　ダ

BRUCE-1(A),-2(A),-3(A),-4(A),-5(B),-6(B),-7(B),-8(B)
（ブルースA原子力発電所 1,2,3,4号機
ブルースB原子力発電所 5,6,7,8号機）
名　称：Bruce Nuclear Generating Station A Unit-1,-2,-3,-4, Bruce Nuclear Generating Station B Unit-5,-6,-7,-8
所在地（周辺都市からの距離）：Tiverton, Bruce County, Ontario (8km NW of Tiverton)
連絡先：P.O. BOX 3000(A), P.O. BOX 4000 (B) Tiverton, Ontario, NOG2TO
Tel.　：(519) 368-7031
Fax.　：(519) 368-7031 ext. 4717(A), 4998 (B)
Telex：06-875780
所有者：Ontario Hydro
住　所：700 University Ave. Toronto Ontario M5G1X6
Tel.　：(416) 592-5111
Fax.　：(416) 592-4087
Telex：06-217662

DARLINGTON-1,-2,-3,-4
(ダーリントン原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Darlington Nuclear Generating Station Unit-1,-2,-3,-4
所在地：Bowmanville, Ontario(5km SW of Bowmanville)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. BOX 4000 Bowmanville Ontario L1C3W2
Tel.　：(416)623-6606
Fax.　：(416)697-7674
Telex：06-981435
所有者：Ontario Hydro
住　所：前　　掲

DOUGLAS POINT
(ダグラスポイント原子力発電所)
名　称：Douglas Point Nuclear Generating Station
所在地：Tiverton, Ontario
(周辺都市からの距離)
連絡先：Tiverton Ontario NOG2TO
Tel.　：(519)368-7031
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Ontario Hydro
住　所：前　　掲

GENTILLY-2
(ジェンティリー原子力発電所 2号機)
名　称：Centrale Nucléaire Gentilly-2
所在地：Gentilly(Ville de Bécancour)
(周辺都市からの距離)
連絡先：4900 Boul.Bécancour Gentilly, Québec, Canada, GOX 1GO
Tel.　：(819)298-2943
Fax.　：(819)294-5203
Telex：——
所有者：Hydro-Québec
住　所：75 René-Levesque Blvd. W. Montréal, Québec, Canada, H2Z 1A4
Tel.　：(514)289-2211
Fax.　：(514)843-3163
Telex：055-60708

PICKERING-1(A),-2(A),-3(A),-4(A),-5(B),-6(B),-7(B),-8(B)
(ピッカリングA原子力発電所 1,2,3,4号機
ピッカリングB原子力発電所 5,6,7,8号機)
名　称：Pickering Nuclear Generating Station A Unit-1,-2,-3,-4, Pickering Nuclear Generating Station B Unit-5,-6,-7,-8
所在地：Pickering, Ontario(3km SW of AJAX, 32km E of Toronto)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. BOX 160 Pickering, Ontario, L1V2R5
Tel.　：(416)839-1151
Fax.　：(416)839-7994
Telex：——
所有者：Ontario Hydro
住　所：前　　掲

POINT LEPREAU-1
(ポイントルプロー原子力発電所1号機)
名　称：Point Lepreau Generating Station
所在地：New Brunswick, Charlotte County (35miles W of Saint John City)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Lepreau N.B. EOG2HO, Canada
Tel.　：(506)632-8915
Fax.　：(506)659-2703 OR 2107
所有者：New Brunswick Power Corp
住　所：515 King Street, Fredericton, New Brunswick, E3B4X1, Canada
Tel.　：(506)458-4444
Fax.　：(506)458-4390
Telex：014-48285

ROLPHTON NPD-2
(ロルフトンNPD原子力発電所 2 号機)
名　称：NPD Nuclear Generating Station
所在地：Rolphton, Ontario
(周辺都市からの距離)
連絡先：Rolphton, Ontario KOJ2HO
Tel.　：(613)586-2261
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Ontario Hydro
住　所：前　　掲

中　　国

GUANGDONG-1,-2
(広東(カントン)原子力発電所 1,2号機)
名　称：Guangdong Nuclear Power Station Unit-1,-2
所在地：広東州大亜湾
(周辺都市からの距離)
連絡先：Shen-Nan Zhong Lu, Shen Zhen Guangdong
Tel.　：0086-755-366566
Fax.　：0086-755-366566(ext：33217)
Telex：420322/420230GNPJV CN
運転者：Guangdong Nuclear Power Joint Venture Company, Limited
住　所：Shen-Zhen City, Guangdong Province, China
Tel.　：0086-755-366566
Fax.　：0086-755-366566(ext：33217)
Telex：420322/420230GNPJV CN

QINSHAN-1,-2,-3
(秦山原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Qinshan Nuclear Power Plant
所在地：浙江湾省海塩県秦山(上海近郊)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Haiyan County, Zhejiang Province, China
Tel.　：0086-5833-622491
Fax.　：0086-5833-622772
Telex：37215 HYNPP CN
所有者：China National Nuclear Coopration
住　所：P.O.Box 2102, Beijng, China
Tel.　：0086-1-8012211 ext：3355
Fax.　：0086-1-8013717
Telex：222315 FACNC CN
運転者：Qinshan Nuclear Power Company
住　所：Haiyan County, Zhejiang Province, China
Tel.　：0086-5833-622491
Fax.　：0086-5833-622772
Telex：37215 HYNPP CN

キ　ュ　ー　バ

JURAGUÁ-1,-2,-3,-4
(ユラグア原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Juraguá-1,-2,-3,-4
所在地：Juraua, Cienfuegos
(周辺都市からの距離)
連絡先：Juraguá, Cienfuegos
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Ministry of the Basic Industry (MIB)
住　所：AP-6795
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——

HOLGUIN-1,-2
(オルギーン原子力発電所1,2号機)
名　称：Holguin-1,-2
所在地：——
(周辺都市からの距離)

連絡先：——
Tel. ：——
Fax. ：——
Telex ：——
所有者：Mininstry of the Basic Industry
住 所：前 掲

チェコスロバキア

BOHUNICE-1,-2,-3,-4, A-1 Bohunice
(ボフニチェ原子力発電所 1,2,3,4号機, A-1ボフニチェ原子力発電所)
名 称：Atomové Elektrarne Bohunice, K. P. -1,-2,-3,-4,A-1
所在地：Jaslovske Bohunice
(周辺都市からの距離)
連絡先：Jaslovske Bohunice, ZIP 919 31
Tel. ：TRNAVA 21301
Fax. ：——
Telex ：92154
所有者：Slovak Electricty Board (SEB)
住 所：Prazska 25 Bratislava
Tel. ：——
Fax. ：——
Telex ：——

DUKOVANY-1,-2,-3,-4
(ドコバニ原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Jaderna Elektrarna Dukovany K. P. -1,-2,-3,-4
所在地：675 50 Dukovany
(周辺都市からの距離)
連絡先：Dukovany, ZIP 675 54
Tel. ：Námeŝt 922130
Fax. ：——
Telex ：62709
所有者：Czech Electricity Board (CEB)
住 所：Sbalena 1 Prague 11000
Tel. ：——
Fax. ：——
Telex ：——

MOCHOVCE-1,-2,-3,-4
(モコフス原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Atomové Elektrárne Mochovce, K. P. -1,-2,-3,-4
所在地：Mochovce
(周辺都市からの距離)
連絡先：Mochovce, ZIP 935 33
Tel. ：LEVICE 97219
Fax. ：——
Telex ：98557
所有者：SEB
住 所：前 掲

TEMELIN-1,-2
(テメリン原子力発電所 1,2号機)
名 称：Jaderna Elektrarna Temelin, K.P.-1,-2
所在地：Temelin
(周辺都市からの距離)
連絡先：Temelin, Elektrane ZIP 37305
Tel. ：TYN N/VLT 421 911
Fax. ：——
Telex ：144 486 ETE
所有者：CEB
住 所：前 掲

エ ジ プ ト

EL-DABAA-1,-2
(エルダバ原子力発電所 1,2号機)
名 称：El-Dabaa-1,-2
所在地：El-Dabaa, Marsqa Matrouk (160km W of Alexandria)
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel. ：——
Fax. ：——
Telex ：——
所有者：Nuclear Power Plants Authority
住 所：108, Abbssia Cairo
Tel. ：(202)2616483/2616485
Fax. ：——
Telex ：20761 HQNPP-UN

フィンランド

LOVIISA-1,-2
(ロビーサ原子力発電所 1,2号機)
名 称：Loviisa Power Station
所在地：Loviisa (15km South-East of the town of Loviisa)
(周辺都市からの距離)
連絡先：SF-07900 Loviisa, Finland
Tel. ：358-15-5501
Telecopier：358-15-550-4435
Telex ：1819 IVOLO SF
所有者：Imatran Voima Oy (IVO)
住 所：P.O. Box 138, SF-00101 Helsinki
Tel. ：358-0-60901
Telecopier：358-0-694 6654
Telex ：124 608 VOIMA SF

OLKILUOTO-1,-2 (TVO-1,-2)
(オルキルオト原子力発電所 1,2号機)
名 称：TVO Nuclear Power Plant Units-1, -2
所在地：Olkiluoto, Eurajoki (25km to Rauma)
(周辺都市からの距離)
連絡先：SF-27160 Olkiluoto Suomi
Tel. ：358-38-3811
Fax. ：358-38-381-5509
Telex ：965154
所有者：Teollisuuden Voima Oy
住 所：SF-27160 Olkiluoto Suomi
Tel. ：358-38-3811
Fax. ：358-38-381-2109
Telex ：965154

フ ラ ン ス

BELLEVILLE-1,-2
(ベルビル原子力発電所 1,2号機)
名 称：Centrale de Belleville
所在地：Belleville-sur-Loire, Cher
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP11,18240 Léré
Tel. ：48 54 50 50
Fax. ：——
Telex ：——
所有者：Electricite de France (EDF)
住 所：2 rue Louis-Murat 75008 Paris
Tel. ：40 42 22 22
Fax. ：——
Telex ：EDF AE 660 434F

BUGEY-1,-2,-3,-4,-5
(ビュジェイ原子力発電所 1,2,3,4,5号機)
名 称：C.P.N. du Bugey
所在地：St. Vulbas, Ain
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 14,01980 Loyettes
Tel. ：74 34 33 33
Fax. ：74 33 33 17
Telex ：——
所有者：EDF
住 所：前 掲

CATTENOM-1,-2,-3,-4
(カットノン原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：C.P.N. de Cattenom
所在地：Cattenom, Moselle
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 41,57570 Cattenom
Tel. ：82 51 70 00
Fax. ：——
Telex ：——

所有者：EDF
住　所：前　　掲

CHINON A-1,2,3, B-1,2,3,4
(シノン原子力発電所 A-1,2,3号機, B-1,2,3,4号機)
名　称：C.P.N. Chinon
所在地：Avoine, Indre-et-Loire
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 80,37420 Avoine
Tel.　：47 98 90 00
Fax.　：——
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

CHOOZ B-1,-2
(ショー原子力発電所 B1,2号機)
名　称：Centrale de Chooz
所在地：Chooz, Ardennes(5km upstream from Givet)
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 60,08600 givet
Tel.　：24 42 20 96 or 24 42 60 00
Fax.　：24 42 27 02
Telex：84 11 88
所有者：EDF
住　所：前　　掲

CIVAUX-1,2
(シボー原子力発電所1,2号機)
名　称：Centrale de Civaux
所在地：Civaux, Vievse
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP1, 86320 Civaux
Tel.　：49 91 40 00
Fax.　：49 91 40 06
Telex：19 22 67 REAMCIY
所有者：EDF
住　所：前　　掲

C.N.A. SENA
(CNA原子力発電所SENA)
名　称：Centrale Nucléaire des Ardennes
所在地：Chooz, Ardennes(5km upstream from Givet)
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 160 08600 Givet
Tel.　：24 42 05 26
Fax.　：24 42 03 37
Telex：840304
所有者：Société d'Energie Nucléaire Franco Belge des Ardennes (SENA)
住　所：3-5 Rue de Frieland 75008 Paris
Tel.　：147642222
Telex：——

CRUAS-1,-2,-3,-4
(クリュアス原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：C.P.N. de Cruas-Meysse
所在地：Cruas, Ardéche
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 30,07350 Cruas
Tel.　：75 51 99 00
Fax.　：——
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

DAMPIERRE-1,-2,-3,-4
(ダンピエール原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：C.P.N. de Dampierre-en-Burly
所在地：Dampierre-en-Burly, Loire
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 18,45570 Ouzouer sur Loire
Tel.　：38 29 70 70
Fax.　：38 29 70 71
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

FESSENHEIM-1,-2
(フェッセンハイム原子力発電所 1,2号機)
名　称：Centrale de Fessenheim
所在地：Fessenheim, Haut Rhin(North-East of Mulhouse)
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 15,68740 Fessenheim
Tel.　：89 26 51 26
Fax.　：——
Telex：881 442
所有者：EDF
住　所：前　　掲

FLAMANVILLE-1,-2
(フラマンビル原子力発電所 1,2号機)
名　称：Centrale de Flamanville
所在地：Flamanville, Manche(21km SW of Cherbourg)
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP4,50340 Les Pieux
Tel.　：33 08 95 95
Fax.　：33 08 97 55
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

GOLFECH-1,-2
(ゴルフェッシュ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Centrale de Golfech
所在地：Golfech, Tarn-et-Garonne
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP24,82400 Valence d'Agen
Tel.　：63 29 30 31 / 63 29 39 49
Fax.　：63 29 30 30
Telex：52 10 35
所有者：EDF
住　所：前　　掲

GRAVELINES-B1,-2,-3,-4,-C5,-6
(グラブリーヌ原子力発電所 B-1,2,3,4号機, C-5,6号機)
名　称：C.P.N. de Gravelines
所在地：Gravelines, Nord
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 49,59820 Gravelines
Tel.　：28 68 40 00
Fax.　：28 68 42 08
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

LE BLAYAIS-1,-2,-3,-4
(ルブレイエ原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：C.P.N. du Blayais
所在地：Braud-et-St.-Louis,Gironde
(周辺都市からの距離)
連絡先：Braud-et-St.-Louis,33820 St.-Ciers-Sur-Gironde
Tel.　：57 33 33 33
Fax.　：——
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

LE CARNET-1,-2
(ルカルネ原子力発電所1,2号機)
名　称：Centrale de Le Carnet
所在地：——
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：EDF
住　所：前　　掲

MARCOULE G-2,-3
(マルクール原子力発電所 G-2,3号機)
名　称：Centrale de Marcoule

所在地：Marcoule, Iséré(30km from Avignon, 20km from FECAMP)
(周辺都市からの距離)
連絡先：B. P. 170 30200 Bagnols-sur-Céze
Tel. ：(66)89 50 09
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

MONTS D'ARRÉE EL-4
(モンダレー原子力発電所 EL-4号機)
名 称：Centrale de Brennilis
所在地：Brennilis
(周辺都市からの距離)
連絡先：29251 Brennilis
Tel. ：(98)99 62 90
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

NOGENT SUR SEINE-1,-2
(ノジャン・シュール・セーヌ原子力発電所 1,2号機)
名 称：Centrale de Nogent sur Seine
所在地：Nogent sur Seine, Aube
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 62,10400 Nogent sur Seine
Tel. ：25 39 30 00
Fax. ：25 39 32 40
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

PALUEL-1,-2,-3,-4
(パリュエル原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：C.P.N. de Paluel
所在地：Paluel, Seine Martime(35km from Dieppe)
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP 48,76450 Cany-Barville
Tel. ：35 57 57 57
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

PENLY-1,-2
(パンリー原子力発電所 1,2号機)
名 称：Centrale de Penly
所在地：Penly, Seine Martine
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP800,76370 Neuville-les-Dieppe
Tel. ：35 40 60 00
Fax. ：35 40 60 99
Telex ：17 22 93
所有者：EDF
住 所：前 掲

PHÉNIX
(フェニックス原子力発電所)
名 称：Centrale Phénix
所在地：Codolet, Gard
(周辺都市からの距離)
連絡先：B. P. 171 30200 Bagnols-sur-Céze
Tel. ：66 79 60 00
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

ST. LAURENT-DES-EAUX-A1,-2,-B1,-2
(サンローラン・デゾー原子力発電所 A-1,2号機,B-1,2号機)
名 称：C.P.N. de St. Laurent-des-Eaux
所在地：St. Laurent-Nouan, Loir et Cher
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP42,41220 La Ferté-St.-Cyr
Tel. ：54 44 84 84
Fax. ：54 87 22 45
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

ST.ALBAN ST. MAURICE-1,-2
(サンアルバン・サンモーリス1,2号機)
名 称：Centrale de St. Alban-St. Maurice
所在地：St. Alban-du-Rhône et St. Maurice l'Exil, Isère
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP31,38550 St. Maurice l'Exil
Tel. ：74 29 44 29
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

SUPER-PHÉNIX
(スーパーフェニックス原子力発電所)
名 称：Centrale de Creys Malville
所在地：Creys et Pusigneu
(周辺都市からの距離)
連絡先：Creys Pusigneu, 38510 Morestel
Tel. ：74 33 34 35
Fax. ：74 80 21 54
Telex ：380693 SPHENIX
所有者：Centrale Nucléaire Européenne á Neutrons Ropides S. A. (NERSA)
住 所：177 Rue Garibaldi F69003 Lyon
Tel. ：78 71 33 33
Fax. ： ——
Telex ：370806 NERSA-LYON

TRICASTIN-1,-2,-3,-4
(トリカスタン原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：EDF C.P.N. du Tricastin
所在地：Saint-Paul-Trois-Châteaux, Drôme
(周辺都市からの距離)
連絡先：BP9 - 26130 Saint - Paul - Trois - Chateaux
Tel. ：75 50 39 99
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：EDF
住 所：前 掲

ドイツ

BIBLIS-A,-B,-C
(ビブリス原子力発電所 A,B,C号機)
名 称：RWE-Betriebsverwaltung
所在地：Biblis(Rhein), Hessen
(周辺都市からの距離)
連絡先：6843 Biblis 1
Tel. ：06245-211
Fax. ： ——
Telex ：465311 Kbibd
所有者：Rheinisch - Westfälisches Elektrizitätswerk AG (RWE)
住 所：4300 Essen 1, Kruppstraβe 5
Tel. ：0201-1851
Fax. ： ——
Telex ：85 7851

BROKDORF KBR
(ブロックドルフKBR原子力発電所)
名 称：Kernkraftwerk Brokdorf
所在地：Brokdorf(Elbe), Scheleswig - Holstein
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-2211 Brokdorf
Tel. ：04829/750
Fax. ： ——
Telex ：028103
所有者：Preussen Elektra AG(PE)80%(20%はHEWが出資)
住 所：Postfach 48 49, 3000 Hannover 1
Tel. ：0511/439-0

Fax. : ——
Telex : 922756 Pehr

BRUNSBÜTTEL KKB
(ブルンスビュッテルKKB原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Brunsbüttel
所在地：Brunsbuttel(Elbe), Scheleswig-Holstein
(周辺都市からの距離)
連絡先：Otto-Hahn-Str., 2212 Brunsbüttel
Tel. : 04852-882-1
Fax. : ——
Telex : 17-48 52 10
所有者：Hamburgische Electricitäts-Werke AG (HEW)67%(33%はPEが出資)
住　所：Postfach 60 09 60 Überseering 12, 2000 Hamburg 60
Tel. : (040)6361
Fax. : (040) 636 39 99
Telex : 40 30 68

EMSLAND KKE
(エムスラントKKE原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Emsland
所在地：Lingen, Niedersachsen
(周辺都市からの距離)
連絡先：Am Hilgenberg D-4450 Lingen
Tel. : (0591)8060
Fax. : (0591) 806-2849
Telex : 98897
所有者：Vereinigte Elektrizitätswerke Westfalen AG (VEW)75%(25%はElektromark AGが出資)
住　所：Rheinlanddamm 24 D-4600 Dortmund 1
Tel. : (0231)438-48 48
Fax. : (0231) 438-2147
Telex : 0822121 VEW

GRAFENRHEINFELD KKG
(グラーフェンラインフェルトKKG原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Grafenrheinfeld
所在地：Grafenrheinfeld(Main), Bayern (2km Sudlich vom Ort Grafenrheinfeld)
(周辺都市からの距離)
連絡先：8722 Grafenrheinfeld
Tel. : 09723/621
Fax. : 09723-62-2998
Telex : 673 274
所有者：Bayernwerk AG
住　所：Postfach 20 03 40 8000 München 2
Tel. : 089/1254-1
Fax. : 089/1254-3706
Telex : 0523172

GROHNDE KWG
(グローンデKWG原子力発電所)
名　称：Gemeinschaftskernkraftwerk Grohnde
所在地：Grohnde(Weser), Niedersachsen
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-3254 Emmerthal 1
Tel. : 05155/671
Fax. : ——
Telex : ——
所有者：Preussen Elektra AG(PE)
住　所：Postbox 48 49, 3000 Hannover 91
Tel. : 0511/439-1
Fax. : ——
Telex : 0922756 Prea g

GUNDREMMINGEN KRB-B,-C
(グンドレミンゲンKRB原子力発電所 B,C号機)
名　称：Kernkraftwerk RWE-Bayernwerk Block-B,-C
所在地：Gundremmingen, Gunzburg, Bayern (1km from Danube)
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-8871 Gundremmingen
Tel. : 08224-78-1
Fax. : ——
Telex : KRB d 531 143
所有者：Kernkraftwerke Gundremmingen Betriebs GmbH (KGB)
住　所：Postfach 300, D-8871 Gundremmingen
Tel. : 08224-781
Fax. : ——
Telex : 531 143

ISAR KKI-1,-2
(イーザルKKI原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kernkraftwerk Isar-1,-2
所在地：Ohu(Isar), Bayern
(周辺都市からの距離)
連絡先：8307 Essenbach
Tel. : 08702/201(Isar-1),08702/381(Isar-2)
Fax. : 08702-99-2461(Isar-1), 08702-38-2218(Isar-2)
Telex : 870282(1),58464(2)
所有者：Bayernwerk AG
住　所：前　掲 (Grafenrheinfeld KKG参照)

JÜLICH AVR
(ユーリッヒAVR原子力発電所)
名　称：Arbeitsgemeinschaft Versuchsreaktor (AVR)
所在地：Jülich, Nord Rhein-Westfalen
(周辺都市からの距離)
連絡先：Stetternicher Forst, 5170 Jülich
Tel. : (02461)6290
Fax. : ——
Telex : AVR-Jülich 833598
所有者：Arbeitsgemeinschaft Versuchsreaktor AVR GmbH
住　所：4000 Düsseldorf, Postfach 14 11
Tel. : (0211)821-4490
Fax. : ——
Telex : (0211)0858 2907

KAHL VAK
(カールVAK原子力発電所)
名　称：Versuchsatomkraftwerk Kahl
所在地：Kahl, Am Main
(周辺都市からの距離)
連絡先：Kölner Str., Postfach 6, 8756 Kahl am Main
Tel. : 06188/20811
Fax. : ——
Telex : 4 184 227 RWED
所有者：Versuchsatomkraftwerk Kahl GmbH
住　所：Postfach 6, 8757 Karlstein Post : 8756 Kahl am Main
Tel. : 06188/2439
Fax. : ——
Telex : 4 184 227 RWED

KALKAR SNR-300
(カルカールSNR-300原子力発電所)
名　称：300MW - Schnell - Brüter - Kernkraftwerk Kalkar
所在地：Kalkar(Rhein), Rhein - Westfalen (4km from the town of Kalkar)
(周辺都市からの距離)
連絡先：4192 Kalkar/Niederrhein 1, Ortsteil Hönnepel
Tel. : (02824)141
Fax. : ——
Telex : ——
所有者：Schnell - Brüter - Kernkraftwerks GmbH (SBK)
住　所：Kruppstrasse 5, 4300 Essen 1
Tel. : (0201)185-1
Fax. : ——
Telex : 857851

KARLSRUHE KNK-II, MZFR
(カールスルーエ原子力発電所)
名　称：Kompakte Natriumgekühlte Kernreaktoranlage (KNK-II), Mehrzweckforschungsreaktor (MZFR)
所在地：Leopoldshafen, Karlsruhe
(周辺都市からの距離)
連絡先：7514 Eggenstein-Leopoldshafen 2
Tel.　：07247/861
Fax.　：——
Telex：——
運転者：Kernkraftwerk - Betriebs GmbH (KBG)
住　所：7514 Eggenstein-Leopoldshafen 2
Tel.　：(07247)861
Fax.　：——
Telex：——

KRÜMMEL KKK
(クリュンメルKKK原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Krümmel
所在地：Krümmel(Elbe), Scheleswg - Holstein
(周辺都市からの距離)
連絡先：Elbufer, 82 D-2054 Geesthacht
Tel.　：04152-15-0
Fax.　：——
Telex：17-41 52 10
所有者：Hamburgische Electricitätswerke AG (HEW)
住　所：前　掲 (Brunsbüttel KKB参照)

MÜLHEIM-KÄRLICH
(ミュルハイム・ケールリッヒ原子力発電所)
名　称：Kraftwerk Mülheim-Kärlich
所在地：Mülheim - Kärlich(Rhein), Rheinland Pfalz
(周辺都市からの距離)
連絡先：5403 Mülheim - Kärlich bei Weiβenthurm-Rhein
Tel.　：02637-6041
Fax.　：——
Telex：867816 Rwemkd
所有者：Rheinisch - Westfälisches Elektrizitätswerk AG (RWE)
住　所：前　掲 (Biblis-A,-B,-C参照)

NECKAR GKN-I,-II
(ネッカルGKN原子力発電所 1,2号機)
名　称：Gemeinschaftskernkraftwerk Neckar GKN-I, -II
所在地：Neckarwestheim, Baden-Wurttemberg
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-7129 Neckarwestheim
Tel.　：7133-131
Fax.　：——
Telex：728314
所有者：Gemeinschaftskernkraftwerk Neckar GmbH (GKN)
住　所：D-7129 Neckarwestheim
Tel.　：(7133)132354
Fax.　：——
Telex：728314

NORD(BRUNO LEUSCHNER)-1,-2,-3,-4
(ノルト原子力発電所)
名　称：Nord(Bruno Leuschner)
所在地：Lumbin, Nord Greifswald
(周辺都市からの距離)
連絡先：DDR-2200 Greifswald
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
運転者：VE Kombinat Kernkraftwerke "Bruno Leuschner" Greifswald
住　所：DDR-2200 Greifswald
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——

OBRIGHEIM KWO
(オブリッヒハイムKWO原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Obrigheim
所在地：Obrigheim, Baden - Wurttemberg (30miles upstream from Heidelberg)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Kraftwerkstrasse 1, 6952 Obrigheim am Neckar
Tel.　：06261-651
Fax.　：06261-65390
Telex：0466121
所有者：Kernkraftwerk Obrigheim GmbH (KWO)
住　所：Kraftwerkstrasse 1 AD - 6952 Obrigheim am Neckar
Tel.　：06261-651
Fax.　：06261-65390
Telex：0466121

PHILIPPSBURG KKP-1,-2
(フィリップスブルク原子力発電所KKP 1,2号機)
名　称：Kernkraftwerk Philippsburg
所在地：Philippsburg(Rhein), Baden-Wurttemberg(30km N of Karlsruhe)
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-7522 Philippsburg
所有者：Kernkraftwerk Philippsburg GmbH
住　所：D-7522 Philippsburg, Postfach 1140
Tel.　：07256-851
Fax.　：——
Telex：7822357 Kkpd

RHEINSBERG AKW
(ラインスベルク原子力発電所)
名　称：Rheinsberg AKW
所在地：Gransee, Rheinsberg
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
運転者：——
住　所：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——

STADE KKS
(シュターデKKS原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Stade
所在地：Stade(Elbe), Niedersachsen(close to the city of Hamburg)
(周辺都市からの距離)
連絡先：D-2160 Stade, Postfach 1780
Tel.　：04141/151
Fax.　：——
Telex：02 18140
所有者：Preussen Elektra AG(PE)67%(33%はHEWが出資)
住　所：前　掲 (Grohnde KWG参照)

THTR-300
(THTR-300 原子力発電所)
名　称：THTR-300MW-Kernkraftwerk
所在地：Schmehausen, Hamm - Untrop, Nord Rhein-Westfalen
(周辺都市からの距離)
連絡先：Siegenbeck strasse 10, 4700 Hamm 1
Tel.　：02388-320
Fax.　：02388-7-2218
Telex：——
所有者：Hochtemperatur - Kernkraftwerk GmbH (HKG) Gemeinsames Europäisches Unternehmen
住　所：Siegenbeck strasse 10, 4700 Hamm 1
Tel.　：02388-320
Fax.　：——
Telex：0828884

UNTERWESER KKU
(ウンターベーザーKKU原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Unterweser
所在地：Esenshamm(Weser), Niedersachsen
(周辺都市からの距離)　(10km S of Nordenham, 45km N of Bremen)
連絡先：Postbox 140, D-2883 Rodenkirchen-Stadland 1
Tel.　：04732/801
Fax.　：——
Telex：02 38303
所有者：Preussen Elektra AG (PE)
住　所：前　掲 (Grohnde KWG参照)

WÜRGASSEN KWW
(ビュルガッセンKWW原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Würgassen
所在地：Würgassen(Weser), Niedersachsen
(周辺都市からの距離)
連絡先：Postbox 12 20 D-3472 Beverungen 1
Tel.　：05273/911
Fax.　：——
Telex：09/31727
所有者：Preussen Elektra AG (PE)
住　所：前　掲 (Grohnde KWG参照)

WYHL KWS-1
(ビールKWS原子力発電所1号機)
名　称：Kernkraftwerk Süd, Block 1
所在地：Wyhl, Emmendingen(Rhein), Baden-Württemberg
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
所有者：Kernkraftwerk Philipps'burg GmbH(KKP)
住　所：D-7522 Philippsburg,1140 Pestfach
Tel.　：07256-851
Fax.　：——
Telex：7822357 KKP D

ハンガリー

PAKS-1,-2,-3,-4
(パクシュ原子力発電所)
名　称：Nuclear Power Plant Paks
所在地：Paks, Tolna County(30km North from Szekszard)
(周辺都市からの距離)
連絡先：7031 Paks P.O. B. 71
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Paksi Atomerömü Vállalat(PAV)
住　所：7031 Paks P.O. B. 71
Tel.　：36-7518-651
Fax.　：36-7518-712
Telex：14-400

インド

KAIGA-1,-2
(カイガ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kaiga Project Unit-1,-2
所在地：Kaiga/Karwar, Karnataka(35km E of Karwar)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Karwar, Karnataka-581 301
Tel.　：Karwar 793
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：Homi Bhabha Road, Colaba Bombay-400 005
Tel.　：495281
Fax.　：——
Telex：011-2510

KAKRAPAR KAPP-1,-2
(カクラパー原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kakrapar Atomic Power Project Unit-1,-2
所在地：Kakrapar, Gujarat(60km of E Surat)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Anumala Dist. Surat 394651
Tel.　：Kakrapar 44290
Fax.　：——
Telex：0178-396 KKPP IN
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：前　掲

MADRAS MAPS-1,-2
(マドラス原子力発電所 1,2号機)
名　称：Madras Atomic Power Station Unit-1,-2
所在地：Chengalpattu/Kalpakkam, Tamil Nadu(25km, SE of Chengalpattu)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Kalpakkam, Tamil Nadu 603 102
Tel.　：Kalpakkam 41
Fax.　：——
Telex：041-6724 ATOM IN
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：前　掲

NARORA NAPS-1,-2
(ナローラ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Narora Atomic Power Station Unit-1,-2
所在地：Narora/Bulandshahar, Uttar Pradesh(40km NE of Aligarh)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Narora, Uttar Pradesh-202 389
Tel.　：Alighar 6206
Fax.　：——
Telex：031 3435 NAPP IN
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：前　掲

RAJASTHAN RAPS-1,-2,-3,-4
(ラジャスタン原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Rajasthan Atomic Power Station Unit-1,-2,-3,-4
所在地：Rawatbhata/Kota, Rajasthan (42km SW of Kota)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Anushakti, Via Kota, Rajasthan-323 301
Tel.　：4412/4416
Fax.　：——
Telex：0305240 RAPP IN
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：前　掲

TARAPUR TAPS-1,-2,-3,-4
(タラプール原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Tarapur Atomic Power Station Unit-1,-2,-3,-4
所在地：Tarapur, Maharashtra(100km N of Bombay)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Boisar, Maharashtra-401 504
Tel.　：Tarapur, 221
Fax.　：——
Telex：0132 209 RAPP IN
所有者：Department of Atomic Energy, Nuclear Power Corp.
住　所：前　掲

イスラエル

UNNAMED-1,-2
——
名　称：——
所在地：Shivta
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
所有者：Israel Electric Corp. Ltd.
住　所：P.O. Box 8810 Haifa Israel, 31086

Tel. ：548548
Fax. ： ——
Telex ：46507

イ タ リ ア

CAORSO
(カオルソ原子力発電所)
名 称：Caorso Nuclear Power Plant
所在地：Caorso Piacenza
(周辺都市からの距離)
連絡先：Caorso, Piacenza
Tel. ：(532)82 11 96
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Ente Nazionale per l'Energia Electrica (ENEL)
住 所：Via Giovanni Battista Martini, 3 Roma 00198
Tel. ：8509-2233
Fax. ： ——
Telex ：610518

LATINA
(ラティナ原子力発電所)
名 称：Latina Nuclear Power Plant
所在地：Borgo Sabotino del di Latina, Sur Mar Tirreno(80km S of Roma)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Borgo Sabotino, Latina
Tel. ：(773)28016
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：ENEL
住 所：前 掲

TRINO VERCELLESE
(トリノ・ベルチェレッセ原子力発電所)
名 称：Trino Vercellese Nuclear Power Plant
所在地：Vercelli
(周辺都市からの距離)
連絡先：Trino Vercellese, Vercelli
Tel. ：(161)82 82 83
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：ENEL
住 所：前 掲

韓 国

KORI-1,-2,-3,-4
(古里原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Kori Nuclear Power Plant Unit-1,-2,-3,-4
所在地：Ko-Ri Jang-An Eup, Yang San Gun, Gyeong-Nam
(周辺都市からの距離)
連絡先：同 上
Tel. ：Pusan 462-0551
Fax. ： ——
Telex ：Keckory K5308
所有者：Korea Electric Power Corp. (KEPCO)
住 所：167, Samsong Dong, Kangnam-Gu, Seoul, 135
Tel. ：550-3114
Fax. ： ——
Telex ：KELECCO K24287

ULJIN-1,-2,-3,-4
(蔚珍原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Ulchin Nuclear Power Plant Unit-1,-2,-3,-4
所在地：84-4 Pugu-ri, Pukmyon, Ulchin Gun Kyong-Buk
(周辺都市からの距離)
連絡先：同 上
Tel. ：Uljin 82-0404
Fax. ： ——
Telex ：Keculjih K54430
所有者：KEPCO
住 所：前 掲

WOLSONG-1,-2
(月城原子力発電所 1,2号機)
名 称：Wolsong Nuclear Power Plant Unit-1,-2
所在地：260 Naa-Ri, Yang Nam Myon Wolsong Gun, Gyong-Buk
(周辺都市からの距離)
連絡先：同 上
Tel. ：Yang Nam(44)-0101
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：KEPCO
住 所：前 掲

YONGGWANG-1,-2,-3,-4
(霊光原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Yonggwang Nuclear Power Plant Unit-1,-2,-3,-4
所在地：517 Kye Ma Ri, Hong Nong Up, Yonggwang Gun, Jeon-Nam
(周辺都市からの距離)
連絡先：同 上
Tel. ：Yonggwang 52-3111
Fax. ： ——
Telex ：Kecygk K66781
所有者：KEPCO
住 所：前 掲

メ キ シ コ

LAGUNA VERDE-1,-2
(ラグナベルデ原子力発電所 1,2号機)
名 称：Planta Nucleoelectrica Laguna Verde
所在地：Veracruz, Alto Lucero(8km S of Palmasola)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Laguna Verde, Veracruz
Tel. ：(011-52)-29-379412
Fax. ： ——
Telex ：0151190 CFLVME
所有者：Comision Federal de Electricidad (CFE)
住 所：Rodano No.14, 06598 Mexico, D.F.
Tel. ：(525)553-1979
Fax. ： ——
Telex ：1772641 CFENME

オ ラ ン ダ

BORSSELE
(ボルセラ原子力発電所)
名 称：Kernenergiecentrale Borssele
所在地：Borssele(Vlissingen)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Borssele-Zeeland
Tel. ：01100-21000
Fax. ：01105-2385
Telex ：PMBSL 55399 NL
所有者：N.V. Provinciale Zeeuwse Energie-Maatschappij (PZEM)
住 所：Postbus 50 48, 4330 KA Middelburg
Tel. ：01180-25351
Fax. ： ——
Telex ：01180-38818

GKN DODEWAARD
(ドーデバルト原子力発電所)
名 称：N.V. Gemeenschappelijke
所在地：Dodewaard(Nijmegen)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Kernenergiecentrale Nederland Waalbandijk 112A, Postbus 40 2G Dodewaard
Tel. ：31-8885-8811
Fax. ：31-8885-2128
Telex ：45016 Kema nl.
所有者：NV SEP(Dutch Electricity Generat-

ing Board)
住　所：Utrechtseweg 310, 6812 AR Arnhem, Postbus 575, 6800 AN Arnhem
Tel.　：31-85-721111
Fax.　：——
Telex：45031 SEP NL

パキスタン

CHASNUPP
(チャスナップ原子力発電所)
名　称：Chashma Nuclear Power Plant
所在地：Chasma, District Mianwali, Punjab
(周辺都市からの距離)　(7.5km from Kundian)
連絡先：P.O. Box 1133, Islamabad
Tel.　：826274-Islamabad
Fax.　：——
Telex：54140-CNPP-PK
所有者：Pakistan Atomic Energy Commission
住　所：P.O. Box 1114, Islamabad

KANUPP
(カナップ原子力発電所)
名　称：Karachi Nuclear Power Plant
所在地：Paradise Point, Karachi, Sind (14km from nearest major population center)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Paradise Point Karachi P.O. Box 3183
Tel.　：92 21-77 37221
Fax.　：92 21-77 37488
Telex：2602-Kanupp PK
所有者：Pakistan Atomic Energy Commission
住　所：前　掲

ルーマニア

CERNAVODA-1,-2,-3,-4,-5
(チェルナボーダ原子力発電所 1,2,3,4,5号機)
名　称：Cernavoda-1,-2,-3,-4,-5
所在地：Cernavoda (Donau)
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Romanian Electric Authority
住　所：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——

南アフリカ

KOEBERG-1,-2
(クーバーグ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Koeberg Nuclear Power Station
所在地：Koeberg (near Melkbosstrand, 30km N of Cape Town)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Private Bag X10, Kernkrag 7440
Tel.　：+27 2224 2133
Fax.　：+27 2224 3421
Telex：558179=KBERG
所有者：ESKOM
住　所：P.O. Box 1091 Johannesburg 2000
Tel.　：+27 11 800-8111
Fax.　：+27 11 800-5881
Telex：450484

スペイン

ALMARAZ-1,-2
(アルマラス原子力発電所 1,2号機)
名　称：Central Nuclear de Almaraz-Ⅰ,-Ⅱ
所在地：Almaraz, Cáceres (16km NE of Cáceres)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Almaraz, Apartado 74 Navalmoral de la Mata (Cácerces) 1008 0
Tel.　：34-27-531250
Fax.　：——
Telex：28972 CNAE E
所有者：Central Nuclear de Almaraz (HE36%, CSE36%, UE11.3%, ID16.7%)
住　所：Claudio Covello 123 28008 Madrid
Tel.　：34-1-4314222
Fax.　：34-1-4357310
Telex：23923 CNAM

ASCÓ-1
(アスコ原子力発電所 1 号機)
名　称：Central Nuclear de Ascó Grupo Ⅰ
所在地：Ascó, Tarragona (200km S of Barcelona)
(周辺都市からの距離)
連絡先：43791 Ascó, Tarragona
Tel.　：34-77-405000
Fax.　：34-77-405181
Telex：56751 fease
所有者：Fuerzas Electricas de Cataluña S.A. (FECSA40%, ENDESA40%, HC15%, FHS5%)
住　所：Plaza de Cataluña, 2 Barcelona-2
Tel.　：(3)301-16-66
Fax.　：34-3-2040421
Telex：51775 FEDP

ASCÓ-2
(アスコ原子力発電所 2 号機)
名　称：Central Nuclear de Ascó Ⅱ
所在地：Ascó, Tarragona (200km S of Barcelona)
(周辺都市からの距離)
連絡先：43791 Ascó, Tarragona
Tel.　：34-77-405000
Fax.　：34-77-405181
Telex：56751
所有者：Fuerzas Electricas de Cataluña S.A. (FECSA40%, ENDESA40%, HC15%, FHS5%)
住　所：前　掲
運転者：Asociación Nuclear Ascó (ANA) (FECSA40%, ENDESA40%, HC15%, FHS5%)
住　所：Tres Torres, 7 08017 Barelona, Spain
Tel.　：34-3-204.04.16
Fax.　：34-3-204.04.21
Telex：51775

COFRENTES
(コフレンテス原子力発電所)
名　称：Central Nuclear de cofrentes
所在地：Cofrentes, Valencia
(周辺都市からの距離)
連絡先：Cofrentes, province of Valencia
Tel.　：(96)326508
Fax.　：(96) 326508 (Ask operator for ext. 361)
Telex：64402 CNCO E
所有者：IBERDROLA, S.A.
住　所：Hermosilla, 3, 28001 Madrid
Tel.　：(91)5776500
Fax.　：(91) 2766762
Telex：23 786 HEMD E

JOSÉ CABRERA (ZORITA)
(ホセカブレラ(ゾリタ)原子力発電所)
名　称：Central Nuclear José Cabrera
所在地：Zorita, Guadalajara (Tajo river, 100km NE of Madrid)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Almonacid de Zorita, Guadalajara
Tel.　：(91)5 21 28 74
Fax.　：——
Telex：23921
所有者：Union Electrica-Fenosa, S.A.

住　所：Capitan Haya, 53, 28020-Madrid
Tel.　：(91)571 3700
Fax.　：(91) 270-43-49
Telex ：27412 UNEL-E

LEMÓNIZ-1,-2
(レモニス原子力発電所 1,2号機)
名　称：Central Nuclear de Lemoniz-1,-2
所在地：Vizcaya, Bilbano
(周辺都市からの距離)
連絡先：Arminza, Vizcaya
所有者：Iberduero, S.A.(ID)
住　所：Gardoqui, 8,48008 Bilbao
Tel.　：(94)415 14 11
Fax.　：——
Telex ：33793 IDSA E

SANTA MARIA DE GAROÑA
(サンタマリアドガローナ原子力発電所)
名　称：Central Nuclear de Santa María de Garoña
所在地：Burgos
(周辺都市からの距離)
連絡先：Quintana Martin Galindez,Burgos
Tel.　：(947)35 70 00
Fax.　：——
Telex ：39471
所有者：Centrales Nucleares del Norte, S.A. (Nuclenor)
住　所：Hernán Cortés, 2639003 Santander
Tel.　：(942)225800
Fax.　：——
Telex ：35640

TRILLO-1,-2
(トリリョ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Central Nuclear de Trillo-Ⅰ,-Ⅱ
所在地：Trillo, Guadalajara
(周辺都市からの距離)
連絡先：Trillo, Guadalajara
Tel.　：(91)2 32 86 10
Fax.　：——
Telex ：48313
所有者：Union Electrica-Fenosa,S.A.(46.5%)(46.5%はIDが，7%はH.Cantabricoが出資)
住　所：前　掲
運転者：Central de Trillo
住　所：Rosario Pino, 14-16 28020 Madrid, Spain
Tel.　：459 59 00
Fax.　：——
Telex ：46 222 NUTR-E

VALDECABALLEROS-1,2
(バルデカバレロス 1,2号機)
名　称：Central Nuclear de Valdecaballeros
所在地：Valdecaballeros, Badajoz
(周辺都市からの距離)
連絡先：Valdecaballeros, Badajoz
Tel.　：24-643211
Fax.　：——
Telex ：28620 CNVO
所有者：Central Nuclear de Valdecaballeros
住　所：Goya, 4 28001-Madrid
Tel.　：1-43 18617
Fax.　：——
Telex ：45750 CNVM

VANDELLÓS-1
(バンデロス原子力発電所1号機)
名　称：Central Nuclear de Vandellos-1
所在地：Vandellos, Tarragona
(周辺都市からの距離)
連絡先：Carretera Nacional-Km 211 Hospitalet del Infante, Tarragona
Tel.　：(977)82 30 50
Fax.　：——
Telex ：56430
所有者：Hispano-Francesa de Energia Nuclear, S.A.(HIFRENSA) (EDF25%, HE23%, FECSA23%, ENHER23%, FHS6%)
住　所：Tuset 20-24, Planta, 08006 Barcelona
Tel.　：(93)2179200
Fax.　：——
Telex ：52205 BAREN E

VANDELLÓS-2
(バンデロス原子力発電所2号機)
名　称：Vandellós II
所在地：Vandellos, Tarragona
(周辺都市からの距離)
連絡先：Aptdo de Correos No.27 43891 Hospitalet del Infante
Tel.　：(977)810011
Fax.　：(977)360258
Telex ：56545
所有者：Asociacion Nuclear Vandellos (ANV)(ENDESA72%, HE28%)
住　所：Travesera de les Corts, 39-4308028 Barcelona (08028)
Tel.　：(93)334 7000
Fax.　：——
Telex ：54202 ANV E

スウェーデン

BARSEBÄCK-1,-2
(バーセベック原子力発電所 1,2号機)
名　称：Barsebäcksverket
所在地：Barsebäck(near Malmo)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Box 524 S-240 21 Löddeköpinge
Tel.　：46-46-72 40 000
Fax.　：——
Telex ：32209 buts
所有者：Sydsvenska Värmekraft AB
住　所：Barsebäcksverket Box 524 S-240 21 Löddeköpinge
Tel.　：46-46-72 40 00
Fax.　：——
Telex ：32209

FORSMARK-1,-2,-3
(フォルスマルク原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Forsmarksverket
所在地：Forsmark(70km NE of Uppsala, 25km North of Osthammar)
(周辺都市からの距離)
連絡先：S-74200 Östhammar
Tel.　：0173-81000
Fax.　：——
Telex ：76065 SVVKFS
所有者：Forsmarks Kraftgrupp AB (FKA)
住　所：Kungsträdgärdsgatan 16, S-111 47 Stockholm
Tel.　：08-144170
Fax.　：——
Telex ：11989 FKAS

OSKARSHAMN-1,-2,-3
(オスカーシャム原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Oskarshamnsverket
所在地：Oskarshamn, County of Kalmar (Figeholm about 5km)
(周辺都市からの距離)
連絡先：S-570 93 Figeholm
Tel.　：46(0)491-86000
Fax.　：46(0)491-86090
Telex ：43995 Elatom 5
所有者：OKG Aktiebolag
住　所：Box 1746, 11187 Stockholm
Tel.　：08-237670
Fax.　：——
Telex ：10859 elatom S

RINGHALS-1,-2,-3,-4
(リングハルス原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Ringhals Kraftstation
所在地：Ringhals(12miles of the town of Vorberg, 36miles S of Gothenburg)
(周辺都市からの距離)
連絡先：S-430 22 Vaeroebacka
Tel.　：(0340)67000
Fax.　：——
Telex：3484 SVVRHS
所有者：Vatlen fall AB
住　所：S-162 87 Vällingby
Tel.　：46-8-739 50 00
Fax.　：——
Telex：19653 SVTELVXS

ス　イ　ス

BEZNAU-1,-2
(ベズノウ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kernkraftwerk Beznau Ⅰ, Ⅱ
所在地：Doettingen, Aargau(25miles N of Zurich)
(周辺都市からの距離)
連絡先：CH-5312 Doettingen, Aargau
Tel.　：(056)99 71 11
Fax.　：(056) 99 77 01
Telex：827-429 KKB CH
所有者：Nordostschweizerische Kraftwerke AG (NOK)
住　所：Parkstrasse 23 CH-5401 Baden
Tel.　：(056)20 31 11
Fax.　：(056) 20 37 55
Telex：52086 NOK CH

GÖSGEN
(ゲスゲン原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Gösgen
所在地：Däniken(35km SE of Basel)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Postfach 4658 Däniken
Tel.　：062 65 16 65
Fax.　：062 65 2201
Telex：98 17 13 KKG CH
所有者：Kernkraftwerk Gösgen-Däniken AG (KKG)
住　所：Postfach 4658 Däniken
Tel.　：062 65 16 65
Telefax：062 65 2201
Telex：98 17 13 KKG CH

LEIBSTADT
(ライプシュタット原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Leibstadt AG
所在地：(周辺都市からの距離)
Leibstadt, Aragau
連絡先：CH-4353 Leibstadt, Aargau
Tel.　：(056)47 71 71
Fax.　：(056) 47 14 37
Telex：827 430 KKL CH
所有者：Kernkraftwerk Leibstadt AG (KKL)
住　所：CH-4353 Leibstadt
Tel.　：(056) 47 71 11
Fax.　：(056) 47 14 37
Telex：827 430 KKL CH

MÜEHLEBERG
(ミューレベルク原子力発電所)
名　称：Kernkraftwerk Mühleberg
所在地：Muehleberg(14km from Bern)
(周辺都市からの距離)
連絡先：3203 Mühleberg
Tel.　：031 754 71 11
Fax.　：031 754 71 20
Telex：91 11 41
所有者：Bernische Kraftwerke AG
住　所：SKE. Viktoriaplatz 2 CH-3000 Bern 25
Tel.　：031 40 51 11
Fax.　：031 40 56 35
Telex：845 91 23 52

台　湾

CHINSHAN (核能一廠) -1,-2
(金山原子力発電所 1,2号機)
名　称：First Nuclear Power Station
所在地：Shin-men, Taipei-Hsien
(周辺都市からの距離)
連絡先：Chienhua Tsun, Shihmen Hsian, Taipei Hsien
Tel.　：(02)381-4124
Fax.　：886-2-6382111
Telex：33182
所有者：Taiwan Power Company
住　所：242, Roosevelt Road, Section 3 Taipei
Tel.　：(02)396-7777
Fax.　：886-2-3678593 (TAI POWER)
：886-2-3685843 (NOSP TPC)
：886-2-3671675 (NED TPC)
Telex：25264 TPCAPD

KUOSHENG (核能二廠) -1,-2
(国聖原子力発電所 1,2号機)
名　称：Second Nuclear Power Station
所在地：Wanli, Taipei-Hsien
(周辺都市からの距離)
連絡先：Kuosheng Tsun, Wanli Hsian, Taipei Hsien
Tel.　：(02)311-8225
Fax.　：886-2-4982624
Telex：33193
所有者：Taiwan Power Company
住　所：前　掲

MAANSHAN (核能三廠) -1,-2
(馬鞍山原子力発電所 1,2号機)
名　称：Third Nuclear Power Station
所在地：Heng-Chun, Ping Tung-Hsien
(周辺都市からの距離)
連絡先：Maanshan, Hengchun Town, Ping Tung Hsien
Tel.　：(08)8894750
Fax.　：886-8-8894817
Telex：71386
所有者：Taiwan Power Company
住　所：前　掲

タ　イ

AO PHAI
(アオファイ原子力発電所)
名　称：Ao Phai
所在地：——
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
Telex：——
所有者：Electricity Generating Authority of Thailand(EGAT)
住　所：Bang Kruai, Nonthaburi, Thailand
Tel.　：4240101
Fax.　：——
Telex：TH EGAT 82711

ト　ル　コ

AKKUYU-1,-2
(アキュ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Akkuyu Nuclear Power Plant
所在地：Silfke(Mediterranean Coast)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Gülnar-Mersin
Tel.　：741-11999
Fax.　：——
Telex：42245 TEK TR

所有者：Turkish Electricity Authority (TEK)
住　所：Hanimeli Sok. No.9, Sihhiye-Ankara
Tel.　：301372
Fax.　：——
Telex：42245 TEK TR

SINOP-1
(シノープ原子力発電所1号機)
名　称：Sinop Nuclear Power Plant-1
所在地：Sinop(Black Sea Coast)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Sinop
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Turkish Electricity Authority (TEK)
住　所：前　掲

旧　ソ　連

1）アルメニア共和国

ARMENIA -1,-2
(アルメニア原子力発電所 1,2号機)
名　称：Armenia Nuclear Power Plant Unit -1,-2
所在地：near Oktemberyan, Republic of Armenia
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：——
所有者：——

2）カザフスタン共和国

SHEVCHENKO (BN-350)
(シェフチェンコ原子力発電所)
名　称：Shevchenko (BN - 350) Nuclear Power Plant
所在地：Shevchenko, Republic of Kazakhstan
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
所有者：——
住　所：——

3）リトアニア

IGNALINA -1,-2
(イグナリナ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Ignalina Nuclear Power Plant
所在地：about 8km from Snieckus, Lithuanie Federation (North-East of Ignalina, Lithuanie Federation)
(周辺都市からの距離)
連絡先：234761, Lithuanie Federation Tgnalinsky rayon, Snechkus
Tel.　：——
Telex：303071 Freza
所有者：Ministry of Energy
住　所：——

4）ロシア連邦

BALAKOVO -1,-2
(バラコボ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Balakovo Nuclear Power Plant Unit-1,-2
所在地：Balakovo, Russian Federation (ENE of Saratov, Russian Federation)
(周辺都市からの距離)
連絡先：USSR, 413800, Saratovskaya oblast, Balakovo
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex.：241411 Vega
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy RMAE
住　所：前　掲

BASHKIR -1,-2,-3,-4
(バシキール原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Bashkir Nuclear Power Plant
所在地：Neftyekamsk
(周辺都市からの距離)
連絡先：452941, Bashkir ASSR Crasnokamensky rayon, Agidel
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：662857 Luna
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

BELOYARSK -1,-2,-3 (BN-600)
(ベロヤルスク原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Beloyarsk Nuclear Power Plant Unit-1,-2,-3
所在地：near Beloyarsk,Russian Federation (East of Sverdlovsk, Russian Federation)
(周辺都市からの距離)
連絡先：624051, Sverdlovskaya oblast, Beloyarsky rayon, Zarechnyy
Tel.　：36395 Sverdlovsk Region
Telex：221323 Atom
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：7, Kitaysky proezd Moscow, 103074
Tel.　：220-64-15
Fax.　：——
Telex：411425 INTER SU

BILIBINO -1,-2,-3,-4
(ビリビノ原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Bilibino Nuclear Power Plant
所在地：Chukotka, Nord Siberia, Russian Federation
(周辺都市からの距離)
連絡先：686510, Magadanskaya oblast, Bilibino
Tel.　：——
Telex：145671 Uran
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

KALININ -1,-2
(カリーニン原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kalinin Nuclear Power Plant
所在地：Udomlya, Russian Federation (NW of Kalinin, Russian Federation)
(周辺都市からの距離)
連絡先：171850, Kalininskaya oblast, Udomlya
Tel.　：——
Telex：171354 Raduga
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

KOLA -1,-2,-3,-4
(コラ原子力発電所 1,2,3,4号機)
名　称：Kola Nuclear Power Plant Unit
所在地：Polyarnyye Zori, Russian Federation (South of Murmansk, Russian Federation)
(周辺都市からの距離)
連絡先：184151, Murmanskaya oblast, Polyarnyye Zori
Tel.　：——
Telex：126716 salma
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

KOSTROMA -1,-2
(コストロマ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Kostroma Nuclear Power Plant
所在地：Kostroma, Russian Federation
(周辺都市からの距離)
連絡先：——
Tel.　：——
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

KURSK -1,-2,-3,-4

（クルスク原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Kursk Nuclear Power Plant
所在地：Kurchatov, Kursk, Russian Federation (SWS of Kursk, Russian Federation)
（周辺都市からの距離）
連絡先：307239, Kurskaya, oblast, Kurchatov
Tel.　：——
Telex.：137185 Alfa
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

LENINGRAD -1,-2,-3,-4
（レニングラード原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Leningrad Nuclear Power Plant
所在地：Sosnovyy Bor, Leningrad, Russian Federation (Gulf of Finland, 70km W of Leningrad, Russian Federation)
（周辺都市からの距離）
連絡先：188537, Leningradskaya oblast, Sosnovyy Bor
Tel.　：——
Telex：121535 Curie
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

NOVO VORONEZH -1,-2,-3,-4,-5,-6
（ノボボロネジ原子力発電所 1,2,3,4,5,6号機）
名　称：Novo Voronezh Nuclear Power Plant
所在地：Novo Voronezh, Voronezh, Russian Federation (N of Voronezh, Russian Federation)
（周辺都市からの距離）
連絡先：396072, Voronezhskaya oblast, Novo Voronezh
Tel.　：——
Telex：153245 Skala
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

OBNINSK
（オブニンスク原子力発電所）
名　称：Obninsk Nuclear Power Plant
所在地：Obninsk, Kaluga, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：——
Tel.　：——
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
運転者：Institute of Physics and Power Engineering (IPE)
住　所：——
Tel.　：——

ROSTOV -1,-2,-3,-4
（ロストフ原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Rostov Nuclear Power Plant
所在地：Rostov, Volgodonsk, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：347340, Rostovskaya oblast, Volgodonsk
Tel.　：——
Telex：178472 Vulkan
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

SIBERIA -1,-2,-3,-4,-5,-6
（シベリア原子力発電所 1,2,3,4,5,6号機）
名　称：Siberia Nuclear Power Plant
所在地：Troitsk, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：——
Tel.　：——
所有者：——
住　所：——

SMOLENSK -1,-2,-3,-4
（スモレンスク原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Smolensk Nuclear Power Plant
所在地：Smolensk, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：216532, Smolenskaya oblast, Roslavlsky rayon Desnogorsk
Tel.　：——
Telex：781443 Tok
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

TATAR -1,-2,-3,-4
（タタール原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Tatar Nuclear Power Plant
所在地：Tatar, Tatar A. S. S. R, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：423564, Tatarskaya ASSR, Nizhnemsky rayon, Kamskiye Poljanyy
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：224886 Puls
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

ULIYANOVSK (BOR-60)
（ウリヤノフスク原子力発電所）
名　称：Ulyanovsk (BOR-60) Nuclear Power Plant
所在地：Dimitrovgrad, Russian Federation
（周辺都市からの距離）
連絡先：——
Tel.　：——
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

ZAPOROZHE -1,-2,-3,-4,-5,-6
（ザポロジェ原子力発電所 1,2,3,4,5,6号機）
名　称：Zaporozhe Nuclear Power Plant
所在地：Energodar, Ukraine
（周辺都市からの距離）
連絡先：Zaporozhskaya oblast, Energodar, Ukraine
Tel.　：——
Fax.　：——
Telex：127445 Ogon
所有者：Russian Ministry of Atomic Energy
住　所：前　掲

5）ウクライナ

CHERNOBYL -1,-2,-3,-4
（チェルノブイリ原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Chernobyl Nuclear Power Plant Unit
所在地：Prypyat, Ukraine (about 130km N of Kiev, Ukraine)
（周辺都市からの距離）
連絡先："KOMBINAT" Chernobyl Nuclear Power Plant, Bogdan Khmelinitski St. 255620 Chernobyl, Ukraine
Tel.　：——
Telex：132209 Neon
所有者：——
住　所：——

KHMELNITSKI -1,-2,-3,-4
（フメルニツキ原子力発電所 1,2,3,4号機）
名　称：Khmelnitski Nuclear Power Plant
所在地：Khmelnitski, Ukraine
（周辺都市からの距離）
連絡先：281070, Khmelnitskaya oblast, Slavuta
Tel.　：——
Telex：291683 Atom
所有者：——
住　所：——

ROVNO -1,-2,-3,-4,-5
（ロブノ原子力発電所 1,2,3,4,5号機）
名　称：Rovno Nuclear Power Plant
所在地：Rovno, Kuznetsovsk, Ukraine
（周辺都市からの距離）

連絡先：265921, Rovenskaya oblast, Kuznetsovsk
Tel. ： ——
Telex ：167771 Atom
所有者： ——
住 所： ——

SOUTHUKRAINA -1,-2,-3,-4
(サウスウクライナ原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：South-Ukraina Nuclear Power Plant
所在地：Nikolayev, Ukraine
(周辺都市からの距離)
連絡先：Nikolaevskaya oblast, Arbusinsky rayon, Konstanti-novka, Ukraina
Tel. ： ——
Telex ：272471 Proton
所有者： ——
住 所： ——

英 国

BERKELEY-1,-2
(バークレー原子力発電所 1,2号機)
名 称：Berkeley Power Station
所在地：Gloucester, Gloucestershire(11～12miles ENE of Stroud)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Berkeley, Gloucester, England GL13 9PA
Tel. ：Dursley (0453)810431
Fax. ： ——
Telex ：43112(BERKPS G)
所有者：Nuclear Electric PLC, (NE)
住 所：Barnett Way, Barn wood, Gloucester GL4 7RS
Tel. ：0452-652222
Fax. ：091-285-6654
Telex ： ——

BRADWELL-1,-2
(ブラッドウェル原子力発電所 1,2号機)
名 称：Bradwell Power Station
所在地：Chelmsford, Essex(2½miles NNE of West Mersea)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Bradwell-on-Sea Southminster, Essex CMO 7HP
Tel. ：Maldon (0621)76331
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

CALDER HALL-1,-2
(コールダーホール原子力発電所 1,2号機)
名 称：Calder Hall
所在地：Calder Hall, Sellafield, West Cumbria(10miles from Whitehaven)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Seascale, Cumbria, CA20 1PG
Tel. ：0940-28333
Fax. ： ——
Telex ：64237
所有者：British Nuclear Fuels Plc. (BNFL)
住 所：Risley, Warrington, WA3 6AS
Tel. ：(0925)832000
Fax. ：(0925)822711
Telex ：627581

CHAPELCROSS-1,-2,-3,-4
(チャペルクロス原子力発電所 1,2,3,4号機)
名 称：Chapelcross-1,-2,-3,-4
所在地：Dumfries Galloway(About 10miles from Annan)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Annan, Dumfriesshire, Scotland, DG126RF
Tel. ：04612-2835
Fax. ： ——
Telex ：77249
所有者：BNFL
住 所：前 掲

DOUNREAY DFR
(ドーンレイDFR原子力発電所)
名 称：Dounreay Fast Reactor (DFR)
所在地：Caithness
(周辺都市からの距離)
連絡先：Dounreay, Thurso, Caithness, KW14 7TZ Scotland
Tel. ：0847 62121
Fax. ： ——
Telex ：75297 ATOMDY G
所有者：United Kingdom Atomic Energy Authority (UKAEA)
住 所：11 Charles II Street, London, SW1Y 4QP
Tel. ：01 930 5454
Fax. ： ——
Telex ：22565 ATOMLO

DOUNREAY PFR
(ドーンレイPFR原子力発電所)
名 称：Dounreay Prototype Fast Reactor
所在地：Caithness
(周辺都市からの距離)
連絡先：Dounreay, Thurso, Caithness, KW14 7TZ Scotland
Tel. ：0847 803344
Fax. ：0847 80 3382
Telex ：83135
所有者：UKAEA
住 所：前 掲

DUNGENESS A-1,-2
(ダンジネスA原子力発電所 1,2号機)
名 称：Dungeness A Power Station-1,-2
所在地：Canterbury, Kent(12miles ENE of Rye)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Romney Marsh Kent TN29 9PP
Tel. ：LYDD(0679)20461
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

DUNGENESS B-1,-2
(ダンジネスB原子力発電所 1,2号機)
名 称：Dungeness B Power Station-1,-2
所在地：Canterbury, Kent(12miles ENE of Rye)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Romney Marsh Kent TN29 9PX
Tel. ：LYDD(0679)20551
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

HARTLEPOOL-1,-2
(ハートルプール原子力発電所 1,2号機)
名 称：Hartlepool Power Station
所在地：Middlesborough, Cleveland(3.5miles N of Hartlepool)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Tees Road, Hartlepool, Cleveland T525 2BZ
Tel. ：Hartlepool(0429)65841
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

HEYSHAM A-1,-2,B-1,-2
(ヘイシャム原子力発電所 A1,2,B1,2号機)
名 称：Heysham Power Station A-1,-2,B-1,-2
所在地：Lancaster, Lancashire.(3miles NNE of Morecambe)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Heysham, P.O.Box4 Lancashire LA3 25Q

Tel. ：Heysham(0524)53131
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

HINKLEY POINT A-1,-2,B-1,-2,C
(ヒンクレー・ポイント原子力発電所 A1,2, B1,2号機, ヒンクレー・ポイントC原子力発電所)
名 称：Hinkley Point Power Station A-1, -2,B-1,-2,C
所在地(周辺都市からの距離)：Taunton, Somerset.(7miles SE of Bridgwater)
連絡先：Near Bridgwater Somerset TA5 1UD
Tel. ：Bridgwater(0278)652461-17
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

HUNTERSTON A-1,-2,B-1,-2
(ハンターストン原子力発電所 A-1,2,B-1,2号機)
名 称：Hunterston Power Station A-1,-2, B-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：West Kilbride, Scotland
連絡先：West Kilbride, Ayrshire, KA23 9QJ Scotland
Tel. ：0294-822311
Fax. ： ——
Telex ：778483
所有者：Scottish Nuclear Limited(SNL)
住 所：Minto Building, 6 Inverlair Avenue, Glasgow G44 4AD
Tel. ：041-633-1166
Fax. ：041-633-1321
Telex ： ——

OLDBURY-1,-2
(オールドベリー原子力発電所 1,2号機)
名 称：Oldbury On Severn Power Station
所在地(周辺都市からの距離)：Bristol, Avon(3miles SSE of Thornbury)
連絡先：Thornbury Avon, BS12 1RQ
Tel. ：Thornbury(0454)416631
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

SIZEWELL A-1,-2,B
(サイズウェルA原子力発電所 1,2号機, サイズウェルB原子力発電所)
名 称：Sizewell Power Station A-1,-2,B
所在地(周辺都市からの距離)：Ipswich, Suffolk(1⅔miles E of Leiston)
連絡先：Near Leiston, Suffolk IP16 4UE
Tel. ：Leiston(0728)830444-6
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：NE
住 所：前 掲

TORNESS-1,-2
(トーネス原子力発電所 1,2号機)
名 称：Torness Power Station-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Torness, East Lothian, Scotland
連絡先：Torness, Eastlothian, EH42 1QS Scotland
Tel. ：0368 64000
Fax. ： ——
Telex ：72386
所有者：SNL
住 所：前 掲

TRAWSFYNYDD-1,-2
(トロースフィニッド原子力発電所 1,2号機)
名 称：Trawsfynydd Power Station-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Caenarfon, Gwynedd(2.5miles N of Ffestiniog)
連絡先：Blaenau Ffestiniog Gwynedd LL41 4DT
Tel. ：Trawsfynydd(076-687)331
Fax. ： ——
Telex ：61288(NW TRAW G)
所有者：NE
住 所：前 掲

WINDSCALE (SELLAFIELD)
(ウィンズケール原子力発電所)
名 称：Sellafield
所在地(周辺都市からの距離)：Cumbria
連絡先：Seascale, Cumbria, CA20 1PG
Tel. ：0940-28333
Fax. ： ——
Telex ：64237
所有者：UKAEA
住 所：前 掲

WINFRITH SGHWR
(ウィンフリスSGHWR原子力発電所)
名 称：Winfrith SGHWR
所在地(周辺都市からの距離)：Dorset
連絡先：A.E.E, Winfrith, Dorchester, Dorset, DT2 8DH
Tel. ：0305 63111
Fax. ： ——
Telex ：41231 ATOMWH G
所有者：UKAEA
住 所：前 掲

WYLFA-1,-2
(ウィルファ原子力発電所 1,2号機)
名 称：Wylfa Power Station-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Taunton, Somerset(7miles SE of Bridgwater)
連絡先：Camaes Bay, Anglesey, Gwynedd LL67 0DH
Tel. ：Holyhead(0407)710471
Fax. ： ——
Telex ：61127(NWWYLFG)
所有者：NE
住 所：前 掲

米 国

ALVIN W. VOGTLE-1,-2
(アルビン・W・ボグトル原子力発電所 1,2号機)
名 称：Alvin W. Vogtle Nuclear Plant-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Burke, Georgia(25miles SSE of Augusta, GA)
連絡先：P.O. Box 1600, Waynesboro, Georgia 30830
Tel. ：404-554-7711,-9961
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Georgia Power Company 45.7% (OPC 30%, MEAG 22.7%, City D 1.6%)
住 所：333 Piedmont Avenue, Atlanta, Georgia 30302
Tel. ：(404)526-6526
Fax. ： ——
Telex ：54-2259

ARKANSAS NUCLEAR ONE-1,-2
(アーカンソー・ニュークリアワン原子力発電所 1,2号機)

名　称：Arkansas Nuclear One-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Pope, Arkansas(6miles WNW of Russellville, AR)
連絡先：Rt. 3, BOX 137G, Russellville, AR 72801-9399
Tel.　：(501)964-8888
Fax.　：——
Telex：(501)964-8800
所有者：Arkansas Power & Light Company
住　所：P.O. Box 551, Capitol & Broadway Little Rock, Arkansas 72203
Tel.　：(501)377-3852
Fax.　：——
Telex：(501)377-5997

BEAVER VALLEY-1,-2
(ビーバーバレー原子力発電所 1,2号機)
名　称：Beaver Valley Power Station Unit-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Beaver, Pennsylvania(Shippingport, PA)
連絡先：Shippingport, Pennsylvania 15077-0004
Tel.　：412-393-5255,-6000
Fax.　：412-643-4671
Telex：——
所有者：Duquesne Light Company (DL)
(1号機；DL 47.5%, OE 35%, PP 17.5%, 2号機；OE 41.9%, CEI 24.5%, TE 19.9%, DL 13.7%)
住　所：301 Grant Street, One Oxford Center Pittsburgh, PA 15279
Tel.　：412-393-6000
Fax.　：412-393-6448,-6449
Telex：——

BELLEFONTE-1,-2
(ベルフォント原子力発電所 1,2号機)
名　称：Bellefonte Nuclear Plant-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Alabama(7miles ENE of Scottsboro,AL)
連絡先：P.O. Box 2000, Hollywood, Alabama 35752
Tel.　：205-574-8950
Fax.　：205-574-8700
Telex：——
所有者：Tennessee Valley Authority (TVA)
住　所：6N 38A Lookout Pl.1101 Market Street, Chattanooga, TN. 37402-2801
Tel.　：(615)751-0011
Fax.　：(615)751-4904
Telex：361951

BIG ROCK POINT
(ビッグロックポイント原子力発電所)
名　称：Big Rock Point Nuclear Plant
所在地（周辺都市からの距離）：Charlevoix, Michigan(4miles NE of Charlevoix, MI)
連絡先：Route 3, US-31 North Charlevoix, Michigan 49720
Tel.　：(616)547-6537
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Consumers Power Company
住　所：212 West Michigan Avenue, Michigan 49201-2277
Tel.　：(517)788-0550
Fax.　：——
Telex：223454

BRAIDWOOD-1,-2
(ブレードウッド原子力発電所 1,2号機)
名　称：Braidwood Station-1,2
所在地（周辺都市からの距離）：Will, Illinois(24miles SSW of Joliet, IL)
連絡先：Rural Route No. 1 - Box 84 Braceville, Illinois 60407
Tel.　：(815)458-2801
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Commonwealth Edison Company
住　所：P.O. Box 767, Chicago, Illinois 60690-0767
Tel.　：(312)294-4321
Fax.　：——
Telex：910-221-1412

BROWNS FERRY-1,-2,-3
(ブラウンズフェリー原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Browns Ferry Nuclear Plant-1,-2,-3
所在地（周辺都市からの距離）：Limestone, Alabama(10miles NW of Decatur, AL)
連絡先：P.O.Box 2000 Decatur, Alabama 35602
Tel.　：205/729-2170
Fax.　：205/729-3675
Telex：——
所有者：Tennessee Valley Authority (TVA)
住　所：前　掲 (Bellefonte参照)

BRUNSWICK-1,-2
(ブランズウィック原子力発電所 1,2号機)
名　称：Brunswick Nuclear Project Unit-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Brunswick, North Carolina(3miles N of Southport, NC)
連絡先：P.O. Box 10429, NC Highway 87 Southport, North Carolina 28461
Tel.　：(919)457-9521
Fax.　：(919)457-2150
Telex：——
所有者：Carolina Power & Light Company 81.7% (NCEMPA 18.3%)
住　所：P.O. Box 1551, 411 Fayetteville Street, Raleigh, North Carolina 27602
Tel.　：(919)546-6111
Fax.　：——
Telex：510-928-1846

BYRON-1,-2
(バイロン原子力発電所 1,2号機)
名　称：Byron Station-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Ogle, Illinois(17miles SW of Rockford, IL)
連絡先：P.O. Box 586, Byron, Illinois 61010
Tel.　：(815)234-5441,(312)294-4321
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Commonwealth Edison Company
住　所：前　掲 (Braidwood参照)

CALLAWAY-1 (SNUPPS)
(キャラウェイ原子力発電所1号機)
名　称：Callaway Nuclear Power Plant
所在地（周辺都市からの距離）：Callaway, Missouri(10miles SE of Fulton, MO)
連絡先：P.O. Box 620, Fulton, Missouri 65251
Tel.　：(314)621-3222
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Union Electric Company
住　所：1901 Choteau Avenue, St. Louis, Missouri 63166
Tel.　：(314)621-3222
Fax.　：——
Telex：910-761-1132

CALVERT CLIFFS-1,-2
(カルバート・クリフス原子力発電所 1,2号機)
名　称：Calvert Cliffs Nuclear Power Plant-1,-2

所在地：Calvert, Maryland(40miles S of Annapolis, MD)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Lusby, Maryland 20627
Tel. ：(301)260-4703,-4600
Fax. ：——
Telex ：——
所有者：Baltimore Gas & Electric Company
住 所：P.O. Box 1475, Baltimore, Maryland 21203
Tel. ：(301)234-5000
Fax. ：——
Telex ：710-234-2325

CATAWBA-1,-2
(カトーバ原子力発電所1,2号機)
名 称：Catawba Nuclear Station-1,-2
所在地：York, South Carolina(6miles NNW of Rock Hill, SC)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 293, Clover, South Carolina 29710
Tel. ：(704)373-5987
Fax. ：——
Telex ：——
運転者：Duke Power Company
住 所：P.O. Box 33189, 422 South Church Street, Charlotte, North Carolina 28242
Tel. ：704-373-5987
Fax. ：704-382-1880
Telex ：——

CLINTON-1
(クリントン原子力発電所1号機)
名 称：Clinton Power Station
所在地：DeWitt, Illinois(6miles E of Clinton, IL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：RR-3 Box678 Clinton, Illinois 61727
Tel. ：217-935-8881
Fax. ：——
Telex ：217-935-4632, 217-935-8244
所有者：Illinois Power Company 86.8% (SPC 13.2%)
住 所：500 S. 27th Street Decatur, Illinois 62525
Tel. ：(217)424-6600
Fax. ：——
Telex ：——

COMANCHE PEAK-1,-2
(コマンチェピーク原子力発電所 1,2号機)
名 称：Comanche Peak Steam Electric Station-1,-2
所在地：Glen Rose, Texas(90miles SW of Dallas/Ft. Worth, TX)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 2300, Glen Rose, Texas 76043
Tel. ：(817)897-6361
Fax. ：(817)897-6652
Telex ：——
所有者：Texas Utilities Electric Company
住 所：Skyway Tower 400 North Olive Street, LB 81 Dallas, Texas 75201
Tel. ：(214)812-8220
Fax. ：(214)812-8224
Telex ：73-0854

CONNECTICUT YANKEE
(コネティカットヤンキー原子力発電所)
名 称：Connecticut Yankee Atomic Power Company
所在地：Middlesex, Connecticut(13miles E of Meriden, CT)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 127F, R.R.-1 Haddam Neck, Connecticut 06424
Tel. ：203-267-2556
Fax. ：203-267-3501
Telex ：203-267-2556
所有者：Connecticut Yankee Atomic Power Company
住 所：P.O. Box 270, Hartford, Connecticut 06141-0270
Tel. ：(203)665-5000
Fax. ：——
Telex ：203/701-5930

COOPER
(クーパー原子力発電所)
名 称：Cooper Nuclear Station
所在地：Nemaha, Nebraska(23miles S of Nebraska City, NE)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 98, Brownville, Nebraska 68321
Tel. ：(402)825-3811
Fax. ：(402)825-5711
Telex ：——
所有者：Nebraska Public Power District
住 所：P.O. Box 499, Columbus, Nebraska 68601
Tel. ：(402)564-8561
Fax. ：(402)563-5551
Telex ：——

CRYSTAL RIVER-3
(クリスタルリバー原子力発電所3号機)
名 称：Crystal River Unit 3
所在地：Citrus, Florida(7miles NW of Crystal River, FL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 1240, Crystal River, Florida 32629
Tel. ：(904)795-6486
Fax. ：——
Telex ：(904)795-3802 ext.4277
所有者：Florida Power Corporation 90% (SEC 1.7%, OUC 1.6%, その他 6.7%)
住 所：P.O. Box 14042, St. Petersburg, Florida 33733
Tel. ：(813)866-4151
Fax. ：——
Telex ：523-444

DAVIS BESSE
(デービスベッセ原子力発電所)
名 称：Davis Besse Nuclear Power Station
所在地：Ottawa, Ohio(21miles E of Toledo, OH)
(周辺都市からの距離)
連絡先：5501 North State Route 2 Oak Harbor, Ohio 43449
Tel. ：(419)249-5000
Fax. ：——
Telex ：——
運転者：Toledo Edison Company
住 所：300 Madison Avenue, Toledo, Ohio 43652
Tel. ：(419)249-5000
Fax. ：——
Telex ：249/5398

DIABLO CANYON-1,-2
(ディアブロキャニオン原子力発電所 1,2号機)
名 称：Diablo Canyon Power Plant-1,-2
所在地：San Luis Obispo, Calfornia(12miles WSW of San Luis Obispo, CA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 56, Avila Beach, California 93424-0056
Tel. ：(805)595-7351
Fax. ：(805)595-4514
Telex ：——
所有者：Pacific Gas and Electric Company
住 所：77 Beale Street, San Francisco, California 94106
Tel. ：(415)781-4211, 972-7000
Fax. ：——
Telex ：910-372-6587

DONALD C. COOK-1,-2
(ドナルド・C・クック原子力発電所 1,2号機)

名　称：Donald C. Cook Nuclear Plant-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Berrien County, Michigan(11miles S of Benton Harbor, MI)
連絡先：Bridgman, Michigan 49106
Tel.　：(616)465-5901
Fax.　：(616)466-2411
Telex：——
所有者：Indiana Michigan Power Company c/o American Electric Power Service Corporation
住　所：P.O.BOX 16631 1 Riverside Plaza Columbus, Ohio 43215
Tel.　：(614)223-1000
Fax.　：(614)223-2004
Telex：——

DRESDEN-1,-2,-3
(ドレスデン原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Dresden Station-1,-2,-3
所在地（周辺都市からの距離）：Grundy, Illinois(9miles E of Morris, IL)
連絡先：Rural Route No. 1, Morris, Illinois, 60450
Tel.　：(815)942-2920,(312)294-4321
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Commonwealth Edison Company
住　所：前　　掲 (Braidwood参照)

DUANE ARNOLD-1
(デュアン・アーノルド原子力発電所 1 号機)
名　称：Duane Arnold Energy Center
所在地（周辺都市からの距離）：Linn, Iowa(8miles NW of Cedar Rapids, IA)
連絡先：3277 Daec Road Palo, Iowa 52324
Tel.　：(319)851-7611
Fax.　：(319)851-7323
Telex：——
所有者：Iowa Electric Light and Power Company 70% (CIPC 20%, CBPC 10%)
住　所：P.O. Box 351, Cedar Rapids, Iowa 52406
Tel.　：(319)398-8101, -4411
Fax.　：(319)398-8192
Telex：——

EDWIN I. HATCH-1,-2
(エドウィン・I・ハッチ原子力発電所 1,2号機)
名　称：Edwin I. Hatch Nuclear Plant-1,-2
所在地（周辺都市からの距離）：Appling, Georgia(11miles N of Baxley, GA)
連絡先：P.O. Box 439, Baxley, Georgia 31513
Tel.　：912-367-7781
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Georgia Power Company 50.1% (OPC 30%, MEAG 17.7%, City D 2.2%)
住　所：前　　掲 (Alvin W. Vogtle参照)

ENRICO FERMI-2
(エンリコ・フェルミ原子力発電所 2 号機)
名　称：Enrico Fermi Atomic Power Plant-Unit 2
所在地（周辺都市からの距離）：Monrdoe, Michigan(Laguna Beach, MI)
連絡先：6400 North Dixie Highway, Newport, Michigan 48166
Tel.　：(313)586-4167, 586-4308
Fax.　：——
Telex：(313)586-4530
所有者：Detroit Edison Company
住　所：2000 Second Avenue, Detroit, Michigan 48226
Tel.　：(313)237-8000
Fax.　：——
Telex：(313)237-8055

FORT CALHOUN-1
(フォートカルホーン原子力発電所 1 号機)
名　称：P.O.Box 399 Fort Calhoun Station Unit No. 1
所在地（周辺都市からの距離）：Washington, Nebraska(19miles N of Omaha, NE)
連絡先：Fort Calhoun, Nebraska 68023-0399
Tel.　：(402)426-4011
Fax.　：(402)533-6747
Telex：——
所有者：Omaha Public Power District
住　所：444 South Street Mall, Omaha, Nebraska 68102-2247
Tel.　：(402)636-2000
Fax.　：(402)636-3809
Telex：910-622-0775

FORT ST. VRAIN
(フォートセントブレイン原子力発電所)
名　称：Fort St. Vrain Nuclear Generating Station
所在地（周辺都市からの距離）：Platteville, Colorado(35miles N of Denver, CO)
連絡先：16805 Weld County Road 19½ Platteville, Colorado 80651-9298
Tel.　：(303)785-6471
Fax.　：——
Telex：(303)620-1241
所有者：Public Service Company of Colorado
住　所：P.O. Box 840, Denver, CO 80202
Tel.　：(303)571-7511,-7726
Fax.　：——
Telex：(303)571-7940

GRAND GULF-1
(グランドガルフ原子力発電所 1号機)
名　称：Grand Gulf Nuclear Station Unit-1
所在地（周辺都市からの距離）：Claiborne, Mississippi(25miles S of Vicksburg, MS)
連絡先：P.O.Box 756 Port Gibson, Mississippi 39150
Tel.　：(601)437-6408
Fax.　：(601)437-2146
Telex：——
所有者：System Energy Resources, Inc. (SERI) 90%(SMEPA 10%)
住　所：P.O. Box 31995, Jackson, MS 39286-1995
Tel.　：(601)984-9260
Fax.　：(601)984-9768
Telex：——

H.B.ROBINSON-2
(H.B.ロビンソン原子力発電所 2 号機)
名　称：Robinson Nuclear Project Unit-2
所在地（周辺都市からの距離）：Darlington, South Carolina(5miles NW of Hartsville, SC)
連絡先：P.O. Box 790, SC Highways 151 & 23 Hartsville, South Carolina 29550
Tel.　：(803)383-4524
Fax.　：(803)383-1319
Telex：——
所有者：Carolina Power & Light Company
住　所：前　　掲 (Brunswick参照)

HOPE CREEK-1
(ホープクリーク原子力発電所 1 号機)
名　称：Hope Creek Generating Station
所在地（周辺都市からの距離）：Salem, New Jersey(18miles SE of Wilmington,DE)
連絡先：P.O. Box 236, Hancocks Bridge, New Jersey 08038
Tel.　：(609)939-3463
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Public Service Electric & Gas Company 95% (AEC 5%)
住　所：P.O. Box 236, Hancocks Bridge,

MILLSTONE-1,-2,-3
(ミルストン原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Millstone Nuclear Power Station Unit 1,2,3
所在地：Waterford, Connecticut(4miles SW of New London, CT)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Waterford, Connecticut 06385
Tel.　：203-447-1791
Fax.　：——
Telex　：——
運転者：Northeast Utilities Service Company
住　所：P.O. Box 270, Hartford, Connecticut 06141-0270
Tel.　：(203)666-6911
Fax.　：——
Telex：9-9370

MONTICELLO
(モンティセロ原子力発電所)
名　称：Monticello Nuclear Plant
所在地：Monticello, Minnesota(40miles NW of Minneapolis, MI)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O.Box 600 Monticello, Minnesota 55362
Tel.　：612-295-0111
Fax.　：612-295-1107
Telex　：——
所有者：Northern States Power Company
住　所：414 Nicollet Mall Minneapolis, Minnesota 55401
Tel.　：612-330-5500
Fax.　：612-330-2900
Telex：910-576-0928

N REACTOR
(エヌ・リアクター原子力発電所)
名　称：Hanford's N Reactor
所在地：Hanford, Washington(NW of Richland, WA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：U.S. DOE Hanford Site, Richland, Washington
Tel.　：(509)376-7411
Fax.　：——
Telex　：——
運転者：UNC Nuclear Industries, Inc.
住　所：P.O. Box 490, Richland, Washington 99352
Tel.　：(509)376-8905
Fax.　：——
Telex　：——

NINE MILE POINT-1,-2
(ナインマイルポイント原子力発電所 1,2号機)
名　称：Nine Mile Point Nuclear Power Plant-1,-2
所在地：Oswego, New York(8miles NE of Oswego, NY)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Lake Road, P.O. Box 32, Lycoming, New York 13093
Tel.　：(315)343-2110
所有者：Niagara Mohawk Power Corporation (NMPC)(1号機；NMPC 100%, 2号機；NMPC 41%, LILCO 18%, NYSEGC 18%, RGEC 14%, CHGEC 9%)
住　所：300 Erie Boulevard, West Syracuse, New York 13202
Tel.　：(315)474-1511
Fax.　：——
Telex：710-541-0484

NORTH ANNA-1,-2
(ノースアナ原子力発電所 1,2号機)
名　称：North Anna Power Station-1,-2
所在地：Louisa, Virginia(40miles NW of Richmond, VA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 402, Mineral, Virginia 23117
Tel.　：(703)894-5151
Fax.　：——
Telex　：——
所有者：Virginia Power 88.4% (ODEC 11.6%)
住　所：P.O. Box 26666, Richmond, Virginia 23261
Tel.　：804-771-3000
Fax.　：——
Telex：910-250-0332

OCONEE-1,-2,-3
(オコニー原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Oconee Nuclear Station-1,-2,-3
所在地：Oconee, South Carolina(30miles W of Greenville, SC)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 1439, Seneca, South Carolina 29679
Tel.　：(704)373-5987
Fax.　：——
Telex　：——
所有者：Duke Power Company
住　所：前　　掲 (Catawba参照)

OYSTER CREEK
(オイスタークリーク原子力発電所)
名　称：Oyster Creek Nuclear Generating Station
所在地：Ocean, New Jerse(9miles S of Toms River, NJ)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 388, Forked River, New Jersey 08731
Tel.　：609-971-4000
Fax.　：——
Telex　：——
運転者：GPU Nuclear Corporation
住　所：1 Upper Pond Road Parsippany NJ 07054
Tel.　：201-316-7000
Fax.　：——
Telex：84-2386

PALISADES
(パリセード原子力発電所)
名　称：Palisades Nuclear Plant
所在地：Vanburen, Michigan(5miles S of South Haven, MI)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Route 2 Box 154, Covert, Michigan 49043
Tel.　：(616)764-8913
所有者：Consumers Power Company
住　所：前　　掲 (Big Rock Point参照)

PALO VERDE-1,-2,-3
(パロベルデ原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：Palo Verde Nuclear Generating Station-1,-2,-3
所在地：Wintersburg, Arizona (55miles W of Phoenix, Az)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 52034 Phoenix, Az 85072
Tel.　：(602)393-5000
Fax.　：(602)932-1695
Telex　：——
所有者：Arizona Nuclear Power Project (APS 29.1%, SRP 17.5%, EPE 15.8%, PSCNM 10.2%, SCE 15.8%, SCPPA 5.9%, LADWP 5.7%)
住　所：P.O. Box 52034, Phoenix, Arizona 85072-2034
Tel.　：(602)393-5000
Fax.　：(602)932-1695
Telex　：——

PEACH BOTTOM-2,-3
(ピーチボトム原子力発電所 2,3号機)
名　称：Peach Bottom Atomic Power Sta-

New Jersey 08038
Tel. ：(609)339-3373
Fax. ：1-609-339-3160
Telex ： ——

INDIAN POINT-2
(インディアンポイント原子力発電所2号機)
名 称：Indian Point Unit No. 2
所在地：Westchester, New York(25miles N of New York City, NY)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Broadway & Bleakley Avenue, Buchnan, New York 10511
Tel. ：(914)526-5128
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Consolidated Edison Company of New York, Inc.
住 所：4 Irving Place, New York, N.Y. 10003
Tel. ：(212)460-4600, (212)460-2386
Fax. ： ——
Telex ：12-7339

INDIAN POINT-3
(インディアンポイント原子力発電所3号機)
名 称：Indian Point 3 Nuclear Power Plant
所在地：Westchester, New York(25miles N of New York City, NY)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. BOX 215 Buchanan, New York 10511
Tel. ：(914)736-8000
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：New York Power Authority
住 所：123 Main Street, White Plains, New York 10601
Tel. ：(914)681-6200
Fax. ： ——
Telex ：(914)681-6541

JAMES A. FITZPATRICK
(ジェームズ・A・フィッツパトリック原子力発電所)
名 称：James A. FitzPatrick Nuclear Power Plant
所在地：Scriba, New York(8miles NE of Scriba, NY)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O.BOX 41, Lycoming, New York 13093
Tel. ：(315)342-3840
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：New York Power Authority
住 所：前 掲 (Indian Point-3参照)

JOSEPH M. FARLEY-1,-2
(ジョセフ・M・ファーリー原子力発電所)
名 称：Joseph M. Farley Nuclear Plant-1,-2
所在地：Houston, Alabama(28miles SE of Dothan, AL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：U.S. Highway 95, South Columbia, Alabama 36319
Tel. ：(205)899-5156, (205)899-5108
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Alabama Power Company
住 所：600N.18th St., Birmingham, Alabama 35203
Tel. ：(205)250-1000
Fax. ： ——
Telex ：810-733-4435

KEWAUNEE-1
(キウォーニ原子力発電所1号機)
名 称：Kewaunee Nuclear Power Plant
所在地：Kewaunee, Wisconsin(27miles E of Green Bay, WI)
(周辺都市からの距離)
連絡先：RT.1 P.O. Box 48, Kewaunee, Wisconsin, 54216-9510
Tel. ：414-388-2560
Fax. ：414-338-2560 ext. 2229
Telex ： ——
所有者：Wisconsin Public Service Corporation 41.2% (WPL 41%, MGE 17.8%)
住 所：P.O. Box 19002, Green Bay 600 North Adams, Wisconsin 54307-9002
Tel. ：414-433-1598
Fax. ：414-433-5544
Telex ：5/0/0/2698

LACROSSE
(ラクロス原子力発電所)
名 称：La Crosse Boiling Water Reactor
所在地：Wisconsin
(周辺都市からの距離)
連絡先：Genoa, Vernon County, Wisconsin 54632
Tel. ：608/689-2331
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Dairyland Power Cooperative
住 所：P.O. Box 817, 2615 East Avenue, South La Crosse, Wisconsin 54602-0817
Tel. ：(608)788-4000
Fax. ： ——
Telex ：910-287-2571

LASALLE-1,-2
(ラサール原子力発電所1,2号機)
名 称：LaSalle County Station-1,-2
所在地：LaSalle, Illinois(11miles SE of Ottawa, ILL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Rural Route No. 1-Box 220, Marseilles, Illinois 61341
Tel. ：(815)357-6761, 312/294-4321
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Commonwealth Edison Company
住 所：前 掲 (Braidwood参照)

LIMERICK-1,-2
(リメリック原子力発電所1,2号機)
名 称：Limerick Generating Station-1,-2
所在地：Montgomery, Pennsylvania(21miles NW of Philadelphia, PA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box A, Pottstown Pennsylvania 19464
Tel. ：215-327-1200
Fax. ：215-495-7277
Telex ： ——
所有者：Philadelphia Electric Company
住 所：P.O.Box 8699, 2301 Market Street, Philadelphia, Pennsylvania 19101
Tel. ：215-841-4000
Fax. ：215-841-4188
Telex ：83-1605

MAINE YANKEE
(メーンヤンキー原子力発電所)
名 称：Maine Yankee Atomic Power Plant
所在地：Lincoln, Maine(10miles N of Bath, ME)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 408, RFD2, Wiscasset, Maine 04578
Tel. ：(207)882-6321 Ext. 177
Fax. ： ——
Telex ： ——
所有者：Maine Yankee Atomic Power Company
住 所：Edison Drive Augusta, Maine 04336
Tel. ：(207)622-4868 (207)622-5163
Fax. ： ——
Telex ： ——

tion-2,-3
所在地(周辺都市からの距離)：Peach Bottom Township York County, Pennsylvania(19miles S of Lancaster, PA)
連絡先：RD 1 Delta, Pennsylvania 17314
Tel. ：717-456-7014
Fax. ：717-456-4573
Telex：717-456-4232
所有者：Philadelphia Electric Company 42.5%（PSEG 42.5%, AEC 7.5%, DPL 7.5%）
住 所：前 掲（Limerick参照）

PERRY-1,-2
（ペリー原子力発電所 1,2号機）
名 称：Perry Nuclear Power Plant-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Lake County, Ohio(7miles NE of Painesville, OH)
連絡先：10 Center Road, Perry, Ohio 44081
Tel. ：(216)259-3737
Fax. ：——
Telex：(216)259-3554
運転者：Cleveland Electric Illuminating Company
住 所：P.O. Box 5000, Cleveland, Ohio 44101
Tel. ：(216)622-9800
Fax. ：——
Telex：810-421-8531,650/276-8045

PILGRIM-1
（ピルグリム原子力発電所 1号機）
名 称：Pilgrim Nuclear Power Station-1
所在地(周辺都市からの距離)：Praymouth, Massachusetts(4miles SE of Playmouth, MA)
連絡先：RFD 1-Rocky Hill Road, Prymouth, Massachusetts 02360
Tel. ：(617)746-7900
Fax. ：——
Telex：——
所有者：Boston Edison Company
住 所：800 Boylston Street, Boston, Massachusetts 02199
Tel. ：(617)424-2000
Fax. ：——
Telex：710-321-6507

POINT BEACH-1,-2
（ポイントビーチ原子力発電所 1,2号機）
名 称：Point Beach Nuclear Plant-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Manitowoc, Wisconsin(15miles N of Manitowoc, WI)
連絡先：6610 Nuclear Road Two Rivers, Wisconsin 54241
Tel. ：(414)755-2321
所有者：Wisconsin Electric Power Company
住 所：231 West Michigan Street, Milwaukee, Wisconsin 53201
Tel. ：(414)221-2896,-2345
Fax. ：(414)221-2010
Telex：910-262-1137

PRAIRIE ISLAND-1,-2
（プレーリー・アイランド原子力発電所 1,2号機）
名 称：Prairie Island Nuclear Plant Unit -1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Welch, Minnesota(60miles SE of Minneapolis, MN)
連絡先：1717 Wakonade Dr. E (Rt.2), Welch, Minnesota 55089
Tel. ：612-388-1121
Fax. ：612-330-5743
Telex：——
所有者：Northern States Power Company
住 所：前 掲（Monticello参照）

QUAD CITIES-1,-2
（クアドシティーズ原子力発電所 1,2号機）
名 称：Quad Cities Station-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Rock Island, Illinois(20miles NE of Moline, IL)
連絡先：Box 216 Cordova, Illinois 61242
Tel. ：(309)654-2241
Fax. ：——
Telex：——
所有者：Commonwealth Edison Company 75%（IIGE 25%）
住 所：前 掲（Braidwood参照）

RANCHO SECO-1
（ランチョセコ原子力発電所 1号機）
名 称：Rancho Seco Nuclear Generation Station
所在地(周辺都市からの距離)：Sacramento, California(25miles SE of Sacramento, CA)
連絡先：14440 Twin Cities Rd. Herald, Calif. 95638-9799
Tel. ：209/333-2935
Fax. ：——
Telex：——
所有者：Sacramento Municipal Utility District (SMUD)
住 所：6201 S Street, P.O. Box 15830, Sacramento, California 52-1830
Tel. ：916-452-3211
Fax. ：916-732-6185
Telex：——

RIVER BEND-1
（リバーベンド原子力発電所 1号機）
名 称：River Bend Station-1
所在地(周辺都市からの距離)：West Feliciana, Louisiana(24miles NNW of Baton Rouge, LA)
連絡先：St. Francisville, Louisiana 70775
Tel. ：(504)635-3237
Fax. ：——
Telex：(504)381-9189
所有者：Gulf States Utilities Company 70%（CEPC 30%）
住 所：350 Pine Street, P.O. Box 2951, Beaumont, Texas 77704
Tel. ：(409)838-6631
Fax. ：——
Telex：(409)839-3077

ROBERT E. GINNA
（ロバート・E・ギネイ原子力発電所）
名 称：Robert E. Ginna Nuclear Power Plant
所在地(周辺都市からの距離)：Ontario Wayne, New York(on the south shore of Lake Ontario, 25miles E of Rochester, NY)
連絡先：1503 Lake Road, Ontario, New York 14519
Tel. ：315-524-4446
Fax. ：——
Telex：——
所有者：Rochester Gas and Electric Corporation
住 所：89 East Avenue Rochester, New York 14649
Tel. ：716-546-2700
Fax. ：——
Telex：510-253-8136

SALEM-1,-2
（セーレム原子力発電所 1,2号機）
名 称：Salem Generating Station-1,-2
所在地(周辺都市からの距離)：Salem, New Jersey(18miles SE of Wilmington, DE)
連絡先：P.O. Box 236 Hancocks Bridge, New Jersey 08038
Tel. ：(609)339-3463
Fax. ：(609)935-2058
Telex：——

所有者：Public Service Electric & Gas Company (PSEG) 42.6% (PE 42.6%, AEC 7.4%, DPL 7.4%)
住　所：前　　掲 (Hope Creek参照)

SAN ONOFRE-1,-2,-3
(サンオノフレ原子力発電所 1,2,3号機)
名　称：San Onofre Nuclear Generating Station
所在地：San Diego, California (5miles S of San Clemente, CA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 128, San Clemente, California 92672-0128
Tel.　：714-368-3000
Fax.　：714-492-8303
Telex：677268
所有者：Southern California Edison Company (SCE) (1号機；SCE 80%, SDGE 20%, 2,3号機；SCE 75%, SDGE 20%, RPU 1.8%, AED 3.2%)
住　所：P.O. Box 800, 2244 Walnut Grove Avenue, Rosemead, California 91770
Tel.　：(818)302-1212
Fax.　：(818)302-7893
Telex：677268

SEABROOK-1
(シーブルック原子力発電所 1号機)
名　称：Seabrook Station-1
所在地：Seabrook, New Hampshire
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 300, Seabrook, New Hampshire 03874
Tel.　：603-474-9521
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Public Service Company of New Hampshire 35.6% (UI 17.5%, EUA 12.1%, MMWE 11.6%, NEP 9.9%, CLP 4%, CEC 3.5%, MEC 2.9%, NHEC 2.2% etc)
住　所：P.O. Box 700 Seabrook, New Hampshire 03874
Tel.　：(603)474-9521
Telecopier：(603)474-9521 ext. 2073
Telex：——

SEQUOYAH-1,-2
(セコヤー原子力発電所 1,2号機)
名　称：Sequoyah Nuclear Plant-1,-2
所在地：Hamilton, Tennessee (9.5miles NE of Chattanooga,TN)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Box 2000, Soddy Daisy, Tennessee 37379
Tel.　：(615)843-8750
Fax.　：(615)843-7001
Telex：——
所有者：Tennessee Valley Authority (TVA)
住　所：前　　掲 (Bellefonte参照)

SHEARON HARRIS-1
(シアロンハリス原子力発電所 1号機)
名　称：Harris Nuclear Project-1
所在地：Wake, North Carolina (20miles SW of Raleigh, NC)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 165, State Road 1135 New Hill, North Carolina 27562
Tel.　：(919)362-8891
Fax.　：(919)362-6950
Telex：——
所有者：Carolina Power & Light Company 83.8% (NCEMPA 16.2%)
住　所：前　　掲. (Brunswick参照)

SHOREHAM
(ショーラム原子力発電所)
名　称：Shoreham Nuclear Power Station
所在地：New York (12miles NW of Riverhead, NY)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 618, North Country Road, Wading River, New York 11792
Tel.　：(516)929-8300
Fax.　：(516)929-8095
Telex：——
所有者：Long Island Lighting Company
住　所：175 East Old Country Road, Hicksville, New York 11801
Tel.　：(516)228-2890,933-4590
Fax.　：——
Telex：510-222-6889

SOUTH TEXAS PROJECT-1,-2
(サウステキサス・プロジェクト原子力発電所 1,2号機)
名　称：South Texas Project-1,-2
所在地：Matagorda, Texas (12miles SSW of Bay City, TX)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 308, Bay City, Texas 77414
Tel.　：512-972-5466
Fax.　：——
Telex：——
運転者：Houston Lighting & Power Company
住　所：P.O. Box 1700, Houston, Texas 77001
Tel.　：713-228-9211,-229-7406
Fax.　：——
Telex：910-881-1055,713/22-5016

ST. LUCIE-1,-2
(セントルーシー原子力発電所 1,2号機)
名　称：St. Lucie Power Plant-1,-2
所在地：Hutchinson Island St. Lucie County, Florida (8miles S of Ft. Pierce, FL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 128, Ft.Pierce, Florida 33454-0128
Tel.　：407/465-3550
Fax.　：——
Telex：407/465-4119
所有者：Florida Power & Light Company (1号機；FPL 100%, 2号機；FPL 85.1%, FMPA 8.8%, OUC 6.1%)
住　所：P.O. Box 029100, 9250 West Flager Street, Miami, Florida 33102
Tel.　：(305)552-3552
Fax.　：——
Telex：813-848-6898
住　所：P.O. Box 14000, 700 Universe
(原子力　Blvd, Juno Beach,
事務所)　Florida 33408
Tel.　：407/694-4248
Fax.　：407/694-4311
Telex：——

SURRY-1,-2
(サリー原子力発電所 1,2号機)
名　称：Surry Power Station-1,-2
所在地：Surry, Virginia (17miles NW of Newport News, VA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. Box 315, Surry, Virginia 23883
Tel.　：(804)357-3184
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Virginia Power
住　所：前　　掲 (North Anna参照)

SUSQUEHANNA-1,-2
(サスケハナ原子力発電所 1,7号機)
名　称：Susquehanna Steam Electric Station-1,-2.
所在地：Luzerne, Pennsylvania (7miles NE of Berwick, PA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. BOX 467 Berwick, Pennsylvania 18603
Tel.　：(717)542-2181
Fax.　：(717)542-3177

Telex : ——
所有者 : Pennsylvania Power and Light Company 90% (AE 10%)
住 所 : Two North Ninth Street, Allentown, Pennsylvania 18101-1179
Tel. : (215)770-5151
Fax. : ——
Telex : 5106513725
Fax. : 215 770-5019

THREE MILE ISLAND-1,-2
(スリーマイル・アイランド原子力発電所 1,2号機)
名 称 : Three Mile Island Nuclear Generating Station-1,-2
所在地 (周辺都市からの距離) : Dauphin, Pennsylvania (10miles SE of Harrisburg, PA)
連絡先 : P.O. Box 480, Middletown, Pennsylvania 17057
Tel. : (717)948-8000
Fax. : ——
Telex : ——
運転者 : GPU Nuclear Corporation
住 所 : 前 掲 (Oyster Creek参照)

TROJAN
(トロージャン原子力発電所)
名 称 : Trojan Nuclear Plant
所在地 (周辺都市からの距離) : Columbia, Oregon (32miles N of Portland, OR)
連絡先 : P.O. Box 439, Rainier, Oregon 97048
Tel. : (503)556-3713 or (503)556-0448
Fax. : (503)556-5405
Telex : ——
所有者 : Portland General Electric Company 67.5% (EWEB 30%, Pac. PL 2.5%)
住 所 : 121 S. W. Salmon Street, Portland, Oregon 97053
Tel. : (503)464-8000
Telecopy : (503)464-2236
Telex : ——

TURKEY POINT-3,-4
(ターキーポイント原子力発電所 3,4号機)
名 称 : Turkey Point Power Station-3,-4
所在地 (周辺都市からの距離) : Princeton, Dade County, Florida (25miles S of Miami,FL)
連絡先 : P.O. Box 029100, Miami, Florida 33102-9100
Tel. : (305)246-1300
Fax. : (305)246-6225
Telex : ——
所有者 : Florida Power & Light Company
住 所 : 前 掲 (St. Lucie参照)

VERMONT YANKEE
(バーモントヤンキー原子力発電所)
名 称 : Vermont Yankee Nuclear Power Station
所在地 (周辺都市からの距離) : Vernon Windham, Vermont (7miles S of Brattleboro, VT)
連絡先 : P.O. Box 157, Governor Hunt Road, Vernon, Vermont 05354
Tel. : (802)257-7711
Fax. : ——
Telex : ——
所有者 : Vermont Yankee Nuclear Power Corporation
住 所 : P.O. Box 169, Ferry Road, Brattleboro, Vermont 05301
Tel. : (802)257-5271
Fax. : ——
Telex : (802)254-5543

VIRGIL C. SUMMER
(バージル・C・サマー原子力発電所)
名 称 : Virgil C. Summer Nuclear Station
所在地 (周辺都市からの距離) : Fairfield, South Carolina (26miles NW of Columbia, SC)
連絡先 : P.O. Box 88, Jenkinsville, South Carolina 29065
Tel. : (803)345-5209
Fax. : ——
Telex : 3454020
所有者 : South Carolina Electric & Gas Company 67% (SCPSA 33%)
住 所 : 1426 Main Street, Columbia, South Carolina 29218
Tel. : (803)748-3000
Fax. : ——
Telex : 7483568

WATERFORD-3
(ウォーターフォード原子力発電所 3 号機)
名 称 : Waterford 3 Steam Electric Station
所在地 (周辺都市からの距離) : St. Charles, Louisiana (20miles W of New Orleans, LA)
連絡先 : P.O. Box B, Killona, Louisiana 70066
Tel. : (504)464-3262
Fax. : ——
Telex : (504)464-3344
所有者 : Louisiana Power & Light Company
住 所 : P.O. Box 60340, New Orleans, Louisiana 70160
Tel. : (504)595-3100
Fax. : ——
Telex : (504)595-2400

WATTS BAR-1,-2
(ワッツバー原子力発電所 1,2号機)
名 称 : Watts Bar Nuclear Plant-1,-2
所在地 (周辺都市からの距離) : Tennessee (7miles SE of Spring City, TN)
連絡先 : P.O. Box 800, Spring City, Tennessee 37381
Tel. : 615-365-8767
Fax. : 615-365-1924
Telex : ——
所有者 : Tennessee Valley Authority (TVA)
住 所 : 前 掲 (Bellefonte参照)

WILLIAM B. MCGUIRE-1,-2
(ウィリアム・B・マクガイヤー原子力発電所 1,2号機)
名 称 : McGuire Nuclear Station-1,-2
所在地 (周辺都市からの距離) : Mecklenburg, Nouth Carolina (17miles N of Charlotte, NC)
連絡先 : Cornelius, North Carolina 28013
Tel. : (704)373-5987
Fax. : ——
Telex : ——
所有者 : Duke Power Company
住 所 : 前 掲 (Catawba参照)

WNP-1,-2
(WNP原子力発電所 1,2号機)
名 称 : Washington Public Power Supply System Nuclear Plant-1,-2
所在地 (周辺都市からの距離) : Hanford, Washington
連絡先 : U.S. DOE Hanford Site, Richland Washington 99352
Tel. : (509)372-5000
Fax. : ——
Telex : ——
所有者 : Washington Public Power Supply System (WPPSS)
住 所 : P.O. Box 968, 3000 George Washington Way, Richland, Washington 99352
Tel. : (509)372-5000
Fax. : ——
Telex : (509)372-5328

WNP-3

(WNP原子力発電所3号機)
名　称：Washington Public Power Supply System Nuclear Plant-3
所在地：Benton, Washington(12miles NW of Richland, WA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Satsop Site, Elma, Washington 98541
Tel.　：(206)482-4222
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Washington Public Power Supply System (WPPSS) 70% (Pac.PL 10%, Port.GE 10%, PSPL 5%, WWP 5%)
住　所：前　　掲 (WNP-1,-2参照)

WOLF CREEK
(ウルフクリーク原子力発電所)
名　称：Wolf Creek Generating Station
所在地：Coffey County, Kansas(3.5miles NE of Burlington, KS)
(周辺都市からの距離)
連絡先：P.O. BOX 411 Burlington, Kansas 66839
Tel.　：(316)364-8831
Fax.　：——
Telex：(316)364-4130
所有者：Kansas Gas and Electric Company 47% (KCPL 47%, KEP 6%)
住　所：P.O. Box 208, Wichita, Kansas 67201
Tel.　：316-261-6207
Fax.　：——
Telex：910-741-0001
運転者：Wolf Creek Nuclear Operating Corp.
住　所：P.O. BOX 411, Burlington KS66839
Tel.　：316-364-8831 EXT.2282
Fax.　：——
Telex：316-364-8831 EXT 2255

YANKEE ROWE
(ヤンキーロー原子力発電所)
名　称：Yankee Atomic Power Station
所在地：Franklin, Massachusetts(25miles NE of Pittsfield, MA)
(周辺都市からの距離)
連絡先：Rowe, Massachusetts 01367
Tel.　：(413)625-6140
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Yankee Atomic Electric Company
住　所：580 Main Street Bolton, MA 01740
Tel.　：508-779-6711
Telex：——

ZION-1,-2
(ザイオン原子力発電所1,2号機)
名　称：Zion Station-1,-2
所在地：Lake, Illinois(40miles N of Chicago, IL)
(周辺都市からの距離)
連絡先：101 Shiloh Boulevard, Zion, Illinois 60099
Tel.　：(312)746-2084,(312)294-4321
Fax.　：——
Telex：——
所有者：Commonwealth Edison Company
住　所：前　　掲 (Braidwood参照)

ユーゴスラビア

KRSKO
(クルスコ原子力発電所)
名　称：Krsko Nuclear Power Plant
所在地：Krsko, Slovenia
(周辺都市からの距離)
連絡先：68270 Kisko, Vibina12, Sloveni
Tel.　：38 608 21-621
Telex：Yunuelkr 35748
Fax.　：38 608 21-528
所有者：Elektrogospodarstro Slovenje
住　所：Vetrinjska2, 62000 Mariber
Tel.　：(062)25-661
Fax.　：——
Telex：YVEGS 33121

日本原子力産業会議蔵書印

世界の原子力発電開発の動向1991年次報告

—資料編：原子力発電所一覧表1991年12月31日現在—

平成4年5月6日　発行

編集発行　(社)日本原子力産業会議©

〒105 東京都港区新橋1－1－13
東新ビル
電　話　03－3508－2411（代）

発行者の許可なく，無断で転用することを禁じます。

印　刷　(株)サンヨー

